

平成25年度沖縄振興特別推進市町村交付金事業計画(変更)

平成26年3月19日

那覇市	1	嘉手納町	127
宜野湾市	19	北谷町	131
石垣市	24	北中城村	134
浦添市	33	中城村	140
名護市	40	西原町	144
糸満市	45	与那原町	146
沖縄市	55	南風原町	150
豊見城市	63	渡嘉敷村	160
うるま市	69	座間味村	163
宮古島市	77	粟国村	166
南城市	83	渡名喜村	169
国頭村	90	南大東村	171
大宜味村	94	北大東村	174
東村	96	伊平屋村	176
今帰仁村	98	伊是名村	180
本部町	104	久米島町	185
恩納村	108	八重瀬町	190
宜野座村	109	多良間村	197
金武町	112	竹富町	199
伊江村	115	与那国町	203
読谷村	116		

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	那覇市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	4,357,147	4,357,147		4,357,147

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		事業開始年	事業終了年	総事業費	交付対象事業費				交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考		
					A	B				C	負担額						G	
											交付金交付額							
											D	E	F					
									合計									
1	歴史ある那覇のまち、観光客誘客促進・受入基盤強化事業	<p>沖縄の空と海の玄関口である那覇市は、首里城をはじめとした歴史と文化あふれる観光地を市内各地に有している。</p> <p>本事業は、那覇が保有する文化財や伝統芸能などの観光資源を活用、開拓整備するとともに、様々な誘客イベントを開催するなどして、観光交流都市・那覇の実現に向けた取り組みを展開するものである。具体的には、以下の施策に取り組む。</p> <p>①観光地として多数の観光客が訪れる市域や観光施設となっている市の施設等の整備拡充を実施して、観光地としてのグレードアップを図る。(受入体制・施設整備)</p> <p>②観光都市としての景観づくり、美観形成に重点を置いた公園、道路、小広場等の整備と緑化等に取り組む。(受入体制・街整備、民間支援、景観・美化)</p> <p>③那覇ハーリーや那覇大綱挽、琉球王朝祭りなどをはじめとする歴史と伝統に根ざしたイベントの拡充と支援強化に加え、スポーツコンベンション等と関連する新たな観光誘客イベントを展開する。(イベント)</p> <p>④観光客の誘客拡大を目指して、観光情報の発信のための設備整備を行うとともに、ホームページなどのデジタル情報、ガイドブック等によるアナログ情報の双方での観光情報の発信力の拡充強化を行う。(情報発信)</p> <p>⑤観光地としてのグレードアップをはかるための実証実験、調査研究と計画づくりを行う。(実証実験、調査研究・計画、観光基本計画)</p> <p>⑥観光地として安心・安全に観光ができるよう「大気汚染情報」を提供する。</p>	イ	10	24	6	34	3	2,188,298	2,141,817	1,713,442		428,375	46,481	3	3	(2)	
1	1 観光プラザ整備事業	観光都市としての国内・国外観光客の受入機能の充実を図るため、「てんぶす那覇」に観光案内所を整備する。	イ	2	24	10	26	3	55,561	55,561	44,448		11,113		3	3	(2)	ウ
1	2 那覇港観光客利便性向上施設整備事業	観光都市としてのグレードアップを図るため、クルーズ船から旅客船ターミナルへ観光客を迎え受けるボーディングブリッジの整備を行う。	イ	2	24	8	26	3	42,000	42,000	33,600		8,400		3	3	(2)	ウ
1	3 奥武山野球場人工芝整備等イベント対応機能強化事業	スポーツコンベンションの観光地としてのグレードアップを図るため、奥武山野球場の施設整備し機能強化を行う。	イ	1	24	7	26	3	2,494	2,494	1,995		499		3	2	(1)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考						
					事業 初期	事業 終期	交付対象事業費													
							A	B	C	負担額										
										D	E				F					
年	月	年	月	年	月	年	月	沖縄県	市町村	その他	G	章	節	項	目					
1	4	那覇市伝統工芸ブランド確立事業	イ	1	25	1	34	3	31,911	31,911	25,528		6,383			3	1	(5)	ウ	
1	5	公設市場環境整備事業	イ	2	24	9	26	3	34,189	34,189	27,351		6,838			3	3	(8)	イ	10月変更(事業費変更)
1	6	プラネタリウム番組開発等事業	イ	5	24	6	29	3	20,909	20,909	16,727		4,182			3	1	(5)	ウ	10月変更(事業概要・事業費変更)
1	7	クルーズ客船ターミナル等における伝統工芸PR事業	ニ	1	25	7	26	3	25,000	25,000	20,000		5,000			3	3	(2)	ウ	
1	8	展示資料「那覇の屏風」複製製作事業	イ	1	25	4	26	3	6,857	6,857	5,485		1,372			3	1	(4)	ア	
1	9	「昭和のなは」復元模型製作事業	イ	1	25	4	26	3	16,950	16,950	13,560		3,390			3	1	(4)	ア	
1	10	観光案内所外国人対応スタッフ配置事業	イ	10	25	4	34	3	22,355	20,119	16,095		4,024	2,236		3	3	(2)	ウ	
1	11	那覇市旧跡・歴史的地名標示事業	イ	2	24	6	26	3	7,501	7,501	6,000		1,501			3	1	(4)	ア	
1	12	バス停上屋整備事業	イ	3	24	10	27	3	91,698	91,698	73,358		18,340			3	1	(7)	ウ	
1	13	交流オアシス整備事業	イ	4	24	11	28	3	82,500	82,500	66,000		16,500			3	3	(2)	ウ	
1	14	観光散歩道ネットワークづくり事業	イ	2	25	6	27	3	10,000	10,000	8,000		2,000			3	3	(2)	ウ	
1	15	歴史散歩道整備事業	イ	4	24	9	28	3	249,607	249,607	199,685		49,922			3	3	(2)	ウ	
1	16	亜熱帯庭園都市の道路美化事業	イ	10	24	9	34	3	131,500	131,500	105,200		26,300			3	3	(2)	ウ	12月変更(事業費変更)
1	17	亜熱帯庭園都市の公園美化事業	イ	10	24	8	34	3	221,097	221,097	176,877		44,220			3	3	(2)	ウ	10月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考							
					開始期	終了期	交付対象事業費			負担額											
					年	月	年	月	A	B	C				沖縄県	市町村	その他	G			
															D	E	F				
1	18	市花木等普及推進事業（公共空間への植樹）	イ	10	24	10	34	3	20,000	20,000	16,000			4,000			3	1	(6)	イ	
1	19	ベランダ緑化推進事業	イ	10	24	9	34	3	1,500	1,500	1,200			300			3	1	(6)	イ	
1	20	花いっぱい運動推進事業	イ	10	24	6	34	3	3,500	3,500	2,800			700			3	1	(6)	イ	
1	21	緑の診断・生育事業（公共空間）	イ	10	24	10	34	3	2,000	2,000	1,600			400			3	1	(6)	イ	
1	22	桜の名所づくり事業	イ	4	24	10	28	3	12,000	12,000	9,600			2,400			3	1	(6)	イ	
1	23	デイゴ・リュウキュウマツ害虫対策事業	イ	2	24	11	26	3	10,000	10,000	8,000			2,000			3	1	(6)	イ	
1	24	那覇爬龍船競漕振興事業	イ	10	24	8	34	3	10,737	8,767	7,013			1,754	1,970		3	1	(4)	エ	
1	25	那覇大綱挽振興事業	イ	10	24	8	34	3	29,888	18,800	15,040			3,760	11,088		3	1	(4)	エ	
1	26	琉球王朝祭り首里振興事業	イ	10	24	7	34	3	12,909	5,915	4,732			1,183	6,994		3	1	(4)	エ	
1	27	首里城祭「琉球王朝絵巻行列」支援事業	イ	10	25	10	34	3	12,000	4,000	3,200			800	8,000		3	1	(4)	エ	
1	28	プロ野球キャンプ等支援事業	イ	10	24	7	34	3	151,763	151,763	121,410			30,353			3	2	(1)	イ	12月変更(事業費変更)
1	29	NAHAマラソンランナーリピーター促進事業	イ	1	24	10	26	3	3,073	3,073	2,458			615			5	3	(3)	イ	
1	30	プロ野球キャンプにぎわい創出事業	イ	10	24	10	34	3	21,792	21,792	17,433			4,359			3	2	(1)	イ	10月変更(事業費変更)
1	31	国際通りとマチグワーのにぎわい事業	イ	10	24	7	34	3	45,859	45,859	36,687			9,172			3	3	(8)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考								
					事業	事業	交付対象事業費			交付対象外経費											
					始期	終期	A	B	C		負担額										
					年 月	年 月					沖縄県			市町村	その他						
年	月	年	月				D	E	F	G											
1-32	国際通りトランジットマイル推進事業	本市産業の振興発展を図るため、国際通りで実施しているトランジットモールの実施主体である国際通り商店街振興組合連合会に対して事業支援を行う。	イ	10	24	7	34	3	3,000	2,000	1,600			400		1,000	3	3	(8)	イ	
1-33	中心商店街活性化支援事業	本市産業の振興発展と観光拠点としての発展を図るため、国際通り等中心商店街の振興組合等が行う活性化のための研修事業やイベント等の支援を行う。	イ	10	24	8	34	3	4,000	3,000	2,400			600		1,000	3	3	(8)	イ	
1-34	万人エイサー踊り隊推進事業	伝統と文化に根差した観光誘客イベントとして、国際通りにて開催される「万人エイサー踊り隊」事業を推進する。	イ	1	24	8	34	3	3,145	1,320	1,056			264		1,825	3	1	(4)	ウ	
1-35	那覇まちまーい推進事業	観光地としての魅力アップを図るため、那覇市観光協会が着地型観光メニューとして実施している「那覇まちまーい」事業を推進する。	イ	10	24	8	34	3	38,108	31,608	25,286			6,322		6,500	3	1	(4)	エ	
1-36	「JAZZ Night in 那覇」事業	観光都市として来客者の満足度を高めるため、沖縄独特の「沖縄ジャズ」の魅力に満ちた「JAZZ Night in 那覇」イベントを実施する。	イ	1	24	9	26	3	20,575	20,575	16,460			4,115			3	1	(5)	7	
1-37	歴史博物館企画展事業	那覇市歴史博物館を観光施設としてグレードアップさせるとともに、観光集客につなげられるよう歴史文化に関する企画展を開催する。	イ	10	24	6	34	3	4,483	4,483	3,586			897			3	1	(4)	エ	
1-38	観光イベント安全確保事業	伝統に根ざしたイベントの支援強化と、観光客の安全確保等を行うため、「那覇大綱挽まつり」「琉球王朝祭り首里」「N A H A マラソン」における雑踏警備を専門会社に委託する。	イ	10	24	9	34	3	3,707	3,707	2,965			742			3	3	(2)	ウ	
1-39	牧志駅前交通広場等にぎわい事業	さいおんスクエア周辺及び国際通り商店街への集客を目的に、毎週末イベントを実施する。	イ	1	25	4	26	3	27,225	27,225	21,780			5,445			3	3	(8)	イ	
1-40	国際通りを中心とした那覇市ICT利活用モデル事業「Wifi化計画」	国際観光都市としてグレードアップを図るため、国際通り等に無料公衆無線LAN環境を構築し、まち歩き観光等の情報発信を促進するモデル事業を実施する。	イ	10	24	11	27	3	29,967	29,967	23,973			5,994			3	3	(2)	ウ	
1-41	国際通り情報発信大型ビジョン活用事業	国際観光都市としてグレードアップを図るため、国際通りを中心とした観光客がよく訪れる地域に、大型ビジョンを設置して、地域情報や地域イベント等の映像・音声情報を発信する。	イ	10	24	11	34	3	30,000	30,000	24,000			6,000			3	3	(2)	ウ	
1-42	県外メディア誘致観光プロモーション事業	観光情報の発信力を強化するため、県外テレビ番組のバラエティ・観光番組・ワイドショー等で那覇市の観光地、イベント、物産等をPRする。	イ	1	24	9	34	3	9,024	9,024	7,219			1,805			3	3	(2)	イ	
1-43	観光宣伝誘致強化事業	観光情報の発信力を強化するため、観光ガイドブック、マップ等を作成するとともに、宿泊客アンケートを実施して、観光地としての改善点等を点検する。また、沖縄国際映画祭関連イベントを本市で実施する。	イ	10	24	10	34	3	22,570	22,570	18,056			4,514			3	3	(2)	イ	12月変更(事業費変更)
1-44	那覇市内観光周遊バス実証実験事業	観光都市としてのグレードアップを図るため、市内観光地やホテル等を回るバスの運行についての実証実験を行う。	イ	3	25	1	27	3	167,995	167,995	134,396			33,599			3	3	(2)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ン」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考			
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			G	振興計画該当箇所								
							A	B	C		負担額			章	節		項目		
											D		E					F	
年	月	年	月	沖繩県	市町村	その他	3	3	2	1	6	7							
1	45	景観まちづくり推進事業	イ	3	24	10	27	3	23,924	23,924	19,139								10月変更(事業概要・事業費変更)
1	48	那覇西地域まちづくり総合実施計画策定事業	イ	2	25	7	27	3	4,800	4,800	3,840								
1	49	市民体育館イベント誘致機能強化事業	イ	2	24	7	26	3	90,252	90,252	72,201								
1	50	ストリートダンスバトルin国際通り観光誘客事業	イ	3	25	1	27	3	28,000	22,380	17,904								7月変更(事業追加)
1	51	ぶんかテンプス館文化発信機能強化事業	イ	1	25	7	26	3	27,350	27,350	21,880								7月変更(事業追加)
1	52	観光資源データベース登録事業	イ	2	24	10	26	3	9,135	9,135	7,308								7月変更(事業追加)
1	53	首里金城町無電柱化推進事業	イ	7	25	7	32	3	5,000	5,000	4,000								7月変更(事業追加)
1	54	那覇・福州友好都市交流シンボルづくり事業	イ	2	25	1	26	3	130,000	130,000	104,000								7月変更(事業追加)
1	55	那覇市シティプロモーション映像制作事業	イ	1	25	10	26	3	12,165	12,165	9,732								10月変更(事業追加)
1	56	歴史散歩道関連整備事業(下水道マンホール等設置)	イ	3	25	10	28	3	41,000	41,000	32,800								10月変更(事業追加)
1	57	移動式車載大型ビジョン活用事業	イ	9	25	10	34	3	14,947	14,947	11,957								12月変更(事業費変更) 10月変更(事業追加)
1	58	市民演芸・民俗伝統芸能パレード支援事業	イ	1	25	10	26	3	1,548	1,300	1,040								10月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					始期	終期	交付対象事業費			交付対象外経費									
					年	月	年	月	A		B			C	負担額				
					年	月	年	月							D	E	F	G	
1	59	那覇市観光基本計画策定事業	イ	2	25	10	27	3	13,000	13,000	10,400		2,600					10月変更(事業追加)	
1	60	亜熱帯庭園都市の公園魅力向上・活性化事業	イ	1	25	10	26	3	7,600	7,600	6,080		1,520					10月変更(事業追加)	
1	61	亜熱帯庭園都市の公園施設強化事業	イ	2	24	9	26	3	20,538	20,538	16,430		4,108					10月変更(事業追加)	
1	62	大気汚染情報発信事業 (PM2.5測定装置設置)	イ	1	25	10	26	3	6,090	6,090	4,872		1,218					10月変更(事業追加)	
2		那覇市の水産・農業振興活性化推進事業	ハ	10	24	7	34	3	90,908	62,565	50,051		12,514		28,343				
2	1	市魚マグロ等水産物流通支援事業	ハ	10	24	10	34	3	28,914	17,904	14,323		3,581		11,010				10月変更(事業費変更)
2	2	漁船近代化機械設置推進事業	ハ	10	24	10	34	3	13,333	4,000	3,200		800		9,333				
2	3	那覇市農業振興事業	ハ	10	24	9	34	3	28,000	20,000	16,000		4,000		8,000				
2	4	地産地消推進事業	ハ	3	24	9	27	3	6,860	6,860	5,488		1,372						
2	5	ワッター野菜がジョートーサー事業	ハ	1	24	9	27	3	3,841	3,841	3,072		769						
2	6	第3次那覇市水産業振興基本計画基礎調査	ハ	1	25	10	26	3	9,960	9,960	7,968		1,992						10月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考					
					開始	終了	交付対象事業費			交付対象外経費								
					年	月	A	B	C		負担額							
					年	月					沖繩県			市町村	その他			
年	月	年	月	年	月	D	E	F	G									
3	沖縄の伝統工芸、地元産業の振興推進事業	本事業では、沖縄の伝統や立地条件等を活かした産業や商業の振興と企業誘致、そして観光と連携した産業の振興発展に取り組む。具体的には、以下に取り組む。 ①壺屋焼などの伝統産業の振興 ②加工食品を含む特産品の県外・海外に向けた販路拡大、マチグワールの観光面も含めた調査研究、県外企業誘致活動 ③首里織再現支援及び琉球漆器普及促進	=	10	24	7	34	3	151,009	132,469	105,973		26,496	18,540	3	3	(8)	
3	1 小緑クンジー復元支援事業	伝統産業の振興のため、戦災で途絶えた「小緑クンジー」を復元し、市内の観光施設等に展示することにより、本市の魅力ある観光資源の一つとなるよう支援する。	=	1	25	4	26	3	2,570	2,570	2,056		514		3	1	(5)	イ
3	2 農連市場相対売り継承調査事業	本市産業の振興発展を図るため、マチグワールの象徴である「相対売り」等の歴史的・文化的特徴を生かした商業形態継承するための調査事業へ補助を行う。	=	2	24	8	26	2	8,050	4,050	3,240		810	4,000	3	3	(8)	イ
3	3 中小企業事業者の県外・海外向け販路拡大支援事業	本市産業の振興発展を図るため、市内の中小企業事業者が新規開発した商品・サービスを県外・海外への販路拡大する取り組みに対して助成などの支援を行う。	=	10	24	8	34	3	44,790	33,790	27,032		6,758	11,000	3	3	(8)	7
3	4 市内企業活性化推進育成事業	市内中小企業の経営者層を対象に、専門家による経営ノウハウの再構築を内容とした経営者育成事業を実施、経営力の向上を図る。	=	1	25	6	26	3	7,855	7,855	6,284		1,571		3	3	(8)	7
3	5 頑張るマチグワール支援事業	中心商店街の自主的な誘客活動等を支援し、中心商店街の活性化を図る。	=	10	25	7	34	3	33,300	30,000	24,000		6,000	3,300	3	3	(8)	イ
3	6 那覇の物産展事業	本市産業の振興発展を図るため、那覇の物産展を開催する。本市の特産品の需要拡大と販路の開拓を促進するためPRして、産業の振興を行う。	=	10	24	9	34	3	2,000	2,000	1,600		400		3	3	(9)	イ
3	7 沖縄の産業まつり事業	沖縄の産業まつりで本市の特産品コーナーを確保し、本市の地場産業の販路拡大を図るとともに、那覇市長賞（最優秀賞、優秀賞、奨励賞）の受賞企業に対し、その商品のPR活動を支援する。	=	10	25	10	34	3	940	700	560		140	240	3	3	(9)	イ
3	8 企業誘致活動サポート事業	本市への企業誘致を推進するため、企業誘致専門家による調査分析並びに誘致方針の検討と各種誘致活動の展開を行う。	=	3	24	9	27	3	10,411	10,411	8,328		2,083		3	3	(3)	7 10月変更(事業費変更)
3	9 銘苅庁舎インキュベート施設整備事業	情報通信産業の振興を図るため、銘苅庁舎内にITインキュベート施設を整備し、インキュベート室の供給不足解消や卒業企業の市内立地を促進する。	ロ	1	25	6	26	3	21,389	21,389	17,111		4,278		3	3	(3)	7
3	10 「那覇市中心市街地活性化ビジョン・基本計画」策定基礎調査事業	市民参画による中心市街地商店街の活性化を図ることを目的に、これからの未来像・計画をまとめた「那覇市中心市街地活性化ビジョン・基本計画」（仮称）を策定するための基礎調査を実施する。	=	1	25	7	26	3	5,000	5,000	4,000		1,000		3	3	(8)	イ
3	12 琉球王府首里織再現支援事業	本市産業の振興発展を図るため、琉球王府時代の首里織(古典柄)の着物を再現・展示公開し、伝統的工芸品「首里織」を県内外に広く浸透させる。再現した首里織の技法を文書化し、技術の継承を図る。	=	9	25	7	34	3	5,962	5,962	4,769		1,193		3	3	(9)	7 7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ン」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考	
							交付対象事業費			負担額							
							A	B	C	D	E		F	章	節		項目
3	13 琉球漆器普及推進事業	本市産業の振興発展を図るため、琉球漆器を小学校及び市内宿泊施設で導入・使用することにより、父兄・児童・学校関係者及び宿泊客等にPRし、新たな需要の掘り起こしに努め県内外に普及を図る。	ニ	9	25 7	34 3	8,742	8,742	6,993		1,749		3	3	(9)	7	7月変更(事業追加)
4	海外と日本各地を結ぶアジアの国際物流拠点、港湾施設整備事業	本事業は、海外と日本各地を結ぶ国際物流拠点として整備発展が期待される那覇港の機能拡充に努めることにより、沖縄・那覇市の振興と発展に取り組むものである。具体的には、①現在、航路を開設している船社や物流事業者に対して、コンテナの取扱能力の増大によるサービス水準の大幅な向上のため、ガントリークレーンを整備する。②付加価値型ものづくり産業の集積などの国際物流拠点の形成を図るため那覇港総合物流センターを整備する。	ニ	6	24 7	30 3	383,250	383,250	306,600		76,650		3	3	(4)	7	
4	1 ガントリークレーン整備事業	那覇港は、沖縄県の経済社会活動を支える拠点港湾であることから、利便性の高い港湾の整備・拡充を実施し、国際物流拠点の形成に必要な港湾機能の強化を図るための事業である。	ニ	3	24 7	27 3	368,250	368,250	294,600		73,650		3	3	(4)	7	10月変更(事業費変更)
4	2 那覇港総合物流センター整備事業	本県の生活・産業物資の輸送の大部分を担う港湾物流機能を改善し、県全体の物流の効率化を図り、さらに付加価値型ものづくり産業の集積などの国際物流拠点の形成を図るため那覇港総合物流センターを整備する。	ニ	5	25 10	30 3	15,000	15,000	12,000		3,000		3	3	(4)	7	10月変更(事業追加)
5	活き活き人材育成・雇用促進事業	本事業は、沖縄の厳しい雇用状況(高い失業率)に鑑みて、市民の就業支援と本県でニーズの多い業界、分野等で求められている人材育成を支援するための取り組みを多角的に行い、雇用面から沖縄の振興に取り組むものである。 具体的には、以下の施策に取り組む。 ①就職に向けた相談体制の拡充(雇用促進) ②就職に向けた講座受講による資格取得、人材育成 ③女性の就労支援、女性起業家の育成を目標とした講座を実施	ハ	10	24 7	34 3	44,546	44,546	35,636		8,910		3	3	(10)		
5	1 なはし就職なんでも相談センター運営事業	市民の就業支援を行うため、民間人材サービス会社のノウハウを最大限に活用した就職相談の実施、各種就職支援セミナーの開催、求人情報の提供等を行う。	ホ	10	24 7	34 3	11,704	11,704	9,363		2,341		3	3	(10)	7	
5	2 訪問介護員(ホームヘルパー)養成事業	市民の就業支援と本県でニーズの多い訪問介護のための人材育成を支援するため、生活保護受給者や失業者等を対象に、介護職員初任者研修の受講を促す。	ハ	10	24 9	26 3	31,989	31,989	25,591		6,398		3	3	(10)	7	
5	3 マチグワーいなく起業塾事業	ひとり親世帯や子育て中の女性、起業を考えている女性を対象に就業意欲を高め、女性の就労支援、女性起業家の育成を目標とした講座を実施する。	ホ	1	25 10	26 3	853	853	682		171		3	3	(10)	7	10月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考		
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			G	章		節	項目				
							A	B	C						負担額			
					年	月									年		月	D
6	なはが好き！子どもの笑顔が輝く教育のまち推進事業	本事業では、低迷する学力や低所得、離島県としての過大負担などの課題へ対応しつつ、自然を愛し伝統文化を大切にすることを育て、将来の沖縄の振興発展に資する、希望と夢にあふれる人材を育むため、以下の施策に取り組む。 ①将来の沖縄振興に資する人材育成をめざして、学力の向上に取り組む。(学力向上) ②将来の沖縄振興を念頭に、語学力や国際感覚の涵養等に取り組む。(外国語力) ③教育の振興のため、特別な支援が必要な子どもたちに対する支援策の拡充に取り組む。(特別支援) ④将来の沖縄振興に資する人材の健全育成のため、相談や支援策の拡充に取り組む。(健全育成) ⑤将来の沖縄を代表する人材育成のため、スポーツや文化活動に対する施策の拡充と展開に取り組む。(スポーツ・文化) ⑥沖縄の様々な特殊事情により対応できなかった施設の整備、改修等に取り組む。(施設整備)	チ	10	24	6	34	3	1,231,206	1,214,721	971,768		242,953	16,485	3	5	(3)	
6	1 基礎学力向上のための学習支援事業	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、市内小学校に退職教員等を活用したチーム・ティーチング形式での小3算数を中心とした学力向上支援を行う。	チ	10	24	8	34	3	38,042	38,042	30,433		7,609		3	5	(3)	7
6	2 小学校英語指導員配置事業	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、英語指導員を各校に配置し、長期的な英語指導を通じたコミュニケーション能力の育成と国際感覚の涵養を図る。	チ	10	24	8	34	3	85,440	85,440	68,352		17,088		3	5	(4)	7
6	3 中学校英語指導員配置事業	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、市内中学校に英語指導員を派遣し、長期的な英語指導を通じたコミュニケーション能力の育成と国際感覚の涵養を図る。	チ	10	24	8	34	3	27,076	27,076	21,660		5,416		3	5	(4)	7
6	4 特別支援教育充実事業（小・中学校）	教育の振興を図るため、特別に支援を要する児童生徒に対し、特別支援員を各学校へ派遣し、臨床心理士や認定就学巡回指導員と連携した支援体制の充実を図る。	チ	10	24	12	34	3	125,010	125,010	100,008		25,002		3	5	(3)	7
6	5 特別支援教育充実事業（幼稚園）	教育の振興を図るため、特別に支援を要する児童生徒に対し、特別支援員を各幼稚園へ派遣し、臨床心理士や認定就学巡回指導員と連携した支援体制の充実を図る。	チ	10	24	12	34	3	63,279	63,279	50,623		12,656		3	5	(3)	7
6	6 特別支援教育充実事業（幼稚園預かり保育）	教育の振興を図るため、特別に支援を要する児童生徒に対し、教育課程に係る時間の終了後に行う午後の教育時間に対応した特別支援員を各幼稚園へ派遣する。	チ	10	24	12	34	3	20,050	20,050	16,040		4,010		3	5	(3)	7
6	7 預かり保育推進事業（ソフト交付金）	教育課程に係る教育時間の終了後に行う午後の預かり保育へとつなげる教育活動で、各幼稚園の預かり保育指導員1名を臨時職員として午前中から配置することで、きめ細かに安心安全な保育を実施する。	ヌ	9	25	4	34	3	27,256	27,256	21,804		5,452		3	2	(2)	7
6	8 学習支援事業	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、不登校等や巡回指導時に支援が必要と判断した児童生徒を対象に、臨時教諭による学習支援を行い、高校進学率の向上に取り組む。	チ	10	24	8	34	3	9,643	9,643	7,714		1,929		3	5	(3)	7
6	9 学習ボランティア支援事業	将来の沖縄振興に資する人材の健全育成と教育の振興・学力向上のため、退職教員等を活用した学習ボランティアによる学習支援の取り組みを行う。	チ	10	24	8	34	3	1,530	1,530	1,224		306		3	5	(3)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ン」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考						
					事業	事業	交付対象事業費			G										
					初期	終期	A	B	C		負担額									
					年	月					年				月	沖縄県	市町村	その他		
6	10	学校サポートチーム支援員活用事業	チ	10	24	8	34	3	10,755	10,755	8,604		2,151			3	5	(1)	7	
6	11	教育相談支援事業	チ	10	24	8	34	3	36,247	36,247	28,997		7,250			3	5	(3)	イ	
6	12	メンタルヘルスカウンセリング事業	チ	10	24	8	34	3	26,265	26,265	21,012		5,253			3	5	(3)	イ	
6	13	青少年旗頭事業	チ	10	24	6	34	3	3,713	3,713	2,970		743			3	5	(1)	7	
6	14	那覇市児童生徒県外交流事業	チ	10	24	9	34	3	4,740	4,740	3,792		948			3	5	(2)	7	
6	15	街頭指導事業	チ	10	24	8	34	3	20,041	20,041	16,032		4,009			3	5	(1)	7	
6	16	生徒サポーター派遣事業	チ	10	24	8	34	3	17,185	17,185	13,748		3,437			3	5	(3)	イ	
6	17	スポーツ広場整備事業	チ	2	24	5	26	3	11,840	11,840	9,472		2,368			3	2	(1)	イ	
6	18	児童のスポーツ県外派遣補助金	チ	10	24	9	34	3	14,100	7,050	5,640		1,410	7,050		3	5	(4)	イ	12月変更(事業費変更)
6	19	児童・生徒の県外派遣旅費補助金(大会派遣)	チ	10	24	9	34	3	18,870	9,435	7,548		1,887	9,435		3	5	(4)	イ	
6	20	離島等自然体験学習事業 自然教室	チ	10	24	6	34	3	12,147	12,147	9,717		2,430			3	5	(3)	イ	
6	21	幼稚園冷房機設置事業	チ	3	24	8	27	3	28,472	28,472	22,777		5,695			3	2	(2)	イ	
6	22	小学校施設環境整備事業(冷房設置)	チ	5	24	7	29	3	86,070	86,070	68,856		17,214			3	5	(3)	ウ	
6	23	中学校施設環境整備事業(冷房設置)	チ	5	24	7	29	3	22,600	22,600	18,080		4,520			3	5	(3)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考		
					事業	事業		A	B	C	負担額						
					初期	終期					沖縄県	市町村				その他	
					年 月	年 月											D
G	章 節 項 目																
6-24	幼稚園施設老朽化抑制事業（塩害防止・長寿命化）	塩害による学校校舎等の劣化問題に対応するため、園舎外壁面の塩害防止・長寿命化のための塗装対応を行う。	チ	3	24	9	27	3	55,085	55,085	44,068		11,017				10月変更（事業費変更）
6-25	小学校施設老朽化抑制事業（塩害防止・長寿命化）	塩害による学校校舎等の劣化問題に対応するため、小学校校舎外壁面の塩害防止・長寿命化のための塗装対応を行う。	チ	10	24	7	34	3	153,610	153,610	122,888		30,722				
6-26	中学校施設老朽化抑制事業（塩害防止・長寿命化）	塩害による学校校舎等の劣化問題に対応するため、中学校校舎外壁面の塩害防止・長寿命化のための塗装対応を行う。	チ	10	24	7	34	3	50,000	50,000	40,000		10,000				
6-27	校舎等剥離補修業務事業（小学校）	塩害による学校校舎等の劣化に基因する剥離に対応するため、塩分規制以前の老朽化小学校校舎の剥落防止、腐食防止並びに断面欠損部の修復を含めた剥離補修を行う。	チ	2	24	6	26	3	55,933	55,933	44,746		11,187				
6-28	校舎等剥離補修業務事業（中学校）	塩害による学校校舎等の劣化に基因する剥離に対応するため、塩分規制以前の老朽化中学校校舎の剥落防止、腐食防止並びに断面欠損部の修復を含めた剥離補修を行う。	チ	2	24	6	26	3	19,277	19,277	15,421		3,856				
6-29	老朽化校舎解体工事事業（神原小学校）	塩分規制以前の海砂使用による学校校舎等の劣化に対応するため、神原小学校の老朽化校舎を解体撤去し、児童の安心・安全の確保を図る。	チ	1	25	6	26	3	73,411	73,411	58,728		14,683				
6-30	老朽化校舎解体工事事業（高良小学校）	塩分規制以前の海砂使用による学校校舎等の劣化に対応するため、高良小学校の老朽化校舎を解体撤去し、児童の安心・安全の確保を図る。	チ	1	25	6	26	3	71,086	71,086	56,868		14,218				
6-31	幼稚園熱中症対策事業（ミスト発生機設置）	気温の高い期間が長期にわたる沖縄の亜熱帯気候に対応するため、屋外活動の熱中症対策としてミスト発生機を設置し、より良い教育環境を確保する。	チ	1	25	10	26	3	8,485	8,485	6,788		1,697				10月変更（事業追加）
6-32	教育の情報化推進タブレット端末導入事業	電子黒板配置に合わせて、小学校及び中学校にタブレット端末を導入し、児童生徒の学習意欲、コミュニケーション能力の向上と協働学習による学力向上を図る。	チ	9	25	10	34	3	29,950	29,950	23,960		5,990				10月変更（事業追加）
6-33	学力向上に向けた調査研究事業	学力調査を小学校で実施し、調査結果の分析を基にした基礎資料を得て、教師や児童生徒の学習への取組の強化を図り、指導法や学習効果を高めるため調査研究を実施する。	チ	9	25	10	34	3	3,998	3,998	3,198		800				10月変更（事業追加）
7	伝統文化と新たな文化創造の発信都市へ！文化のまち推進事業	本事業では、沖縄の伝統文化の継承発展とそこから生まれる新たな文化発信の息吹を沖縄の振興発展に繋げていくため、以下の施策に取り組む。 ①沖縄振興に資する伝統文化の継承発展、市民文化の発信のため、イベントや公演事業を行う。（文化発信・イベント） ②沖縄振興に資する伝統文化継承のため、啓発活動等を行う。（伝統文化継承） ③歴史的にも史料価値が高い郷土資料の整備を行う。（施設整備） ④沖縄振興に資する文化発信拠点となる施設の整備と機能強化を行う。（史跡整備） ⑤沖縄振興に資する伝統文化を継承するため、貴重な文化財等の保存整備を行う。	リ	10	24	6	34	3	183,964	183,924	147,134		36,790				

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考					
					事業 始期	事業 終期	交付対象事業費						A	B	C		負担額				
							年	月	年	月	年						月	D	E	F	G
章	節	項目																			
7	1	伝統芸能公演事業	リ	10	24	7	34	3	12,224	12,224	9,779			2,445			3	1	(4)	エ	
7	2	市民文化発信事業	リ	10	24	6	34	3	4,129	4,129	3,303			826			3	1	(4)	エ	
7	3	なは市民芸術展	リ	9	25	6	34	3	450	450	360			90			3	1	(4)	エ	
7	4	文化芸術発信事業（パレット）	リ	9	25	6	34	3	17,832	17,832	14,265			3,567			3	1	(4)	エ	10月変更(事業概要・事業費変更)
7	5	創作エイサー発信事業	リ	1	25	4	26	3	1,414	1,414	1,131			283			3	1	(4)	エ	
7	6	うちなーぐち発信事業	リ	1	25	4	26	3	4,899	4,899	3,919			980			3	1	(4)	エ	
7	7	壺屋焼物博物館企画展事業	リ	1	25	7	26	3	897	897	717			180			3	1	(4)	エ	
7	8	伝統芸能・文化の継承発展補助事業	リ	10	24	6	34	3	2,000	2,000	1,600			400			3	1	(4)	エ	
7	9	那覇市舞台芸術体験事業	リ	10	24	7	34	3	7,000	7,000	5,600			1,400			3	1	(4)	エ	
7	10	伝統文化継承種まき事業	リ	10	24	9	34	3	2,196	2,196	1,756			440			3	2	(2)	ウ	
7	11	子どもが輝くまちづくり事業	リ	10	24	8	34	3	540	500	400			100	40		3	5	(4)	イ	
7	12	郷土資料整備事業	リ	10	24	6	34	3	4,000	4,000	3,200			800			3	1	(4)	エ	
7	13	文化芸術発信拠点施設整備事業（パレット）	リ	2	24	7	26	3	51,773	51,773	41,418			10,355			3	1	(4)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考						
					開始	終了	交付対象事業費			交付対象外 経費									
					年	月	年	月	A		B			C	負担額				
					年	月	年	月							D	E	F	G	
7	14	文化芸術発信事業（市民会館）	リ	2	24	9	26	3	1,160	1,160	928		232		3	1	(4)	リ	
7	15	新文化芸術発信拠点施設整備事業	リ	7	24	7	31	3	26,880	26,880	21,504		5,376		3	1	(4)	リ	10月変更(事業概要・事業費変更)
7	16	崎山樋川修復事業	リ	2	24	6	26	3	13,818	13,818	11,054		2,764		3	1	(5)	リ	
7	17	観光資源文化財整備事業	リ	1	25	7	26	3	1,953	1,953	1,562		391		3	1	(5)	リ	7月変更(事業追加)
7	18	歴史博物館デジタルミュージアム構築事業	リ	3	25	7	28	3	16,318	16,318	13,054		3,264		3	3	(2)	リ	7月変更(事業追加)
7	19	壺屋の歴史・文化発信事業（特別展事業）	リ	3	24	7	27	3	5,692	5,692	4,553		1,139		3	1	(4)	エ	7月変更(事業追加) 10月変更(事業概要・事業費変更)
7	20	文化芸術発信拠点施設整備事業（壺屋焼物博物館サイン及び監視機器）	リ	1	25	10	26	3	3,789	3,789	3,031		758		3	1	(4)	エ	10月変更(事業追加)
7	21	国宝尚家関係資料「金簪」複製品作製事業	リ	1	26	1	26	3	5,000	5,000	4,000		1,000		3	1	(4)	リ	12月変更(事業追加)
8		ちゅい助き助き沖縄のチムグル福祉のまちづくり事業	ヌ	10	24	8	34	3	158,666	144,828	115,860		28,968		3	2	(2)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ン」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考						
					事業始期	事業終期	交付対象事業費						A	B	C		負担額			G		
							年	月	年	月	年						月	D	E		F	
																						沖縄県
8	1	認可外保育施設的环境整備事業	×	10	24	10	34	3	53,789	51,289	41,031				10,258		2,500	3	2	(2)	イ	
8	2	児童クラブ賃借料補助金	×	10	24	8	34	3	21,297	14,904	11,923				2,981		6,393	3	2	(2)	イ	
8	3	ナノホイク・保育施設情報総合サイト設置運営事業	×	4	25	7	29	3	25,266	25,266	20,212				5,054			3	2	(2)	イ	7月変更(事業追加)
8	4	ナノホイク案内人(ナビィ)設置事業(コンシェルジュ設置)	×	4	25	7	29	3	804	804	643				161			3	2	(2)	イ	7月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更)
8	5	認可外保育施設・絵本読み聞かせ実施事業	×	9	25	10	34	3	5,000	5,000	4,000				1,000			3	2	(2)	イ	10月変更(事業追加)
8	6	認可外保育施設熱中症対策支援事業	×	1	25	10	26	3	49,445	44,500	35,600				8,900		4,945	3	2	(2)	イ	10月変更(事業追加)
8	7	児童館熱中症対策事業(ミスト発生機設置)	×	1	25	10	26	3	943	943	754				189			3	2	(2)	イ	10月変更(事業追加)
8	8	保育所熱中症対策事業(ミスト発生機設置)	×	1	25	10	26	3	2,122	2,122	1,697				425			3	2	(2)	イ	10月変更(事業追加)
9		万国津梁、世界に広がるウチナーンチュネットワークの拡充事業	カ	10	25	1	34	3	2,668	2,668	2,133				535			3	4	(1)		
9	1	海外移住那覇市出身者研修受入事業	カ	10	25	1	34	3	1,326	1,326	1,060				266			3	4	(1)	7	
9	2	那覇長崎平和交流事業	ヨ	9	25	6	34	3	1,342	1,342	1,073				269			3	5	(1)	7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考					
					始期	終期	交付対象事業費			交付対象外経費								
					年	月	年	月	A		B			C	負担額			
															D	E	F	G
10	未来に羽ばたく臨港型都市再開発事業	本事業は、市内に残された米軍基地問題の解決のため、取り組む事業である。那覇軍港の跡地利用計画策定に向けた取り組みを推進することで、将来的な軍用地の返還に向けた動きを積極的に推し進め、再開発を通じた跡地利用を本市のまちづくりの観点から総合的に推進するためのものである。	ヨ	10	24	10	34	3	5,000	5,000	4,000		1,000		3	3	(13)	7
11	離島があつて那覇がある、連携共存共栄事業	本事業は、県都・那覇の持つ集客力、情報発信力等を活かして、離島の振興発展を支援するため、泊港発着の渡嘉敷、座間味、粟国、渡名喜、久米島の5つ離島へ市民観光客を誘客、あるいは本市児童生徒を交流促進のため派遣する。本市は、その反射的效果による市内観光振興等が期待され、これにより、離島との共存共栄による沖縄全体の振興発展を推進する。	タ	10	24	7	34	3	62,758	48,883	39,106		9,777		3	3	(12)	
11	1 離島連携事業	県都・那覇の持つ集客力等を活かして離島の振興発展を支援するため、泊港発着の渡嘉敷、座間味、粟国、渡名喜、久米島の5つの離島と連携事業を行い、4村1町との交流強化に取り組む。	タ	3	24	7	27	3	58,808	44,933	35,946		8,987		3	3	(12)	オ
11	2 離島体験学習支援事業	県都・那覇の持つ集客力、情報発信力等を活かして県内離島の振興発展を支援するため、市内小・中学生及び引率者を対象に、県内離島体験学習を行う際の交通費と宿泊費に対する助成を行う。	タ	10	24	7	34	3	3,950	3,950	3,160		790		3	3	(12)	オ
12	環境共生都市の構築推進事業	本事業は、沖縄の振興と発展に資するため、沖縄の豊かな自然環境保全や環境負荷の低減、資源循環型社会実現等による環境共生都市の実現を目指すためのものである。 具体的には、以下の事業である。 ①環境負荷の低減に向けた意識啓発活動。 ②沖縄の豊かな自然環境保全のため、モノレール沿線ベランダ緑化、屋上壁面緑化等を推進する事業。 ③沖縄の豊かな環境保全に取り組むための水環境整備計画策定等に取り組む。	レ	10	24	7	34	3	21,271	17,671	14,136		3,535		3	1	(3)	
12	1 モノレール沿線ベランダ緑化支援事業	沖縄の豊かな自然環境保全のため、緑のカーテンや屋上緑化のためのプランター等をモノレール沿線地域に無料配布し、亜熱帯をイメージさせる都市景観の形成に取り組む。	レ	2	24	8	25	10	3,743	3,743	2,994		749		3	1	(6)	イ
12	2 水資源有効利用推進事業	沖縄の豊かな自然環境保全のため、水資源の有効利用及び地下水の涵養に資する雨水貯留・浸透施設の設定に対して補助を行う。	レ	10	24	7	34	3	4,800	1,200	960		240		3	1	(2)	7
12	3 市内湧水水質調査業務	沖縄の豊かな自然環境保全のため、市内の井泉・湧水・井戸の現況調査を実施して、今後の水資源有効利用、豊かな都市環境保全に向けた基礎資料とする。	レ	2	24	8	26	3	7,634	7,634	6,107		1,527		3	1	(2)	7
12	4 観光振興に資する亜熱帯・島嶼地域型環境保全・創造事業	沖縄の豊かな自然環境保全のため、亜熱帯・島嶼地域の豊かで独自の自然環境を活かした環境基本計画を策定する。	レ	2	24	8	26	3	5,094	5,094	4,075		1,019		3	1	(3)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ン」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考							
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			G	章		節	項目									
							A	B	C						負担額								
					年	月									年		月	沖縄県	市町村	その他			
13	安心安全な防災都市の構築推進事業	<p>本事業は、地震や津波などの自然災害並びに米軍基地が集中するが故に想定される人為的災害等に強い安心安全なまちづくりを推進する事業である。</p> <p>具体的には、以下の事業に取り組む。</p> <p>①那覇空港、那覇港を有する市としての消防力強化のための資機材導入整備に取り組む。(空港・港湾施設対応)</p> <p>②海拔表示板の整備など、災害に備えるための意識啓発、広報活動の拡充に取り組む。(広報・意識啓発)</p> <p>③災害に備えた迅速な情報伝達施設の整備に取り組む。(情報施設整備)</p> <p>④災害等、市民の安全安心確保と救命のための機材整備に取り組む。(機材整備)</p> <p>⑤災害等、市民の安全安心確保と救命のための施設整備に取り組む。(施設整備)</p> <p>⑥大規模災害時に備えて、必要となる備蓄品の整備拡充に取り組む。(備蓄)</p>	▽	10	24	7	34	3	276,160	276,160	220,926					55,234				3	2	(4)	
13	1 救命講座普及啓発推進事業	<p>自然災害並びに米軍基地が集中するが故に想定される人為的災害等に強い安心安全なまちづくりを推進するため、応急手当講習を開催するなどして、市民の救命能力の向上と普及啓発に取り組む。</p>	▽	10	24	8	34	3	7,704	7,704	6,163								3	3	(2)	ウ	
13	2 津波避難ビル建設事業	<p>地震や津波などの自然災害に強いまちづくりを推進するため、市の海拔が低い地域に避難困難者のための津波避難ビルを建設する。</p>	▽	3	24	8	27	3	59,752	59,752	47,801								3	2	(4)	イ	
13	3 小学校防災避難施設整備事業(校舎屋上)	<p>地震や津波などの自然災害に強いまちづくりを推進するため、低地帯の小学校校舎の屋上に手摺を設置して緊急避難施設となるよう整備する。</p>	▽	3	24	7	27	3	33,610	33,610	26,888								3	2	(4)	イ	
13	4 中学校防災避難施設整備事業(校舎屋上)	<p>地震や津波などの自然災害に強いまちづくりを推進するため、低地帯の中学校校舎の屋上に手摺を設置して緊急避難施設となるよう整備する。</p>	▽	3	24	7	27	3	15,000	15,000	12,000								3	2	(4)	イ	
13	5 リアルタイム水運用システム整備事業	<p>日常生活や社会活動に大きな影響を与える災害時等の断水被害を軽減するため、漏水等の被害箇所を迅速に把握する中ブロック通信装置を設置する。</p>	▽	1	25	7	26	3	102,500	102,500	82,000								3	2	(4)	イ	7月変更(事業追加)
13	6 津波緊急一時避難施設誘導看板設置事業	<p>災害発生時に速やかな避難ができるよう、津波緊急一時避難施設への案内誘導表示を充実させ、防災体制を強化する。</p>	▽	1	25	10	26	3	1,445	1,445	1,156								3	2	(4)	イ	10月変更(事業追加)
13	7 地域(防災)案内付き掲示板設置改修補助事業	<p>自治会所有の掲示板について、住民や観光客等の安全安心・景観に資する沖縄らしいデザインの制作と、次年度の設置等に向けた現況調査等の経費を補助する。</p>	▽	2	25	10	27	3	4,369	4,369	3,495								3	2	(4)	イ	10月変更(事業追加)
13	8 那覇市コンビニAEDステーション設置事業	<p>地震や津波などの自然災害に強いまちづくりを推進するため、24時間営業のコンビニにAEDを貸与し、市民の救命能力の向上と意識啓発に取り組む。</p>	▽	10	24	11	34	3	1,964	1,964	1,571								3	3	(2)	ウ	10月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考							
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			G	章		節	項目									
							年	月	年						月		A	B	C	負担額			
					沖縄県	市町村														その他	D	E	F
13	9	防災や学力向上等に向けた情報共有支援事業	レ	1	26	1	26	3	49,163	49,163	39,330				9,833				3	2	(4)	イ	12月変更(事業追加)
13	10	災害ボランティア中央センター等整備事業	レ	2	24	11	26	3	653	653	522				131				3	3	(2)	ウ	12月変更(事業追加)
14		いい暮らしより楽しい暮らし、更なる沖縄の飛躍促進事業	ヨ	10	24	8	34	3	636,459	636,459	509,165				127,294				3	2			
14	1	地下壕対策事業	ヨ	10	24	10	34	3	30,288	30,288	24,230				6,058				3	2	(4)	イ	
14	2	戦略的交差点まちづくり推進事業	ヨ	10	24	8	34	3	13,500	13,500	10,800				2,700				3	1	(7)	ウ	
14	3	亜熱帯庭園都市形成推進調査(道路)	ヨ	10	24	8	34	3	10,000	10,000	8,000				2,000				3	2	(4)	イ	
14	4	亜熱帯庭園都市形成推進調査(市街地再生)	ヨ	1	25	6	26	3	6,000	6,000	4,800				1,200				3	2	(4)	イ	
14	5	まちづくり拠点施設整備事業	ヨ	2	24	9	26	3	485,691	485,691	388,552				97,139				3	2	(7)	7	
14	6	良好な市街地形成に向けた共同墓(納骨壇及び合葬室)整備事業	ヨ	2	24	11	26	3	69,836	69,836	55,868				13,968				3	1	(6)	7	
14	7	亜熱帯庭園都市形成推進調査事業(密集住宅市街地再生方針)	ヨ	3	24	7	27	3	6,735	6,735	5,388				1,347				3	2	(4)	イ	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ン」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考				
					開始期	終了期	交付対象事業費			交付対象外経費							
					年	月	年	月	A		B			C	負担額		
					年	月	年	月							D	E	F
14	8	アメリカ統治下議会議事録電子化事業	ヨ	2	25	10	27	3	9,474	9,474	7,579		1,895				10月変更(事業追加)
14	9	那覇市まちづくり基礎調査のための資料整備事業	ヨ	1	25	10	26	3	4,935	4,935	3,948		987				10月変更(事業追加)
15		戦災滅失沖縄関係戸籍の電算化事業	ヨ	2	24	8	26	3	145,952	145,952	116,761		29,191				
16		元気いきいき「ちゃーがんじゅー」長寿沖縄の健康づくり事業	×	3	25	10	28	3	5,571	5,571	4,456		1,115				
16	1	歯科保健予防対策モデル事業	×	3	25	10	28	3	2,148	2,148	1,718		430				10月変更(事業追加)
16	2	職場が主体的に取り組む健康づくり支援モデル事業	×	3	25	10	28	3	3,423	3,423	2,738		685				10月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	宜野湾市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	3,127,683	1,867,283	1,260,400	3,127,683

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費 B				交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考	
					年	月	年	月		交付金交付額 C	負担額								
					沖縄県			市町村			その他								
					D							E	F						
合 計									3,934,276	3,917,781	3,127,683	790,098	16,495						
1	ねたての都市(まち)PR事業	観光地としての機能向上を図り観光誘客を推進するため、プロ野球キャンプ地である市立野球場やコンベンションセンターを中心に環境整備や防災対策、イベントの開催等を行う。	イ	10	24	6	34	3	97,683	97,683	77,278		20,405		3	3	(2)		
②	はごろも祭り・カチャーシー大会運営事業	市民意識の高揚と親睦を図りつつ、地域活性化及び商工・観光振興の観点から「はごろも祭りカチャーシー大会」を支援する。	イ	10	24	6	34	3	17,053	17,053	13,642		3,411		3	3	(2)	7	
③	風景づくり推進事業	観光振興の観点から、自然と都市が調和した環境整備を図るため、景観計画を策定する。	イ	2	24	7	26	3	3,990	3,990	3,192		798		3	1	(6)	7	3月変更(事業費変更)
④	企画展開催事業	市民や観光客に宜野湾市への理解を深めてもらうため、普天間飛行場をとりまく歴史を中心に企画展を開催する。	イ	10	24	6	34	3	2,784	2,784	2,227		557		3	3	(2)	7	3月変更(事業費変更)
⑤	宜野湾市産業まつり	市の特産品のPR及び産業振興を図るため、宜野湾市産業まつりの開催を支援する。	イ	10	24	6	34	3	4,000	4,000	3,200		800		3	3	(9)	1	
⑥	文化財説明板・標識設置事業	観光振興及び文化教育に資するため、市登録・指定文化財の所在地に標識や説明板を設置するとともに、自治会事務所等に「地域文化財案内板(ふるさと案内板)」を設置する。	イ	10	24	6	34	3	974	974	779		195		3	3	(2)	ウ	3月変更(事業費変更)
⑦	ぎのわん車いすマラソン大会補助事業	本市の海浜公園及びその周辺で毎年12月に開催されるぎのわん車いすマラソン大会に対して、事業運営の補助を行う。 ぎのわん車いすマラソン大会は、これまで24回開催されているが、県内唯一の車いすマラソン大会として、毎年県内だけでなく、県外からも多くの選手が参加している。本大会の出場者から4名の選手がロンドン・パラリンピックにも出場し、全国的な大会としても認知されてきている。 障がい者スポーツの振興という面だけでなく、県外からの選手・家族も大勢来県することから、観光振興の面でも効果が期待できる。	イ	9	25	5	34	3	4,601	4,601	3,680		921		3	3	(2)	ウ	
⑧	プロ野球キャンプ野球場施設整備事業	観光振興の観点から、横浜DeNAベイスターズのキャンプ地である市立野球場のスタンド及びラバーフェンスの整備を行い、施設の機能向上を図る。	イ	2	24	6	26	3	43,379	43,379	33,838		9,541		3	3	(2)	ウ	3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					振興計画 該当箇所	備考						
					事業 始期	事業 終期		A	B	C	負担額				G					
											交付金交付額	負担額								
												沖縄県				市町村	その他			
年	月	年	月		D	E	F													
⑨	琉球海炎祭支援事業	日本で一番早い夏の大花火をキャッチフレーズにしたイベントである。日本の夏の風物詩である花火と沖縄音楽・文化の癒合によるオリジナリティーに溢れた沖縄最大の一大イベントであり、本市の観光振興に寄与しているため、当該イベントを支援し、観光・コンベンション機能の充実を図る。	イ	9	25	4	34	3	3,000	3,000	2,400		600			3	2	(4)	イ	
⑩	観光振興情報発信事業	市内の魅力や多彩な観光資源を広く知ってもらうため、きのわんガイドマップを作成し県内外から訪れる方々に「ねたての都市(まち)」をアピールする	イ	5	25	5	30	3	1,087	1,087	869		218			3	2	(4)	イ	
⑪	横浜DeNAベイスターズグリーンコミュニティー事業	プロ野球のキャンプは、温かい沖縄を全国にアピールする絶好の機会であり、横浜DeNAベイスターズのキャンプ地である宜野湾海浜公園を南国沖縄の花で埋め尽くし、美ら島沖縄を全国へ発信し、観光・経済に大きな効果が期待できる。	イ	9	25	5	34	3	1,323	1,323	1,058		265			3	2	(4)	イ	
⑫	宜野湾市西海岸地域開発検討調査事業	観光・リゾート産業の振興及びコンベンション支援機能充実等のため、開発検討調査を実施する。	イ	9	25	4	34	3	8,704	8,704	6,963		1,741			3	2	(4)	イ	3月変更(事業費変更)
⑬	トロピカルビーチ防犯カメラ設置事業	宜野湾市内外に周知された空港より近く、隣接ホテル観光客からも人気のあるトロピカルビーチ及び海浜公園利用者の駐車場における防犯カメラを設置し、安心・安全な状況を確認し、観光資源の拡充を図る。	イ	1	25	4	26	3	6,788	6,788	5,430		1,358			3	2	(4)	ウ	3月変更(事業費変更)
2	地域社会とともに学ぶ・育む人材育成事業	心身ともに健全な児童生徒を育成するため、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、巡回指導員、学習支援員等を配置する。また、不登校児童の適応を促進するため各種事業を実施する。	フ	10	24	7	34	3	74,676	66,449	48,109		18,340			3	5	(3)		
①	スクールカウンセラー活用事業	スクールカウンセラーを市内4小学校に定期的に派遣し、学級担任、児童生徒、保護者との相談(不登校・いじめ・非行・発達に関する問題等)を行い、教育相談の充実を図る。	フ	10	24	7	34	3	2,640	2,640	2,112		528			3	5	(3)	イ	
②	スクールソーシャルワーカー活用事業	近年の子供たちを取り巻く社会環境が著しく変化するなかで、遊び非行型及び心因性による不登校児童生徒の増加が懸念されている。このようなことから、スクールソーシャルワーカー等を配置し、学校及び関係機関と連携しながら不登校児童生徒の学校復帰に繋げる支援に取り組む。	フ	10	24	7	34	3	7,093	7,093	5,674		1,419			3	5	(3)	イ	
③	適応指導教室事業	不登校児童生徒の適応指導に関わる調査研究、教育相談を実施し、児童生徒の居場所づくりとして、宿泊・自然体験学習及び他校との交流体験活動を実施するなど不登校児童生徒の学校適応を促進する。	フ	10	24	7	34	3	3,771	3,771	3,016		755			3	5	(3)	イ	
④	児童生徒相談事業	市内の幼児、児童生徒(18歳未満)及び保護者、教職員の悩みや教育上の問題について、教育相談指導員、自立支援指導員を配置し、問題解決を図るために相談業務の充実を図る。	フ	10	24	7	34	3	13,765	13,765	11,012		2,753			3	5	(3)	イ	
⑤	非行防止等巡回活動事業	児童・生徒の健全育成を図る観点から、関係機関や地域と連携して少年少女の問題行動に対して必要な注意・助言・指導を行うため、夜間街頭指導員を配置する。	フ	10	24	7	34	3	2,072	2,072	1,657		415			3	5	(3)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考									
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外経費												
							年	月	年		月			A	B	C	負担額					
																	D	E	F	G		
⑥	学習支援員活用事業	学習に遅れをとっている児童が自ら学ぶ意欲を高め、基本的な学習内容を理解するため、授業内容をきめ細かにサポートする学習支援員を配置する。	フ	10	24	7	34	3	21,893	21,893	17,514		4,379				3	5	(3)	7		
⑦	派遣費補助金交付事業	児童生徒の文化活動及びスポーツを奨励するため、学校教育の一環として県外に派遣される場合に要する旅費等を補助する。	フ	10	24	9	34	3	21,624	13,397	5,717		7,680				8,227	3	5	(4)	1	
⑧	スポーツ少年団派遣費補助事業	スポーツ活動による児童の健全育成を図るため、一定の基準を満たすスポーツ少年団等の県外派遣を補助する。	ソ	9	25	6	34	3	1,818	1,818	1,407		411					3	5	(4)	1	
3	文化財等保護・活用推進事業	沖縄独自の歴史が育んできた文化の保全を図るため、文化財の保存整備及び公文書の整理活用を行う。	リ	10	24	6	34	3	22,231	22,231	17,784		4,447					3	1	(4)		
①	文化財保存整備事業	宜野湾市では、市が指定する文化財の保存及び活用が課題である。平成24年度は、市指定有形民俗文化財「我如古ヒージャーガー」の安全対策工事に係る地質調査及び安全対策工事実施設計委託業務を実施。平成25年度は本部御殿基礎調査委託、我如古ヒージャーガー安全対策工事等を実施していく。	リ	10	24	6	34	3	18,726	18,726	14,980		3,746					3	1	(4)	7	3月変更(事業費変更)
②	歴史公文書等整理・活用事業	歴史的価値を有する宜野湾市(村)の公文書等を整理し、今後の市民・利用者の資料要求に迅速に対応することを目的とする。業務は、公文書等の整理を直営または委託し、保存、公開の基準づくりや利用に供するための検索システム作成などを行う。	リ	10	24	7	34	3	3,505	3,505	2,804		701					3	1	(4)	7	
4	地域で安心子育て支援事業	働きながらも安心して地域で子どもを産み、ゆとりを持って育てることができるよう、保育サービスの充実や児童館の利用促進、家庭相談などの支援を行う。	ヌ	10	24	7	34	3	13,664	5,396	4,300		1,096				8,268	3	2	(2)		
①	預かり保育事業	地域の実態及び保護者の要請に応じて、公立幼稚園において、通常の保育時間の終了後や長期休業期間中等に預かり保育を実施する。	ヌ	10	24	7	34	3	13,664	5,396	4,300		1,096				8,268	3	2	(2)	1	
5	はごろも人材育成事業	沖縄振興及び宜野湾市の振興に資する市民の育成を図るため、友好都市を提携している中国福建省廈門市への留学生派遣及び平和学習への児童派遣に取り組むとともに、英語活動指導員及びITサポート支援員を各学校に配置する。	ハ	10	24	6	34	3	63,484	63,484	50,784		12,700					3	5	(4)		
①	中国廈門理工学院留学生派遣事業	中国に対する理解を深め、国際的視野を持った人材育成を図るため、友好合作都市である中国福建省廈門市の市立大学に1年間研修留学生を派遣する。	ハ	10	24	7	34	3	667	667	533		134					3	5	(4)	7	3月変更(事業費変更)
②	平和市民啓発事業	全国の青少年と交流し、命の尊さや平和意識について学ぶため、8/9に長崎で開催される「平和祈念式典」及び「青少年ピースフォーラム」に市内児童8名を派遣する。	ハ	10	24	6	34	3	996	996	796		200					3	5	(4)	7	3月変更(事業費変更)
③	小学校英語教育課程特例校事業	本市は、平成15年度に国の英語教育特区の認定を受け、平成16年度以降、小学校に「英語科」を新設、小中一貫した英語教育を行っている。効果的・継続的な指導のもと、児童生徒の国際化時代に必要となる外国人との実践的コミュニケーション能力の基礎を育むため、日本人の英語教師を小学校に派遣する。	ハ	10	24	7	34	3	46,247	46,247	36,997		9,250					3	5	(4)	7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費				交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考									
					事業	開始		事業	終了	A	B		C	負担額				G	章	節	項	目				
														年	月	年							月	D	E	F
④	外国人教師招致事業	本市は、平成15年度に国の英語教育特区の認定を受け、平成16年度以降、小学校に「英語科」を新設、小中一貫した英語教育を行っている。効果的・継続的な指導のもと、児童生徒の国際化時代に必要な外国人との実践的コミュニケーション能力の基礎を育むため、外国人英語指導助手を小学校に派遣する。	△	10	24	7	34	3	10,212	10,212	8,169					2,043					3	5	(4)	7		
⑤	学校ICT活用指導支援事業	児童生徒の情報活用能力向上を図るため、ITサポート支援員を派遣し、教育用PC、電子黒板及びプロジェクターなどを活用した情報教育授業を実施する。	△	10	24	7	34	3	5,362	5,362	4,289					1,073					3	5	(4)	7		
6	防災安全基盤強化事業	災害が発生した場合の住民や観光客への安心安全を確保するため、避難者用食料等の備蓄及び自主防災組織の防災活動に対する支援を行うとともに、地域と連携した津波避難訓練を通じて津波や各種災害時の防災活動基盤を構築し、迅速な災害情報の伝達手段を確保する。	レ	10	24	6	34	3	10,871	10,871	8,696					2,175					3	2	(4)			
②	特殊災害対応資機材整備事業	重要拠点（コンベンションエリアや西海岸地区の観光地、市の中心に存在する米軍基地等）があるため、重要拠点を中心とした特殊災害の危険性が増大しており、その災害に対応するための特殊災害対応資機材を整備する。	ソ	2	24	7	26	3	10,871	10,871	8,696					2,175					3	2	(4)	4	3月変更(事業費変更)	
7	宜野湾市基地返還跡地転用推進基金事業	本市の面積の約3割を占める広大な米軍基地は、住みよいまちづくりをする上で最大の阻害要因となってきた。土地を住民から強制接収した経緯から土地の約9割以上が民有地となっており、公共用地が極端に少ない状況であり、駐留軍用地の返還後の跡地利用推進を図るため、基地返還跡地転用推進基金を設置し、早急に公共用地を確保する。	ソ	10	24	12	34	3	3,320,752	3,320,752	2,656,601					664,151					3	3	(13)	7	12月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)	
8	大規模駐留軍用地跡地等利用推進事業	平成8年の「沖縄に関する特別行動員会（SAC O）」によって返還合意された普天間飛行場及びキャンプ瑞慶覧（宜野湾市部分）の跡地利用を円滑に進めるため、関係地権者や市民とともに今後のまちづくりについて検討を行う。また、基地内外の自然的特性や文化財について調査し市民等に情報提供する。	ソ	10	24	6	34	3	91,133	91,133	72,905					18,228					3	3	(13)	4		
①	普天間飛行場跡地利用計画策定事業（地権者意向調査）	普天間飛行場の跡地利用推進のため、関係地権者や市民の合意形成に向け、情報提供や意向把握等の調査を行う。また、市民によって構成される「NBMミーティング」や若手地権者等によって構成される「若手の会」の活動を助成し、合意形成についての取り組みを行う。	ソ	10	24	6	34	3	16,023	16,023	12,818					3,205					3	2	(4)	4	3月変更(事業費変更)	
②	普天間飛行場跡地利用計画策定事業（共同事業）	宜野湾市と沖縄県が平成19年5月に策定した「行動計画」に基づき、跡地利用の骨格に係る分野別計画の検討と、市民・県民・地権者等に対して情報発信及び意見の聴取を行い、普天間飛行場跡地利用計画に反映させる。	ソ	10	24	6	34	3	18,434	18,434	14,747					3,687					3	2	(4)	4	3月変更(事業費変更)	
③	普天間飛行場跡地利用計画策定事業（自然環境調査）	基地周辺の地形や動植物の生息状況、湧水や鍾乳洞等の宜野湾市の自然的特性に関する調査を行い、跡地利用計画の推進を図る。	ソ	10	24	7	34	3	15,960	15,960	12,768					3,192					3	2	(4)	4	3月変更(事業費変更)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考					
					年	月		年	月	A	B	C				負担額				
																D	E	F		
																			沖縄県	市町村
G	章 節 項 目																			
④	キャンプ瑞慶覧跡地利用計画策定事業	キャンプ瑞慶覧のうち、返還が合意されている宜野湾市部分について、返還後の跡地利用計画を円滑に促進するために跡地利用計画の策定及び地権者の合意形成活動を行い、地権者全体でまちづくりを推進する体制を実現することを目的に、地権者の跡地利用に対する意識高揚を図る。	イ	10	24	7	34	3	15,540	15,540	12,432		3,108			3	2	(4)	イ	3月変更(事業費変更)
⑤	埋蔵文化財発掘調査支援検討調査事業	埋蔵文化財調査の情報と進捗する試掘・確認調査の関連情報が、地権者等に広く提供・公開できる「仕組み」を整備する。併せて平成23年度に作成した普天間飛行場の「重要遺跡保存整備基本構想」を基に、『遺跡(埋蔵文化財)以外の文化財』と「基地外の文化財」も統一的に見据えた「重要文化財保存整備基本構想[案]」を作成する。	イ	10	24	7	34	3	19,164	19,164	15,331		3,833			3	2	(4)	イ	
⑥	キャンプ瑞慶覧文化財保護マスタープラン策定調査事業	返還が予定されているキャンプ瑞慶覧地区の跡地利用の促進及び円滑化等に向けて、文化財等の利活用・管理運営・まちづくりなどに興味・関心の高い人を地権者や関係地域、市民等から一般公募や推薦により集め、「運営主体作り準備懇話会(仮称)」を発足し、運営主体づくりに向けて意見交換を行う場とし、事例視察や周知、啓発活動等を実施する。	イ	10	24	7	34	3	6,012	6,012	4,809		1,203			3	2	(4)	イ	3月変更(事業費変更)
9	市民会館施設整備事業	宜野湾市民会館は文化活動の拠点として、市民の発表の場や芸術の鑑賞の場として活用されているが、建設から30年経過し老朽化が進んでいる。しかし、普天間飛行場の移設、跡地利用に目途がつかない状況下では、建替計画の策定が難しいため、現在の設備等を改修し、市民がより利用しやすい施設として機能向上を図る。平成25年度は屋上及び外壁改修工事設計業務と工事を実施する。	イ	6	24	6	30	3	123,899	123,899	98,520		25,379			3	1	(4)	ウ	3月変更(事業費変更)
11	市民図書館施設整備事業	宜野湾市民図書館は、生涯学習の施設の拠点として市民に活用されているが、開館から20年経過し、図書館の施設整備及び備品拡充を図る必要がある。しかし、普天間飛行場の移設、跡地利用に目途がつかない状況下では、建替計画の策定が難しいため、現在の施設を整備し市民サービスの向上を図る。平成25年度は空調設備改修設計及び工事を実施する。	イ	5	24	6	29	3	110,568	110,568	88,454		22,114			3	5	(2)	イ	3月変更(事業費変更)
12	普天間飛行場周辺における航空機騒音測定事業	普天間飛行場周辺における航空機騒音レベルを把握するため騒音測定器を設置する。(現在、真志喜局に設置している騒音測定器機能強化を図る。)	イ	1	25	5	26	3	5,315	5,315	4,252		1,063			3	2	(5)	7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

（単位：千円）

地方公共団体名	石垣市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	910,000	910,000	0	910,000

（単位：千円）

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期	事業終期	総事業費						振興計画該当箇所	備考					
							交付対象事業費					交付対象外経費							
							A	B	C	負担額									
										D	E				F	G			
合計							1,181,693	1,137,521	910,000	227,521	44,172	章	節	項	目				
1	観光振興「いしがき」プロジェクト	新空港開港を契機にさらなる観光振興を図るため、国内外において観光誘客のプロモーションや各種広告を活用したPR等の実施、市民及び観光客を対象としたイベントの開催、プロやアマチュア等のキャンプ受入基盤強化等を実施する。また、新たな観光振興につなげるため、島の歴史写真をデジタル化し発信するとともに、博物館資料を活用し沖縄の歴史を紹介する。	イ	10	24	7	34	3	231,975	230,225	184,176		46,049	1,750	3	3	(2)		
①	観光誘客プロモーション事業	県外の主要都市及び沖縄県内において地元観光関係団体と連携した観光誘客プロモーションを展開し、新規観光客の獲得につなげる。	イ	10	24	7	34	3	9,783	9,783	7,826		1,957		3	3	(2)	イ	
②	スポーツ！ウエルカム！石垣島！事業	スポーツツーリズムを促進し離島振興につなげるため、国際大会、プロスポーツキャンプ、体育系教育機関の合宿等を誘致するための営業活動を実施する。また、プロモーションビデオやホームページ等を作成して誘致活動を展開していく。	イ	10	24	8	34	3	2,717	2,717	2,173		544		3	2	(1)	イ	
③	石垣島観光物産PR事業	特産品の販路拡大や島の魅力をPRするため、首都圏を中心に宣伝活動を行う。また、観光宣伝用のポスターやパンフレット等を作成し、観光キャラバン等による誘致活動を実施する。	イ	10	24	8	34	3	80,393	80,393	64,314		16,079		3	3	(2)	イ	10月変更(事業費変更)
④	美ら島情報発信事業	新空港国際線開港後によるインバウンド促進と来島後のきめ細やかなホスピタリティを醸成するため、石垣市公式ホームページの多言語化を図り、行政が発信する安心・信頼性のある観光情報や外国人観光客向けのコンテンツを充実させる。	イ	5	24	8	29	3	3,800	3,800	3,040		760		3	3	(2)	イ	
⑤	八重山博物館所蔵資料修復及び整理・活用事業	博物館資料の保存・活用等を図るため、博物館資料のうち、虫食いや焼け等により状態の良くない古文書類や明治末～昭和47年までの新聞を修復し、デジタル化を実施する。貴重な資料の散逸を防ぐための専用棚を設置する。	イ	10	24	7	34	3	27,105	27,105	21,684		5,421		3	1	(4)	イ	
⑥	石垣島シネマフェスティバル事業	近年、映画のロケ地として多くの撮影が行われていることから、国内外に映画のロケ地として広くPRするため、本市でロケを行った映画等を上映するシネマフェスティバルを開催する。	イ	10	24	7	34	3	5,000	5,000	4,000		1,000		3	3	(12)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					事業始期	事業終期	交付対象事業費							交付対象外経費						
							年	月	年	月	A				B	C	負担額			G
																	沖縄県	市町村	その他	
年	月	年	月	A	B	C	D	E	F	G										
⑦	プロ野球キャンプ受入基盤強化事業	観光客や選手等の安全性と快適性を図るため、キャンプ中における見学者の誘導及び飛球対策に係る警備員の配置を行うとともに、スムーズな誘導線を確認するためにプラスチックフェンスを購入する。また、総合案内所を設置し、来場者等へキャンプ開催とタイアップした取り組みを行って地域活性化につなげる。	イ	7	24	12	31	3	15,855	14,105	11,284		2,821		1,750	3	2	(1)	イ	10月変更(事業費変更)
⑧	いしがきの原風景写真等デジタル化事業	市史編集事業により収集された写真・ネガフィルム等を新たな観光資源として活用するため、地域の歴史を視覚的に記録している写真等のデジタル化を行う。	イ	5	24	11	29	3	7,308	7,308	5,846		1,462			3	1	(5)	イ	
⑨	大浜地区歴史遺産活用事業	大浜地域は、国指定史跡フルスト原遺跡をはじめ、宇根井戸や大底御嶽など多様な歴史遺産が存在する地域である。これらの歴史遺産とフルスト原遺跡を連結させる紐帯として隣接地を購入し、公園広場と来訪者の駐車場を整備する。	イ	3	25	7	28	3	16,441	16,441	13,152		3,289			3	1	(4)	イ	
⑩	石垣市民会館設備改修事業	会館設備を改修し、良好な環境を提供し利用しやすい施設として整備する。そして島内外のプロを始めとするアーティスト及び団体による多くの公演の誘致につなげる。その事により、それら公演およびアーティストのファンをイベントツアーで誘客し、島の魅力をアピールする事で、リピーターとしての新たな観光客誘致にもつなげたい。	イ	9	25	7	34	3	21,736	21,736	17,388		4,348			3	1	(4)	イ	
⑪	指定文化財活用事業	市内指定文化財の説明板設置。年次的に説明板を設置してはいるが、年間1～2基程度しか設置できずしていない。また、新たな指定文化財もあることから、未設置箇所が多く、その解消を図りたい。併せて、指定文化財の概要を紹介した『石垣市の文化財』の改定増補版を作成する。文化財保護の啓発に資する事業である。	イ	1	25	7	26	3	4,650	4,650	3,720		930			3	1	(4)	イ	
⑫	新石垣市立八重山博物館建設に係る基本構想策定事業	現石垣市立八重山博物館は、今年で築41年となる。そこで、基本計画をベースに、時代のニーズや八重山の現状にあった建設構想内容及び規模等を検討し、新館建設に向け専門家・有識者を交えた基本構想策定委員会(仮称)を立ち上げ、早期建設に向け基本構想を策定する。	イ	2	25	7	27	3	10,600	10,600	8,480		2,120			3	1	(4)	イ	
⑬	石垣島ミュージックフェスティバル事業	本市の観光魅力を国内及び近隣国にアピールして地域の経済インパクトを活性化するための施策として、本市の有するリゾート性と音楽の力を結びつけた誘客イベントを開催する。新空港開港による国内外の運行路線とタイアップした広報や近隣国のアーティストや集客力のあるアーティスト及び石垣島出身のアーティストをラインアップする事により集客し、イベントを通じて新しい石垣島イメージの形成を図る。	イ	3	25	7	28	3	19,987	19,987	15,989		3,998			3	1	(5)	イ	
⑭	南ぬ島空港観光案内所運営事業	本市の玄関口となる石垣空港ターミナル内において、国内外からの旅行者を対象とした観光案内サービスを実施する観光案内所を設置して観光情報の発信を積極的に行うことで、観光受入環境の強化と向上を図り観光振興につなげる。	イ	9	25	7	34	3	6,600	6,600	5,280		1,320			3	3	(2)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考							
					事業 始期	事業 終期	A	交付対象事業費			G									
								B	C	負担額										
					年	月				年				月	沖縄県 D	市町村 E	その他 F			
2	訪れて良かった「いしがき」観光地プロジェクト	新石垣空港開港後の新たな観光によるまちづくりを推進するため、本市を訪れる観光客が快適に観光地を訪れることができるよう、道路等の補修、植栽の整備、水族館建設の調査、クルーズ船寄港支援等を行い魅力ある観光地の基盤整備を進める。	イ	10	24	7	34	3	288,435	282,435	225,948		56,487		6,000	3	3	(2)		
①	水族館建設推進事業	天候に左右されることなく、全ての観光客が石垣の海を満喫できる観光資源を創出するため、水族館建設の基本設計を実施する。	イ	5	24	9	29	3	9,000	9,000	7,200		1,800			3	3	(2)	ウ	
②	クルーズ船寄港誘致支援事業	大型クルーズ船の寄港誘致のため、大型タグボートの経費の一部支援を行う。	イ	10	24	7	34	3	12,000	6,000	4,800		1,200		6,000	3	3	(2)	イ	
③	フラワーロード整備事業	観光客が訪れて良かったと感じられるような街づくりを推進するため、市道（崎枝地区）の植樹帯へ花や樹木の植栽を実施する。	イ	2	24	7	26	3	24,500	24,500	19,600		4,900			3	3	(2)	ウ	
④	美ら島ファミリーサポーター整備事業	ファミリーで訪れる観光客に癒しのスポットを提供するために、石垣島らしさを演出する遊具等の設置を行い、子どもたちの遊び場を確保する。	イ	5	24	11	29	3	2,500	2,500	2,000		500			3	3	(2)	ウ	
⑤	観光施設及びキャンプ場観客整備事業	観光客の受入れ基盤の強化を図るため、海水浴場や展望台等の観光施設の整備、改修を行う。	イ	10	24	11	34	3	60,500	60,500	48,400		12,100			3	3	(2)	ウ	10月変更(事業費変更)
⑥	バス停上屋整備事業	新空港の開港に伴い、より快適な観光地としてのまちづくりを進めるため、石垣市の猛烈な日差しや雨天時においてもそれらを避け、快適にバスを利用してもらうためにバス停留所上屋を整備する。	イ	2	24	12	26	3	4,000	4,000	3,200		800			3	3	(2)	ウ	
⑦	観光地アクセス道路安全安心推進事業	本市の観光スポットである、「エメラルドの海をみる展望台」へアクセスする道路は、山岳を走る路線で崩落等の危険性があるため、道路を整備し、観光地としての安全・安心を確保する。	イ	2	24	12	26	3	54,200	54,200	43,360		10,840			3	3	(2)	ウ	
⑧	於茂登岳登山道開設事業	石垣市の中心市街地や周辺離島、太平洋や東シナ海等が一望できる於茂登岳の山頂への登山道を開設するため、登山ルートの調査検討と整備を行う。	イ	3	25	7	28	3	10,000	10,000	8,000		2,000			3	1	(1)	ア	
⑨	川平風致公園観光利便性向上施設整備事業	本市の主要観光地である「川平風致公園」は、国指定名勝として指定を受けている。また都市公園区域として文化財や拝所、水産試験場など土地の利用に制限がある。一方レンタカー、修学旅行、クルーズ船の寄港時の観光バス及びタクシー等により当地は、混雑しているが、駐車場、便益施設など設置できる区域が限られている。そこで公園区域外の市有地も利活用し、川平風致公園を含めた地域全体での受入体制の整備を図り、観光振興に寄与・観光客の利便性の向上や地域振興のため、物産販売所やグラスボードのチケット売場施設を統合した施設の設置検討を行い、基本計画を策定する。	イ	5	25	7	30	3	5,000	5,000	4,000		1,000			3	3	(2)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考								
					始期	終期	交付対象事業費			交付対象外 経費											
					年	月	年	月	A		B			C	負担額						
					年	月	年	月							D	E	F	G			
⑩	平久保半島エコロード整備調査事業	平久保半島は国立公園区域に指定されており、手付かずの自然景観が残っている。未整備道路の整備のあり方について、自然景観や、環境共生型の道路整備について調査検討していく。	イ	1	25	7	26	3	4,735	4,735	3,788		947			3	3	(2)	7		
⑪	亜熱帯都市公園整備促進事業	街区公園の整備に関し、拝所を中心とした石垣特有の公園整備に関する調査委託業務。地域住民の意向や必要施設の整理・管理、市街地内の緑被の調査を行う。	イ	5	25	7	30	3	5,000	5,000	4,000						3	1	(6)	7	
⑫	石垣漁港フィッシャリーナ	石垣漁港内に係留している遊漁船やプレジャーボートが漁業活動に支障を来しているため、フィッシャリーナの整備によって、漁船との棲み分けを行い、安全な漁業活動とともに、遊漁船等の受入環境を改善し、地域の活性化及び観光産業の振興に貢献する。	イ	1	25	7	26	3	97,000	97,000	77,600						3	3	(2)	ウ	7月変更(事業追加)
3	青と緑が輝く「いしがき」プロジェクト	本市の自然環境の保全、再生を図るため、花木の再生、オニヒトデの駆除、赤土流出の防止等の事業を行う。また、循環型社会の構築、環境負荷への軽減を図るため、防犯灯、街路灯のLED化、エコカーの導入を行い、低炭素社会の実現及び自然環境の保全等を図り、環境に優しい魅力的な観光地形成に取り組む。	レ	10	24	7	34	3	112,118	112,118	89,692						3	1	(1)		
②	石垣市エコアイランド事業	自然環境と共生したエコアイランドを形成するため、防犯灯及び街路灯をLED化し省電力化を図り、低炭素島しょ社会の実現に向けた取り組みを推進する。	レ	4	24	12	28	3	60,397	60,397	48,317						3	1	(3)		
③	オニヒトデ駆除・サンゴ保全事業	サンゴ礁を保全するため、ここ数年大量に発生しているオニヒトデの駆除を継続して行い、漁業資源や観光資源でもあるサンゴ礁の保全に努めると共に、海の生態系の保護等に取り組む。	レ	10	24	12	34	3	29,000	29,000	23,200						3	1	(1)	7	
④	南の島の猫アイランド事業	新港地区緑地公園の衛生・環境保全のため、猫の捕獲・保護及び避妊、去勢等を実施する。新港地区に捨てられる原因となっている街中の飼い主のいない猫も一斉捕獲避妊・去勢をし、新港地区の環境保全を図る。	レ	4	24	8	28	3	2,348	2,348	1,878						3	2	(3)	オ	
⑤	赤土等流出防止対策事業	農地からの赤土流出を防止するため、グリーンベルトの設置、緑肥の提供、堆肥を撒く小型すじまき機械を購入し、貸与する。	レ	5	24	11	29	3	5,055	5,055	4,044						3	1	(1)	イ	
⑥	エコカー公用車導入事業	石垣島全体をエコ化するため先導的な取り組みとして、公用車として電気自動車の導入（リース）を図る。	レ	6	24	12	30	3	5,796	5,796	4,636						3	1	(3)	7	
⑦	石垣市資源循環アイランド推進事業	市の第4次総合計画における柱の1つ、“島の自然環境を守り生かす「いしがき」—環境と風景—”及び「石垣市エコアイランド構想」を強力に推進するツールとして、「石垣市資源循環産業都市構想（仮称）」を策定する必要がある。 この構想策定により、石垣市内外の産官学連携を一層強化し、循環の島の構築と環境と調和した農業を確立する。これにより新たな産業（雇用）の創出、地域の活性化、循環石垣島ブランドの確立を図る。	レ	1	25	7	26	3	9,522	9,522	7,617						3	1	(3)	イ	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考		
							交付対象事業費			交付対象外 経費 G					
							A	B	C		負担額				
											交付金交付額			沖縄県 D	市町村 E
4	”島人の宝”ものづくり「いしがき」プロジェクト	本市の製造加工品の出荷増加を図るため、共同加工施設建設の基本方針の作成に取り組み、物産展等に出店する事業者へ助成を行うほか、地場産業である工芸技術の人材育成に取り組み新たな雇用を創出する。また、商店街及び中心市街地活性化に資する行政計画の策定や、石垣市の産業流通の振興を図るため、経済振興プランを策定する。	ホ	3	24 8	27 3	48,372	41,272	33,017		8,255	7,100	3 3 (9)		
①	ものづくり、マーケティング総合支援事業	製造加工品等の販路拡大のため、国内各都市において物産展等を行うとともにバイヤーマッチング事業や商談会を企画する。また、出展者に対して、必要な助成をする。共同加工施設整備については、調査に基づく基本方針作成に取り組み。	ホ	3	24 8	27 3	16,509	9,409	7,527		1,882	7,100	3 3 (9) イ		
②	就業支援マッチング事業・人材育成事業	特産品の振興及び工芸産業の振興を図るため人材育成事業を実施する。具体的には、セミナーや講習会等を実施する。	ホ	3	24 11	27 3	3,480	3,480	2,784		696		3 3 (10) ウ		
③	商店街・中心市街地活性化ならびに商業振興事業	平成24年度に実施した先進地視察、セミナー、フォーラム等の実施に伴う成果をもとに、関係者による協議会、検討委員会等の立ち上げ・運営等により本市の商店街及び中心市街地活性化に資する行政計画（アクションプラン）の策定を行う。	ホ	3	24 6	27 3	2,100	2,100	1,680		420		3 3 (8) イ		
④	経済振興プラン策定事業	新石垣空港開港後の石垣市の経済振興の方向性を具体化し、本市における産業基盤の様々な実態を調査し、中長期的な経済全体の具体的な計画を策定する。	ニ	1	25 7	26 3	5,283	5,283	4,226		1,057		3 3 (1) オ		
⑤	文化産業創出事業	沖縄県の中でも更に独特の文化や伝統芸能等の豊富な地域資源を持つ本市において、それらを国内外へ広くPRし、文化産業の振興を図るため、本市に所縁のあるクリエイターによる展示会等を開催し、文化産業（第4次産業、第5次産業）の創出を図る。	ニ	3	25 7	28 3	15,000	15,000	12,000		3,000		3 1 (5) ウ	7月変更(事業追加)	
⑥	石垣市農水産物等流通戦略構築調査実証事業	本市の農水産物の中から優れた特産品を新鮮かつ良品質のまま県外へ出荷し、全国主要都市において石垣市が直営する販売所において直接消費者へ提供する。地域特性を活かした特産品のPRや流通体制の強化を通じた地域経済の活性化を図ることを目的に、新石垣空港開港に乗じた新たな流通モデル構築へつなげるための調査実証事業を行う。	ニ	1	25 9	27 3	6,000	6,000	4,800		1,200		3 3 (7) イ	10月変更(事業追加)	
5	美味しさいっぱい「いしがき」プロジェクト	本市の農林水産業の振興を図るため、基幹産業であるさとうきびの防除体系を確立するとともに、新たな農産物の事業化を推進する。パパイア等の熱帯果樹の栽培研究を行う。また、優良繁殖牛更新の支援を行い、家畜伝染病の未然防止に努めることで畜産業の振興を図る。水産資源の持続的利用を図るため、ヤイトハタの種苗の輸送補助並びに水産物の輸送費補助、衛星船舶電話のデジタル化に伴う衛星船舶電話通信機器（デジタル機器）の設置補助を行う。また、漁場の保全のためサメ、オニヒトデの駆除を行う。	ハ	10	24 7	34 3	166,991	137,669	110,132		27,537	29,322	3 3 (7)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考		
					事業 始期	事業 終期	交付対象事業費			交付対象外 経費					
							年 月	年 月	A		B			C	負担額
					沖縄県 D	市町村 E				その他 F					G
①	熱帯果樹栽培研究事業	熱帯果樹産業の振興を図るため、石垣市パパイヤ研究所のノウハウを活用し、パパイヤを使った食材の研究、商品化やパパイヤ以外の熱帯果樹の栽培研究を行う。	ハ	5	24 8	29 3	6,346	6,346	5,076		1,270		3 3 (7) 7		
②	さとうきび振興事業	さとうきびの安定生産を図ることを目的に、新たな機能を有する農薬を用いて防除体系を確立し、生産農家を対象に農薬購入補助を行う。また、さとうきびの輪作品目として蕎麦の種子を導入し、展示ほを設置し石垣島での蕎麦栽培の可能性を探る。	ハ	5	24 7	29 3	58,097	46,777	37,421		9,356		11,320	3 3 (7) 7	
③	”石垣産の牛”生産推進事業	肉用牛繁殖農家に対して優良繁殖雌牛の導入費用の一部を助成する。また、口蹄疫等の家畜伝染病を未然に防止するため、空港、港湾等の消毒を徹底し水際対策を強化する。	ハ	10	24 7	34 3	36,765	20,265	16,212		4,053		16,500	3 3 (7) 7	
④	アカジン（スジアラ）養殖実証試験事業	沖縄県の三大高級魚であるアカジンを、新たな養殖魚種として確立するための、養殖実証試験を引き続き行う。今年度は紫外線殺菌装置を設置し、アカジン試食会等を行う。	ハ	3	24 12	27 3	11,731	11,731	9,384		2,347			3 3 (7) 7	
⑤	林業活性化促進事業	利用伐期に達しているリュウキュウマツを優良建築用材や木材加工板材として製品化し需要の拡大と林業再生の基盤強化を図るため、間伐材等の防かび処理能力のある木材乾燥機や林業作業における伐倒、搬出、集積機種及び木目等の仕上げの為の製材機種等を設置する。	ハ	1	25 7	26 3	10,000	10,000	8,000		2,000			3 3 (7) 7	
⑥	ヤシガニ生息実態調査事業	郷土の食文化及び観光資源であるヤシガニの枯渇を予防し、持続的に活用できるよう、保護区域や捕獲禁止期間等の設定に科学的知見を反映させるため、ヤシガニの繁殖場所、生息環境及びヤシガニの含有機能成分の分析等を実施する。	ハ	1	25 7	26 3	10,000	10,000	8,000		2,000			3 1 (1) 7	
⑦	水産振興事業	水産資源の持続的利用を図るため、ヤイトハタの種苗の輸送補助を行う。また、漁場の保全のためオニヒトデ等の駆除を行う。	ハ	1	25 7	26 3	16,343	16,227	12,981		3,246		116	3 1 (1) 7	12月変更(事業費変更)
⑧	漁船用衛星船舶電話通信機器設置補助事業	現在使用している衛星船舶電話がH24年度末にアナログからデジタルに移行するため、H26年度から使用不能となる。それに備えて漁協所属漁船33隻に衛星船舶電話通信機器（デジタル機器）の設置補助を行い、遠方操業漁船の安全確保を図る。	ハ	1	25 12	26 3	13,860	12,474	9,979		2,495		1,386	3 1 (1) 7	12月変更(事業追加)
⑨	生鮮水産物流通条件不利性解消補助事業	石垣市は離島であることから、市外から買い付ける仲買人が少なく、市内のみでの販売量では限界がある。販売量の拡大に向け、石垣市から沖縄本島へ出荷する生鮮水産物の輸送が陸路なみの輸送費となるよう支援を行う。	ハ	1	25 12	26 3	3,849	3,849	3,079		770			3 1 (1) 7	12月変更(事業追加)
6	災害に強い「いしがき」プロジェクト	災害に強い島「いしがき」づくりを推進するため、防災無線の整備や自主防災組織体制の整備、ハザードマップの作成や海拔シート表示の設置を行う。	レ	10	24 7	34 3	115,412	115,412	92,328		23,084			3 2 (4) 4	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考							
					事業 始期	事業 終期	交付対象事業費			交付対象外 経費										
							A	B	C		負担額									
					年 月	年 月				交付金交付額	沖縄県 D			市町村 E	その他 F	G				
①	地域防災力強化育成事業	各地域、または公民館ごとに地震・津波・火災対応型の救急救助資機材収納倉庫を設置し、災害時に、消防団及び自主防災組織に消火活動や救助活動等に活用してもらう。	レ	5	24	7	29	3	40,300	40,300	32,240		8,060			3	2	(4)	1	
②	防災避難道路整備事業	予想される大地震時における安全な農村集落の環境整備をするため、津波避難道路を整備する。	レ	3	24	8	27	3	27,360	27,360	21,888		5,472			3	2	(4)	1	
③	防災体制整備事業	地震や津波などの自然災害に強いまちづくりを推進するため、未整備地区や難聴地区への屋外拡声子局を整備する。また、迅速かつ的確な避難ができるようにハザードマップの全世帯配布や高台避難に有効な市内電柱への海拔表示シート設置を行う。	レ	10	24	10	34	3	34,855	34,855	27,884		6,971			3	2	(4)	1	
④	福祉避難所ふれあい交流施設整備事業	平成24年度に策定した施設整備の「基本計画」に沿って、平成25年度は「基本設計」に取り組む。事業概要は、地震、津波、台風等の大規模災害時に要援護者が安心・安全で避難所生活が送れる特別な配慮がなされた「福祉避難所」を整備し、平常時は、児童・高齢者・障がい者等のふれあい交流施設として有効活用を図る。	レ	5	24	10	29	3	5,700	5,700	4,560		1,140			3	2	(4)	1	
⑤	災害対応機材整備事業	地震や津波などによる停電時において給水ポンプの電源を確保するため、発電機搭載型投光機を整備し、災害に強いまちづくりを推進する。	レ	1	25	7	26	3	2,726	2,726	2,180		546			3	2	(4)	1	7月変更(事業追加)
⑥	防災無線設備整備事業	現在、埋立地で標高2.5mの水道部庁舎にある無線設備(基地局)を高台にある石垣浄水場に整備することにより、津波による被災を防止し、災害時におけるライフラインの早期復旧を図ることができる。	レ	1	25	7	26	3	4,471	4,471	3,576		895			3	2	(4)	1	7月変更(事業追加)
7	のびのび育ち、いきいき学ぶ「いしがき」プロジェクト	児童生徒の基礎学力の向上、教育環境の整備のため、ICT教育の有効活用、外国語指導助手の配置、児童・生徒の派遣費の補助を行う。また、青少年健全育成の観点から不登校児等の困難を有する子どもたちの支援体制を整備する。市立幼稚園では、預かり保育の拡充のため保育士の配置を行う。次世代を担う児童生徒を対象に平和を学ぶ機会をつくる。また、歴史と文化の理解を深めてもらうため、小冊子の刊行、収蔵庫の整備を行う。	チ	10	24	8	34	3	199,626	199,626	159,696		39,930			3	3	(11)	1	
①	ICT教育強化事業	児童・生徒の学力向上を図るため、デジタル教科書、デジタル教材の充実を図り、ICT教育を有効活用した教育環境整備を行う。	チ	10	24	10	34	3	16,000	16,000	12,800		3,200			3	5	(4)	7	
②	外国語学習支援事業	小学校5年生、6年生による外国語活動が必修科目になったことに伴い、市立小中学校へ外国語学習指導員の配置等の活動を支援をする。	チ	10	24	10	34	3	9,038	9,038	7,230		1,808			3	5	(4)	7	
③	児童・生徒派遣費助成事業	児童・生徒がスポーツ・文化活動に参加する際の派遣費を補助する。	タ	10	24	7	34	3	12,950	12,950	10,360		2,590			3	5	(2)	7	
④	ユースアドバイザー事業	子どもたちの環境整備を図るため、不登校、引きこもり等の児童・生徒への支援体制を整備する。	チ	10	24	8	34	3	8,563	8,563	6,850		1,713			3	5	(1)	7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考							
					事業 始期	事業 終期	交付対象事業費							交付対象外 経費						
							A	B	C	負担額										
										D	E				F					
年	月	年	月				沖縄県	市町村	その他	G	章	節	項	目						
⑤	すこやか子育て支援事業	幼稚園の教育時間終了後、同園において希望する園児を対象に預かり保育を実施するため、保育士の配置及び施設整備を行う。	チ	10	24	12	34	3	35,068	35,068	28,054		7,014			3	5	(3)	イ	
⑥	「八重山の歴史と文化」編集・発刊事業	本市の中学生に郷土の歴史や文化に理解を深めてもらうための冊子を編集・刊行する。	チ	4	25	7	29	3	2,691	2,691	2,152		539			3	1	(4)	フ	
⑦	地域交流子育て相談事業	市街地の幼稚園5園に相談員を配置し、多様なニーズに対応した育児相談などの地域子育て支援、保育サービスの充実、児童の幼児期の教育に関する相談を実施することにより、地域における幼児期の教育センター的役割を図る。	チ	3	25	7	28	3	5,100	5,100	4,080		1,020			3	2	(2)	イ	
⑧	平和推進事業	次世代を担う児童生徒を対象に平和について学ぶ機会をつくる。また、「沖縄慰霊の日」に『全戦没者追悼式・平和祈念式』等を執り行い石垣市民の平和への願いを市内外へ発信するとともに、後世へ繋ぐため諸事業への取り組みを強化する。	ソ	10	24	7	34	3	2,019	2,019	1,615		404			3	4	(2)	ウ	
⑨	尖閣諸島関係資料収集事業	尖閣諸島に関するこれまでの動きを概観できるように、戦前・戦後の新聞等から関連する記事の収集を行う。	タ	6	25	7	31	3	1,572	1,572	1,257		315			3	3	(11)	イ	
⑩	ICT教育充実事業 (情報端末器配備事業)	情報端末器(タブレット型PC)を活用することにより、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応えた特別支援教育の充実とICT教育の推進による学力の向上、さらに主体的な活動及び遠隔協働学習を取り入れた「21世紀型スキル」を身に付けた人材の育成。	チ	2	25	7	27	3	31,832	31,832	25,465		6,367			3	5	(4)	フ	
⑪	オオゴマダラ地域交流事業	奈良県橿原市の昆虫館と連携して、小学校3年生の教材である「チョウを調べる」単元でオオゴマダラに特化した教材と評価の問題を作成する。また、本市の蝶に指定されているオオゴマダラを温室を利用して育成している奈良県橿原市の昆虫館へ児童を派遣し取材と学びの体験交流を行うことにより、日本の最南西に位置する石垣島の地理と気候の特異性を教材化する。	チ	5	25	7	30	3	2,320	2,320	1,856		464			3	5	(2)	フ	
⑫	学力底上げ推進支援に係る支援員派遣事業	市街地校の各小中学校における授業等をサポートし、学校の状況に応じた適切な学習や体験活動の支援を行うことにより児童生徒の学力の向上を図り、地域との連携及び家庭への支援活動を行うことにより、学校と地域の信頼関係を深めるとともに、家庭教育の向上と児童生徒の健全育成を図るため、市街地校に学校教育支援員を配置する。	チ	9	25	7	34	3	27,000	27,000	21,600		5,400			3	5	(3)	フ	
⑬	高等教育機関等誘致可能性調査事業	本市における高等教育機関等の誘致の可能性を探るべく調査を実施する。受け入れる教育機関等の規模や学部の種類、立地場所の有無、用地や施設に対する支援策、受け入れに伴う諸問題に対する対策等を含めて検討し、受け入れの可能性を探る。	チ	2	25	7	27	3	6,742	6,742	5,393		1,349			3	5	(4)	ウ	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考							
					事業 始期	事業 終期	交付対象事業費			交付対象外 経費										
							A	B	C		負担額									
					年 月	年 月				交付金交付額	沖縄県 D			市町村 E	その他 F	G				
⑭	体験学習助成事業	本市に住んでいる児童・生徒の体験学習の機会が制限されているため、他の地域に比べて児童・生徒の体験学習の機会の格差が生じている。他府県と本市の文化や芸術・産業での相違を学習しながら、人的交流を推進し、児童・生徒のコミュニケーション能力を高める。	チ	2	25	7	27	3	8,731	8,731	6,984		1,747			3	5	(4)	ア	7月変更(事業追加)
⑮	文化資産収蔵庫整備事業	戦災を逃れた貴重な地域の史料を収蔵保管する為、八重山圏域で唯一の図書館の4階に収蔵庫を増設する事により、適切な管理と津波被災から防除を行うことが可能となり、過去の貴重な資料、文化資産を次世代へつなぐことができる。	リ	1	25	7	26	3	30,000	30,000	24,000		6,000			3	1	(4)	ア	10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)
8	国際交流「ishigaki」プロジェクト	石垣市は、国境の都市である地理的特性を活かし、国際化に向けた取り組みを推進するため、国際定期便の誘致を行う。また、東アジアとの結節点として国際交流拠点都市の形成に向け、港湾の整備を進める。	カ	4	24	7	28	3	18,764	18,764	15,011		3,753			3	3	(12)	オ	
①	国際定期便誘致事業	台湾、香港、上海、韓国等の東アジア圏からの航空路線の活発化及び定期化を図るためにマーケティング戦略及び広報戦略を構築したインバウンド誘客及びアウトバウンド需要の創出を行う。 台湾ー石垣の定期便就航に向けての支援策の調査や旅行代理店に向けてのPR活動、ツアー商品の創出を図る。	カ	4	24	7	28	3	12,764	12,764	10,211		2,553			3	4	(1)	ウ	
②	石垣港国際交流拠点形成事業	寄港回数が増加している大型クルーズ船を受入れるため、レクリエーション施設や商業施設等を整備した国際交流拠点となる旅客ターミナルビルの基本設計を実施する。	カ	3	24	11	27	3	6,000	6,000	4,800		1,200			3	4	(1)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興特別推進市町村交付金事業計画 (変更後)

(単位:千円)

地方公共団体名	浦添市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	1,628,892	1,628,892		1,628,892

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考				
					事業始期	事業終期	A	B		C	負担額			G		章	節	項	目					
											年	月	年								月	D	E	F
合計									2,060,524	2,036,125	1,628,892		407,233		24,399									
1	浦添市「あまくま歩っちゅん」推進事業	歩き(歩っちゅん)をテーマに観光振興を図るため、観光資源の創出、交通や都市、文化財等の環境整備、イベントの開催等を実施する。	イ	10	24	6	34	3	30,340	24,340	19,472				4,868		6,000	3	3	(2)				
①	(浦添市来々っ推進事業)	市の観光資源を創出するため、課題抽出及び取組施策に向けた調査を委託する。	イ	2	24	9	26	3	8,000	8,000	6,400				1,600			3	3	(2)	7			
②	(浦添市歩いて楽しいまち探検推進事業)	観光地としての価値向上に資するため、植栽設置工事や草花配布等を行う。	イ	5	24	8	29	3	500	500	400				100			3	3	(2)	ウ			
③	(てだこの都市・浦添「あまくま歩っちゅん浪漫ウォーク」)	全国のウォーカーと友好を図り、「いきいき生涯健康づくり」を推進するとともに、本市の歴史・文化、地域特性を活かした交流の輪を広げるため、来年2月に「うらそえツデーマーチ・あまくま歩っちゅん浪漫ウォーク」を開催する。	イ	10	24	6	34	3	16,000	10,000	8,000				2,000		6,000	3	2	(1)	イ			
④	(ありんくりんくリン事業)	史跡浦添城跡などの古城跡や石畳道、石橋、歴史的人物の墓、地域の御嶽や湧水等の文化財を観光資源として活用するために美化や安全等の環境整備を図る。	イ	10	24	10	34	3	5,840	5,840	4,672				1,168			3	3	(2)	ウ			
2	沖縄らしい風景づくり推進事業	世界遺産の追加登録を目指す浦添グスク周辺エリアにおいて、景観法に基づく景観地区指定を行うとともに、文化財の復元整備やまちなみの美装化事業等を実施する。	リ	10	24	8	34	3	178,046	178,046	142,436				35,610			3	1	(6)	7			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画 該当箇所				備考
					年	月	年	月	交付対象事業費			交付対象外 経費							
					A			B			C			負担額			G		
											交付金交付額			沖縄県	市町村	その他			
									D	E	F								
												章 節 項 目							
①	(てだこ市民によるウラオソイ風景づくり推進事業)	沖縄らしい景観・風景を次世代に守り継ぎ、風土を育む礎とするため、世界遺産追加登録を目指す浦添城跡17を中心に、景観法に基づく景観地区指定を行うとともに、街なみ美化事業等の基本構想を策定する。	リ	10	24	8	34	3	38,349	38,349	30,679					3	1	(6)	7
②	(浦添グスク周辺緑化推進事業)	沖縄らしい景観を形成するため、市民と協同で茶山地区の緑地保全や浦添グスク周辺の風景づくりを行う。	リ	2	24	9	26	3	17,000	17,000	13,600					3	1	(6)	7
③	(地域資源復元推進事業)	歴史的景観の再生を図るため、中頭方西海道石畳舗装整備工事の実施、及び「樋川」を復元整備するための実施設計を行う。また、沖縄らしい風景づくりの効果的な推進を図るためクバサーヌ御嶽の復元整備を行い、発掘調査を実施する。	リ	5	24	10	29	3	63,697	63,697	50,957			12,740		3	1	(6)	7
④	(前田トンネル周辺修景事業)	沖縄らしい風景を守るため、前田トンネルの両側にそびえるコンクリート壁を中心に壁面緑化やレリーフを用い植栽を含めた一体的な修景整備を行う。	リ	2	24	11	26	2	25,000	25,000	20,000			5,000		3	1	(6)	7
⑤	(浦添グスクの城下まちにふさわしい道路美化事業)	浦添グスクの麓に位置する仲間地区は浦添の歴史・文化の拠点として重要な地区であることから、地区内にある主要な市道について、通常舗装(黒舗装)から、コーラル舗装をイメージした「カラーアスファルト舗装」を施し、浦添グスクの城下まちにふさわしい道路景観の創出を図る。	リ	2	24	8	26	3	34,000	34,000	27,200			6,800		3	1	(6)	7
3	歴史・文化とスポーツの十字路活性化推進事業	文化資源を活用しスポーツと連動した観光振興を推進するため、浦添美術館、国立劇場おきなわを拠点としたイベント開催や浦添運動公園の機能強化等を図る。	イ	5	24	7	29	3	58,393	58,393	46,714			11,679		3	3	(2)	
①	(悠々ロマン漆に出会うまち浦添推進事業)	浦添美術館では、琉球漆器の歴史や文化、アジアの美を紹介し、琉球漆器に関連した企画展開催や常設展の充実を図り、戦略的観光振興を展開する。	イ	5	24	7	29	3	28,393	28,393	22,714			5,679		3	3	(2)	7
②	(9月3日踊り観光・文化振興事業)	沖縄に古くから伝わる「組踊」は、世界文化遺産として認定されており、その組踊を絡めたイベント及び鑑賞機会を設け、国立劇場おきなわを拠点に戦略的観光振興を展開するとともに文化振興を行う。	イ	5	24	7	29	3	30,000	30,000	24,000			6,000		3	3	(2)	7
4	浦添へ観光客誘致と特産品の販売拡大プロジェクト	市の観光振興及び特産品の販路拡大を図るため、プロ野球キャンプを活用したイベントのほか、着地型観光商品の開発、情報発信、観光基盤の整備等を実施する。	ニ	5	24	7	29	3	126,389	126,389	101,110			25,279		3	3	(9)	1

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所				備考		
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費							G	
					交付金交付額			負担額												
								沖縄県	市町村	その他										
			D	E	F															
												章	節	項	目					
①	(浦添「よしみち」観光振興事業)	琉球王統発祥の地であり、文化的施設、県内有数の製造業、西海岸に広がる自然の海岸線、市特産品など様々な「魅力」を活用しつつ、体験型観光に見られるような「観光客ニーズ」に沿って観光商品を開発。併せてヤクルトキャンプ地を生かした観光客誘客事業、市産品展示販売と観光展等のイベントを実施し、「うらそえ」の認知度向上を図る。	=	5	24	7	29	3	35,360	35,360	28,288			7,072			3	3	(9)	イ
②	(来て・見て・楽しい”まるごと浦添”観光情報発信事業)	グルメ、アート、スポーツなど観光情報を一元的に発信するため、ポータルサイトを構築する。また、観光客の利便性を高めるため、モバイル・ソフトの開発等を行う。	イ	5	24	8	29	3	30,037	30,037	24,029			6,008			3	3	(2)	イ
③	(ここにおいて浦添タウン事業)	市内への観光誘客を図るため、各商店街や通り会でのイベント開催、観光ルートの美化・緑化等に取り組む。	イ	5	24	7	29	3	4,000	4,000	3,200			800			3	3	(2)	イ
④	(浦添うまれの網が彩る観光特産品ブランド強化事業)	「うらそえ織」の観光特産品としてのブランド力を強化するため、広報活動、販売促進活動等を実施する。	=	5	24	7	29	3	14,208	14,208	11,366			2,842			3	3	(9)	イ
⑤	(浦添特産品の県外・国外への販路拡大事業)	生産地「うらそえ」をアピールし、特産品の知名度向上及び販路拡大を図るため、県外や国外で開催される見本市や物産展等へ市の特産品等を出展する。	=	5	24	7	29	3	9,000	9,000	7,200			1,800			3	3	(9)	イ
⑥	(島桑オジー&オパーで観光・産業・街おこしプロジェクト)	特産品開発のため、沖縄特有の桑品種である「シマグワ(正式和名)」を活用し、養蚕業(繭の生産)のほか、お茶や桑の実、繭の化粧品、絹糸等の商品化に取り組む。浦添市シルバー人材センターの高齢者を活用することで、コスト圧縮と事業者への安定的供給を図る。	=	5	24	7	29	3	32,424	32,424	25,939			6,485			3	3	(9)	イ
⑦	(浦添市農業フェスタ支援事業)	観光振興及び特産品の品質向上に資するため、「農協まつり」の競作会や表彰、展示販売等を支援する。	=	5	24	7	29	3	1,360	1,360	1,088			272			3	3	(9)	イ
5	浦添市産業支援機能強化事業	市の産業の振興及び地域経済の活性化に資するため、起業家の育成事業、経営等に関する相談又は助言の事業、産業振興のための人材の育成事業、施設の貸出等に関する事業を行う。	△	5	24	7	29	3	43,165	43,165	34,532			8,633			3	5	(5)	
①	(創業者等相談事業)	新規に事業を起こしたい方及び事業を起こして3年未満の方の経営相談、事業計画相談等に対応するため、インキュベーション・マネージメントを民間事業者等に委託し、創業、経営革新、販路開拓などの相談業務等を行い、企業の拡大・雇用者の増を図る。	△	5	24	7	29	3	7,560	7,560	6,048			1,512			3	3	(8)	7
②	(経済人材育成事業)	企業人を育て業績に直結する最新のマネージメントセミナー、経営講習など、沖縄経済の人材を育成する講習会、研修会、セミナーを開催する。	△	5	24	7	29	3	4,305	4,305	3,444			861			3	5	(5)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所				備考		
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G	章	節	項	目				
										B	交付金交付額							E			
											C	沖縄県								市町村	その他
③	(IT人材研修事業)	厳しい雇用情勢の中で、沖縄県内の産業振興に資する人材を育成するべく、企業実務に即したソフトウェア関連の研修、県内企業でのニーズが高い専門研修等を開催し、実社会でのニーズに対応できる人材育成に取り組む。	△	5	24	7	29	3	6,300	6,300	5,040			1,260			3	5	(5)	7	
④	(スーパー・コミュニケーション・スクール事業)	国際社会に対応できる人材を育成するため、英語と中国語を集中的にマスターするための教育機関としてスーパー・コミュニケーション・スクールを設置する。	△	5	24	7	29	3	25,000	25,000	20,000			5,000			3	5	(5)	7	
6	那覇港物流機能等強化事業	旅客の安心・安全な施設利用と貨物の増加に伴う安定した対応及び施設使用料の低廉化と輸送コストの低減を図るために、浦添市は、那覇港管理組合が実施する施設整備事業費等の負担金を支出する。	=	6	24	6	30	3	141,750	141,750	113,400			28,350			3	3	(4)	7	
①	(ガントリークレーン整備事業)	輸出貨物の積み残しが生じていることから、港湾機能強化を図るため、現在2基のガントリークレーンを2基増設する。	=	3	24	6	27	3	122,750	122,750	98,200			24,550			3	3	(4)	7	10月変更(事業概要・事業費変更)
②	(観光客利便性向上施設整備事業)	観光旅客が安全で快適に移動できるなどの利便性向上を実現するため、ボーディングブリッジを整備するための費用を補助する。	=	2	24	6	26	3	14,000	14,000	11,200			2,800			3	3	(4)	7	
③	(那覇港総合物流センター整備事業)	本県の生活・産業物資の輸送の大部分を担う港湾物流機能を改善し、県全体の物流の効率化を図り、さらに付加価値型ものづくり産業の集積などの国際物流拠点の形成を図るため那覇港総合物流センターを整備する。	=	5	25	10	30	3	5,000	5,000	4,000			1,000			3	3	(4)	7	10月変更(事業追加)
7	未来へ翔たく太陽っこ育成事業	スポーツ・文化活動の全国で活躍できる体制を強化するため、九州大会や全国大会など県外派遣に要する費用の一部を負担する。	△	10	24	9	34	3	25,000	10,000	8,000			2,000		15,000	3	5	(2)	7	
8	一人ひとりが輝くティーンズの子	沖縄県では高い失業率や全国学力テストでの最下位が続いている。確かな学力、豊かな心、健やかな体などの生きる力を育み、一人ひとりの個性を伸ばし、将来の浦添(沖縄)を担う人材の育成に取り組む。	△	10	24	8	34	3	119,666	119,666	95,732			23,934			3	5	(3)		
①	(エコアイランドに向けた人材育成及びキャリア教育事業)	社会性・協調性を養い、エコアイランド沖縄に向けた人材を育成するため、小学校5年生を対象とした自然・農業・漁業体験学習を行なう。	△	10	24	9	34	3	23,759	23,759	19,007			4,752			3	5	(3)	4	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画 該当箇所				備考	
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費								G
					交付金交付額			負担額												
								沖縄県				市町村	その他	D	E	F				
②	(学力等底上げ推進支援事業)	児童生徒の学力の底上げと不登校児童生徒、問題行動児童生徒の学習支援を図り、沖縄振興を支える人材を育成する。そのため学習支援員・日本語教育支援員・教育相談員を各学校へ配置し、担当課においても教育相談員・青少年相談員・臨床心理相談員を配置し、児童生徒や保護者を支援する。	ハ	10	24	8	34	3	95,907	95,907	76,725			19,182			3	5	(3)	7
9	歴史と文化の薫るまち浦添	琉球王国発祥の地といわれている浦添市において、誇りと愛着の持てる市民文化の創造と歴史と文化の薫り高いまちづくりを推進するため、文化財等の保存・整備、歴史・文化の調査研究、文化活動の機会拡充等を行う。	リ	7	24	9	31	3	61,199	58,059	46,445			11,614			3	1	(4)	
①	(浦添の歴史文化整備保存事業)	歴史文化資料を市民共有の財産として後世に引き継ぐために、音声資料の翻刻およびデジタル化、写真資料のデジタル化を行い、保存していく必要がある。音声資料、写真資料に加えてこれまで蓄積した収集資料をもとに、「浦添市移民史」等を刊行し、浦添の歴史を語る知的財産として記録・保存する。	リ	7	25	4	31	3	6,056	6,056	4,844	0		1,212			3	1	(4)	エ
②	(歴史にふれる館整備事業)	浦添市内で発掘調査された遺跡の土器や石器などの遺物、市民から寄贈された民具、近世浦添が窺える厨子甕に記される銘書等の展示活用と発掘調査出土遺物の保管収蔵と利用の為、浦添市立港川共同調理場移転後の施設を展示及び収蔵施設として改修を行う。平成25年度は、平成24年度に作成した実施設計を基に改修工事を実施する。	リ	3	24	9	27	3	22,000	22,000	17,600			4,400			3	1	(4)	7
③	(琉球空手のルーツを探る事業)	空手は、琉球固有の武術「手(ティー)」と中国武術が融合して発展したものとされている。浦添に王城浦添グスクを構えた琉球国中山王の察度王代に始まる中国との冊封関係を基に行われた交易の中で発展してきた「手(ティー)」と中国武術の関連性について調査し、相互の武術交流を行い、調査報告書を作成する。平成25年度は、調査研究会の開催と中国泉州市における調査と武術交流を行う。	リ	3	24	9	27	3	5,162	5,162	4,129			1,033			3	1	(4)	エ
④	琉球オペラ創出事業	新たな沖縄文化の創造のため、本市の文化財ようどれを舞台にした、琉球オペラを創作し公演する。	ソ	1	25	8	26	3	8,140	5,000	4,000			1,000			3	3	(9)	イ
⑤	てだこホール引割幕設置事業	沖縄振興に貢献する文化発信拠点を整備するため、本市の文化の発信地であるてだこホール大ホールに引割幕を設置し、機能強化を図る。	リ	1	25	8	25	12	3,791	3,791	3,032			759			3	3	(9)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業初期		事業終期		総事業費						振興計画 該当箇所				備考	
					年	月	年	月	交付対象事業費			交付対象外 経費								
					A			B			C			負担額			G			
											交付金交付額			沖縄県	市町村	その他				
									D	E	F									
												章 節 項 目								
⑥	歴史・文化ガイダンス強化事業	国指定史跡「浦添城跡」や「中頭方西海道及び普天満参詣道」をはじめとする市内の文化財を浦添市の観光資源としての活用推進につなげるため、歴史・文化ガイダンスの充実を図る。具体的には浦添市の歴史・文化を理解しやすくするためにガイダンス施設の展示を充実させ、同展示の説明や市内文化財を紹介するガイドの体制を整え、歴史・文化に関する情報発信の強化を図る。	イ	9	25	4	33	3	16,050	16,050	12,840			3,210			3	3	(2)	7
10	① 浦添市南米移住者子弟研修生受入事業	戦前戦後を通して南米へ移住した浦添出身者やその子弟とのネットワークを強化するため、浦添出身の子弟を招聘し日本語研修、文化研修等を通して、本市及び本県と移住先国との友好親善、沖縄文化の振興・発展に貢献しうる人材を育成する。	カ	9	25	4	34	3	4,768	4,543	3,634			909		225	3	4	(1)	7
11	～「子供が主役に」のまちづくり～子育て支援充実プロジェクト	働きながら子育てのできる環境を整備するため、待機児童の解消や放課後の居場所づくりに資する事業を行う。	ヌ	10	24	9	34	3	4,842	4,842	3,873			969			3	2	(2)	4
	② (浦添市学童っ子供支援プロジェクト)	小学校児童の保護者で組織され、民間施設の賃貸で運営する学童クラブに対し、運営費の軽減を図るため月額5万円を上限として家賃の半額を補助する。	ヌ	10	24	9	34	3	4,842	4,842	3,873			969			3	2	(2)	4
12	「備えて安心安全」推進事業	離島県である沖縄県においては、本土に比べて、災害時の救済等に時間がかかることが懸念される。大規模災害に備え住民の安全を確保するため、備蓄食糧の確保と、それを保管する倉庫等の設置等を行う。	レ	5	24	10	29	3	5,627	5,627	4,501			1,126			3	2	(4)	4
	① (災害時備蓄食糧購入強化促進事業)	大規模災害に備え、防災計画に基づいた備蓄食糧を確保し、安心安全に繋げる。	レ	5	24	11	29	3	1,959	1,959	1,567			392			3	2	(4)	4
	② (災害時備蓄食糧保管倉庫等整備事業)	大規模災害では、ライフラインが破壊され復旧までに時間を要することが想定されるため、日頃から指定避難所における備蓄食糧保管倉庫等の設置を行い、発電機等電源の確保、また簡易トイレ等の設置を行う。	レ	5	24	10	29	3	3,668	3,668	2,934			734			3	2	(4)	4
13	ひと・まち・未来が輝く「てだこのまち」平和推進プロジェクト	戦後処理問題の解決を図るため、沖縄戸籍のシステム化や里道・水路の境界問題の解決、つぶれ地の買い上げ補償等に取り組む。 普天間飛行場に隣接する本市において、航空機騒音の現状を把握し基礎資料を作成するため、市内に騒音測定器を設置する。また、牧港補給地区の返還後、すみやかに事業実施ができるよう跡地利用計画等を策定する。	ソ	10	24	6	34	3	1,261,339	1,261,305	1,009,043			252,262		34	3	2	(5)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画 該当箇所				備考			
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費								G		
					交付金交付額			負担額														
								沖縄県				市町村	その他	D	E	F						
①	(航空機騒音基礎調査事業)	普天間飛行場に隣接する本市において、日常的に航空機騒音が発生し、市民生活に大きな影響を与えていることから、市内3箇所に騒音測定器を設置し、騒音被害の具体的なデータを収集分析する。	ソ	10	24	7	34	3	1,148	1,148	918			230			3	2	(5)	イ		
②	浦添市中学生平和交流事業	平和への願いを風化させることなく次代に引き継ぐため、中学生を対象に平和学習を実施する。県内では浦添市での戦争や平和祈念資料館等を活用した沖縄戦に関する研修を行い、長崎市では原子爆弾の実相を学ぶとともに、平和を希求する心を培う。	ハ	9	25	5	34	3	1,644	1,610	1,288			322			34	3	4	(2)	ウ	
③	(里道及び水路の境界確定復元事業)	戦後、地籍が確定されないままに家屋等が建築された箇所等について、境界問題を解決し、公共用地を適正に管理するため、里道及び水路の用地測量を実施し、境界の復元・確定を行う。	ソ	1	24	7	26	3	85,000	85,000	68,000			17,000			3	2	(5)	イ	10月変更(事業費変更)	
④	(牧港補給地区跡地利用まちづくり活動支援事業)	牧港補給地区の跡地利用を円滑に進めるためには、計画段階から地権者・市民との合意形成を図る必要がある。その中でも、それぞれの組織を自立化できるよう、若手構成員支援する目的で、跡地利用に関する勉強会等を実施する。	ソ	10	24	7	34	3	2,279	2,279	1,823			456			3	3	(13)	オ		
⑤	(牧港補給地区情報システム事業)	牧港補給地区に関する情報を適正に管理するため、土地及び地権者情報をデータベースによるシステム化及び維持管理を図る。	ソ	10	24	7	34	3	300	300	240			60			3	3	(13)	イ		
⑥	(浦添市「未買収道路用地取得」基金造成事業)	戦後及び本土復帰の動乱期において、権利の補償をせずに整備した市道の用地補償措置を計画的及び柔軟に対応するための基金の造成。	ソ	3	24	12	27	3	1,170,968	1,170,968	936,774			234,194			3	2	(5)	イ		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興特別推進市町村交付金事業計画 (変更後)

(単位:千円)

地方公共団体名	名護市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	1,150,229	1,137,481	12,748	1,150,229

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期				総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考			
					年	月	年	月		A	B	C	交付金交付額				G		
													負担額						
													沖縄県	市町村				その他	
									D	E	F								
合計									1,442,845	1,437,798	1,150,229	287,569			5,047				
1	名護市特色ある教育環境整備事業	小・中学校における教育環境を充実させ、児童生徒の基礎学力等の向上に向けたきめ細かな取り組みを行う。 学習指導支援者、生徒指導支援者、英語支援員を小中学校に配置するとともに適応指導教室に支援員を配置することで、教育体制を支援、強化する。 また、中学生海外短期留学派遣補助や遠隔地における運動競技会又は文化関係大会参加への補助により、国際感覚豊かな人材育成及び文化・スポーツ活動とおした心と体の健やかな育成を図っていく。	チ	10	24	6	34	3	65,293	60,246	48,195	12,051			5,047	3	5	(3)	
①	学習指導支援者配置事業	児童生徒の学力向上のために、学習指導支援者を配置し、授業にあたる教師と連携を図りながら児童生徒の支援を行うことで教育環境の充実を図る。	チ	10	24	10	34	3	8,594	8,594	6,875	1,719				3	5	(3)	7
②	生徒指導支援者配置事業	個別の指導や相談を必要とする不登校児童生徒に対応するため、教職員を補佐し、継続的な支援活動や様々な体験活動を通じた個別指導を行う生徒指導支援者を小・中学校へ配置し、児童生徒の自己存在感を育み、自立するための支援体制を構築することで教育環境を充実させ、基礎学力等の向上を図る。	チ	10	24	10	34	3	8,594	8,594	6,875	1,719				3	5	(3)	イ
③	小中学校英語支援員配置事業	小・中学校の英語を中心とした外国語活動の授業における指導補助、教材作成や英語スピーチコンテスト等の指導補助として、各小・中学校に小中学校英語支援員を配置することで教育環境の充実を図り、児童生徒の国際理解やコミュニケーション能力、基礎学力等の向上に繋げる。	チ	10	24	10	34	3	23,359	23,359	18,687	4,672				3	5	(4)	7
④	中学生海外短期留学派遣事業	小さな世界都市をめざす本市の中学生を英語圏に短期間派遣し、英語を学ぶことへの関心・意欲を高め、視野を広げるとともに国際感覚豊かな人材育成を目指す。	チ	10	24	6	34	3	10,250	9,050	7,240	1,810			1,200	3	5	(4)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所			備考					
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G	振興計画該当箇所									
										B	C	負担額			D	E	F		章	節	項	目	
												沖繩県		市町村									その他
⑤	適応指導教室支援員配置事業	適応指導教室に支援員を配置し、不登校児童生徒の個々の状況に応じた体験活動や学習指導、教育相談等の支援活動を行うとともに、人間関係の改善と児童生徒の自立心を高め、社会性を身につけさせることで、学校生活への適応を図り、学校復帰を支援する。	チ	10	24	10	34	3	9,131	9,131	7,304				1,827				3	5	(3)	イ	
⑥	名護市児童生徒等の県外派遣等に関する補助金交付事業	小・中学校の児童生徒等や県立高等学校及び高等専門学校等の生徒が、県外で開催される運動競技会又は文化関係大会に参加する際の派遣費用を補助する。	チ	10	24	9	34	3	5,365	1,518	1,214				304				3	5	(4)	イ	
2	名護市地場産業の活性化及び6次産業推進事業	名護市の基盤産業である第1次産業の活性化に向け、農産物の高付加価値化、販路の拡大による農業所得の向上を図るため、6次産業化支援施設を整備するとともに、農畜産業、水産業の活性化を図るための直売加工施設を整備する。 また、環境保全による畜産業の振興と、堆肥の活用による農産物の生産向上を図る名護市堆肥センターを整備する。	ハ	3	24	8	27	3	928,062	928,062	742,449				185,613				3	3	(7)		
①	農産物6次産業化支援拠点施設整備事業(アグリパーク)	名護市の農家所得の減少、就農者数の減少、農産物全体の粗生産額の著しい低下等の課題解決を目的に、6次産業化と観光とを融合したアグリパークを整備する。	ハ	3	24	8	27	3	466,688	466,688	373,350				93,338				3	3	(7)	キ	10月変更(事業費変更)
②	羽地地域直売加工施設整備事業	羽地地域に農産物、畜産物、水産物等の直売加工施設を整備し、生産者の所得向上及び生産意欲向上による担い手の確保や新規雇用効果により、同地域の経済・産業の活性化を促進する。	ハ	2	24	12	26	3	421,144	421,144	336,915				84,229				3	3	(7)	イ	7月変更(事業費変更) 10月変更(事業費変更)
③	名護市堆肥センター機能高度化施設整備事業	堆肥の活用による田畑の土づくりや、家畜の糞尿処理などの環境保全により、畜産業等と地域との調和を保ち農産物の生産向上に寄与する名護市堆肥センターを整備する。	ハ	2	25	7	27	3	40,230	40,230	32,184				8,046				3	3	(7)	7	
3	名護市地域資源と地域特性を生かした観光基盤整備事業	名護市は、年間を通じて多くの観光客が訪れるが、通過型の観光となっていることから滞在型、体験型の観光への転換を図るため、地域に密着したプロ野球キャンプの受け入れ、地域資源を活用した観光基盤の整備、観光ルートの緑化、観光客の安全対策等を行う。 また、観光情報の発信や特産品の販路拡大を実施し、更なる観光客の誘客を図っていく。	イ	10	24	7	34	3	147,210	147,210	117,764				29,446				5	3	(1)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画 該当箇所			備考					
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			交付対象外 経費										
										B	C	負担額			G								
												D	E	F									
①	ファイターズ・キャンプ支援事業	北海道日本ハムファイターズのキャンプ期間中における、駐車場の確保、球場までのシャトルバスの運行、球場周辺等に警備員・誘導員を配置し、見学者並びに車両を安全スムーズに誘導する。	イ	10	24	12	34	3	14,512	14,512	11,609				2,903				5	3	(1)	イ	
②	轟の滝周辺整備事業	貴重な文化財である轟の滝の豊かな自然環境を保全・活用し、やすらぎと潤いある自然空間の実現に向けた整備を行い、魅力ある観光スポットとして、まちの活性化、観光振興に繋げる。	イ	4	24	10	28	3	54,500	54,500	43,600				10,900				5	3	(1)	イ	
③	名護さくらのまち推進事業	名護さくら祭り会場となる名護城（ナングスク）及びその近隣の緑道並びに観光資源となっている勝山（安和岳、嘉津宇岳、八重岳）へのアクセス道路に桜を植樹し、桜であふれる景観づくりを行い観光資源として活用する。	イ	2	24	12	26	3	7,627	7,627	6,101				1,526				5	3	(1)	イ	
④	（仮称）やんばる広域物産交流センター等整備基本計画策定事業	平成21年度に整備された「名護漁港水産物直販所」と連携し、名護漁港を利活用した北部の農産物や特産品の販売による観光振興を目的とした「やんばる広域物産交流センター」整備を検討するための基本計画を策定する。	イ	1	25	6	25	11	14,690	14,690	11,752				2,938				3	3	(2)	ウ	
⑤	市内安全対策防犯カメラ設置事業	本市及びやんばる地域への観光客等の安全安心確保のため、市内の観光地に防犯カメラを設置する。	イ	1	25	6	26	3	3,600	3,600	2,880				720				3	3	(2)	ウ	
⑥	名護市特産品販路拡大支援事業	特産品の販路拡大のため、商品改良（品質表示、加工技術等）、商談会、展示会、販路開拓を実施し、地場産業の育成と観光産業の活性化を図っていく	ニ	3	25	6	28	3	10,000	10,000	8,000				2,000				3	3	(9)	イ	
⑦	観光情報発信事業	観光地としてのコンセプトを明確に打ち出した観光宣伝ツールの作成、広告宣伝（マスメディア、イベント等）、セールス誘致活動を行い観光情報発信力を強化し観光客の誘致拡大を目指す。	イ	3	25	6	28	3	16,277	16,277	13,021				3,256				3	3	(2)	イ	
⑧	嵐山地域周辺整備に係る調査事業	羽地内海が見渡せる絶景スポットである嵐山地域を新たに観光エリアとして整備するにあたり、完成後の運営ランニングコスト、集客のシュミレーション等を調査し実効性の高い整備計画を作成する。	イ	1	25	6	26	1	5,956	5,956	4,764				1,192				3	3	(2)	ウ	
⑨	真喜屋運動広場整備事業	真喜屋運動広場において様々なスポーツが快適かつ安全に行えるよう拡張整備を実施し、スポーツコンベンションの開催や、合宿利用等にも対応できるよう多目的広場としての利用環境を改善する。	イ	4	24	10	28	3	13,611	13,611	10,888				2,723				3	2	(1)	イ	7月変更（事業費変更）

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業初期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所			備考				
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費							G			
												交付金交付額			負担額							
												D			E					F		
⑩	名護市営市場機能強化整備事業	観光施設としての機能を強化することにより、名護中心市街地の「にぎわい」回復に資するため、イベント対応天幕、周辺商店街への連絡通路、大型モニター等の整備を実施し、市営市場及び観光施策が抱える課題の解決を図る。	イ	2	25	10	27	3	5,492	5,492	4,393				1,099			5	3	(1)	イ	10月変更(事業追加)
⑪	名護市ICT利活用モデル事業「WiFi化計画」	名護市役所周辺に無料公衆無線LAN環境を構築し、名護市の情報配信など、ICTを活用し、外国人を含む観光客等の来訪者への対応、まちあるき観光等の情報発信を促進するモデル事業を実施する。	イ	4	25	10	29	3	945	945	756				189			3	3	(2)	ウ	10月変更(事業追加)
4	名護市安全・安心のまちづくり事業	名護市は、沖縄本島の北部に位置し、東西が海に接しているほか、沖縄本島では比較的高い山である八重岳、嘉津宇岳、安和岳、多野岳、名護岳、久志岳などが連なる環境である。山間地域では、土砂災害、トンネル災害の対策、海岸地域では津波、高潮、風害などの災害の対策が急務な状況である。 このため、本市において想定される災害に対する市民等の意識を向上するため、ハザードマップを作成するとともに、災害時に必要な情報が取得できるよう難視聴解消施設の設定更新を行う。	レ	3	24	11	27	3	41,234	41,234	32,986				8,248			3	2	(4)		
①	行政区単位版ハザードマップ作成事業	暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、津波、地すべり等の各種災害から市民等の被害を軽減するため行政区単位版ハザードマップを作成する。	レ	3	24	11	27	3	6,363	6,363	5,090				1,273			3	2	(4)	イ	
②	テレビ共同受信施設ケーブル張替え事業	災害時に必要な情報が取得できるよう難視聴解消施設の耐用年数を過ぎたテレビケーブルを更新し、共同受信施設の受信障害を未然に防ぐ。	レ	1	25	11	26	2	34,871	34,871	27,896				6,975			3	2	(4)	イ	
5	名護市自転車まちづくり推進事業	温室効果ガスの排出削減による低炭素社会の構築を目指し、良好な「環境」の創出に寄与する「自転車まちづくり」を推進するため、自転車のモデルレーン(自転車指導レーン)整備を実施する。	レ	4	24	10	28	3	40,000	40,000	32,000				8,000			3	1	(3)	ウ	
6	名護市雇用創出・企業誘致促進事業	雇用創出や定住人口増加の基盤となるまちづくりや人材育成・就労支援等を効果的に推進するため、金融・情報通信関連企業を対象とした企業招聘セミナーなどの広報イベント・誘致活動を実施するとともに、通信網の地中化による企業の業務継続性の向上や既存の基盤施設の機能強化及びキャリア教育に取り組む。また、移転の計画がある養鶏場跡地について地域の活性化を実現するための計画づくりを実施する。さらに、その他産業の立地を進めるための企業誘致活動プログラムを策定し、本市への企業誘致を促進する。	ホ	2	24	7	26	3	206,312	206,312	165,048				41,264			3	3	(10)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考					
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月	A	交付対象事業費			G		章	節	項 目						
								B	C	負担額											
										D							E	F			
①	金融・情報特区企業 招聘セミナー等広報 イベント事業	金融・情報通信関連企業の立地による雇用創出や定住人口増加の基盤となるまちづくりや人材育成・就労支援等を効果的に推進するため、企業招聘セミナーなどの広報イベント・誘致活動を実施し、金融・情報関連企業の誘致を促進する。	ロ	2	24	7	26	3	5,637	5,637	4,509			1,128			5	3	(1)	イ	
②	企業立地戦略策定事業	就業率向上に向けた企業誘致を促進するため、屋部地区工場適地の条件分析及び市内・県内等の企業立地条件整理を行い、企業誘致活動プログラムを策定する。	ホ	1	25	7	26	2	9,484	9,484	7,587			1,897			3	3	(10)	ア	
③	豊原地区光ケーブル 地中化事業	台風等の自然災害時においても安定した通信環境を維持するため、国道329号線の情報ボックスから名護市マルチメディア館、みらい1号館、みらい2号館、みらい3号館までの光ファイバの地中管路による接続を実施し（通信網（光ファイバ、電話線）の地中化）、企業の事業継続に寄与する。	ロ	1	25	9	26	3	54,539	54,539	43,631			10,908			5	3	(1)	イ	
④	金融・IT産業等基 盤施設等機能強化事 業	雇用拡大による産業振興及び地域活性化を図るため、既存の基盤施設の機能強化（無停電装置設置、入退室システム設置、トイレ・シャワー室の改修工事、倉庫設置、駐車場増設、PC購入、ブース分割）を実施するとともに、キャリア教育向けパンフレット及び広報DVDを作成する。	ロ	1	25	7	26	3	110,602	110,602	88,481			22,121			5	3	(1)	イ	7月変更（事業追加）
⑤	豊原地区養鶏場跡地 利用整備計画策定事 業	更なる企業誘致、安定した就業の場の確保のため、金融・情報特区に相応しい就業施設の更なる充実を図る必要がある。そのため、移転の計画がある養鶏場跡地について地域の活性化を実現するための計画づくりを実施する	ロ	1	25	7	26	3	26,050	26,050	20,840			5,210			5	3	(1)	イ	7月変更（事業追加）
7	名護市地域力発信交 流拠点施設整備事業 （運天原）	近年盛んな沖縄観光の目玉である「芸能」や「食」の発信・交流の拠点になるとともに、エイサー等の練習や特産品開発など、地域の産業・文化・生活を活性化・再生する拠点となる施設を整備する。	イ	2	25	9	27	3	14,734	14,734	11,787			2,947			3	2	(7)	イ	

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興特別推進市町村交付金事業計画 (変更後)

(単位:千円)

地方公共団体名	糸満市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		30,300,000	938,000	938,000		938,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費 A	交付対象事業費 B					交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考
					年	月	年	月		交付金交付額 C	負担額			章		節	項		
											沖縄県 D	市町村 E	その他 F					目	
合 計									1,246,873	1,246,873	938,000	308,873							
1	糸満市まるごと博物館事業	市民文化や生涯スポーツの振興、市街地・集落の整備、交通ネットワーク・公園緑地の整備等による観光振興を目的に、市全体を屋根の無い博物館に見立て魅力あるまちづくりに取り組み、「誰もが訪れたくなるまち」としての諸条件を整えるために市内の城跡・公園・道路整備、スポーツ大会の開催や開催に向けての調査、新しい公共交通実証実験計画策定、ハーリー・ハーレー舟造船等を行う。	イ	10	24	7	34	3	130,797	130,797	104,635		26,162			3	3	(2)	
①	沖縄らしい風景づくり事業	本市は、農村と漁村の風景が残る他に類を見ない地域である。この魅力的な地域の風景を活かした観光地づくり等を進めるため、風景づくり計画の策定を実施する。	イ	2	24	7	26	3	9,092	9,092	7,273		1,819			3	3	(6)	7
②	昔ながらの原風景写真デジタル保存事業	市史編集事業の一環で収集したフィルム等の写真資料は、地域の歴史を記録する貴重な文化資源であり、今後『市史』等刊行物での活用だけでなく、教育現場や観光関連産業等、本市についての情報発信するあらゆる機会でも活用できることから、資料のデジタル形式による保存を図る。	イ	2	24	7	26	3	16,099	16,099	12,879		3,220			3	5	(6)	1
③	新しい公共交通検討事業	市への観光客の誘客を図るため、平成24年度に実施した本事業で示された那覇空港直行バスルートについて、実証実験の詳細計画を作成する。	イ	3	24	7	27	3	14,101	14,101	11,280		2,821			5	3	(3)	7
④	生活感幸(観光)環境づくり事業	観光地としての魅力の向上を図るため各地域の民俗地図等を作成する。本年度は、糸満町時代の民俗調査について記録された資料(仏語)の翻訳及び民俗地図を作成。また、市民等を対象に地域の風土、文化、歴史などについて学ぶ市史講座を開催する。	イ	10	24	7	34	3	1,709	1,709	1,367		342			3	5	(5)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考							
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月		A	B	C	負担額			G	章	節	項		目						
											D	E								F					
																					沖縄県	市町村	その他		
⑤	地域散策道路整備事業	市まるごと博物館事業に取り組んでいるが、観光資源を有する各ムラ（農漁村）に観光客等が訪れる際、未整備の生活道路が数多く存在しており、レンタカーでの移動また散策の際に支障をきたしていることから、地域の移動を快適で安全なものにするためムラの道路を整備する。	イ	10	24	7	34	3	73,141	73,141	58,512					14,629					3	2	(7)	1	7月変更(事業費変更)
⑥	冬場のエコスポーツ拡大事業	冬場（冬季）の観光振興を図るために、全国的なマウンテンバイク競技大会を開催可能なコース整備及び大会プロモーションを実施する。	イ	5	24	12	29	3	8,000	8,000	6,400					1,600					3	3	(6)	7	
⑦	高嶺間切番所跡公園整備事業	高嶺間切番所跡地の歴史的役割等の情報揭示により地域を散策する観光資源を創出し、観光客の誘致につなげるとともに地域住民の郷土愛を育むため、高嶺間切番所跡地の整備を実施する。	イ	2	25	4	27	3	3,000	3,000	2,400					600					3	1	(6)	7	10月変更(事業費変更)
⑧	ハーリー・ハーレー舟造船事業	沖縄の夏を告げる行事として、さらに沖縄独特の旧暦文化を体感できる観光資源として名高い糸満ハーレー・名城ハーリー・喜屋武ハーレーを一層魅力ある観光資源とするため、木製のサバニを年次的に整備する。	イ	2	24	7	26	3	5,655	5,655	4,524					1,131					3	3	(2)	ウ	7月変更(事業追加)
2	糸満市まるごとスマート化事業	本市は、再生可能エネルギーの積極的な活用等により、「新エネ百選」、「次世代エネルギーパーク」と認定されるなど、環境にやさしい取り組みを行う自治体として知られ、多くの視察団等を受け入れている。本市のスマート化事業の取り組みにより、自治体の魅力を向上させ、視察団等さらなる誘客をもたらし、誰もが訪れたいまちづくりを推進するため、市庁舎、学校施設、自治会等のLED化、塵芥収集車の電気自動車導入、可燃ごみの固形燃料化に取り組む。	レ	6	24	7	30	3	182,312	182,312	145,848					36,464					3	1	(3)		
①	省エネ設備化推進事業	市の環境にやさしい（CO2削減）取り組みを進めるため、学校を含む公共施設の照明をLED対応の器具を導入する。平成25年度は小・中学校の体育館照明、市庁舎照明、自治会防犯灯をLED化する。	イ	6	24	7	30	3	161,997	161,997	129,597					32,400					3	1	(3)	7	10月変更(事業費変更) 7月変更(事業概要・事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考			
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月		A	B	C	負担額			G	章	節		項 目		
											D	E							F	
																				沖縄県
②	電動式塵芥収集車導入事業	クリーンなまちづくりを啓発するため、塵芥収集車に電気自動車を導入する。	イ	2	24	7	26	3	16,753	16,753	13,402					3	1	(3)	7	
③	燃料ごみ処理モデル事業	最終処分場を保有していない本市では、自区内処理ができず、廃棄物の減量化及び資源化を推進する必要があるため、モデル地区の可燃ごみの固形燃料化を支援するとともに、同モデル地区との連携による他自治体への説明会等を行うなど同事業の拡大に取り組む。	イ	6	24	7	30	3	3,562	3,562	2,849					3	1	(2)	7	
3	アマチュアスポーツのメッカ事業	生涯スポーツを推進するスポーツ都市宣言のまちとして、さらに他自治体と異なるアマチュアスポーツのメッカの地としてPRし市外からの誘客をもたらすため、海洋スポーツフェスティバルやウォーキング大会を開催するとともに、スポーツ観光の母体となる各施設(陸上競技場・野球場・屋内プール・テニスコート等)の整備に取り組む。	イ	3	24	8	27	3	317,162	317,162	253,729					3	3	(6)		
①	スポーツ観光分野開拓事業	生涯スポーツを推進するスポーツ都市宣言のまちとして、さらに他自治体と異なるアマチュアスポーツのメッカの地としてPRし市外からの誘客をもたらすため、海洋スポーツフェスティバルやウォーキング大会を開催する。	イ	3	24	8	27	3	4,000	4,000	3,200					3	3	(6)	7	
②	地域スポーツ施設の拡充事業	市政運営の一つの柱として「アマチュアスポーツのメッカ」事業を推進し県内大会、九州・全国大会の誘致に取り組んでおり、当該事業のさらなる推進に向けて、選手受け入れ環境を拡充するため、地域に散在するスポーツ施設を年次的に改善する。	イ	3	24	7	27	3	34,108	34,108	27,286					3	3	(6)	7	7月変更(事業追加)
③	運動公園・体育施設機能強化事業	本市は、アマチュアスポーツのメッカのまちとしてPRし、合宿や大会参加など県外から多くの選手を受け入れており、スポーツ観光の一層の充実を図るため、本市の拠点施設である運動公園・体育施設の機能強化に取り組む。	イ	4	24	7	28	3	279,054	279,054	223,243					3	3	(6)	7	7月変更(事業追加)
4	観光客が安心して訪れるまち事業	本市並びに沖縄県経済発展の核となる観光振興のための観光戦略を展開するうえで、安心安全対策は必須であることから、観光客が安心して訪れるまちづくりに向けて、水難事故等の不測の事態への対応や避難施設の整備、さらに危険生物から観光客等の安全を守る取り組みを実施する。	イ	2	24	7	26	3	20,694	20,694	16,555					3	3	(2)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考			
					事業	事業	交付対象事業費			交付対象外経費						
							開始	終了	A		B			C	負担額	
					年	月	年	月		沖縄県					市町村	その他
①	海拔表示委託事業	観光戦略を展開するうえで、安心安全対策は必須であることから、本市を訪れた人にも住む人にも安心な環境を整えるため、観光地をはじめ市内各地に海拔表示を行う。	イ	2	24	7	26	3	2,125	2,125	1,700					7月変更(事業費変更)
②	海洋レジャー客等安心確保事業	スーサイドクリフ等のサーフポイントやスキューバダイビングポイント、ビーチ、港等を有する本市では、海洋レジャーで訪れる観光客も多い。また、サーフィン大会が開催されるなど海上イベント等も拡大傾向にあることから、水難事故等の不測の事態への対応力強化が急務となっている。このことから、観光客等の安心を担保する環境を整備するため、水難救助艇のけん引搬送、潜水資機材搬送用の資機材運搬車及び移動式呼吸器用高圧空気圧縮機(エア・コンプレッサー)を整備する。	イ	2	24	7	26	3	8,885	8,885	7,108					7月変更(事業概要・事業費変更)
③	避難誘導標識整備事業	災害発生時に、地理に不慣れな観光客が迅速かつ安全に避難場所へ移動できるよう、観光客の安心・安全を図るため、低地から避難所に向けて避難誘導標識を設置する。	イ	1	25	4	26	3	7,500	7,500	6,000					
④	観光地危険生物駆除事業	本市に多くある慰霊碑や塔は、山間部や岩場等ハブなどの危険生物が生息する箇所に多く建立されており、そこを訪れる観光客等のハブ咬傷の危険性を除去し安全を確保するため、ハブ生息地域を把握し、ハブ捕獲・駆除及び注意喚起看板を設置する。	イ	6	25	8	31	3	2,184	2,184	1,747					7月変更(事業追加)
5	宣伝・受入体制整備事業	観光産業の振興を図るため、近年増加傾向にある外国人旅行者への対応として多言語観光案内マップ作成や接客のスキルアップ、スマートフォンに対応できる情報発信や民泊受け入れ体制強化、市内主要観光施設の環境整備等、観光振興に連動する宣伝・受け入れ体制整備に取り組む。	イ	6	24	7	30	3	108,117	108,117	86,490					
①	多言語観光案内マップ作成事業	大型ホテルの営業に伴い増加傾向にある外国人観光客のさらなる誘客に向けて、外国人観光客の市内散策ができるよう、多言語マップを作成する。	イ	3	24	7	27	3	2,500	2,500	2,000					

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考				
					年	月		年	月	A	B	C		負担額			G		章	節	項	目
														D	E	F						
②	糸満ふるさと祭推進事業	ふるさと祭りを夏場の観光資源化と誘客力を高めるため、実行委員会へ補助金を交付する。	イ	6	24	7	30	3	5,000	5,000	4,000							5	3	(3)	イ	
③	平和の光イベント推進事業	冬場は本県並びに本市の観光客が閑散とするため、市内外の誘客を図るため、本県冬場の一大イベントである平和の光(イルミネーション)を実施する。	イ	6	24	7	30	3	10,000	10,000	8,000							5	3	(3)	イ	
④	体験交流促進事業	一次産業が盛んで体験型観光の最適地である本市の利点を生かし、観光客のさらなる誘客を図るため、体験型観光メニューの開発及び実施に取り組む。	イ	6	24	7	30	3	5,618	5,618	4,494							5	3	(3)	イ	
⑤	接客スキルアップ事業	商業及び商店街の活性化に向けて、糸満市を訪れる中国及び東南アジア観光客が商店街へ回遊した際の接客技術等の向上を図るため、販売促進講座等を開催する。	イ	3	24	7	27	3	2,000	2,000	1,600							3	3	(8)	イ	
⑥	伝統行事観光化事業	市内の伝統行事を市内外からの観光客の誘客に活用するため、誘客マネジメント、体験ツアー実証実験、観光客用観覧席の設置を行う。	イ	6	24	7	30	3	4,326	4,326	3,460							5	3	(3)	イ	
⑦	民泊受入体制強化事業	市を訪れる観光客のさらなる増加を目指し、民泊事業の市民への周知と受け入れ世帯の開拓による教育旅行の拡充を図るため、安心・安全な受け入れに向けた研修や知識向上などの民泊受入体制の整備に取り組む。	イ	6	24	7	30	3	2,766	2,766	2,212							5	3	(3)	イ	
⑧	地域の祭りの観光資源化事業	地域の祭りの魅力を高め、観光客の誘客に結びつけるため、姉妹都市で開催される祭りと本市2大祭の一つである糸満大綱引との連動を図るとともに、姉妹都市祭りの参加者を本市観光の魅力等のPR活動を担う市宣伝員(仮称)に任命する。	イ	4	25	4	29	3	2,156	2,156	1,724							3	1	(5)	7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考						
					事業	事業		A	B	C	負担額			G	章	節		項目					
											年	月							年	月	D	E	F
⑨	道の駅いとまんアーケード上屋建築事業	観光客のさらなる誘客を目指し、市内で最も多くの観光客が来場する「道の駅いとまん」と周辺施設との連携強化を図り、雨天時や強い直射日光を避けて周辺施設の移動が可能となるよう、アーケード上屋の設置のため同施設管理組合を支援する。	イ	2	25	4	27	3	4,000	4,000	3,200					800			3	3	(8)	1	
⑩	文化交流・情報発信拠点施設整備事業	観光客のさらなる誘客と訪れる観光客の市内回遊を高めるため、地域の歴史的魅力や文化芸術活動等を内外に発信する文化交流・情報発信拠点施設を設置する。	イ	5	25	4	30	3	17,287	17,287	13,829					3,458			3	1	(4)	7	
⑪	農園観光拠点事業	農業の振興と地域活性化を目指すために作られたテーマパークである糸満市観光農園は、県内有数の観光スポットの動線上にあるとともに、県内に数少ない地域の「農業」とリンクした観光施設であり、同施設のさらなる活性化と同施設を活用した地域の観光振興を図る目的で、施設の潜在力・可能性をフィジビリティ・スタディ（実行可能性調査）を実施する。	イ	2	25	7	27	3	16,090	16,090	12,872					3,218			3	3	(7)	キ	7月変更(事業追加)
⑫	糸満漁港整備事業	海水交流の促進による水質の改善及び施設の利便性向上のため、糸満漁港ふれあい地区内ビーチを浚渫するとともに、養浜・通路・波除堤等を整備する。また、観光漁業の推進を図るための調査及び施設整備を行う。	イ	4	25	7	29	3	36,374	36,374	29,099					7,275			3	3	(12)	7	10月変更(事業概要変更) 7月変更(事業追加)
6	① 糸満市水産業振興センター設置事業	「漁業のまち」、「海人のまち」として市内外に知られ、市の発展に大きく貢献してきた水産業の振興に向けて、新たな水産技術の習得と応用による養殖・水産加工業等の新たな水産業の確立のための施設を整備する。	ハ	9	24	8	33	3	14,748	14,748	11,798					2,950			3	3	(7)	7	
7	陸幸振興事業	多くの農作物等の拠点産地認定を受け、国営地下ダムを有するなど県有数の農業地域である本市の農業のさらなる振興に向けて、農業機械の導入等を行い、耕作放棄地の解消や農業にチャレンジする機運の向上に取り組む。	ハ	10	24	7	34	3	204,496	204,496	104,113					100,383			3	3	(7)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考							
					事業	事業	A	交付対象事業費			G		章	節	項目								
								年	月	年							月	B	C	負担額			
					年	月	年	月			沖縄県		市町村	その他									
①	耕作放棄地対策事業	農業振興に向けて土地の流動化を促進するため、耕作放棄地の実情を把握し、規模拡大希望農家への農地斡旋を推進する。	ハ	10	24	7	34	3	2,796	2,796	2,236				560				3	3	(7)	イ	
②	糸満和牛群改良整備事業	農家の経営の安定化に向けて、仔牛のブランド化を進めるため、優良母牛導入に向けて支援を行う。	ハ	6	24	8	30	3	20,100	20,100	16,080				4,020				3	3	(7)	ウ	10月変更(事業費変更)
③	小規模農家支援事業	小規模農家の作業の効率化と農家経営の安定化に向けて、減農薬、減肥料及び鳥獣対策を推進するため、防風ネット、簡易パイプハウスの施設整備支援を行う。	ハ	6	24	7	30	3	165,000	165,000	72,517				92,483				3	3	(7)	ウ	10月変更(事業費変更) 7月変更(事業概要変更)
④	農業機械リース支援事業	遊休地等の解消でさとうきびを中心とした農作物の作付面積及び単収の向上に向けて、深耕作業(土づくり)に取り組むため、油圧ショベルを導入する。	ハ	1	25	7	26	3	16,600	16,600	13,280				3,320				3	3	(7)	7	10月変更(事業追加)
8	海幸・陸幸連携事業	農水産商工業がバランス良く発達した本市の各産業の連携を推進し、それぞれの産業の活性化や就労の拡充、観光振興に向けて、新たな商品の開発や糸満ブランドの確立、6次産業化等に取り組む。	ニ	6	24	7	30	3	23,000	23,000	18,400				4,600				3	3	(9)		
①	姉妹都市等物産交流事業	市内工業団地内で製造された商品等の県外の販路が脆弱なため、宮崎県都農町(姉妹都市)及び北海道網走市(友好都市)において販路拡大を目的とした物産展を開催する。	ニ	6	24	7	30	3	16,000	16,000	12,800				3,200				3	3	(7)	イ	
②	報得川タマン祭・西崎フェスタ	市内(西崎)の商業地域と住民を結びつけるとともに、市内農水産加工物等のPR及び販路拡大を図るため、商業地域において、報得川タマン祭り及び西崎フェスタを開催する。	ニ	6	24	7	30	3	2,000	2,000	1,600				400				3	3	(9)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考							
					事業 始期	事業 終期	A	交付対象事業費			交付対象外 経費									
								B	C	負担額										
					年	月				年				月	沖縄県	市町村	その他	G		
③	糸満フェア開催事業	本市の商工業の振興に向けて、多くの市民並びに県民へ地場産品をアピールし販路拡大を図るため、糸満フェアを開催する。	ニ	5	25	4	30	3	5,000	5,000	4,000		1,000			3	3	(7)	イ	
9	① 平和の語り部育成事業	戦争を身をもって体験した語り部が減少する中、苛烈を極めた地上戦が行われた沖縄県糸満市として、平和の尊さと戦争の悲惨さを後世に継承するために、新たな「平和の語り部」を育成する。 併せて、広く市民等に平和の啓発・発信するため、平和講演会並びにイベントを実施する。	ハ	6	24	7	30	3	9,998	9,998	7,998		2,000			5	3	(3)	ウ	
10	糸満市人材育成事業	本市の振興発展を担い国際化社会で活躍できる児童生徒の学力向上のため学習・自立支援員、英語指導助手、情報教育支援員、学習ボランティアを配置し、学習効果の高い授業のため教育用コンピュータを整備し、教育環境改善のため学校空調設備設置等を行う。 また、特別な教育的支援の必要な児童生徒のため障害児支援ヘルパーを派遣し、不登校の復帰を図るため適応指導教室の設置を行う。	チ	6	24	8	30	3	207,190	207,190	165,747		41,443			3	5	(3)		
①	確かな学力を育むサポート事業	学習の遅れからくる劣等感等で不登校になる事案もあり、学習支援や学校生活への不応の児童生徒を指導するなど学力向上と登校復帰を図るため、学校現場へ学習・自立支援員を配置する。	チ	6	24	8	30	3	23,681	23,681	18,944		4,737			3	5	(3)	7	
②	英語指導事業	英語指導を通じたコミュニケーション能力と国際感覚を身につけた人材育成を図るため、小中学校の英語授業における英会話指導、発音指導や学級での質の高い英語指導をサポートする英語指導助手を配置する。	チ	6	24	8	30	3	21,389	21,389	17,111		4,278			3	5	(1)	7	
③	障害児支援ヘルパー派遣事業	発達障害を含む様々な障害を持つ児童生徒に支援ヘルパーを配置するとともに、ヘルパーの資質向上を目的とした研修会を開催する。	チ	6	24	12	30	3	47,627	47,627	38,101		9,526			3	5	(3)	イ	7月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考							
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月		A	B	C	負担額			G	章	節	項		目						
											D	E								F					
																					沖縄県	市町村	その他		
④	学習ボランティア推進事業	学力向上を目的として、退職教諭や学生等による「学習ボランティア」を活用し、学校現場へ学習ボランティアを派遣するとともに、運営者の指導の充実を図るため、学習指導ボランティアの連絡協議会を開催する。	チ	6	24	8	30	3	600	600	480				120					3	5	(3)	7		
⑤	学びの体験事業	学力調査で全国一低い沖縄県の状況を改善するため、学習に対する心構えや学校生活・放課後の過ごし方など、先進地の学校における“学び”を体験し、派遣元の生徒や地域に波及させ、学力向上を図るため、学力向上で成果を上げている秋田県に直接児童等を派遣する。	チ	3	24	9	27	3	5,495	5,495	4,396				1,099					3	5	(3)	7		
⑥	特別支援教育指導コーディネーター配置事業	障がいのある児童生徒に関し、保育所等他機関との連携や学校での取り組みなどを多方面から支援する特別支援教育を行うため、特別支援教育指導コーディネーターを配置する。	チ	5	25	4	30	3	1,644	1,644	1,315				329					3	5	(3)	7		
⑦	教育用コンピュータ整備事業	学校のICT環境整備を行うことでパソコン・校内LANを通じたインターネットの活用等により、分かりやすい授業の実現、子どもたちの情報活用能力の育成を図るため、コンピュータを導入する。	チ	5	25	6	30	3	18,796	18,796	15,036				3,760										
⑧	適応指導教室設置事業	心理的・情緒的要因による不登校の児童生徒の登校復帰を図るため、適応指導教室を設置し、授業支援・登校支援及び教育相談を実施する。	チ	5	25	4	30	3	4,926	4,926	3,940				986					3	5	(3)	1		
⑨	情報教育支援員配置事業	児童生徒のコンピュータ授業支援及び教諭に対するコンピュータ教育の指導及び支援を行い、情報化時代に対応しうる人材を育成する情報教育を推進するため、市内小・中学校に情報教育支援員を派遣する。	チ	5	25	6	30	3	3,296	3,296	2,636				660					3	5	(3)	7		
⑩	教育環境整備事業	児童の教育環境改善を目的に、小学校校舎屋根の断熱防水工事、空調設備設置工事、ハブ侵入防止対策工事及び中学校の空調設備設置工事を行う。	チ	5	25	6	30	3	79,736	79,736	63,788				15,948					3	5	(1)	7	7月変更(事業費変更)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画 該当箇所	備考						
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G			章	節	項	目		
										B	C	負担額									
												D								E	F
交付金交付額		沖縄県	市町村	その他																	
11	糸満市子育て支援事業	糸満市における待機児童の解消と地域の子育て支援策が喫緊の課題であり、幼稚園児の午後の居場所づくりや、子育てに困難を抱える家庭への支援強化などの子育て環境の整備を行う。	ア	10	24	8	34	3	18,349	18,349	14,679		3,670			3	2	(2)			
①	子育て応援NPO活動支援事業	子育ての困難な親などの養育支援を行うため、NPOを活用して相談や学習会などを開催する。	ア	10	24	9	34	3	3,349	3,349	2,679		670			3	2	(2)	1		
②	公立保育所環境整備事業	亜熱帯気候である沖縄特有の自然環境から保育所に入所している乳幼児を守り、安心して保育ができる環境を確保するため、保育園舎に断熱塗装を行う。	ア	2	24	9	26	3	15,000	15,000	12,000		3,000			3	2	(2)	1		
12	① 障がい者就労支援事業	障がいのある方の雇用は極めて厳しい状況にあり、住み慣れた地域での雇用の確保に向けて、障がいのある方が従事する施設で製造する商品等を自ら販売するため、移動式販売所を設置するとともに、商品開発、商品PR等物販に係るノウハウを習得のための支援を行う。	ア	5	24	7	29	3	10,010	10,010	8,008		2,002			3	2	(3)	1		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	沖縄市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		30,300,000	1,916,000	1,916,000		1,916,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費 A	交付対象事業費 B			交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考	
					事業 初期	事業 中期	事業 後期	事業 終了		交付金交付額 C	負担額							
											沖縄県 D	市町村 E		その他 F				
																		章 節 項 目
合 計									2,522,408	2,484,319	1,916,000	568,319	38,089					
1	コザ文化を活かした観光振興プロジェクト	魅力あふれる観光地づくりを目指すため、伝統文化と異文化の融合により創出した「コザ文化」および貴重な伝統文化や、緑豊かな地域資源等を活用するとともに、エイサーのまち宣言をおこなった本市において、エイサーイベントの充実化をはじめ、エイサーの観光メニューの創出および企業との提携による商品開発などの支援をおこなう。	イ	7	24	7	31	3	423,575	422,922	326,914		96,008	653	3	3	(2)	
①	観光基盤整備事業	魅力ある観光資源の情報発信および観光客等の利便性の向上を図ることを目的とし、終日気軽に本市の観光情報等が入手できるよう、Wi-FiスポットやAR基盤アプリケーションの整備・拡充などをおこなう。	イ	6	24	9	30	3	67,544	67,544	54,035				3	3	(2)	ウ
②	kozaフィルムオフィス事業	伝統文化や景観など本市の地域資源を観光情報として発信し、誘客の拡大を図るため、魅力ある地域のロケ地情報の発信や撮影の誘致等を支援する。	イ	6	24	7	30	3	7,565	7,565	6,052		1,513		3	3	(2)	イ
③	音楽資源収集事業	音楽資源を活かした観光振興を図るため、沖縄民謡をはじめ、戦後のアメリカ文化の影響によるロックやジャズなど多彩な本市の音楽・芸能資源の収集・整理、関係者への聞き取り調査、概要版映像を作成するなど、音楽資料の常設展示に向け取り組む。	イ	3	24	7	27	3	13,384	13,384	10,707		2,677		5	3	(2)	イ
④	音楽観光誘客事業	本市の音楽資源を活かした観光を振興するため、観光資源であるライブハウスを活用した定期イベントや沖縄の伝統音楽および民俗芸能などを中心とした音楽イベントを開催する。また、誘客を図るため、観光産業や音楽産業との連携によるプロモーションなどを実施する。	イ	5	24	7	29	3	55,401	55,401	44,320		11,081		5	3	(2)	イ
⑤	外国人誘客推進事業	アジア地域からアーティストおよびマスメディアの招聘等により、誘客の拡大を図ることを目的とし、本市発祥のオキナワロックなどを中心とした多彩な音楽イベントを実施する団体に支援を行う。	イ	6	24	6	30	3	5,569	5,569	4,455		1,114		5	3	(2)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					開始	終了	A	B	C	負担額			G	章	節		項目			
										年	月							年	月	沖繩県
					年	月	年	月												
⑥	文化活動拠点施設改修事業	観光誘客の拡大を図るため、伝統芸能や演劇等に加え、県外有名アーティストのコンサートも開催される文化活動拠点施設である市民会館の舞台音響など設備の機能充実を図る。	イ	7	24	10	31	3	76,119	76,119	49,477					3	3	(2)	7	12月変更(事業費変更)
⑦	国際交流事業	本市は、国外の観光客も訪れる国際色豊かなまちであることから、語学力や異文化理解能力の向上を目的に、市内に住む多様な国籍の住民等が交流できる国際交流拠点において、生活相談をはじめ、各種語学講座、異文化理解講座等をおこなう。	イ	4	24	8	29	3	21,613	21,613	17,290					3	4	(1)	イ	
⑧	エイサー文化発信事業	エイサーを活用した観光振興や地域活性化を図るため、エイサーの拠点となる(仮称)青年エイサー会館の整備に向けた取り組みを推進するとともに、エイサー関連資源のブランド化の支援、「沖繩全島エイサーまつり」におけるシャトルバスの運行やエイサーの担い手の育成、エイサーによる文化交流活動への支援などを行う。 また、エイサーのまちづくり基本計画を策定するとともに、バナー掲揚等によるPR活動、エイサー体験等による観光誘客に取り組む。	イ	6	24	6	30	3	69,163	69,163	55,330					5	3	(2)	イ	10月変更(事業概要・事業費変更)
⑨	エイサーサイン整備事業	エイサーを活用した観光振興や地域活性化を図るため、エイサーの絵柄を取り入れた下水道のマンホール蓋等を設置する。	イ	4	24	11	29	3	15,000	15,000	12,000					3	1	(5)	7	
⑩	伝統文化観光推進事業	本市の伝統文化や工芸を魅力ある観光資源として活用し、伝統文化の継承発展と観光誘客の拡大を図るため、伝統行事である「ウマハラセー(美ら競馬)」の復活への支援を行う。	イ	6	24	11	30	3	13,006	13,006	10,404					3	3	(2)	7	
⑪	地域自然環境調査事業	嘉手納弾薬庫等により市域が分断され貴重な自然環境資源が現存する「嶽山原」地域等の自然環境実態を把握するため動植物の調査をおこなうとともに、本市で見られる野鳥の標本制作等により展示資料の充実を図る。	イ	4	24	11	28	3	8,390	8,390	6,712					3	1	(1)	7	12月変更(事業概要・事業費変更)
⑫	戦後文化資料等展示事業(デジタル化)	観光客も多く訪れる沖繩市戦後文化資料展示室「ヒストリート」において、映像・新聞資料等の調査収集及びデジタル化をおこなうことにより、「ヒストリート」の機能拡充を図る。	イ	6	24	7	30	3	28,444	28,444	22,754					3	1	(5)	7	
⑬	観光宣伝事業	観光誘客の拡大を図るため、観光プロモーション活動や観光情報誌の製作等による情報を発信するとともに、観光実態調査の実施などに取り組む。	イ	5	25	4	30	3	31,081	31,081	24,864					3	3	(2)	イ	

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所		備考					
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G								
										B	交付金交付額			C	負担額						
											D	E			F						
⑭	自主文化事業	沖縄市をPRしさらなる誘客を図るために、沖縄市発の市民ミュージカル「コザ物語」を市内外で公演する。	イ	1	25	4	26	2	11,296	10,643			8,514			2,129		653	3	3	(2)
2	スポーツコンベンション推進プロジェクト	スポーツコンベンションを推進し観光の振興を図るため、コザ運動公園内にある沖縄市立総合運動場体育施設等の機能を充実を図るとともに、プロスポーツ等団体のPRなどの実施に取り組む。	イ	5	24	8	29	3	34,412	34,412	26,100		8,312				3	2			
①	スポーツ推進整備事業	スポーツ環境を活かした観光を推進するため、沖縄市総合運動場における運動器具等の備品を充実する。	イ	5	24	8	29	3	14,284	14,284	9,998		4,286				3	2	(1)	イ	10月変更(事業費変更)
②	スポーツコンベンション推進事業	スポーツコンベンションシティの推進による観光振興を図るため、プロスポーツ等団体のPRをはじめ、関係団体や地域等とのスポーツ交流・体験およびイベントの開催など、「スポーツコンベンションシティ沖縄市」の定着に向け取り組む。	イ	5	25	4	30	3	7,069	7,069	5,655		1,414				3	3	(2)	7	
③	商店街スポーツイベント等連携促進事業	商店街等とスポーツイベントとの連携を促進し、地域への波及効果を創出する仕組みを構築することで、観光振興による商店街等の活性化を図るため、市内で開催されるスポーツイベントに訪れる観光客等を商店街等に誘導・回遊させるための調査・実証業務を行う。	イ	1	25	6	26	3	13,059	13,059	10,447		2,612				3	3	(2)	オ	
3	観光都市基盤整備事業	観光地域周辺における街路樹の整備や植樹剪定をおこなうとともに、特色あるデザインを施した道路照明の設置や観光地の各種案内サイン、ゲートモニュメントの整備など観光地へのアクセス道路を整備し、観光都市の形成に資する空間づくりを推進する。	イ	10	24	9	34	3	284,363	284,363	227,489		56,874				3	3	(2)	ウ	
①	道路景観形成推進事業	観光地周辺の道路の快適性の向上や安全性の確保のため、道路の植栽整備設計をはじめ、街路樹の剪定や道路鉤の設置工事、道路照明器具の整備等をおこなう。	イ	10	24	10	34	3	59,261	59,261	47,408		11,853				3	3	(2)	ウ	
②	観光地周辺道路整備事業	観光地周辺の道路の快適性の向上や安全性の確保のため、歩行空間の整備をはじめ、観光地の各種案内サイン、ゲートモニュメント、ストリートファニチャー、横断防止柵等の整備等をおこなう。	イ	10	24	9	34	3	225,102	225,102	180,081		45,021				3	3	(2)	ウ	7月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所			備考			
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G								
										B	C			D	負担額						
											交付金交付額	沖縄県			市町村	その他	章		節	項	目
4	子ども文化創造事業	子どもは未来を創る大切な財産であることから、本市では、「子どもこそ宝」というまちづくりの理念に基づき、平成20年に「子どものまち」を宣言している。 子どものまちを推進するため、子どもたちが優れた文化芸術にふれ、体験・交流できる機会を創出するとともに、世界の優れた舞台芸術の開催や、沖縄県を代表する児童・青少年の人材育成拠点である沖縄子どもの国の充実を図る。	ハ	10	24	5	34	3	320,171	314,561	211,666			102,895		5,610	3	5	(1)		
①	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ推進事業	世界の優れた舞台芸術を提供する「国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ（キジムナーフェスタ）」を開催し、子どもたちが優れた文化芸術にふれ、体験・交流できる機会を創出する。	ハ	5	24	5	29	3	47,628	42,018	33,614			8,404		5,610	3	5	(1)	7	12月変更（事業費変更）
②	沖縄子どもの国施設整備事業	沖縄県を代表する広域的な児童・青少年のための人材育成拠点である沖縄子どもの国の機能強化のため、動物園の充実を図るとともに、琉球弧動物展示施設整備を行う。	ハ	10	24	7	34	3	266,543	266,543	173,252			93,291			5	3	(2)	7	10月変更（事業費変更）
③	子どものまち推進事業	子どもたちが夢に向かって元気にたくましく育つ環境をつくるため、本県を代表する人材育成施設である沖縄子どもの国のチルドレンセンター（えほんの国）において、子どものまち推進拠点としての機能を強化することを目的に、子どもの育成や子育て支援に関する情報提供ブースを設置し、コーディネーターを配置する。さらに、子どもの主体的な活動を応援し、子どもに優しいまちづくりにむけて市民の意識高揚を図るため、講演会等を開催する。	ハ	5	24	9	29	3	6,000	6,000	4,800			1,200			3	5	(1)	7	
5	未来を創る人材育成事業	沖縄県の児童生徒の学力は、全国的にも低いとされる中、本市においても児童生徒の学力向上は重要な課題である。また、在籍児童生徒数に占める不登校の児童生徒数については、比較的高い割合が示されている。 児童生徒の総合的な学力の向上および青少年の健全育成等を図ることで、子どもたちの可能性を育み、本市及び沖縄県の未来をつくる人材としての育成に取り組む。	ハ	5	24	6	29	3	395,197	388,715	297,548			91,167		6,482	3	5			
①	子ども科学力育成事業	子どもたちが科学の面白さや学ぶことの楽しさを体験する科学イベント、出前科学教室を開催する。	ハ	5	24	6	29	3	36,064	36,064	28,851			7,213			3	5	(4)	イ	12月変更（事業費変更）

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考						
					事業	事業	A	交付対象事業費			G		章	節	項		目					
								開始	終了	B								C	負担額			
					年	月		年	月										沖繩県	市町村	その他	F
②	児童生徒の「わかる・意欲・学ぶ」を支援する事業	児童生徒のわかる・意欲・学ぶを支援するため、学校支援教育補助者の配置によるきめ細やかな学習支援、キャリア教育コーディネーターによる職場見学や職場体験の指導・支援、教科コーディネーターによる授業改善の指導・支援、児童生徒への外国語指導、外国人児童生徒への日本語指導、情報教育機器の整備を行う。	ハ	5	24	7	29	3	110,758	104,732	70,363				34,369		6,026	3	5	(3)	ア	12月変更(事業費変更)
③	気になる子等の学びを支援する事業	特別な支援が必要な子に対し、幼稚園、小中学校までの継続的な支援を行う。 また、不登校や学力不振の児童生徒への登校支援、学習支援を行う。	ハ	5	24	8	29	3	215,621	215,621	172,496				43,125			3	5	(3)	ウ	
④	青少年指導育成事業	青少年の非行防止および健全育成を図るため、青少年指導員を配置し、電話・来所・訪問相談、登下校の巡回指導、夜間の街頭指導を行う。	ハ	5	25	4	30	3	23,224	22,768	18,214				4,554		456	3	2	(2)	ウ	
⑤	中学生海外短期ホームステイ派遣事業	国際社会で活躍できる人材育成のため、海外での短期ホームステイ活動を支援する。	ハ	5	25	4	30	3	9,530	9,530	7,624				1,906			3	5	(4)	ア	12月変更(事業費変更)
6	すこやか子育て推進事業	沖縄県は、合計特殊出生率が全国一であり、本市においても人口に占めるこどもの割合は高い一方、夫婦共働き家庭やひとり親家庭における待機児童数も多いことなどから、子育て支援が強く求められている。 このような状況を踏まえ、保育、こどもの居場所づくり、こどもの医療など、こどもたちが元気にたくましく育つ環境づくりへの取り組みを進めていく。	ヌ	5	24	8	29	3	63,930	38,586	30,868				7,718		25,344	3	2	(2)	イ	
①	こどもいきいき安心事業	こどもたちが安心して過ごすことができる場の確保・充実のため、放課後児童支援センターによる放課後児童の多角的な支援を図るほか、ニーズ調査等を通して児童館の整備計画を策定する。	ヌ	5	24	9	29	3	15,691	15,691	12,552				3,139			3	2	(2)	イ	
②	園児の健やかな成長を支える保育事業	子育て家庭の保育ニーズに対応するため、幼稚園において、教育時間の終了後も引き続き園児を預けることのできる「預かり保育」を実施する。	ヌ	5	24	8	29	3	48,239	22,895	18,316				4,579		25,344	3	2	(2)	イ	
7	沖縄市きめ細かな就労支援事業	雇用の対策を図るため、若年求職者等を対象とした就労支援や各種講座等の充実、技術力の向上や能力開発等につながる人材育成の取り組み、中城湾港新港地区における物流輸送の支援などをおこなう。	ホ	6	24	9	30	3	109,721	109,721	87,775				21,946			3	3	(10)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所		備考						
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費					G					
												交付金交付額			G							
												D	負担額									
E		F																				
章		節		項		目																
①	若年者就労等支援事業	雇用の創出および失業者対策を図るため、若年求職者及び保護者、企業等を対象に支援員等による就労支援、ワークショップ・サロンの定期開催等を実施する。また、心因性の理由等により就職が困難な若者を対象に、社会的・経済的自立支援を図るため、就労へ向けた支援やインターンシップ、職業訓練等を実施する。	ホ	5	24	10	29	3	23,522	23,522	18,817				4,705			3	3	(4)	7	12月変更(事業費変更)
②	中城湾港新港地区物流促進支援事業	港湾機能の充実により地元中小企業の振興と雇用の創出を図るため、中城湾港新港地区において運送費等にかかる支援の実施および物流促進に関する調査・検討を行う。	ホ	3	24	9	27	3	35,659	35,659	28,527							3	3	(4)	7	
④	就労支援センター運営事業	雇用の対策を図るため、沖縄市就労支援センター等において、求職者を対象に、就労相談や就労支援講座等の開催および職場体験のコーディネート、職業斡旋などをおこなう。	ホ	4	25	4	29	3	39,151	39,151	31,320							3	3	(10)	7	
⑤	中小企業人材育成支援事業	市内中小企業者に対し、技術力の向上や能力開発のための人材育成支援をはじめ、在沖米軍発注業務の受注にかかる通訳・翻訳などの契約業務を支援することにより、本業務にかかるノウハウを持った人材を育成し、産業の振興や新たな雇用の創出を図る。	ホ	5	25	4	30	3	11,389	11,389	9,111							3	3	(8)	7	
8	地域資源を活かした沖縄市ブランド推進事業	工芸やものづくり産業の振興を図るため、知花花織の産業化に向けた支援をおこなうとともに、工芸品等の新商品の開発や販路拡大などに対する支援、工芸産業の活動拠点の整備に向けた取り組みなどを実施する。	ニ	6	24	9	30	3	43,507	43,507	34,804							3	1	(5)		
①	伝統工芸産業支援事業	工芸産業の振興を図るため、本市の伝統工芸、工芸産業振興の中核である知花花織事業協同組合の生産体制の強化や担い手の育成および販路拡大等に対し支援を行う。	ニ	6	24	11	30	3	15,396	15,396	12,316							3	1	(5)	イ	
②	工芸による街づくり事業	工芸品の販路拡大をはじめ、工芸従事者の生産意欲の高揚および工芸に対する市民の意識啓発など、工芸産業の振興を図るため、沖縄市工芸フェアの開催等を支援するとともに、工芸産業の全般的な振興に寄与することを目的として、(仮称)沖縄市伝統工芸館の整備に向けた取り組みや伝統工芸(知花焼)の産業化への可能性調査等を実施する。	ニ	6	24	9	30	3	14,261	14,261	11,408							3	1	(5)	イ	10月変更(事業概要・事業費変更)
③	地域ブランド推進事業	魅力ある沖縄市ブランドの確立によるものづくり産業を振興するため、市内の優れた地域資源(二次加工品等)を沖縄市ブランドとして認定する沖縄市地域ブランド認定制度等を実施し、沖縄市ブランドの広報活動等を行うとともに、新商品の開発または販路開拓等に対し支援する。	ニ	6	24	10	30	3	13,850	13,850	11,080							3	3	(9)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考				
					年	月		年	月	A	B	C		負担額			G		章	節	項	目
														沖縄県	市町村	その他						
9	① アグリビジネス推進事業	農業生産および農業経営の安定化を図るため、台風等の自然災害に影響を受けにくい栽培施設の整備に対し支援を行う。	ハ	2	24	7	26	3	22,320	22,320	15,624					3	3	(7)	ア	12月変更(事業費変更)		
10	① コミュニティーパーク整備事業	市民の健康づくりや地域コミュニティ等を促進するため、地域住民と協働による公園の基本設計・実施設計および造成工事などをおこなう。	ヌ	4	24	9	28	3	58,752	58,752	47,001					3	2	(1)	イ			
11	災害に強いまちづくり事業	台風や地震、津波等の災害から市民等の安全を確保するため、多様な防災情報の提供を図るとともに、自主防災組織の結成促進や災害用備蓄の確保などをおこなう。 また、海拔の低い地域からの緊急避難道路の整備等に取り組む。	レ	10	24	7	34	3	100,915	100,915	77,776					3	2	(4)				
	① 地域防災対策事業	災害等に備えるため、災害用備蓄備蓄品の確保をはじめ、デジタル防災行政無線の整備や避難場所標識の設置等に取り組むとともに、自主防災組織の結成を促進する。	レ	10	24	7	34	3	65,754	65,754	52,603					3	2	(4)	イ			
	② 災害時緊急避難通路整備事業	自然災害などに対する防災力の向上のため、低地における里道を利用した緊急避難通路の整備に向けて実施設計をおこなう。	レ	10	24	10	34	3	5,610	5,610	4,488					3	2	(4)	イ			
	③ 救命処置普及強化事業	災害時等において、市民等に重篤な傷病者が発生した場合、居合わせた方が救命処置をおこなえるよう、救急講習会の開催を増やすとともに、24時間営業のコンビニにAEDを設置し、市民等の救命能力の向上と意識啓発に取り組む。	レ	9	25	6	34	3	29,551	29,551	20,685					3	2	(3)	ウ	12月変更(事業費変更)		
12	米軍統治期や基地等にかかる課題に対処する事業	戦後の米軍統治下の影響による不明確な里道および水路の位置を確定するため、境界の確定測量および復元作業をおこなうとともに、米軍基地返還後の跡地利用を円滑に進めるため、公用地の先行取得をおこなう。 また、市民サービス向上等を図るため、沖縄関係戸籍(仮戸籍申告書、臨時戸籍、福岡戸籍等)の電算化をおこなう。	ソ	10	24	12	34	3	649,063	649,063	519,250					3	2	(5)	イ			
	① 里道および水路の境界確定復元事業	戦後の米軍統治下の影響による不明確な里道および水路の位置を確定するため、境界の確定測量および復元作業をおこなう。	ソ	10	24	12	34	3	84,200	84,200	67,360					3	2	(5)	イ			
	② 沖縄関係仮戸籍等電子化事業	沖縄関係戸籍(仮戸籍申告書、臨時戸籍、福岡戸籍等)原本の劣化・滅失防止および、業務の迅速化による市民サービス向上を図るため、電算化を実施する。	ソ	1	25	6	26	3	64,863	64,863	51,890					3	2	(5)	イ			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所				備考	
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			交付対象外経費							
										B	C	負担額			G					
												D	E	F						
③	沖縄市特定駐留軍用地内土地取得事業基金	特定駐留軍用地の指定を受けたキャンプ瑞慶覧ロウワー・プラザ住宅地区の跡地利用を促進するため、基金を創設し公用地の先行取得をおこなう。	ヨ	5	25	12	30	3	500,000	500,000	400,000		100,000			3	3	(13)	ア	12月変更（事業追加）
13	① 「沖縄市民平和の日」を定める条例」制定20周年記念行事事業	生命や平和の尊さについて向き合い考える場を創出するとともに、次世代への平和の継承するため、「沖縄市民平和の日」条例制定から20周年の節目をむかえることから、沖縄からの平和希求など3部構成による記念行事を実施する。	リ	1	25	6	25	10	7,284	7,284	5,827		1,457		3	4	(2)	ウ	12月変更変更（事業費変更）	
14	① 東部海浜地区開発事業	スポーツコンベンション拠点をめざす東部海浜開発地区の海域利用調査等に取り組む。	リ	4	25	6	29	3	9,198	9,198	7,358		1,840		5	3	(2)	イ	12月変更（事業費変更）	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	豊見城市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	920,000	920,000		920,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外経費 G	振興計画該当箇所			備考		
					事業初期	事業終期	交付金交付額			負担額										
							年	月		年	月	沖縄県 D	市町村 E		その他 F					
																B	C		G	
合 計									1,229,617	1,150,306	920,000	230,306	79,311							
1	地域特性を活かした観光振興事業	本市の自然環境や歴史・文化資源などの既存の観光資源の保全及び環境美化を強化するとともに、関連団体と連携した誘客プログラム等の多彩な観光メニューの提供及び情報発信等を行う他、豊見城城址周辺及び本市西海岸一体について、交通アクセス等の地理的特性を活かした土地利用や活性化について検討を行う。	イ	6	24	6	30	3	424,550	419,550	335,639		83,911		5,000					
①	瀬長島観光拠点整備事業	H24年度策定の瀬長島観光拠点整備基本計画を踏まえ、観光拠点の整備を実現するため、必要な施設並びに設備等の整備を行い島全体の利便性の向上を図る。	イ	5	24	6	29	3	312,300	312,300	249,840				62,460				10月変更(事業概要・事業費変更)	
②	文化観光創出事業	H24年度策定の土地利用構想を踏まえ、史跡や貴重な自然環境を有する豊見城城址とその周辺について、重要な都市景観を形成し、憩や安らぎを提供する観光資源として活用するための基本計画を策定する。	イ	5	24	6	29	3	10,700	10,700	8,560				2,140					
③	観光関連団体支援事業	市観光協会などが実施するイベント事業に対して補助することにより、市内観光団体の育成を行うとともに観光商品としての充実や新たな事業の創造を促し、更なる観光客誘致を図る。	イ	5	25	6	30	3	25,000	20,000	16,000				4,000		5,000			
④	観光振興地域環境美化強化事業	ビーチ、レンタカーステーション及び大型商業施設等が立地し多くの観光客が所在する豊崎地区において、植樹樹の除草・清掃や道路沿いに花木等の植栽など美化強化を行い沖縄らしい景観や魅力ある観光地づくりに取り組む。	イ	5	25	6	30	3	21,446	21,446	17,156				4,290				10月変更(事業費変更)	
⑤	西海岸観光地域利用促進事業（豊崎周辺海域漂着海藻・海草対策検討事業）	本市西海岸の豊崎地内に所在するビーチに大量に漂着する海藻藻類の発生原因を調査し、その抑制方法及び処理又は活用を研究することによりビーチを含む西海岸一帯の良好な環境を整備する。	イ	5	25	4	30	3	9,240	9,240	7,392				1,848					

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考							
					事業	事業	A	B	C	負担額			G	章	節		項						
										年	月							年	月	沖縄県	市町村	その他	
					年	月	年	月	D	E	F												
⑥	豊見城市景観計画策定事業	豊かな自然や歴史文化等の地域独自の風土を感じさせる風景を活かした景観像を明確にし、観光地にふさわしい景観形成を実現するため景観計画を策定する。	イ	3	25	7	28	3	4,700	4,700	3,760				940				3	1	(6)	ア	
⑦	西海岸活性化構想事業	平成24年度に策定した西海岸活性化基本構想に基づき、与根集落及び与根漁港を中心とする「コミュニティゾーン」について、地域特性を活かした観光及び産業の振興など地区の活性化に寄与する土地利用基本計画を策定する。	イ	4	24	6	28	3	5,114	5,114	4,091				1,023				3	3	(2)	カ	10月変更 (事業追加)
⑧	とみぐすく産業まつり事業	豊見城市産品を一堂に会したイベントを実施し、豊見城市民および近隣市町村民、観光客に対し市内の各種産業のPRを行う事により、産業の振興、地域活性の起爆剤とする。 また、異業種間での情報交流や交流の場とすることで、産業界の連携を産み出し、新たな産業の創出を図る。	イ	5	25	9	30	3	20,000	20,000	16,000				4,000				3	3	(9)	イ	10月変更 (事業追加)
⑨	西海岸観光地域利用促進事業	マリレジャーを促進するため、浮き桟橋の設置や、冬季に利用される温水シャワー及び屋外シャワーを増設する。	イ	2	24	6	26	3	16,050	16,050	12,840				3,210				3	3	(2)	カ	10月変更 (事業追加)
2	持続可能な安全・安心なまちづくり事業	大規模災害等に備え備蓄品を整備するなど、観光客等を含めた市内に所在する方々の防災体制を充実することにより、持続可能な安全で安心なまちづくりを図る。 また、空の玄関口である那覇空港を離発着する航空機の騒音を測定し、まちづくりに必要な基礎資料とする。	レ	5	24	6	29	3	8,763	8,763	7,010				1,753				3	2	(4)		
①	防災備蓄整備事業	台風や地震など大規模な自然災害に備え、観光客も含めた対応のため非常食等の備蓄品を整備することにより安心・安全なまちづくりに資する。	レ	5	25	9	29	3	4,063	4,063	3,250				813				3	2	(4)	イ	
②	那覇空港周辺における航空機騒音測定事業	那覇空港周辺住宅地域の任意の3地点において航空機騒音測定を行い、地区内の騒音レベルを把握し、将来の快適な住民環境形成に資する。	レ	2	24	6	26	3	4,700	4,700	3,760				940				3	1	(1)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					事業 初期	事業 末期	A	交付対象事業費			G									
								B	負担額											
					年	月			年	月				C	沖縄県 D	市町村 E	その他 F			
3	地域特性を活かした農業活性化事業	地域特性を活かした都市近郊型農業の振興を図るため、農作物の安定生産や販売促進を通して、安心、安全な「とみぐすくブランド」づくりや流通、販売体制の強化を推進する。	ハ	4	24	6	28	3	152,676	117,451	93,960		23,491		35,225	3	3	(7)		
①	豊見城市いきいき野菜生産支援事業	市場や量販店の求める定時・定量・定品質な野菜の安定生産を図るため、JA又は生産者団体が設置する耐候性野菜栽培施設（パイプハウス）の設置費の一部を補助する。20農家予定。	ハ	2	24	6	26	3	147,945	112,720	90,176				35,225	3	3	(7)	7	10月変更(事業費変更)
②	豊見城産マンゴー販売促進事業	豊見城産マンゴーは、県の拠点産地に認定されるなど、評価が高いことからブランド化を目指して首都圏や県内バス広告を利用し、販売促進に係る普及啓発事業を実施する。	ハ	4	24	6	28	3	4,731	4,731	3,784		947			3	3	(7)	7	
4	次世代育成支援事業	増加傾向にある要保育児童対策のため、預かり保育等を実施する他、認可外保育園における保育環境の整備を支援することにより、地域で支えあう子育ての支援を推進し、安心と安らぎのなかで子育てする環境づくりに取り組む。	ヌ	5	24	7	29	3	54,204	27,316	21,852		5,464		26,888	3	2	(2)		
①	預かり保育事業	市立幼稚園の教育時間の終了後、幼稚園の管理下において、希望する在園児を対象とし当該施設で預かり保育を行う。	ヌ	5	24	7	29	3	47,204	20,666	16,532		4,134		26,538	3	2	(2)	イ	
②	認可外保育園環境整備事業	市においては、子育て世代の人口増に伴い待機児童数が増え続けていることから、待機児童の受け皿となっている認可外保育園の施設整備に対して補助を行うことにより保育環境を向上させるとともに認可化を促す。	ヌ	2	24	9	26	3	7,000	6,650	5,320		1,330		350	3	2	(2)	イ	10月変更(事業費変更)
5	生きる力を育む人材育成事業	次代を担う子どもたちを健全に育成していくため、子ども一人一人の個性を最大限に尊重し、発揮できるよう各補助・支援員を配置する等し良好な教育環境づくりに取り組むとともに、その基盤となる施設の充実及び機能向上等を図り、多様な能力を発揮し未来を切り開く人材を育成する。	チ	5	24	7	29	3	552,126	539,928	431,701		108,227		12,198	3	5	(3)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月	A	交付対象事業費		負担額			G	章	節		項 目			
								B	C	D	E							F		
					年	月	年	月	沖縄県	市町村	その他									
①	学力向上サポート事業	市内小中学校に在籍する児童・生徒の学力向上を図るため、児童学習指導における教員の補助として学力向上対策補助員を配置する。	チ	5	24	7	29	3	27,183	27,183	21,745		5,438			3	5	(3)	7	
②	情報教育補助員派遣事業	情報化社会に対応する人材を育成するため、ICT教育補助員を各学校に巡回派遣し、パソコンを活用した授業や個別指導などの充実を図る。	チ	5	24	7	29	3	5,902	5,902	4,721		1,181			3	5	(3)	7	
③	適応指導教室学習支援員配置事業	適応指導教室に学習支援員を配置し、学習指導や体験活動、相談活動等の支援を充実させ児童生徒個々の状態に合わせた支援を行う。	チ	5	24	7	29	3	4,943	4,943	3,954		989			3	5	(3)	7	
④	自立支援教育指導員配置事業	不登校児童生徒等の学校復帰及び社会的自立を支援するため、指導員を配置し相談活動や学習支援を行うほか、地域や関係機関と連携し職場体験活動及び農場体験などの活動を行う。	チ	4	25	4	29	3	7,414	7,414	5,930		1,484			3	5	(3)	7	
⑤	登校支援員配置事業	不登校や不登校傾向にある児童やその対応に悩みを持つ保護者に対する支援を充実するため、登校支援員を配置し巡回など行う。	チ	4	25	4	29	3	2,790	2,790	2,232		558			3	5	(3)	7	
⑥	パソコン教室整備事業	パソコンを活用した学習カリキュラムを実施し、生徒の学習への興味、関心を高めながら学力の定着及び向上を図る他、情報端末操作技術の向上等、情報活用能力の向上ため、市内各小中学校におけるパソコン教室に備品（パソコン）を整備する。	チ	4	25	6	29	3	11,125	11,125	8,900		2,225			3	5	(4)	7	
⑦	電子黒板整備事業	電子黒板を活用した学習カリキュラムを実施し、生徒の学習への興味、関心を高めながら学力の定着及び向上を図る他、情報端末操作技術の向上等、情報活用能力の向上ため、市内各小中学校に電子黒板を整備する。	チ	1	25	6	26	3	231,925	230,101	184,080		46,021	1,824		3	5	(4)	7	10月変更(事業費変更)
⑧	デジタル教科書整備事業	画像、音声及び動画など、マルチメディア資料を豊富に含むデジタル教科書を各小中学校へ整備し、パソコン教室や電子黒板で活用する等、学習環境の向上を図ることにより、児童生徒への学習効果を高める。	チ	1	25	6	26	3	8,575	8,575	6,860		1,715			3	5	(3)	7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考		
					事業 初期	事業 末期		A	B	C	負担額			G	章	節	項		目	
											沖縄県	市町村								その他
年	月	年	月	年	月	年	月	年	月	年	月									
⑨	外国人英語講師配置事業	児童生徒の英語学習や国際理解教育の向上を図るため、外国人講師を配置し、教員と協力して英語の発音や異文化理解に基づいた英会話を学習できる環境を整備する。	チ	4	25	4	29	3	15,822	15,822	12,657					3	5	(4)	ア	
⑩	小学校英語活動講師派遣事業	国際化時代に対応できる人材の育成を目的に、小学校の外国語活動や総合的な学習時間に日本人英語教師を配置する。	チ	4	25	4	29	3	7,086	7,086	5,668				3	5	(4)	ア		
⑪	幼小中学校長寿命化事業	沖縄特有の潮風による塩害や台風の影響により劣化した校舎や体育館等の耐久性向上を図るために、屋根や外壁等の改修を行い学習環境を改善する。	チ	2	24	7	26	3	191,980	191,980	153,351				3	5	(3)	ウ	10月変更(事業費変更)	
⑫	小中学校クーラー設置事業	亜熱帯気候である沖縄は、年間を通して高温多湿な状況が長期間続くことから、空調設備を設置することにより児童・生徒の学習環境を改善し学習に集中できる環境を整備する。	チ	2	24	7	26	3	16,673	16,673	13,338				3	5	(3)	ウ	10月変更(事業費変更)	
⑬	児童生徒派遣費補助事業	本市の小学生及び中学生のスポーツや文化活動に係る県外への派遣に対して、航空運賃などの交通費の半額を補助することにより、県外派遣の機会を増やし教育の振興を図る。	チ	4	25	6	29	3	15,274	5,600	4,480		9,674	3	5	(4)	イ			
⑭	青少年国際交流事業	市内中学生、高校生をハワイ州へ派遣し、英語環境で生活することを通して、英語に対する興味関心を更に高め、主体的・意欲的に学習する機会を提供し、次代を担う国際的な人材を育成する。	カ	4	25	6	29	3	5,434	4,734	3,785		700	3	4	(1)	ア			
6	文化のまちづくり推進事業(豊見城市内文化財説明板設置事業)	地域に根ざした独自の風土文化を次代に継承するとともに豊見城のアイデンティティとなる新しい文化の掘り起こしを推進するため伝統文化等の拠点施設等を整備する。	リ	5	24	6	29	3	4,200	4,200	3,360			3	1	(4)				

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費							振興計画該当箇所				備考					
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			負担額			G	章	節	項		目				
										B	C	D	E		F										
													沖縄県	市町村								その他			
7	沖縄特殊戸籍システム導入事業	沖縄戦で減した戸籍の代替として整備された仮戸籍等（仮戸籍申告書、福岡戸籍、臨時戸籍、受附帳）をデータベース化及び電子化することにより長期保存可能な状態にする。	ソ	1	25	6	26	3	33,098	33,098	26,478					6,620					3	2	(5)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	うるま市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	1,756,000	1,756,000		1,756,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期				総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考		
					年	月	年	月		A	B	C	負担額			G	章	節		項	
													沖縄県	市町村							その他
合 計									2,199,481	2,199,359	1,756,000	0	443,359	0	122						
1	うるま市産業振興プロジェクト	地理的特性や地域資源を活用し、企業集積による産業の活性化及び雇用の場を創出するため、企業誘致の推進や人材育成等を実施する。 また、市内中小企業の商品開発の強化と販路拡大を図るため、県内外を始め、国外においても市産品の物産展等を実施するとともに、本市の豊かな農水産物を生かした農商工連携による6次産業化を推進するため、戦略的な商品開発と販路拡大に取り組む。	ニ	10	24	7	34	3	201,742	201,742	161,391	0	40,351	0	0	3	3	(9)	7		
①	企業誘致推進業務委託事業	当市への企業立地を効果的に促進するために、国内外の経済動向分析や企業情報を収集するとともに、本県へ進出を検討している企業に対し企業誘致を働きかけていく。	ニ	10	24	7	34	3	16,874	16,874	13,499	0	3,375	0	0	3	3	(9)	7		
②	コンカレントエンジニア人材養成事業	企業立地を促進するためには、技術者などの人材育成が重要であることから、ものづくりに関する人材養成事業（コンカレント人材養成事業など）を実施する。	ニ	4	24	7	28	3	61,748	61,748	49,398	0	12,350	0	0	3	3	(9)	7		
③	中城湾港新港地区物流促進支援事業	中城湾港新港地区の国際物流拠点産業集積地域としての基盤構築と定期船就航実現を図るため、新たな物流システムの構築及び貨物集積の仕組みづくりを実施する。	ニ	4	24	8	28	3	41,409	41,409	33,127	0	8,282	0	0	3	3	(4)	7		
④	商品開発プロモーション事業	市内中小企業の商品開発の強化及び販路拡大を図るため、県内外をはじめ中国・台湾などにおける市産品の物産展やアンテナショップ事業を実施する。 また、本市の豊かな農畜水産物を活かし、農商工連携による6次産業化を推進するため、戦略的な商品開発と販路拡大に取り組む。さらに開発商品及び食のグルメなどのプロモーション活動を展開していく。	ニ	3	25	4	28	3	27,317	27,317	21,853	0	5,464	0	0	3	3	(9)	4		
⑤	うるま市人材育成産業拠点整備調査事業	グローバルに活躍する高度な人材を育成することを目的とした人材育成拠点を整備するために、旧学校施設等の公共施設の利活用について、施設利用の可能性と運営方法について調査研究し、さらに、民間資金も活用した人材育成拠点整備の可能性を含めた調査研究を実施する。	ニ	1	25	6	26	3	19,647	19,647	15,717	0	3,930	0	0	3	3	(10)	7		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月	A	B	C	負担額			G	章	節		項 目			
										D	E							F		
																			沖縄県	市町村
⑥	EV自動車コミュニティ構築事業	中城湾港新港地区では、エンジニア養成事業を通じて多くの企業間の連携により小型EV自動車及びコンバートEV車を製造するなど、新たな成果を納めている。 「うるま市EV普及促進委員会」(仮称)を設立し、EV自動車を本地域で製造・普及させるため調査を実施し、そのニーズを把握するための社会実験も合わせて実施することにより、ローカルニッチの新たなビジネスモデルの構築を目指す。	ニ	3	25	8	28	3	34,747	34,747	27,797	0	6,950	0	0	3	3	(9)	ア	10月変更(事業費変更)
2	うるま市雇用対策プロジェクト	地理的特性や地域資源を活用し、求職者が就業に繋がるための人材育成や、街角コンタクトセンターを設置しきめ細かな就業支援を行い、就業機会の創出を図る。	ホ	10	24	7	34	3	331,621	331,621	265,296	0	66,325	0	0	3	3	(10)	ア	
①	うるま市地域雇用人材育成事業	当市の厳しい雇用情勢を踏まえ、市内における雇用及び就業機会を創出するため、未就職卒業者を含む失業者に対して、民間企業との連携による人材育成(OJT等)を実施する。	ホ	10	24	7	34	3	249,300	249,300	199,440	0	49,860	0	0	3	3	(10)	ア	
②	街角コンタクトセンター設置運営事業	雇用の拡大を図るため、街角コンタクトセンターを設置し、相談員による就業相談、中小企業等の事業主に対する各種支援制度の案内、求人・求職等の情報提供、就業者のスキル向上のための交流事業等を実施するとともに、FM放送局などを活用した求職情報等の発信を実施する。	ホ	10	24	7	34	3	57,322	57,322	45,857	0	11,465	0	0	3	3	(10)	ア	
③	うるま市グッジョブ連携推進事業	将来のまちづくりの担い手となる児童生徒の勤労観・職業観と学校をはじめ地域全体の連携による雇用問題の解決や商業意識の向上を図るため、ジョブシャドウイングをはじめとするキャリア教育を実施する。	ホ	9	25	4	34	3	24,999	24,999	19,999	0	5,000	0	0	3	3	(10)	カ	
3	うるま市観光振興プロジェクト	通過型観光から滞在型観光にシフトし、観光産業の基盤構築を図るため、当市の観光資源を生かした魅力ある観光商品の開発、観光誘客に向けた情報発信等を実施する。	イ	10	24	7	34	3	130,034	130,034	104,027	0	26,007	0	0	3	3	(2)	ア	
①	観光商品開発流通促進事業	地域特性や地域資源を生かした観光振興・地域活性化を図るため、リゾートウェディングをはじめとする観光商品の企画運営等を行うとともに、「世界遺産勝連城跡」や自然・伝統芸能をはじめとした歴史・文化素材を活用し観光商品を開発する。	イ	10	24	7	34	3	11,269	11,269	9,015	0	2,254	0	0	3	3	(2)	イ	
②	うまんちゅ健康文化交流広場整備事業	市民の健康づくりを推進することによって健康長寿地域としてのイメージ発信に繋げるとともに、地域における伝統芸能・文化の継承活動と交流・体験の場として、交流広場の整備を実施する。	イ	2	24	11	26	3	74,625	74,625	59,700	0	14,925	0	0	3	3	(2)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所			備考		
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G	章					節	項目
										B	C	負担額								
												D			E	F				
③	メディア活用による戦略的観光誘客促進事業	観光地としての魅力を県外向けにPRし、効果的な観光誘客を図るため、雑誌やテレビなどのメディアを有効活用した観光情報配信等による観光誘客を実施する。	イ	5	24	9	29	3	31,715	31,715	25,372	0	6,343	0	0	3	3	(2)	イ	
④	うるま発！冬季観光誘客促進イベント創出支援事業	冬季における新たな観光誘客を図るため、沖縄文化を象徴するチャンブルー文化を進化させ、新しい文化産業の確立を目指した、文化芸能イベント開催への支援を行う。	イ	5	25	8	30	3	5,000	5,000	4,000	0	1,000	0	0	3	3	(6)	ア	7月変更(事業追加)
⑤	ゆいゆいウォーク事業(環金武湾ウォーキングフェスタ)	「健康長寿」と「観光振興」を結びつけた地域活性化の観点から、県内外のウォーカーが集い・交流する「環金武湾ウォーキングフェスタ」による西海岸リゾート地域との差別化を図ってきた。プロモーション等による新たな参加者を掘り起し、参加人数を増やすことにより、観光振興及び地域資源の知名度の向上を目指す。	イ	9	25	8	34	3	7,425	7,425	5,940	0	1,485	0	0	3	3	(2)	ア	7月変更(事業追加)
4	うるま市文化観光振興プロジェクト	多彩な伝統芸能・文化の保存・継承を推進するとともに、地域文化を基調とした新たな文化観光を推進することで、西海岸リゾートとは違う文化観光を展開し、沖縄らしい新たな観光の推進を図る。また、勝連城跡周辺などにおいても滞在・体験型、そして人材育成等の拠点となる文化観光拠点の整備を推進するとともに、文化財の保存や伝統文化の継承推進、そしてイベントによる鑑賞機会の創出に取り組む。	イ	10	24	7	34	3	489,655	489,655	388,249	0	101,406	0	0	3	1	(5)	ア	
①	勝連城跡周辺文化観光拠点整備事業	世界遺産として登録されている勝連城跡は、毎年多くの観光客が来場するものの、周辺施設の整備が不十分であることから観光消費及び地域活性化につながっていない状況にある。 そこで、勝連城跡の世界遺産としての価値を保全しつつ、文化を軸とした観光振興を図るため、体験・交流を含めた複合的な文化観光拠点の整備を実施する。	イ	8	24	7	32	3	8,021	8,021	6,416	0	1,605	0	0	3	3	(2)	ウ	
②	生涯学習・文化振興拠点整備事業	当市には、エイサーをはじめ、闘牛、ウステーク、獅子舞、豊年祭など多種多様な伝統文化・行事が残されている。それらは、「うるま市ならではの」地域資源であり、文化振興及び生涯学習を振興するための拠点施設を整備し、世界遺産勝連城跡を中心に、文化の薫るまちづくりを推進する。	イ	3	24	8	27	3	129,414	129,414	103,531	0	25,883	0	0	3	1	(4)	ウ	
③	市内文化財総合整備調査活用事業	文化の薫り高いまちづくり推進のために、市内の歴史資産の環境整備と総合的な調査を実施する。また、その整備と調査を基に活用事業を実施し、市民に対して歴史遺産への愛着心を醸成し、市民自身が歴史遺産を再評価できる環境の構築に取り組む。	リ	5	24	8	29	3	29,800	29,800	23,840	0	5,960	0	0	3	1	(4)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所			備考		
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G							
										B	C			D	負担額					
											E	F			市町村	その他				
④	全島獅子舞フェスティバル事業	沖縄に伝わる獅子は旧暦の8月15日を中心に、悪霊を祓い五穀豊穡と地域の繁栄を祈願する伝統文化である。全島獅子舞フェスティバルを開催し、民俗芸能としての獅子舞の保存・継承・発展に寄与するとともに、沖縄らしい新たな文化観光を構築する。	リ	10	24	7	34	3	6,570	6,570			5,256	0			1,314	0	0	3
⑤	ふるさと芸能デー事業	伝統文化を保全・継承し、沖縄文化を軸とした付加価値の高い観光を振興するため、ふるさと芸能デーを開催する。	リ	10	24	7	34	3	1,080	1,080	864	0	216	0	0	3	1	(4)	フ	
⑥	文化施設機能強化事業	当市の多様な伝統芸能・文化を発信し、優れた芸術文化鑑賞の機会を提供するとともに、「うるま市ならではの文化観光商品」を展開し、本市の文化観光振興を展開するため、うるま市民芸術劇場の音響卓等の機能強化を行う。	リ	5	24	11	29	3	159,193	159,193	123,882	0	35,311	0	0	3	1	(4)	ウ	12月変更(事業費変更)
⑦	文化施設環境整備事業	地域芸術文化の振興を図るため、うるま市民芸術劇場の機能強化を図る。	リ	2	25	1	26	3	51,282	51,282	41,025	0	10,257	0	0	3	1	(4)	ウ	
⑧	南風原文書整理翻刻事業	当市の文化振興、人材育成を図るため、「南風原文書」の整理、修復、デジタル化、複製本を作成するとともに翻刻を行い、生涯学習や学校教育の郷土学習教材として提供する。	リ	5	24	9	29	3	15,466	15,466	12,372	0	3,094	0	0	3	1	(4)	フ	
⑨	マールン船等復元活用事業	当市では、船大工のマールン船建造技術を指定文化財とし、伝統文化の保存・継承に取り組んできた。その結果マールン船は映画やドラマ、多くの番組に採用され、当市の広告媒体となっている。その人材を活用し、木造船(マールン船・琉球伝馬船・サバニ)を復元することで、造船技術の継承と後継者育成を図り、うるま市ならではの郷土教育の実践を推進する。	リ	5	24	10	29	3	31,570	31,570	25,256	0	6,314	0	0	3	1	(4)	フ	
⑩	景観調査活用事業	勝連城跡及びその周辺の自然・民俗文化財、具志川及び照開のい草水田、海中道路とその周辺の干潟に依存する生業・伝統行事・生物等を記録・保存し、郷土教育や観光案内に活用できる資料を発刊・提供することにより、教育及び観光の振興を図る。	リ	5	24	10	29	3	8,729	8,729	6,983	0	1,746	0	0	3	1	(4)	フ	
⑪	新沖縄型エンターテインメント事業	沖縄の結婚式で行なわれる「ニービチ余興」は、ダンスやショートコント、合唱、寸劇、舞踊など様々なジャンルがあり、非常にユニークな取り組みが多い。「ニービチ余興」は沖縄独自のコンテンツであることから、沖縄の観光イベントとして開催・情報発信し、観光誘客に取り組む。	イ	10	24	7	34	3	7,000	7,000	5,600	0	1,400	0	0	3	1	(5)	ウ	
⑫	文化財標柱等設置事業	市内の文化財・旧跡等に標柱等を設置し、市民・観光客が広く活用しやすい環境を作る。	イ	4	24	12	28	3	20,000	20,000	16,000	0	4,000	0	0	3	1	(5)	フ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考					
					年	月		年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項	目
														沖縄県	市町村	その他						
⑬	サイイテイ イケムラウ 蔡大鼎「伊計村遊草」等調査研究事業	「伊計村遊草(イイマウカ)」と著者である蔡大鼎(サウイテイ)に関する調査・研究を進め、難解な漢文体の歴史史料を現代の教育文化に活用できるようカラー復刻版や翻刻解説本などを刊行することによって、伝統文化の保全・継承を図る。	リ	3	25	1	27	3	21,530	21,530	17,224	0	4,306	0	0	3	1	(4)	7			
5	うるま市観光地基盤形成プロジェクト	風光明媚な自然環境を活かした観光基盤の形成を図るため、景観地区指定等の実施による観光地としての景観形成に向けた取り組みや、観光スポットとなっている伊計海岸の景観保全等を実施する。	イ	10	24	7	34	3	16,500	16,500	13,200	0	3,300	0	0	3	3	(2)	ウ			
①	沖縄らしい風景づくり推進事業	当市の多彩で美しい景観・風景を守り、潤いと癒しのある住みよい住環境の保全・創造を図るため、景観地区の指定、その指定に向けた地域検討会の開催や景観地視察等の景観・風景づくり推進に関する事業並びに次候補地区における景観資源及び地域住民の意向調査を実施する。	イ	10	24	7	34	3	8,000	8,000	6,400	0	1,600	0	0	3	1	(6)	7	7月変更(事業概要・事業費変更)		
②	伊計海岸周辺環境整備事業	伊計海岸西側付近の砂浜は、当市の貴重な観光財産であるが、台風等の高波による砂浜の浸食が進行しており、砂浜と後背地の保全措置及び、観光地としての景観を保全するため、自然石被覆護岸を整備する。	イ	2	24	10	26	3	8,500	8,500	6,800	0	1,700	0	0	3	3	(2)	ウ	10月変更(事業追加)		
6	島しょ地域振興プロジェクト	離島の自然文化、基幹産業を生かした活性化を図るため、廃校となった小中学校跡を活用したアート展や島おこしのためのワークショップ等を開催する。	タ	10	24	7	34	3	42,627	42,627	34,101	0	8,526	0	0	3	3	(12)	7			
①	島アートプロジェクト事業	島の良さを再発見し、ゆったりとした島の空間を楽しんでもらう新たな観光スタイルの創出と島独自の地域活性化を図るため、若手芸術家や美術家、そして地元住民とのワークショップを開催し、アート(造形物、オブジェ、美術など)による島おこしを実施する。	イ	10	24	7	34	3	37,508	37,508	30,006	0	7,502	0	0	3	3	(12)	7			
②	津堅・島おこし支援事業	津堅島において、安心して暮らせる島づくりを推進するために、ワークショップを開催し、地域資源を活用した島民主体の地域おこしに繋げていく仕掛けづくりとサポートを実施する。	タ	3	24	9	27	3	5,119	5,119	4,095	0	1,024	0	0	3	3	(12)	7			
7	具志川野球場及び周辺環境整備事業	韓国プロ野球SKワイバンズのメインキャンプ場である具志川野球場は、オープン戦や交流戦等の開催条件が整備されていない状況であるため、内外野芝生張替など施設の機能強化を実施する。	イ	2	24	8	26	3	56,000	56,000	44,800	0	11,200	0	0	3	2	(1)	イ			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考						
					事業 初期	事業 終期		A	B	C	負担額			G	章	節		項					
											年	月							年	月	D	E	F
8	農水産業振興戦略構築及び拠点施設整備事業	当市は第1次産業が盛んな地域である。地域特性を發揮し、農水産業の6次産業化を推進するため、マーケットや複合施設の運営等に精通している民間事業者等と連携し、農水産業の戦略的展開を構築するとともに、豊かな農水産物の加工・流通施設、直売所及びレストラン等を併せ持つ複合施設を整備する。	ハ	3	24	9	27	3	473,648	473,648	378,918	0	94,730	0	0	3	3	(7)	イ	10月変更(事業費変更)			
10	うるま市国際人材育成プロジェクト	沖縄科学技術大学院大学、沖縄アミークスインターナショナルが近傍にある地理的優位性を活かし、国際性豊かな地域振興を図るため、小中学校において外国人英語助手を派遣し、英語教育を強化する。	ハ	10	24	8	34	3	22,816	22,816	18,252	0	4,564	0	0	3	5	(4)	ア				
①	小学校外国人英語助手派遣事業	国際性豊かな地域振興に向け、国際的視野を持ち外国語によるコミュニケーション能力を備えた人材育成を図るため、小学校に外国人英語助手の派遣を実施する。	ハ	10	24	8	34	3	16,681	16,681	13,344	0	3,337	0	0	3	5	(4)	ア				
②	中学校外国人英語助手派遣事業	国際性豊かな地域振興に向け、国際的視野を持ち外国語によるコミュニケーション能力を備えた人材育成を図るため、中学校に外国人英語助手の派遣を実施する。	ハ	10	24	8	34	3	6,135	6,135	4,908	0	1,227	0	0	3	5	(4)	ア				
11	うるま市基礎学力向上対策プロジェクト	「生きる力」の基盤となる基礎学力の向上を図るため、小中学校における学習支援員等を配置する。	ハ	10	24	8	34	3	54,634	54,634	43,706	0	10,928	0	0	3	5	(3)	ア				
①	小学校学力向上対策推進事業	小学校児童に対して、基礎学力の向上を図るため、学習支援員を配置し学習支援を実施する。	ハ	10	24	9	34	3	27,775	27,775	22,220	0	5,555	0	0	3	5	(3)	ア				
②	中学校学力向上対策推進事業	中学校の生徒に対して、学習の基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図るため、学習支援員を配置し、学習支援を実施する。	ハ	10	24	9	34	3	14,631	14,631	11,704	0	2,927	0	0	3	5	(3)	ア				
③	島しょ地域小学校基礎学力向上対策事業	平成24年度より島しょ地域の小規模校の小中学校が統合し、複式学級から単式学級での授業が可能になった。基礎・基本の確実な定着を図るため、非常勤講師を配置し児童の学習支援を実施する。	ハ	5	24	8	29	3	6,114	6,114	4,891	0	1,223	0	0	3	3	(11)	イ				
④	島しょ地域中学校基礎学力向上対策事業	平成24年度より島しょ地域の小規模校の小中学校が統合し、複式学級から単式学級での授業が可能になった。基礎・基本の確実な定着を図るため、非常勤講師を配置し生徒の学習支援を実施する。	ハ	5	24	8	29	3	6,114	6,114	4,891	0	1,223	0	0	3	3	(11)	イ				

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業				総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考		
					事業開始年	事業開始月	事業終了年	事業終了月	A	B	C	負担額			G	章	節	項		目	
												D	E								F
12	うるま市子ども健やか安心プロジェクト	親が安心して子どもを産み育てられる環境を構築するために、きむたかこどもセンター児童館の整備を推進するほか、保育所におけるきめ細かな育児支援、母子世帯への就職活動や児童の学習支援などを実施し、子どもの健やかな発育を支援する。	×	10	24	7	34	3	220,392	220,392	176,312	0	44,080	0	0	3	2	(2)	イ		
①	きむたかこどもセンター建設事業	地域の中で安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを目指すために、地域特性を活かした伝統芸能・文化を基調とした施設整備を実施し、児童健全育成を図る。	×	2	24	7	26	3	191,921	191,921	153,536	0	38,385	0	0	3	2	(2)	イ		
②	気になる子巡回相談事業	公立・法人・認可外保育施設における「気になる子」への保育の充実ときめ細かい対応を図るため、臨床心理士・認定心理士・保健師等の専門指導員を配置し、相談・支援を行う。	×	10	24	8	34	3	5,535	5,535	4,428	0	1,107	0	0	3	2	(2)	イ		
③	放課後児童クラブ支援事業	放課後児童クラブ運営の適正化や指導員の資質向上を図るため、運営に関する専門員と保育に関する専門員を担当課に配置し、市学童連絡協議会や学校などと連携し、子育てネットワークの形成を図る。	×	5	24	9	29	3	4,595	4,595	3,676	0	919	0	0	3	2	(2)	イ		
④	母子生活支援モデル事業	母子保護が必要な母子家庭の中でも自立する意欲のある家庭に対し、民間アパート等の居室を提供し、一定期の就労や児童の学習支援等を行い自立に向け支援する。	×	5	25	8	30	3	18,341	18,341	14,672	0	3,669	0	0	3	2	(2)	エ	7月変更(事業追加)	
13	うるま市児童生徒健全育成プロジェクト	不登校や問題を抱える児童生徒をサポートし、自ら希望を持って学校生活を送れるよう促すために、学習指導や職場体験を実施するほか、スクールソーシャルワーカーや相談員を配置し、青少年の健全育成を推進する。	×	5	24	8	29	3	30,687	30,687	24,547	0	6,140	0	0	3	2	(2)	ウ		
①	問題を抱える子ども達の自立支援員配置事業	問題を抱える児童生徒に対して未然防止、早期発見、早期対応に取り組み、学校復帰や立ち直りに向けた支援や指導を行う。また、学校の生徒指導係と連携し、校内でのいじめ、暴力行為、授業は受けず徘徊している生徒等への声かけや指導を行う。	×	5	24	8	29	3	1,926	1,926	1,540	0	386	0	0	3	2	(2)	ウ		
②	中学校教育指導推進事業	教育分野に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識や技術を有するスクールソーシャルワーカーを活用し、問題を抱えた生徒に対し、当該生徒が置かれた環境へ働きかけたり、関係機関等とのネットワークを活用したりするなど、多様な支援方法を用いて課題解決への対応を図っていく。	×	5	24	8	29	3	8,904	8,904	7,123	0	1,781	0	0	3	2	(2)	ウ		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考						
					事業	事業		A	B	C	負担額			G	章	節		項目					
											年	月							年	月	D	E	F
③	教育相談事業	教育相談室に嘱託員を配置し、市内の幼稚園及び小中学校の幼児児童生徒の不登校や教育上の問題や悩みの相談に対応する。	ヌ	5	24	8	29	3	12,936	12,936	10,348	0	2,588	0	0	3	2	(2)	ウ				
④	適応指導教室事業	うるま市立小・中学校に在籍する心理的・情緒的要因による不登校児童生徒に対して、個々の状態に応じた指導支援を行い、人間関係の改善を図るとともに、自立心を高め社会性を身につけさせ、学校適応を促進するため、適応指導教室を実施し支援する。	ヌ	5	24	8	29	3	6,921	6,921	5,536	0	1,385	0	0	3	2	(2)	ウ				
14	うるま市防災基盤強化推進プロジェクト	安心安全な市土形成及び観光地づくりを図るため、緊急避難道路や防災倉庫等の整備を実施し、防災基盤を強化する。	レ	6	24	12	30	3	129,125	129,003	103,201	0	25,802	0	122	3	2	(4)	イ				
①	防災避難通路整備事業	当市は沖縄本島内の市町村で最も長い海岸線を有しており、低地帯地域に居住する市民や企業等、また多くの観光客の安全・安心を確保するため、防災避難通路を整備し、きめ細かな防災基盤を構築する。	レ	4	24	12	28	3	51,371	51,371	41,096	0	10,275	0	0	3	2	(4)	イ				
②	津波対策緊急事業	東日本大震災以降、全国的に津波災害対策が取り組まれている中、当市においても低地帯地域に居住する市民や企業をはじめ、観光で訪れた多くの観光客が津波災害発生時に円滑な避難行動ができるよう「津波対策緊急事業計画」に基づく海抜表示板等の設置を実施する。	レ	2	25	6	27	3	27,540	27,540	22,032	0	5,508	0	0	3	2	(4)	イ				
③	防災倉庫等整備事業	当市は沖縄本島中部東海岸に位置し東に金武湾、南に中城湾に接しているほか、東南に伸びる半島部の海上には有人5島があり、風光明媚な自然景観と観光資源が残されており観光客も多く訪れる。本事業は、大規模災害等に備え、市民や観光客等の生命と身体、財産の安全性を確保するため、市内に防災倉庫（防災資機材や備蓄食糧等を備蓄する。）を整備し防災活動基盤を構築する。	レ	5	25	6	30	3	42,092	42,092	33,673	0	8,419	0	0	3	2	(4)	イ				
④	うるま市自主防災組織資機材整備事業	観光立県である本県の自主防災組織活動カバー率は全国平均75.8%に対し、8.9%と全国最低水準となっており、防災体制の充実を図る必要がある。 市民や地理的情報に乏しい観光客の避難・支援情報提供所としても機能する自主防災組織に対し資機材整備等の支援を実施する。	レ	9	25	7	34	3	8,122	8,000	6,400	0	1,600	0	122	3	2	(4)	イ	7月変更(事業追加)			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	宮古島市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	1,000,000	1,000,000		1,000,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					振興計画 該当箇所	備考		
							A	B	C	交付対象事業費				G	
										交付金交付額					
										負担額					
合計							1,366,176	1,251,146	1,000,000	251,146	115,030	章 節 項 目			
1	災害に強い島づくり事業	災害に強い島づくりに向けて、災害時における市民の安全確保と被災後の生活を支援するため、緊急物資の備蓄や避難ルートの周知、避難場所の整備等、総合的な防災対策事業を実施する。	イ	4	24 10	29 3	187,704	187,704	149,253		38,451		3 2 (4) イ		
①	緊急物資備蓄事業	被災時の市民生活を支援するため、緊急物資の備蓄を行う。	イ	4	24 10	28 3	3,268	3,268	2,614		654		3 2 (4) イ		
②	海拔表示委託事業	市民が居住地付近の標高を的確に把握し、災害時に迅速に避難できるよう、海拔表示を市内各地区に設置する。	イ	4	24 10	28 3	1,300	1,300	1,040		260		3 2 (4) イ		
③	与那覇地区防災センター整備事業	海沿いに面した海拔の低い与那覇地区に防災センターを整備し、地域住民の災害時における避難場所を確保する。	イ	2	24 10	26 3	152,000	152,000	121,600		30,400		3 2 (4) イ		
④	伊良部地区防災センター整備事業	海沿いに面した海拔の低い伊良部島に防災センターを整備し、地域住民の災害時における避難場所を確保する。	イ	2	25 8	27 3	15,000	15,000	12,000		3,000		3 2 (4) イ		
⑤	無電柱化推進事業	上野海岸線及び新里21号線周辺地域の無電柱化を行うことにより、台風等による電柱倒壊による道路の寸断を防ぎ、電力、通信の安定供給や信頼性の向上、景観の向上を図り、安心・安全・快適な環境を提供する。	イ	2	25 7	29 3	11,000	11,000	7,891		3,109		3 2 (4) イ	7月変更(事業追加)	
⑥	災害活動用の空気充填機購入事業	本市を訪れる観光客の多くがマリレジャーを楽しんでおり、海難事故に対する迅速な救助体制を構築することは、観光振興上非常に重要である。 また、本州から離島である沖縄本島のさらに離島である本市においては、大規模災害時等が発生した際に、本州及び沖縄本島から支援を受ける間の初動体制を構築しておく必要がある。 このような海難事故や大規模災害等の消防活動を適切に行う為、移動式空気充填機を整備する。	イ	1	25 11	26 2	5,136	5,136	4,108		1,028		3 2 (4) イ	10月変更(事業追加)	
2	観光拠点強化事業	本市の観光振興に向けて、観光拠点となる施設の整備や観光地の環境整備等を行い、観光受け入れを強化する。	イ	10	24 6	34 3	286,899	286,899	229,517		57,382		3 3 (2) 7		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所	備考			
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費				G		
												交付金交付額						
												D	負担額					
E	F																	
												章 節 項 目						
①	スポーツ観光交流拠点整備事業	年間を通して、軽スポーツが楽しめ、地域の伝統文化に親しむことができる全天候型のスポーツ・伝統文化交流拠点施設をする。	イ	5	24	11	29	3	30,000	30,000	24,000		6,000		3	3	(2)	ア
②	熱帯植物園再生事業	熱帯植物園の集客機能を向上させるため、遊歩道の設置と熱帯花木の植栽等を実施し、集客力のある施設として再生を図る。	イ	2	25	1	27	3	60,400	60,400	48,320		12,080		3	3	(12)	ア
③	伊良部島・下地島間入江整備事業	伊良部島・下地島間の入江を観光資源として最大限に活用するため、周辺水域の水質調査結果を踏まえて、入江の再生及び利活用を推進するための調査測量等を行う。	イ	4	24	10	28	3	25,620	25,620	20,496		5,124		5	3	(4)	ウ
④	宮古島市neo歴史文化ロード整備事業	「宮古島」らしさに特化した文化財を中心に伝説と民話に彩られたロマンあふれる散策コースを整備し、新たな観光資源として広く活用する。 平成25年度は、下地地区の文化財等を整備しコースの設定を行う。また、緊急性を伴う文化財の修復、コース設定上必要な発掘調査については、当該地区に限らず復元工事等を執行する。 さらに、公開webシステムの導入を実施し、近年増加傾向にある団体旅行以外の個人旅行者及び専門性を求める客層へのコース案内・物件説明等を可能にする整備を行う。	イ	5	24	9	29	3	72,742	72,742	58,193		14,549		3	3	(2)	ア
⑤	与那覇湾環境総合整備事業	ラムサール条約に登録された与那覇湾の利活用についての総合的な整備計画を策定し、貴重な自然環境の有効活用を図る。	イ	10	25	1	34	3	5,000	5,000	4,000		1,000		3	1	(1)	イ
⑥	ハブクラゲネット設置事業	夏場のビーチ内で猛毒を持つハブクラゲが発生し、海水浴客が刺される被害があることから、ハブクラゲ防止ネットを設置し、海水浴客の安全を確保する。	イ	10	24	6	33	10	4,218	4,218	3,374		844		3	3	(2)	ウ
⑦	オニヒトゲ駆除事業	環境保全と観光客の安全性を確保するため、宮古島周辺に生息するオニヒトゲ駆除を実施する。	イ	3	24	12	27	3	6,647	6,647	5,317		1,330		3	1	(1)	ア
⑨	観光施設改修事業	観光拠点施設である「うへのドイツ文化村」の老朽化が進み危険であるため、施設の改修を行い、観光客の安全性を確保するとともに、快適な施設利用を推進し、観光地としての宮古島のイメージアップを図っていく。	イ	3	24	12	27	3	20,000	20,000	16,000		4,000		3	3	(2)	ウ
⑩	伝統工芸館整備事業	国の無形文化財に指定されている「宮古上布」の歴史が学べ、機「ハタ」を使っての織物体験ができる伝統工芸館を新たに整備する。	イ	3	24	9	27	3	36,845	36,845	29,476		7,369		3	3	(12)	ア
⑪	屋外体育施設管理機械配備事業	スポーツキャンプ受入体制の強化のため、天然芝、野球グラウンドの整備に必要な機械を購入し、年間を通して芝生とグラウンドの質向上を図る。	イ	1	25	11	26	3	25,427	25,427	20,341		5,086		5	3	(4)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所		備考				
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費						G			
					交付金交付額			負担額													
					D			E	F	H											
3	観光地の緑化美化・景観向上事業	本市の観光振興に向けて、観光アクセス道路や公園等の緑化及び環境美化を推進するとともに、不法投棄ごみの撤去や景観に配慮した取り組みを強化し、観光リゾート地としてふさわしい花と緑あふれる美しい島づくりを推進する。	イ	10	24	7	34	3	66,350	66,350	53,080			13,270			3	1	(6)	イ	
①	観光地アクセス道路環境美化強化事業	美しい島づくりを推進するため、観光地へのアクセス道路の環境美化を図る。	イ	10	24	10	34	3	27,405	27,405	21,924			5,481			3	3	(2)	ウ	
②	観光地公園環境美化強化事業	美しい島づくりを推進するため、観光地として利用されている公園の環境美化を図る。	イ	10	24	7	34	3	11,985	11,985	9,588			2,397			3	3	(2)	ウ	
③	大嶽城址公園環境整備事業	本市で最も高台に位置する大嶽城址公園内に花木を植栽し、観光公園としての整備を図る。	イ	3	24	9	27	3	10,000	10,000	8,000			2,000			3	1	(6)	イ	
④	花と緑あふれる島づくり事業	花と緑あふれる島づくりを推進するため、花木、苗木等を安定的に供給できる施設を整備する。	イ	10	25	1	34	3	4,000	4,000	3,200			800			3	1	(6)	イ	
⑤	イムギャーマリンガーデン遊歩道改修事業	宮古島の美しい海岸線や入江を利用した海浜公園で、島内でも有数の観光地であり、遊歩道や展望台からは美しい海を見ることができ散策にも最適である。しかしながら、平成5年の完成以来約20年が経過し、遊歩道や手すり等の経年劣化が著しく、安心して遊歩道を散策することが出来ないため、遊歩道改修を行う。	イ	2	25	10	27	3	12,960	12,960	10,368			2,592			3	3	(2)	ウ	10月変更(事業追加)
4	観光誘客促進事業	本市の観光振興に向けて、観光入域客数の増加を図るため、誘客促進活動を強化する。	イ	10	24	6	34	3	98,145	70,419	56,334			14,085							
①	誘客プロモーション事業(広告宣伝)	県外へ観光地としての情報を積極的に発信し、入域観光客数50万人を達成するため、沖縄県内のモノレール及び県外の鉄道車両等への広告宣伝活動を行う。また、日本各地の地方都市で発刊されている地方紙を活用して、観光誘客宣伝活動を行う。	イ	2	24	12	26	3	18,085	18,085	14,468			3,617			3	3	(2)	イ	
②	観光振興事業補助金(観光協会)	観光協会の活動を支援し、観光振興を図るため、観光協会に対し補助金を交付する。	イ	5	24	7	29	3	9,550	5,541	4,432			1,109			3	3	(2)	イ	
③	南部忠平杯グラウンドゴルフ宮古島大会補助金	島外から多くの参加者が訪れる「南部忠平杯グラウンドゴルフ宮古島大会」の開催を支援するため、補助金を交付する。	イ	10	24	7	34	3	3,278	1,200	960			240			3	2	(1)	イ	
④	エコアイランド宮古島マラソン大会補助金	島外から多くの参加者が訪れる「エコアイランド宮古島マラソン大会」の開催を支援するため、補助金を交付する。	イ	10	24	7	34	3	11,678	3,000	2,400			600			3	2	(1)	イ	
⑤	サニツ浜カーニバル補助金	夏期シーズンのイベントとして定着している「サニツ浜カーニバル」の開催を支援するため、補助金を交付する。	イ	10	24	6	34	3	1,995	1,570	1,256			314			5	3	(4)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費						振興計画 該当箇所			備考					
					事業	事業	交付対象事業費			交付対象外 経費											
					始期	終期	A	B	C		負担額										
					年 月	年 月				交付金交付額	沖縄県	市町村	その他	G							
⑥	宮古島100kmワイドーマラソン大会補助金	島外から多くの参加者が訪れる「宮古島100kmワイドーマラソン大会」の開催を支援するため、補助金を交付する。	イ	10	24	9	34	3	10,986	1,450	1,160			290		9,536	3	2	(1)	イ	
⑦	宮古島物産展開催事業	地域の特産品を取り扱う業者を取りまとめ、東京三越本店にて「宮古島フェスト《物産展》」を開催する。	イ	1	25	7	26	3	4,573	4,573	3,658			915			3	3	(12)	ア	
⑧	宮古島フラダンス全国大会支援事業	本市で行われるフラダンスの全国大会の開催を支援し、観光客の誘致拡大や地域経済の活性化を図る。	イ	1	25	5	26	3	8,000	5,000	4,000			1,000		3,000	3	3	(2)	イ	
⑨	観光プロモーション事業	県内外へ観光地としての情報を積極的に発信し、観光入域客数50万人を達成するため、宮古島市の情報を一括して発信できる利便性の高いwebサイトの立ち上げと各種誘客活動に必要なクオリティーの高いプロモーションビデオを製作し、効果的な観光プロモーションを展開する。	イ	1	25	7	27	3	30,000	30,000	24,000			6,000			3	3	(2)	イ	7月変更(事業追加)
5	エコアイランド宮古島形成事業	エコアイランド宮古島として、資源循環の仕組みと地域経済の発展とを両立する社会システムを構築するための取り組みを実施する。	タ	5	24	11	29	3	202,278	202,278	161,822			40,456			3	1	(3)	ア	
①	エコアイランド宮古島周遊エコツアー整備事業	本市のエコ関連施設において、観光客や市民等が設備を見学できるPR館を整備することにより観光振興を図る。	タ	2	24	12	26	3	135,278	135,278	108,222			27,056			3	1	(3)	ア	
②	バイオエタノール高効率製造・流通事業	本市のバイオエタノール製造施設を有効活用し、県の事業と連携した以下の事業を実施することにより、基幹作物であるサトウキビのカスケード利用を通じた循環型社会の構築及び沖縄産バイオエタノールを活用した事業化を目指す。 ・バイオエタノールの高効率製造事業 ・バイオ燃料の流通安定化検証 ・付加価値の高いバイオエタノールの用途開発 等	タ	5	24	11	29	3	60,000	60,000	48,000			12,000			3	1	(3)	イ	
③	観光産業連携型低炭素モデル事業	エコアイランド宮古島の形成に向けて、観光産業等と連携したCO2削減事業の検討を行うこととして、以下に係る調査・検討を実施する。 ①第30回全日本トライアスロン大会におけるカーボンオフセットの実施に係る資金調達を含めたパッケージ化の調査・検討を実施。 ②カーボンオフセットについて、音楽イベント等のスポーツ以外のイベントに係る波及について調査・検討を実施。 ③すまエコ事業におけるCO2削減量の把握及び削減インセンティブについて調査・検討を実施。	タ	1	25	10	26	3	7,000	7,000	5,600			1,400			3	1	(3)	ア	10月変更(事業追加)
6	農林水産業活性化事業	本市の経済を支える農業基盤の安定のため、基幹作物であるさとうきびの安定生産を図りながら、水産業の活性化を図る取り組みを実施する。	ハ	10	24	11	34	3	332,482	265,533	212,425			53,108		66,949	5	3	(4)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考						
					事業始期	事業終期		A	B	C	負担額				G					
											交付金交付額	沖縄県				市町村	その他			
					年	月						年				月	D	E	F	
①	ヤソ防除事業	さとうきびをヤソの被害から守るため、地上防除及び航空防除を実施する。	ハ	5	24	9	29	3	33,691	33,691	26,952		6,739			5	3	(4)	ウ	
②	さとうきび病害虫防除用農薬購入補助事業	さとうきび病害虫の被害を防止することを目的に、新たな農薬を用いた防除体系を確立し、生産性の向上を図るため、生産農家を対象に農薬購入補助を行う。	ハ	2	24	11	26	3	268,494	214,795	171,836		42,959		53,699			(4)	ウ	10月変更(事業費変更)
③	生鮮水産物流通条件不利性解消事業	離島という地理的事情から生じる流通条件の不利性を解消し、水産業の活性化を図るため、宮古島市に存する漁業協同組合(宮古島漁業協同組合、伊良部漁業協同組合、池間漁業協同組合)が沖縄本島へ出荷する生鮮水産物の空路輸送料金に対し、補助金を交付する。	ハ	9	25	4	34	3	27,000	13,750	11,000		2,750		13,250			(12)	イ	10月変更(事業追加)
④	資源循環型農業推進事業	本市は、資源リサイクルセンターにおいて、家畜糞尿や枝葉等を利用して有機質肥料を製造し、農地へ還元するとともに化学肥料の低減や地下水の保全につなげている。しかし、宮古島市内で発生する堆肥化原料量に対し、既存の発酵槽では処理能力が十分ではないため、処理能力を上げるため発酵プラントを増設し、施設の機能強化を図る。	ハ	3	24	7	27	3	3,297	3,297	2,637		660					(2)	7	10月変更(事業追加)
7	子育て環境整備事業	地域の子ども達に健全な遊びを与え、健康増進と情操を豊かにすることを目的として児童館建設にかかる設計業務委託する。(24年度：上野地区、25年度：平良地区)	ヌ	1	25	6	26	3	13,567	13,567	10,853		2,714					(2)	イ	
8	「結いの島」推進事業	伊良部島及び大神島において定期航路や定期航路時間外に宮古島本島の病院へ移送を要する急患が発生した場合、定期船及び備船による搬送を行う。	ル	2	25	4	27	3	2,240	2,240	1,792		448					(3)	ウ	
9	人材育成強化事業	本市の活性化には優れた人材の育成が必要であることから、個々の児童生徒に応じた支援を強化するとともに、離島の負担を軽減し、児童生徒のスポーツ活動や学習機会の拡大に取り組む。また、児童生徒の豊かな感性を育むため、演劇を活用した人材育成に取り組む。	ハ	10	24	7	34	3	68,283	47,928	38,342		9,586		20,355			(3)	イ	
①	スクールソーシャルワーカー活用事業	本市の児童生徒の個に応じた支援の充実に向けて、スクールソーシャルワーカーを教育委員会に配置し、学校からの要請に応じて、対象となる児童生徒宅を訪問し、保護者との相談活動を通して、ニーズを把握し、学校、関係機関、地域の協力者と連携・協働しながら、児童生徒の生活環境改善のための支援を行う。	ハ	10	24	8	34	3	6,858	6,858	5,486		1,372					(3)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所			備考			
					年	月	年	月	交付対象事業費			交付対象外経費									
									A	B	C		負担額								
					D	E	F	G													
②	問題行動等学習支援者配置事業	本市の不良行為や不登校等の問題を抱えた児童生徒への適切な指導・支援の取り組み強化に向けて、問題行動等学習支援者を対象児童生徒の在籍する学校に配置する。	ハ	10					24	8	34	3	4,910	4,910	3,928			982			3
③	選手派遣補助金交付事業	本市の児童生徒のスポーツ、文化活動において、地区選抜代表選手として、県大会や全国大会への派遣旅費について補助を行う。	ハ	10	24	9	34	3	40,710	20,355	16,284			4,071		20,355	3	5	(2)	イ	
④	宮古島市こども劇団設立事業	こども劇団を設立し、演劇を通して児童生徒の人格形成を図りながらコミュニケーション力を高め、社会性を理解する力を育むと共に、オリジナル作品を発表し、宮古島を表現することで、地域アイデンティティを共有し、地域の誇りを伝承する礎とする。	ハ	10	24	7	34	3	15,805	15,805	12,644			3,161			3	5	(1)	イ	
10	地下水保全事業	本市の水道水源流域のうち、最も重要な白川田・東添道地下水流域は、その北側において隣接する他の地下水流域との境界が不明瞭であるので、電気探査・ボーリング調査等を実施し、厳正な地下水保全を図るべき地域を明らかにする。また、これにより地下水の流域面積が明らかになり、そこでの地下水貯水量を正確に推定するため、降水の何%が地下水になるのかを明らかにするための蒸発散量調査も併せて行う。これらの流域保全調査が完了した後、水道水源保全地域であることを示し地下水保全を呼びかける啓発のための表示板を設置する。	ソ	3	24	10	27	3	99,960	99,960	79,968			19,992			5	3	(4)	エ	
11	文化振興事業	本市特有の文化を保全しながら、観光資源としての活用を図るため、博物館の機能を強化する。	リ	5	24	9	29	3	8,268	8,268	6,614			1,654			3	1	(4)	エ	
①	博物館図録等作成事業	本市の博物館には、約8,000点に及ぶ資料が収蔵されており、これらの幅広い活用を図るため、収蔵資料を整理し、データベース化、デジタル化及び図録等を作成し、貴重な資料の半永久的な保存と、情報の共有化を図る。	リ	5	24	9	29	3	4,584	4,584	3,667			917			3	1	(4)	エ	
②	地域色豊かな精神事業	宮古の各地域に祀られている御嶽は約900箇所あるといわれている。その独特な宮古の文化として歴史的価値のある御嶽の祭祀やその由来などを映像と音声で島内外に広く発信し観光資源としての活用を図る。	リ	1	25	10	26	3	3,684	3,684	2,947			737			3	1	(4)	ウ	10月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	南城市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	838,696	569,568	269,128	838,696

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		事業初期	事業終期	総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考					
					年	月				年	月	A	B	C			負担額			G	
																	交付金交付額				交付対象外経費
																	沖縄県	市町村	その他		
		D	E	F	章 節 項 目																
合 計									1,128,760	1,112,464	838,696	273,768	16,296								
1	観光客等誘客促進・受入体制強化事業	本市の貴重な歴史文化遺産、長い歴史に育まれた独特な地域資源と豊かな自然環境・景観を生かした観光誘客及び受入体制整備を図るため、物産観光拠点及び体験交流施設の整備、色彩豊かな花の植栽等の緑化活動、「斎場御嶽」周辺整備による観光振興、「なんじょうハートプロジェクト」のイベント開催、PRグッズの製作、観光交流サイン看板作成事業等を実施する。 また、住民と観光客との交流拠点や防災拠点施設の機能強化及びデマンド交通実証実験、お新下りを活用した観光誘客事業、市ハーフフェスティバル、観光振興将来拠点地整備等を実施し観光客等の誘客促進、受入体制を強化する。	イ	6	24	7	30	3	630,042	620,590	451,190	169,400	9,452	3	3	(2)					
①	観光物産拠点整備強化事業	物産館整備に伴い、多くの観光客等の来訪者が予想されるが、既存の駐車場においては、駐車スペースが手狭なため、駐車場の拡張等を行う。	イ	2	24	7	26	3	29,925	29,925	23,940	5,985		3	3	(2)ウ					
②	市域景観形成強化事業	魅力的な観光地、まちづくりを形成するため、市内の道路・歩道のカラー舗装、コンクリート吹付等の工法を用いて、市道の景観形成を行う。また周辺の空きスペース等には地域住民による色彩豊かな花の植栽等の緑化活動を実施する。	イ	3	24	7	27	3	10,003	10,003	8,000	2,003		3	3	(2)ウ					
③	海外移住者子弟研修・国際交流推進事業	本市と移住国との国際交流を推進するため、本市出身の海外移住者子弟の研修生を受け入れ、本市の文化・伝統・各種技術等の研修や研修生と市内小中学校との交流授業等を行う。	カ	2	24	8	26	3	985	985	760	225		3	4	(1)7					
④	世界遺産「斎場御嶽」周辺整備事業	散策道、木製階段等を整備し広く一般公開することにより、世界遺産「斎場御嶽」の更なる魅力を伝え、観光客等誘致促進を図る。	イ	3	24	7	27	3	24,501	24,501	19,600	4,901		3	3	(2)ウ					
⑤	なんじょうハートプロジェクト推進事業	地域資源を生かした南城市のイメージアップを図るため、南城市の地形である「ハート」を一体的に捉えたまちづくり・市キャラクター「なんじい」を活用したグッズ等による観光PR等を実施する。	イ	2	24	8	26	3	12,700	12,700	10,160	2,540		3	3	(2)イ					

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考						
					事業 初期	事業 末期	A	交付対象事業費			G		章	節	項目							
								B	C	負担額												
										D							E	F				
年	月	年	月	年	月	年	月	年	月													
⑥	南城ツーリズム「元気を取り戻す旅」誘客モニター事業	本市の特徴を活かしたメンタルヘルス対応の社員研修のモニターツアーを行い、体験滞在交流型観光を推進する。	イ	2	24	10	26	3	13,500	13,500	10,800				2,700			3	3	(2)	7	
⑦	尚巴志関連展開調査事業	観光客等の誘客を促進するため、琉球王国を興した尚巴志に関連する事業展開の可能性やその戦略についての調査研究を行い、尚巴志関連事業展開基本プランを確立する。	イ	2	24	10	26	3	6,615	6,615	5,292				1,323			3	3	(2)	7	
⑧	スポーツツーリズム推進事業	本市陸上競技場はスポーツキャンプ等が数多く開催されており、観光客等の誘客促進及び青少年の健全育成を図るため、天然芝の良質な状態を保持を図り、芝生管理を図るための人材を育成する。 また、透水性の乏しい芝生フィールドの排水設備整備を行い、スポーツキャンプ受入れに適した施設整備を行う。	イ	3	24	7	27	3	27,483	27,483	21,986				5,497			3	3	(2)	7	
⑨	観光交流・防災機能拠点整備事業（ムラヤー構想）	住民と観光客との交流拠点や防災拠点施設としての利用、伝統芸能継承、青年会活動などの多様な活動を推進するため、観光交流・防災機能拠点の整備を行う。	イ	1	25	6	26	3	94,515	85,063	68,050				9,452			3	3	(2)	ウ	
⑩	観光交流サイン整備事業	来訪者にとってわかりやすい誘導案内や周辺案内、解説板、名称板等のサインを整備することにより、スムーズな案内誘導を進めるとともに都市景観の向上や、歴史文化遺産の顕在化と魅力の充実、市民と来訪者との交流促進、観光の振興を図る。	イ	5	25	4	30	3	15,800	15,800	12,640				3,160			3	3	(2)	ウ	
⑪	奥武島体験交流施設整備事業	漁業が盛んな玉城奥武島に体験交流施設及び農水産物直売店を整備し、島の豊かな自然を活かした体験プログラムを実施し、観光客等の誘客促進及び島の活性化を図る。	ハ	1	25	6	26	3	146,560	146,560	72,000				74,560			3	3	(2)	ウ	
⑫	デマンド交通実証実験事業	デマンド交通の運行実施計画案（H24策定）に沿って、試験運行（H25～H27年度）を実施しながら、必要車両台数、運行時間の分析と既存交通機関との連携等について検討し、南城市型の交通システムの確立を図る。	イ	4	24	7	28	3	51,258	51,258	41,006				10,252			3	3	(2)	ウ	7月変更 (事業追加)
⑬	南城市観光誘客対策事業（お新下り活用事業）	平成24年度に南城市まつりで実施したお新下り再現事業の備品等（衣裳・道具類）を活用し、県外での観光客の誘客及び南城市特産品の販売促進を図る。	イ	1	25	7	26	3	10,000	10,000	8,000				2,000			3	3	(2)	7	7月変更 (事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					事業	事業	交付対象事業費			交付対象外経費									
					初期	終期	A	B	C		負担額								
					年	月					年			月	沖縄県	市町村	その他		
年	月	年	月	A	B	C	D	E	F	G	章	節	項	目					
⑭	第二次コミュニティFM放送施設整備事業	南城市では、平成24年度に総合防災情報を補完するとともに観光客等へ防災情報等を伝達するため、コミュニティFM放送の施設整備を行ったが、一部地域で電波の不感地域があることから、これを解消するため、市内全域の電波調査及び解消工事を実施する。	イ	2	24	8	26	3	21,576	21,576	17,260				4,316				7月変更 (事業追加)
⑮	南城市ハーブフェスティバル観光客誘客事業	南城市はハーブの一種である「ウコン」の発祥地であり、ハーブを活用した健康食品製造業者も存在します。今年の11月22日に「第21回全国ハーブサミット南城市大会」を開催することが決定しており、南城市では11月22日から24日までの3日間、「南城市ハーブフェスティバル」を同時開催します。期間中の観光客の更なる誘客を図り、県内外に南城市のハーブ産業をPRする目的でイベントを開催する。沖縄県内では初めてとなる「プロジェクトマッピング」の開催と、「高輝度蓄光材料」を使用して幻想的な空間の演出を行い、新たなナイトスポットの創出を目指します。	イ	1	25	7	26	3	39,621	39,621	31,696				7,925				7月変更 (事業追加)
⑯	観光振興将来拠点整備事業	本県南部地域及び本市の体験交流・滞在型観光の促進等、新たな観光振興に向け、空港や沖縄自動車道、那覇市からの交通アクセスが大きく改善される南部東道路IC周辺地において、公共駐車場や観光情報施設、台風等の災害時における、観光外来者等の避難の為に防災センターの整備を行うと共に、民間の観光施設（宿泊施設・レンタカー営業所等）の誘致、各種イベント等との連携を強化し、観光交流拠点の形成を行う。	イ	4	25	7	29	3	125,000	125,000	100,000				25,000				7月変更 (事業追加)
2	雇用促進・人材育成事業	企業誘致、雇用促進を図るため、求人・求職者を結ぶ雇用サポートセンターを設置する。	ホ	2	24	7	26	3	988	988	790				198			(10)	
①	雇用サポートセンター就労支援事業	新たな雇用の機会を創設するため、就労を希望する市民を人材として登録し、人手不足に悩む農家や事業所等に人材情報を提供する。	ホ	2	24	7	26	3	988	988	790				198			(10)	7
3	平和発信プロジェクト事業	第二次世界大戦で悲惨な地上戦の行われた南城市から平和を発信するため、平和や命の大切さを考える機会の創出に関する講演会やコンサート、糸数壕平和学習施設整備を行う。	ソ	5	24	7	29	3	2,750	2,750	2,199				551			(2)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考					
					年	月	年	月	A	交付対象事業費				G				
										B	交付金交付額							
											C				負担額			
D	E	F																
①	平和発信プロジェクト事業	戦後65年が経過し、沖縄戦の記憶が薄れていく中、改めて市民一人ひとりが平和や命の大切さを考える機会とするため、南城市独自の平和の日を制定し、講演会、コンサート等を実施する。	ソ	5	24	7	29	3	1,521	1,521	1,216		305		3	4	(2)	ウ
②	糸数壕平和学習施設整備事業	壕内では、天井からの漏水、壁底面からの流入水等の現状がある。手摺の腐敗や劣化が起きていることから、施設整備を実施し、見学者の安全対策の強化を図る。	ソ	1	25	6	26	3	1,229	1,229	983		246		3	4	(2)	ウ
4	農水産業活性化プロジェクト事業	県都那覇に近い地理的条件を生かした野菜、花卉、果樹等の産地形成のため、市内から採掘される水溶性天然ガスを利用した、一次産業分野への活用案を策定する。 また、施設栽培の推進による災害に負けない農産物の安定生産体制の構築、巻上機施設の機能強化及び、ハーブフェスティバルを開催し、農水産業の振興を推進する。	ハ	5	24	7	29	3	61,820	57,339	45,871		11,468	4,481	3	3	(7)	
①	さとうきび優良種苗安定確保事業	沖縄県の基幹作物であるさとうきびについては、平成6年度からの品質取引制度の導入に伴い多収性品種から高糖性品種への転換が推進されている。安定した農家所得の向上、さとうきびの生産向上を図るため、優良品種作付けの普及を推進する。	ハ	5	24	8	29	3	4,500	4,500	3,600		900		3	3	(7)	7
②	蔬菜花卉園芸施設整備事業	農産物の安定生産、農家所得の向上を推進するため、施設栽培を奨励し、ビニールハウス導入経費を助成する。	ハ	5	24	7	29	3	33,333	30,000	24,000		6,000	3,333	3	3	(7)	カ
③	漁港巻上機・施設機能強化事業	水産業の振興を促進するため、巻き上げ機施設の機能強化事業を実施する。	ハ	2	24	7	26	3	11,487	10,339	8,271		2,068	1,148	3	3	(7)	カ
④	全国ハーブフェスティバル（ハーブ普及・促進事業）	南城市産ハーブ商品の展示・即売会、ハーブカフェ等、ハーブに重点を置いたフェスティバルを開催し、農業の振興を図る。	ハ	1	25	6	26	3	2,500	2,500	2,000		500		3	3	(7)	7
⑤	水溶性天然ガス利活用案策定事業	市内から採掘される水溶性天然ガスを利用した、一次産業分野への活用案を策定する。	ハ	1	25	6	26	3	10,000	10,000	8,000		2,000		3	3	(7)	エ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考					
					事業初期	事業終期		A	B	C	負担額					G				
											年	月					年	月	D	E
					年	月		年	月	沖縄県	市町村	その他								
5	防災安全基盤強化事業	災害が発生した場合の住民や観光客への安心安全を確保するため、海抜表示板の設置を実施する。また、住民や観光客への安心安全を確保するため、台風や大雨時の課題となっている道路冠水や床上浸水を防止するため雨水調査等の実施する。24時間対応でJ-ALERT検知した災害緊急情報を即時に観光客等へ配信し、市民や観光客等の安全、安心を確保する。	イ	3	24	7	27	3	50,689	50,689	40,551			10,138						
①	災害に強いまちづくり推進事業	災害が発生した場合の住民や観光客への安心安全を確保するため、海抜表示板の設置を実施する。	イ	2	24	7	26	3	2,000	2,000	1,600			400						
②	台風・大雨浸水被害対策事業	災害に強いまちづくりの実現を図るため、地域の排水路における雨水の流入・流出ルート調査を実施する。	イ	3	24	8	27	3	24,014	24,014	19,211			4,803						
③	観光客及び市民向け放送拡張事業	防災情報インターフェイスサーバーを介して自動連携させることにより、24時間対応でJ-ALERT検知した災害緊急情報を即時に観光客等へ配信し、市民や観光客等の安全、安心を確保する。	イ	1	25	7	26	3	24,675	24,675	19,740			4,935					7月変更 (事業追加)	
6	環境未来都市形成事業	地球温暖化対策に向けて環境にやさしい南城市のまちづくりを推進するため、自然エネルギー・再生可能エネルギーの普及拡大、沖縄の豊かな太陽光を利用した照明システムを企業及び一般家庭等へ導入する。	イ	2	24	7	26	3	34,000	34,000	27,200			6,800						
①	太陽光採光システム普及事業	環境にやさしい南城市のまちづくりを推進するため、自然エネルギー・再生可能エネルギーの普及拡大、沖縄の豊かな太陽光を利用した照明システムを企業及び一般家庭等へ導入する。	イ	2	24	8	26	3	34,000	34,000	27,200			6,800						
7	心豊かな人材育成事業	学力の向上、学習環境の安全性・快適性の確保や、体験学習等による心豊かな人材の育成を図るため、学習支援ソフトの導入、学習支援員及びヘルパーの配置や英語コーディネーターの配置、省エネ型空調施設や学習機器及の整備を図る。また、稲作体験事業や文化・スポーツ活動の県外派遣事業を実施する。	ハ	6	24	7	30	3	181,279	178,916	137,143			41,773						
①	英語コーディネーター配置事業	国際性豊かな人材を育成するため、外国人や英会話能力の優れた講師を教育委員会に配置し、英語教諭及びALT等への授業改善や、小学校において英語の授業を実施する。	ハ	2	24	8	26	3	1,934	1,934	1,547			387						

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					事業初期	事業終期	A	交付対象事業費			G									
								年	月	年				月	年	月	年	月		
					B	C													負担額	
D	E	F																		
②	幼小中学校学習教室空調設備整備事業	児童・生徒の感受性豊かな人格形成を図るため、夏場においても、安全・快適な学習環境を保持できるように空調設備を整備する。	チ	2	24	8	26	3	10,341	10,341	8,272					3	5	(3)	ウ	
③	受水走水田園体験事業	将来を担う感受性豊かな児童の育成を図るため、沖縄の稲の発祥地とされる受水走水において、体験学習プログラムの一環として稲栽培を実施する。	ヘ	2	24	7	26	3	1,060	1,060	848					3	5	(3)	イ	
④	スポーツ・文化活動県外派遣事業	離島県である沖縄の地理的条件により、県外への大会派遣については多大な負担があるため、費用の一部を助成する。負担を減らす事で、県外への派遣の機会を増やし、次代を担う児童生徒の可能性を引き出し、教育の振興、学力向上を図る。	チ	5	25	6	30	3	4,725	2,362	1,889					3	5	(4)	イ	
⑤	小中学校パソコン機器整備事業	情報化社会に即応した技能を身につけ、学力向上を図るため、小中学校にパソコン機器を整備する。	チ	5	25	6	30	3	84,099	84,099	67,279					3	5	(3)	7	
⑥	学習支援員配置事業	一斉指導による学習についていけない児童・生徒への教科支援として、習熟度別の学習形態や個別課題としての反復練習・反復訓練や実物の教材・教具による学習、パソコン学習の取り入れにより学習意欲の回復を図る。	チ	1	25	4	26	3	17,728	17,728	14,182					3	5	(3)	7	
⑦	学習支援教材ソフト導入事業	市内各小中学校へ、学習支援教材ソフトを導入しICT環境を整備することにより、児童・生徒の学力の向上を図る。	チ	4	25	7	29	3	14,618	14,618	11,694					3	5	(3)	7	7月変更 (事業追加)
⑧	特別支援教育・障害児ヘルパー配置事業	学校教育法において、学習障害や注意欠陥多動性障害を持つ児童・生徒においても通常の学級に在席させることとされている。しかし、1学級に教員1人では適切な学習環境が保持できないため、特別支援教育支援員・障害児ヘルパーを配置し、学習環境の向上を図る。	チ	5	25	7	30	3	46,774	46,774	31,432					3	5	(3)	ウ	7月変更 (事業追加)
8	地域文化の継承と生涯学習実践事業	地域伝統文化の継承及び観光振興を図るため、南城市文化センターの機能強化及び伝統芸能公演、短期音楽スクール等を実施する。 また、本市は神の島久高島や世界遺産「斎場御嶽」、国指定文化財「グスク等」の多くの歴史遺産、琉球王朝時代から引き継がれた精神文化が今も数多く残る地域である。 これら貴重な文化遺産を後世に引き継ぐことを目的になんじょう歴史文化保存継承事業を実施する。	リ	6	24	7	30	3	89,778	89,778	71,822					3	1	(4)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考				
					事業初期	事業終期	A	B	C	負担額			G	章	節	項		目			
										交付金交付額									D	E	F
										年	月										
①	文化のまちづくり実行委員会支援事業	地域伝統文化の継承及び観光振興を図るため、南城市文化センターを拠点に芸能公演、夏休み短期音楽スクール、ボランティア育成事業等の各種公演、研修事業を実施する。	リ	2	24	7	26	3	7,418	7,418	5,934					3	1	(5)	7		
②	なんじょう歴史文化保存継承事業	本市は神の島久高島や世界遺産「斎場御嶽」、国指定文化財「グスク等」の多くの歴史遺産、琉球王朝時代から引き継がれた精神文化が今も数多く残る地域である。これら貴重な文化遺産を後世に引き継ぐことを目的になんじょう歴史文化保存継承事業を実施する。	リ	6	24	7	30	3	8,880	8,880	7,104					3	1	(4)	7		
③	文化センター機能強化事業	本市における地域伝統文化及び市内イベントの拠点として文化芸術創造の発信を行っている文化センターの機能強化を図るため、ホールの音響及び照明並びに空調機器の整備を行う。	リ	5	25	6	30	3	73,480	73,480	58,784					3	1	(4)	7		
9	戦災滅失戸籍等沖縄関係書類電算化事業	市で保管している戦災滅失した戸籍を再製するために作成された仮戸籍申告書、臨時戸籍及び福岡戸籍並びに戸籍受付帳をデータ化することで、戸籍システムで検索および証明発行ができるようにし、原本の劣化、滅失防止を図る。	ソ	1	25	6	26	3	67,038	67,038	53,630					3	2	(5)	1		
①	戦災滅失戸籍等沖縄関係書類電算化事業	劣化が進んでいる紙原本の沖縄関係書類の滅失防止を図り、戸籍システムでの検索及び証明発行を可能とし、円滑な管理・運用を整備するため電算化を実施する。	ソ	1	25	6	26	3	67,038	67,038	53,630					3	2	(5)	1		
10	福寿のまちづくり事業	本土と比較して、沖縄県の平均寿命の順位が大きく後退した現状を踏まえ、「長寿県沖縄」の復活を目指して、市民の健康長寿に資する事業等に取り組む。	ヌ	5	25	7	30	3	10,376	10,376	8,300					3	2	(1)	7		
①	健康づくり支援調査検証事業	市民の健康づくりを支援するため、健康教室等の開催、公園等への健康器具等の設置及び生活習慣病予防対策等を実施するとともに、その効果等について調査検証する。	ヌ	4	25	7	29	3	10,376	10,376	8,300					3	2	(1)	7	7月変更 (事業追加)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位：千円)

地方公共団体名	国頭村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	360,000	360,000	0	360,000

(単位：千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考				
					事業初期	事業終期	A	B		C	負担額			G		章	節	項	目					
											年	月	年								月	沖縄県	市町村	その他
合 計									455,622	453,794	360,000	0	93,794	0	1,828									
1	観光客の集客推進事業	本村は、豊かな自然資源や文化財、史跡、伝統芸能など有形・無形の資源が多く存在しており、観光リゾートに関して大きなポテンシャルを有しています。また、スポーツキャンプ地としても定着して来たので、これらをいろんな形で観光客にアピールして、国頭村を営業し、誘客を推進していく。	イ	5	24	9	29	3	109,371	109,109	87,286	0	21,823	0	262	5	3	(1)	イ					
①	産業まつり誘客推進事業	産業まつりにおいて、観光客を含めた参加型のイベント、熱帯魚のつかみ取り大会や琉球民謡ショー、村民と県内外からの観光客との交流ゲームの場を提供し、国頭村の魅力や認知度の向上を図り、リピーターの増大につなげる。	イ	5	24	11	29	2	1,000	1,000	800	0	200	0	0	5	3	(1)	イ					
②	スポーツコンベンション観光振興事業	本村でのスポーツキャンプによる滞在人口の増加を図り観光振興に向けて、受け入れ施設の充実・強化を図るため、くしがみ球場に隣接し、クラブハウス及びブルベンを整備する。また、サッカーの誘致を図るには、施設内の芝を良好な状態で管理する必要があり、刈った芝や練習等により擦り切れた芝を取り除く機械を購入する。	イ	2	25	4	27	3	99,699	99,699	79,759	0	19,940	0	0	3	2	(1)	イ					
③	観光拠点施設機能強化事業	多様化する観光客ニーズに対応していくため、国頭村観光物産センター（道の駅ゆいゆい国頭）において、魅力ある特産品の開発や鮮度の高い農林水産物の販売促進、観光客等の利便性に配慮した快適な売り場づくりを促進する。あわせて、村内の観光施設間の情報ネットワークを構築し、更なるサービスの提供体制を強化する。	イ	1	25	6	26	3	8,672	8,410	6,727	0	1,683	0	262	5	3	(1)	イ					
2	ヤンバルクイナの郷づくり構想事業	ヤンバルクイナが生息する自然と共生する安田区及び東部地域の地域活性化を図るため、「ヤンバルクイナの郷づくり構想」を策定し、ヤンバルクイナモニュメント設置や自然散策路等の整備など、観光産業と地域活性化が連動する各種事業を展開することにより、「ヤンバルクイナの郷」としての地位確立を目指す。	イ	1	25	6	26	3	85,913	85,913	68,730	0	17,183	0	0	5	3	(1)	イ					
①	ヤンバルクイナの森観察センター（仮称）等整備事業	平成24年度に策定した構想を下に、「ヤンバルクイナ観察小屋」等の既存施設の連携と、観光地域づくり及び環境教育の有効な利活用を図るため、既存施設に隣接する位置に、集客用カフェ及び地域特産品販売所を兼ねたヤンバルクイナの森観察センター（仮称）や、ヤンバルクイナの飼育観察、ヤンバルクイナの生態を知ってもらい保全のための教育及び普及、啓発の促進のため、カメラシステムを導入する他、既存クイナふれあい公園の進入道路の改修を図り、計画期間内で関連施設を整備する	イ	1	25	6	26	3	80,513	80,513	64,410	0	16,103	0	0	5	3	(1)	イ					

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所	備考					
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費				G				
												交付金交付額					負担額			
												D	E				F	D	E	F
沖縄県	市町村	その他																		
②	クイナパークゴルフ場改修整備事業	平成24年度に策定した構想を下に、「ヤンバルクイナ観察小屋」等の既存施設と、新たな拠点施設整備による観光地域づくりの有効な活用を図るため、既存施設のクイナパークゴルフ場の36ホール芝の張り替え及び施設周辺の植栽を整備し、各施設間の連携と観光客の憩いの場や交流の場を提供する。	イ	1	25	6	26	3	5,400	5,400	4,320	0	1,080	0	5	3	(1)	イ		
3	観光地の安全・安心・快適促進事業	県内有数の景勝地である比地大滝において、子供からお年寄りまで安心して散歩できるように、遊歩道や吊り橋等の整備を行い、観光客等の快適性や利便性の向上及び安全・安心の確保を図ることで、集客増による地域の活性化を目指す。	イ	2	24	12	26	3	100,500	100,500	77,374	0	23,126	0	0	3	3	(2)	ウ	
①	比地大滝歩道改修事業	比地大滝遊歩道は起伏が激しく、階段歩道も多いため利用頻度も減る傾向にある。平成24年度は落石防止の危険箇所の改修を実施し、平成25年度以降においては、起伏の激しい箇所の既存の歩道も残しながら迂回路を整備した健康者以外の利用者が気軽に散歩できるようにバリアフリー化を施した歩道を整備し利用者への安全。安心を提供し施設の充実を図る。	イ	2	24	12	26	2	59,000	59,000	44,174	0	14,826	0	0	3	3	(2)	ウ	
②	観光地の安全・安心・快適な観光地づくり促進事業	本村の自然資源を活かした観光による交流人口増加を目的とし観光を基軸とした新たな地域づくりを図っていくなかで、野外公衆トイレ・シャワー等の施設が老朽化し、サービス機能が低下している現状と、衛生面を考慮し、辺土名ビーチの浄化槽トイレとシャワーを整備する。	イ	1	25	7	26	3	41,500	41,500	33,200	0	8,300	0	0	3	1	(1)	イ	
4	体験交流型観光受入体制促進事業	国頭村の84%を占め沖縄県の宝と言われる“やんばるの森”を活かしたエコ・ツーリズムと自然と深く結びついた地域の文化や暮らしを体験するニューツーリズムを展開するため、民泊受入体制の強化を図るとともに、地域の資源（自然、農林漁産物、文化、暮らし等）を継承しながら、それらを活かす活動拠点施設を整備することにより、様々な世代及びニーズを持つ都市部住民と交流できる機会を創出する。	イ	5	24	12	29	3	25,166	25,070	20,055	0	5,015	0	96	3	3	(2)	ウ	
①	地域資源継承・交流拠点整備事業	国頭村与那地区において、グリーンツーリズムやエコツーリズム、文化ツーリズム（海神祭や豊年祭、田舎の暮らし等）等による観光客との交流・体験活動を促進する拠点整備のための実施設計を行う。	イ	5	24	12	29	3	24,212	24,212	19,369	0	4,843	0	0	3	2	(7)	ウ	
②	体験型民泊受入促進事業	平成24年度から継続して、旅行者者にプロモーションし、民泊受入の現状を時下に見て体験してもらい、誘客に繋げる。又、県外への営業活動も実施し民泊受入数を増やしていく。 民泊受入世帯のステップアップ研修を実施するため、県内民泊事例視察、安心安全な食事を提供するための料理講習などを実施し、より質の高い民泊事業を展開していく。	イ	2	24	9	26	3	954	858	686	0	172	0	96	3	3	(2)	ウ	
5	自然を活かした観光の村づくり	国頭村の恵まれた自然環境と景観資源を保全し、自然と共存する観光地づくりを推進するため、観光地周辺や観光アクセス道路の景観美化に向けた取組や、河川敷などの空間の有効活用等を図る多自然川づくりを推進する。	イ	5	24	9	29	3	16,693	16,693	13,354	0	3,339	0	0	3	1	(2)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所		備考			
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費					G		
												交付金交付額			負担額				
												D			E			F	
①	多自然川づくり事業	中心市街地を流れる普通河川（辺土名川）の整備を図ることにより、治水と自然の営みを共存させた自然再生型事業を実施する。本村の地域資源を有効に活かし、中心市街地の魅力あるまちづくりとリンクさせた地域の活性化を視野に計画を推進する。	イ	2	24	9	26	3	4,668	4,668	3,734	0	934	0	0	3	1	(2)	イ
②	緑の美ら島づくり環境整備事業	森林セラピーや森林ツーリズムなど、森林の癒しの効用や自然観察等を目的に訪れる観光客への満足度を高めるため、観光地周辺や林道沿いの不法投棄、散乱ゴミの回収、雑草除去等を実施し、安全・安心で快適な観光地として、リピーターの増加を目指す。	イ	5	24	12	29	3	12,025	12,025	9,620	0	2,405	0	0	3	3	(2)	イ
6	国頭村文化財観光資源活用事業	国頭村内に所在する文化財についてその記録・保存・活用を目的として事業を行うもので、平成25年度については平成24年度からの継続事業である義本王の墓記録修復の映像編集と比地の神アサギ等についてその茅葺き修復作業とともに、文化財説明版や案内板の設置・パンフレット等の作成を行い国頭村観光コンテンツとして文化財を活用する。	イ	4	24	9	28	3	14,147	14,147	11,317	0	2,830	0	0	3	1	(5)	イ
7	平張網掛施設整備事業	国頭村においては、露地栽培作物の柑橘類への有害鳥獣等による被害が多く発生しており、農家の生産意欲を低下させる要因となっている。このため、農家の園地平張網掛施設を整備し、ノグチゲラ、ヒヨドリ、コウモリ等からの被害を防除する。	ハ	5	24	9	29	3	6,100	5,500	4,400	0	1,100	0	600	3	3	(7)	イ
8	森林セラピー推進事業	一年を通して森林セラピープログラムが体験出来る環境を整えることで地域再生を図るため、森林セラピーガイドの育成やセラピーロード施設整備等を推進する。	イ	3	24	9	27	3	9,868	9,868	7,894	0	1,974	0	0	5	3	(1)	イ
9	やんばる国頭村木材活用「木育」推進事業	やんばる国頭村木材を活用した玩具、勉強机、家具、内装材等を開発して、それらを活用した「木育」活動を推進することにより、子供から大人まで木に触れ合う機会を増やし、「木づかいファン」増加による国頭村木材の利用促進を図る。	ハ	5	24	9	29	3	6,868	6,868	5,494	0	1,374	0	0	3	3	(7)	イ
10	やんばる「森林業」創出プロジェクト事業	林産業の活力再生のため、林業関係者の若手従事者で組織する「国頭村林業研究会」を主体に、森の育む資源や機能を様々な面から活用する包括的な森林管理事業「森林業」の創出に向けた調査・研究及び試行事業を行い、日本国内で唯一の亜熱帯の森で展開する資源循環型林業の方向性を導き出し、村の林産業発展を目指す。	ハ	5	24	8	29	3	6,478	6,478	5,182	0	1,296	0	0	3	3	(7)	イ
11	国内外水族館「観賞魚」供給体制構築事業	亜熱帯地域に生息する魚を「観賞魚」として国内外に流通させ、水産事業者の収益向上を図るため、国内外水族館の亜熱帯の魚のニーズ調査、空輸用コンテナの製作及び試験搬送、並びに実施及び関係機関とのネットワーク構築を促進する。	ハ	1	25	7	26	3	9,920	9,050	7,240	0	1,810	0	870	3	3	(7)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所		備考			
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費					G		
					交付金交付額			負担額											
					D			E				F	H						
12	安全・安心で住みよい村づくり	村全域の防災計画や集落毎の減災計画等の策定、避難場所・避難経路など防災・減災施設の整備を実施し、自然環境と共生しながら災害リスクを軽減する国頭村に適した地域防災計画書を作成するとともに、各集落においても地域計画を策定して、自主防災力を強化する。	レ	5	24	11	29	3	40,623	40,623	32,497	0	8,126	0	0	3	2	(4)	イ
①	国頭村減災地域社会形成事業	災害発生時の住民と観光客の安全を確保するため、地域防災計画を策定する。実施険度評価などを実施したH24に引続き、H25も地域防災計画の策定を推進する。	レ	5	24	12	29	3	7,712	7,712	6,169	0	1,543	0	0	3	2	(4)	イ
②	集落別減災地域社会形成事業	住民と観光客の安全・安心を確保するために、集落毎の減災・防災計画を作成するとともに、避難経路を整備する。	レ	5	24	12	29	3	32,911	32,911	26,328	0	6,583	0	0	3	2	(4)	イ
13	教育・福祉環境整備事業	児童生徒の学力、国際力、人間力の向上及び子育て支援のため、児童生徒に人的強化の実施の他、県外国外派遣のための補助を行うことで教育・福祉環境を整える。	ハ	9	25	5	34	3	23,975	23,975	19,177	0	4,798	0	0	3	5	(3)	ア
①	学習支援員配置事業	児童生徒の学力向上のために、学習支援員を配置し、授業にあたる教師と連携を図りながら児童生徒の支援を行うことで教育環境を充実させ、基礎学力等の向上を図る。	ハ	9	25	4	34	3	7,261	7,261	5,808	0	1,453	0	0	3	5	(3)	ア
②	中学校英語指導員配置事業	中学校の英語を中心とした外国語活動の授業における指導補助、教材作成や英語スピーチコンテスト等の指導補助として、中学校に英語指導員を配置することで教育環境の充実を図り、生徒の国際理解やコミュニケーション能力の向上に資することで、基礎学力の向上に繋げる。	ハ	9	25	4	34	3	1,242	1,242	993	0	249	0	0	3	5	(3)	ア
③	中学生海外短期留学派遣事業	中学生を英語圏に短期間派遣し、英語を学ぶことへの関心・意欲を高め、視野を広げるとともに国際感覚豊かな人材育成を目指す。	ハ	9	25	4	34	3	1,036	1,036	828	0	208	0	0	3	5	(3)	ア
④	小学生県外体験学習派遣事業	小学生を県外に短期間派遣し、気候風土の異なった遠隔の地で見聞を広めるとともに、郷土意識の高揚を図り、新時代を担う視野の広い心身ともに健全なジュニアリーダーの育成を目指す。	ハ	9	25	6	34	3	9,513	9,513	7,610	0	1,903	0	0	3	5	(3)	ア
⑤	児童生徒等の県外派遣等に関する補助金交付事業	小・中学校の児童生徒等が、運動競技または文化関係大会に参加するため、県外に派遣する必要がある場合に補助金を交付する。	ハ	9	25	6	34	3	1,260	1,260	1,008	0	252	0	0	3	5	(3)	ア
⑥	国頭村ひとり親家庭の子育て応援事業	母子・父子・養育者家庭における子育ての相談対応の強化を行うとともに、学校・家庭・地域の連携を強化し、非行・不登校・発達障害や思春期うつなどの精神疾患・自殺対策など子どもが抱える問題に対する支援を行うため、学校福祉支援員を配置する。	ヌ	9	25	4	34	3	3,663	3,663	2,930	0	733	0	0	3	2	(2)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	大宜味村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	270,000	270,000		270,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期		総事業費	交付対象事業費				交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考						
					年	月		年	月	A	B		C	負担額				G	章	節	項	目	
														交付金交付額									
														沖縄県	市町村	その他							
合計							338,854	337,504	270,000		67,504		1,350										
1	大宜味村観光受入体制強化促進事業	北部への観光客に大宜味村まで足を運んでもらえるよう、観光周遊ルートの形成を図るとともに、地域特有の自然等を活かしたエコツーリズム・グリーンツーリズム等の観光プログラムの開発やガイド等の人材育成を行う。また、大宜味村らしい景観づくりや観光拠点施設の整備、効果的な情報発信、企業の立地環境整備等を実施することにより、交流人口の増大及び地域活性化につなげる。	イ	5	24	7	29	3	301,987	300,637	240,508				60,129			1,350	5	3	(1)	7	
①	大宜味村観光周遊ルート形成整備事業	大宜味村の特徴ある観光資源（自然・文化・歴史・祭・文化財等）を連携させる観光周遊ルートを形成し、観光拠点施設や特産品の販売促進施設、情報案内板などを整備し、また、観光事業推進のためにインフラ整備を実施し、受入体制の強化による観光振興を図る。	イ	5	24	7	29	3	9,000	9,000	7,200				1,800				5	3	(1)	7	10月変更(事業費変更)
②	「長寿と癒しの森」整備事業	大宜味村の三大重点プロジェクトに位置付けている「長寿と癒しの森」の整備に向けて、具体的な実施計画を作成し、沖縄北部やんばる地域特有の自然と大宜味村の特徴ある健康長寿を生かした体験型観光が実施できるよう環境整備を行う。	イ	5	24	7	29	3	38,278	38,278	30,622				7,656				5	3	(1)	7	
③	大宜味村観光情報発信整備事業	観光資源などの情報をより効果的に広く発信するため、イメージキャラクターの作成、誘客イベントの開催、観光サイトやVTRによる情報発信等により大宜味村らしい観光情報発信を展開し、誘客を促進する。	イ	5	24	7	29	3	15,161	13,811	11,048				2,763				5	3	(1)	7	
④	エコツーリズム人材育成事業	観光の振興を図る上で、エコツーリズム推進のため地域人材の育成を図り、ガイドやその指導者になれる認定制度を設け、北部やんばる地域の世界遺産登録に寄与できる体制整備と大宜味(やんばる)らしいエコツーリズムを実践する。	イ	5	24	7	29	3	5,500	5,500	4,400				1,100				5	3	(1)	7	
⑥	結の浜公園整備事業	産業振興と村の定住環境空間の拠点として位置付けられた公有水面埋立地「結の浜」を県民や観光客等が交流する拠点公園として整備することにより、観光振興の受入体制を強化する。	イ	5	24	7	29	3	230,048	230,048	184,038				46,010				5	3	(1)	7	10月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考						
					事業 初期	事業 終期	A	交付対象事業費			G		章	節	項目							
								B	C	負担額												
										D							E	F				
年	月	年	月	年	月	年	月	年	月	年	月											
⑧	大宜味村文化財活用促進事業	村内に現存する貴重な歴史民俗資料・野生生物の保存整備を行い、その展示・活用を行う事で村の魅力の1つとし、そこから文化資源を活かした観光振興・地域の活性化を図る。	イ	4	25	7	29	3	4,000	4,000	3,200				800			5	3	(1)	7	
2	「ぶながやの里」学力向上推進事業	沖縄県全域で取り組む学力向上推進の課題に対応しつつ、本村の村づくり4つのキーワードの一つである「ぶながやの里」として、平和を愛し、じんぶん（※沖縄の言葉で「生きる知恵」）を持った将来を担う人材の育成を図る施策を展開する。 ①学力向上推進に伴う学習支援 ②学力向上を図る上で、障害となるいじめや不登校などの問題に対応し、地域とのつながりを図る支援体制を作る。 ③生涯学習とおして地域振興の継承を図れる人材を育成する。 ④青少年の健全育成のためのスポーツ文化活動の展開	チ	4	25	4	29	3	25,536	25,536	20,428				5,108			3	5	(3)	7	
①	学習支援員配置事業	将来の大宜味村を担う大宜味村の児童生徒の基礎学力の定着を図る為、村内の小学校4校と中学校1校に学習支援員を配置する。	チ	4	25	4	29	3	10,976	10,976	8,780				2,196			3	5	(3)	7	
②	地域支援員配置事業	学校と地域の連携を充実させ、不登校やいじめ等のない学校教育を支援する支援員を配置する。	チ	4	25	4	29	3	2,195	2,195	1,756				439			3	5	(1)	7	
③	学校教育ICT環境改善整備事業	村内小学校4校及び中学校1校にデジタル黒板を整備する。 デジタル黒板設置 1 中学校=4台・4 小学校=8台	チ	1	25	7	26	3	10,080	10,080	8,064				2,016			3	5	(4)	7	
④	「ぶながやの里」地域人材育成支援事業	青少年の学校外活動における学習機会の拡充を図り、社会教育団体を連携させた取り組みを展開し、その活動を通して本村の自然や文化、社会への基礎的な興味関心を培い、地域リーダーとなる人材の育成を図るため活動支援コーディネーターを配置する。	チ	4	25	4	29	3	2,285	2,285	1,828				457			3	5	(2)	7	
3	① 大宜味村地域防災計画作成等業務事業	海洋県沖縄でありながら、防災計画等において津波に対する考えが弱小であり、3.11東日本の教訓を受け、村民及び本村を訪れる観光客に安心・安全を提供するため防災計画を見直し、防災マップの作成、海拔表示板の設置も行う	レ	1	25	7	26	3	9,044	9,044	7,235				1,809			3	2	(4)	7	7月変更(事業追加)
4	① 災害に強い県土づくり事業	大宜味村はグリーンツーリズム、トレッキング、川遊びなどが盛んで域外からの来訪者も多く、安全なレジャー環境確保と下流集落の浸水防止を図るため、河川沿いに自生している雑木の撤去を行い、倒木等による河川の閉塞、冠水等を未然に防止する。	レ	1	25	10	26	3	2,287	2,287	1,829				458			3	2	(4)	7	10月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	東村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	250,000	129,453	120,547	250,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費 B				交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所				備考
					年	月	年	月		交付金交付額 C	負担額				章	節	項	目	
											沖縄県 D	市町村 E	その他 F						
															338,314	337,774	250,000	87,774	
1	東村観光客受入体制強化事業	本村の豊かな自然を生かした観光産業を振興するため、新たなフィールドやプログラムの開発、関係施設を整備し、魅力的な観光地づくりを促進する。	イ	3	25	4	29	3	9,540	9,540	7,632		1,908						
①	東村観光振興事業	東村観光振興計画において重点プロジェクトとして位置付けられたエコツーリズム、グリーンツーリズム、ブルーツーリズム等の自然体験型観光の新たなフィールドやプログラムの開発、農業体験の質の充実、エコツアーフィールドの受入容量の設定や利用調整、観光情報の発信、PR活動等を実施する。	イ	4	25	5	29	3	5,865	5,865	4,692		1,173			3	3	(2)	ウ
②	ブルーツーリズム体験施設等整備事業	東村内において新たな観光フィールドを開発するため、宮城地区にブルーツーリズムの体験に必要な便益施設（トイレ、更衣室、シャワー、駐車場など）及び海へのアクセス道の整備を行うため基本計画を策定する。	イ	3	25	5	28	3	3,675	3,675	2,940		735			3	3	(2)	ウ
2	東村海外移住者子弟研修生受入事業	南米2カ国（ブラジル・アルゼンチン）の東村人会の子弟（2世・3世）を研修生として受入れ、沖縄県内において技術研修を実施するとともに村民及び県民との交流を通し、本村と移住先国との友好親善に資するために、研修生受入事業を実施する。	カ	1	25	7	26	3	3,150	2,610	2,088		522	540		3	4	(1)	ア
3	東村教育施設環境整備事業	亜熱帯気候である本県は年間を通じて高温多湿な状況が長期間続き、特有の虫も多いことから幼児、児童生徒等の学習環境を改善し学習に集中できるよう、村内の幼稚園、小中学校に空調設備等を設置する。	チ	1	25	6	26	3	5,229	5,229	4,183		1,046			3	5	(2)	ア
4	東村クリーンエネルギー推進事業	本村の豊かな自然資源を利用したクリーンエネルギーの普及による環境に優しいエコな村づくりを推進するため、村内の公共施設に太陽光パネルを設置し太陽光発電を整備する。	レ	2	24	12	26	3	144,438	144,438	115,550		28,888			3	1	(3)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考							
					事業 始期	事業 終期	交付対象事業費			交付対象外 経費										
							年	月	年		月			A	B	C	負担額			
																	沖縄県	市町村	その他	D
5	東村観光誘客施設 (仮称) 整備事業	観光振興を図るため、東村が輩出した多彩な人材の功績や経歴、所有品等の紹介・展示等を行う施設を整備する。	イ	3	25	7	28	3	5,040	5,040	3,453		1,587			3	3	(12)	7	7月変更 (事業追加)
6	東村観光施設機能強化事業	本事業は、県内最大の福地ダム下流の福地川沿線に点在する観光施設の機能を強化し、それらを連係させ新たな観光フィールドの創出を図るため、東村村民の森つつじエコパークに大型遊具の設置や川田福地公園へ親水施設等、さらに村指定文化財のサキシマスノウキ等の利便性向上を図るため駐車場及び木道を整備する。	イ	3	25	7	28	3	170,917	170,917	117,094		53,823							
①	東村村民の森(つつじ園・エコパーク)施設機能強化事業	昨年度実施した「ヒルギ公園等長寿命化計画策定業務」の調査において、つつじ園内各施設の老朽化が進行しており、改善を要するとの評価であった。その調査結果をふまえ駐車場、管理棟、展望台等の機能強化を図るため基本計画を策定する。また、つつじエコパークに遊具施設を整備し、さらなる来客者の増員を目指し当該施設の活性化につなげる。	イ	3	25	7	28	3	105,776	105,776	72,467		33,309			3	3	(12)	7	7月変更 (事業追加)
②	川田福地公園機能強化事業	東村立山と水の生活博物館に隣接する川田福地公園に、自然に親しむための施設(水場、観察池、双眼鏡)や遊具を整備し、公園機能を強化することで観光客や地元利用者等の利便性の向上を図る。	イ	1	25	7	26	3	41,121	41,121	28,171		12,950			3	3	(12)	7	7月変更 (事業追加)
③	東村指定文化財周辺整備事業	村指定の文化財(天然記念物)であるサキシマスノウキとオガタマノキ周辺の駐車場や休憩所、展望デッキ等を整備することにより、見学に訪れる観光客等の利便性向上を図る。	イ	1	25	7	26	3	24,020	24,020	16,456		7,564			3	1	(5)	7	7月変更 (事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	今帰仁村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	334,200	281,264	52,936	334,200

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期				総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考			
					年	月	年	月		A	B	C	交付金交付額				G		
													負担額					交付対象外経費	
													沖縄県	市町村					その他
		D	E	F															
449,225									447,936		334,200		0	113,736	0	1,289			
1	①	今帰仁村健康長寿体験滞在型観光の促進事業	イ	4	24	9	28	3	16,777	16,777	13,421	0	3,356	0	0	3	2	(1)	ア
2		今帰仁村子ども教育充実事業	チ	10	24	9	34	3	39,549	38,260	30,606	0	7,654	0	1,289	3	5	(3)	ア
	①	指導用情報機器購入事業	チ	2	24	10	26	3	2,000	2,000	1,600	0	400	0	0	3	5	(3)	ア
	②	吹奏楽楽器購入事業	チ	2	24	11	26	3	5,500	5,500	4,400	0	1,100	0	0	3	5	(1)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考						
					事業 開始期	事業 終期		A	B	C	負担額			G	章	節		項					
											年	月							年	月	D	E	F
③	人材育成事業	小学生を対象に、山形県酒田市と将来の指導者育成の為、交流事業を行う。南国沖縄県にとって、本州の北に位置する東北地方はまさに「異文化」であり、異なる環境で生活している同年代との交流は子供達の視野の広がりと将来に向けて刺激を与えることができる。	チ	10	24	9	34	3	4,934	4,934	3,947	0	987	0	0	3	5	(3)	イ				
④	東ティモールと本村児童の交流推進事業	東ティモールの児童を招聘し、本村4小学校との交流で国際感覚を育成し、今後村としても人道的支援や姉妹校締結を目指し、交流を通して本村児童の人間性の育成や国際貢献できる人材の育成を図る。	チ	10	24	11	34	3	1,644	1,644	1,315	0	329	0	0	3	5	(4)	ア				
⑤	芸術家招聘事業	本村の小学校校歌の作詞者親族であるソプラノ歌手(講師)を村内の各学校に招聘し、コンサートと東ティモール支援に係る講演会を実施する事によって、本村児童と東ティモールの児童との交流を図る。	チ	4	24	12	28	3	725	725	580	0	145	0	0	3	5	(1)	ア				
⑥	未来を担う人材育成事業	国公立大学進学に特化した大学進学講座を実施し、進学実績の向上と地域に根差した特色ある学校づくりの観点から地域教育資源を活用し学力向上と地域の活性化を目指す。	チ	10	24	11	34	3	2,002	2,002	1,601	0	401	0	0	3	5	(3)	ウ				
⑦	学習支援者配置事業	学力向上のための学習支援員や、障害のある園児・児童生徒(多動性や情緒も含む)のための特別支援員等を配置し、授業にあたる教師と連携を図りながら支援を行うことで教育環境を充実させる。	チ	10	25	6	34	3	17,263	17,263	13,810	0	3,453	0	0	3	5	(3)	ア				

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考			
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月	A	交付対象事業費		負担額			G	章	節		項 目		
								B	C	D	E							F	
																			交付金交付額
⑧	中高生海外語学留学支援事業	英語を学ぶことへの関心・意欲を高めるとともに、「今帰仁村」の将来を担う、国際感覚豊かな人材育成のため、本村今帰仁中学校に在学する中学生3人及び北山高等学校に在学する本村出身高校生2人を対象に、夏季休学中にアメリカ(ハワイ2週間・シアトル4週間)で学習する機会を与え、世界に羽ばたく人材を育成する。	チ	10	25	7	34	3	2,490	1,992	1,593	0	399	0	498	3	5	(4)	ア
⑨	児童生徒等の県外派遣事業	小・中学校の児童生徒や県立高等学校の生徒が、県外で開催される各種スポーツ大会や文化関係大会に参加する際の派遣費用を補助する。	チ	10	25	4	34	3	2,991	2,200	1,760	0	440	0	791	3	5	(2)	ア
3	今帰仁村観光客受入強化事業	「体験滞在観光を促進する」「着地型・周遊観光を実践する」を基本方針として、観光振興を強化する。そのために、道路・駐車場の舗装や歩道の美化、拠点施設の機能強化を図り、また組踊などイベントを開催するほか、景観計画、ガイドブックなどを整備する。	イ	10	24	8	34	3	314,545	314,545	237,237	0	77,308	0	0	3	3	(2)	ウ
①	景観形成強化事業	村が管理する道路の舗装、粉塵防止、防護柵等を整備し、歩行者が安全で歩きやすい歩行空間を確保することで、集落の深部への観光客受入れ体制を整える。	イ	5	24	8	29	3	50,430	50,430	40,344	0	10,086	0	0	3	3	(2)	ウ
②	環境保全美化推進事業	本村の観光拠点となっている今帰仁城跡や観光地及び観光ルートの美化を実施し、観光客受入体制を整える。	イ	10	24	8	34	3	50,120	50,120	25,698	0	24,422	0	0	3	3	(2)	ウ
③	風景づくり推進事業	今帰仁村らしい景観を保全・継承し、さらに発展させていく景観計画の策定、その実施に向けた推進体制を行政・住民・事業者で構築して、地域振興にも寄与する景観計画を策定した後、地域住民の意思を反映させながらその内容をより一層推進していく。	イ	5	24	8	29	3	4,281	4,281	3,424	0	857	0	0	3	1	(6)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考							
					事業 初期	事業 終期	交付対象事業費			A	B		C	負担額			G	章	節	項	目		
							年	月	年					月	D							E	F
④	観光力基盤強化事業	今帰仁村の観光地としての認知度アップを図るため、「現代版組踊 北山の風」などのイベントを実施する。また、今帰仁村総合運動公園を高校駅伝やハーフマラソンの拠点とすることで、民泊事業の導入拡大を図り、村観光協会と連携し、観光関連産業の活性化につなげる。	イ	10	24	10	34	3	25,550	25,550	20,440	0	5,110	0	0	3	3	(2)	ア				
⑤	観光地安全強化事業	主要観光地である世界遺産今帰仁城跡を訪れる観光客の安全の確保を図るため、イベント時に、車両の誘導及び駐車場、横断歩道等に交通整理員を配置する。	イ	10	24	12	34	3	4,464	4,464	3,571	0	893	0	0	3	3	(2)	ウ				
⑥	今帰仁村総合運動公園施設機能強化事業	「スポーツ交流むら」は天然芝グラウンド、温水プール、クラブハウスなどが集積され、各種大会、合宿、キャンプ地として高い評価を受けている。しかしながら、夜間照明の改善による夜間トレーニングへの対応や、故障者のコンディショニングへの対応、駐車場等の整備などの課題を抱えており、課題解決のための機能強化を推進する。	イ	5	24	12	29	3	55,000	55,000	44,000	0	11,000	0	0	3	2	(1)	イ				
⑦	バンガロー機能強化整備事業	今帰仁村森林公園のバンガロー・キャンプ場宿泊施設・遊歩道の機能強化を図り、観光客・村民の観光拠点施設としての基盤強化を図る。	イ	2	24	8	27	3	16,350	16,350	13,080	0	3,270	0	0	3	3	(2)	ウ				

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考							
					事業 初期	事業 終期	交付対象事業費			A	B		C	負担額			G	章	節	項	目		
							年	月	年					月	D							E	F
⑧	観光拠点整備強化事業	今年度建設予定のワルミ大橋活性化施設(仮称)の建築に伴う駐車場整備の用地取得と備品を購入し、太陽光システムを導入するとともに、観光案内板を設置し、北部観光資源を結ぶ周遊ルートの拠点化を図る。	イ	2	24	12	26	3	5,000	5,000	4,000	0	1,000	0	0	3	3	(2)	ウ				
⑨	今帰仁城跡周辺環境整備事業	世界遺産今帰仁城跡をはじめ、国指定文化財及び県指定文化財を保有する重要な地域に位置する今泊港川の整備をすることにより、河川敷などの空間を有効活用、治水安全度の向上を図り、また、城跡さくら祭りのさくらを植栽し、緑化や美化を地域ぐるみで推進し、観光客受入体制を強化する。	イ	4	24	10	28	3	61,900	61,900	49,520	0	12,380	0	0	3	3	(2)	ウ				
⑩	今帰仁城跡駐車場安全強化事業	世界遺産今帰仁城跡の駐車場をアスファルト舗装し、区画線及び安全対策をする事で利用者の安全性と快適性の向上を図る。	イ	2	24	12	26	3	30,790	30,790	24,632	0	6,158	0	0	3	3	(2)	ウ				
⑪	民泊・体験型観光受け入れ基盤整備調査事業	民泊・体験型観光の運用体制構築・基盤整備のための基本調査を実施する。	イ	2	25	1	27	3	7,100	7,100	5,680	0	1,420	0	0	3	3	(2)	ウ				
⑫	今帰仁城跡ガイド強化事業	今帰仁村には世界遺産今帰仁城跡が所在し、今帰仁グスクを学ぶ会によって来城者に無料のガイドが行われている。学ぶ会の更なる充実強化を図ることで、ガイド個々の資質向上が図られ、今帰仁城跡の魅力を観光客にアピールすることが出来るためガイドの強化を行う。	イ	9	25	4	34	3	3,560	3,560	2,848	0	712	0	0	3	3	(2)	エ				

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所				備考	
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G	章	節	項	目			
										B	C	負担額								
												D						E		F
交付金交付額		沖縄県	市町村	その他																
4	① 地域活動拠点活性化事業	上運天地区は伊是名・伊平屋島の発着点である運天港を有する地域である。今後も地域住民の交流の場でもあり、かつ各種行事・伝統芸能(豊年祭等)の練習や料理講習を通して、観光客とも交流ができる拠点としての施設を整備する。	イ	1	25	7	26	3	73,104	73,104	48,736	0	24,368	0	0	3	2	(7)	イ	7月変更(事業追加)
5	① 今帰仁村地域安心・安全告知整備事業	近年では、地震発生・集中雨の頻発による土砂災害への懸念や津波による大規模災害も想定されることから、緊急性の高い情報の伝達、予測段階(注意喚起)での活用、また行政情報等の住民への伝達など防災情報に特化せず幅広く活用するための情報伝達手段を整備する。	レ	2	25	7	27	3	5,250	5,250	4,200	0	1,050	0	0	3	2	(4)	イ	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	本部町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	878,000	878,000		878,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考			
					事業初期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外経費	負担額								
							A	B			C	D	E	F			G		
																		年	月
合計									1,185,552	1,097,506	878,000	219,506	88,046						
1	本部町観光拠点形成事業	平成14年の美ら海水族館の開館を機に、多くの観光客が訪れる本部町。いまや年間約350万人の来場者が海洋博記念公園に足を運んでいる。「太陽と海と緑・観光文化のまち」を掲げている本町として、観光資源を今一度見直し、また新たな観光の拠点となる資源を開発することで、着地型観光としての商品化を図り、多くのお客様に対して満足していただける観光のまちづくりを目指す。	イ	5	24	7	30	3	309,066	309,066	247,251					3	3	(2)	ウ
①	花いっぱい運動の推進事業	観光地としての魅力を高めるため、国道及び県道沿いにプランターの設置や花の植え付けを行う。実施は、本部町観光協会へ委託する。植え付け作業は、町内の各種団体から成る「本部町まちぐるみ花いっぱい推進協議会」で行う。	イ	5	24	7	29	3	18,000	18,000	14,400					3	3	(2)	ウ
②	周遊観光実証調査事業	既存のタクシーを活用して、観光客に認知されていない本部町内の穴場的スポットの周遊観光及び、各観光スポットの観光ガイドや各種体験観光のサポートを行う人材の育成を行う。	イ	5	24	10	29	3	25,283	25,283	20,226					3	3	(2)	ウ
③	外国人対応観光人材育成事業	近年、外国からの観光客が増加してきており、外国人インバウンドを促進するためにもホテルや飲食店、土産物店などの観光業や商工業従事者などの関係者に対し、語学や郷土文化の研修等を実施し、外国人サービス向上を図る。	イ	5	24	10	29	3	2,000	2,000	1,600					3	3	(2)	エ
④	本部半島ジオパーク推進事業	本町には、年間約300万人余りの観光客が訪れているにもかかわらず町内への十分な経済効果が得られていないのが現状である。また、1人でも多くの宿泊滞在者を増やすことが喫緊の課題である。そこで、本部半島特有の「熱帯カルスト地形」等をジオパークに登録することで地域振興を図る。	イ	5	24	7	29	3	20,000	20,000	16,000					3	3	(2)	ウ
⑤	ハブ咬傷防止事業	タイワンハブ捕獲トラップの購入及び設置・回収を行うことにより、個体数の減少及び拡大する生息域の抑制を図り、地域住民や観光客の咬傷事件を予防し、安全・安心な観光地づくりを目指す。	イ	5	25	7	30	3	6,205	6,205	4,964					3	3	(2)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G								
										B	負担額										
											C	D				E	F				
⑥	本部町観光プラットフォーム構築事業	近年、観光客のニーズが多様化している中で、今後の観光推進を図るには、それらに対応した観光プラットフォームづくりが必要となる。そこで今回、本事業を本部町観光協会に委託し、観光コンテンツ開発・地域関連事業者との連携・販路開拓などを行う組織づくりを行う。	イ	3	25	7	28	3	25,422	25,422	20,337			5,085			3	3	(2)	ウ	
⑦	八重岳観光拠点整備事業	日本一早い桜祭りとして有名な八重岳には毎年多くの観光客が訪れるが、今後も本部町の主要観光拠点としてアピールしていくためには、観光客に配慮した拠点整備が必要である。本事業において排水路整備を行うことは、法面崩壊と桜(緋寒桜)の倒木防止になり観光資源の保全と観光客の安全確保が図られる。	イ	4	25	7	29	3	10,000	10,000	8,000			2,000			3	3	(2)	ウ	
⑧	山里山百合増殖普及事業	在来種の山百合(鉄砲百合)を観光資源として活用した地域活性化を図るため、本部町の山里地域に多く自生している山百合の増殖・補植を行い、同地域を山百合で溢れる地域にする。	イ	3	25	6	28	3	68,570	68,570	54,856			13,714			5	1	(1)		
⑨	伝統興行観光化事業	沖縄の伝統興行である「闘牛」や「闘山羊」を後世へ継承していくために、ナイター闘牛や闘山羊大会を定期開催することで伝統興行の活性化を図る。あわせて観光客へも広く伝統興行が鑑賞できる環境を整備し、観光資源化を促進させることで、伝統興行の担い手の経営安定化につなげていく。	イ	4	25	6	29	3	26,500	26,500	21,200			5,300			3	1	(1)		
⑩	本部町2大まつり事業	本部町の2大まつりである海洋まつりと桜まつりを充実させ、本部町の魅力を観光客に周知し観光産業の活性化を図る。	イ	5	25	6	29	3	26,213	26,213	20,970			5,243			3	3	(2)	ウ	
⑪	備瀬観光集落整備事業	本部町備瀬集落は、フクギ並木で有名な観光名所であるが、今後の集落景観の維持・保全等計画の策定及びフクギ並木の剪定や案内板等の設置を行い、地域自然資源の保全と観光振興につなげる。	イ	3	25	8	28	3	80,873	80,873	64,698			16,175			3	1	(6)	ア	7月変更(事業追加)
2	本部町亜熱帯農業生産体制強化事業	農業生産の拡大を図るため、農業用機械を整備し生産基盤の強化を図る。また、台風などの自然災害に強い農業生産施設の整備や鳥獣被害対策を図り営農活動の安定化を図る。 また、農作物の集出荷体制を整備し、村内ホテルや飲食店等へ定期・定量出荷をすることにより「自産自消推進モデル」を構築する。さらにヤギ舎の整備や優良母牛の購入補助を行いブランド化につなげる。	ハ	5	24	9	29	3	155,117	133,044	106,434			26,610		22,073	3	3	(7)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所			備考		
					年	月	年	月	A	交付対象事業費								G	
										B	C	負担額							
												D	E	F					
①	本部町キク拠点産地強化事業	本部町のキク栽培における現状は、栽培農家の高齢化による労働力不足や、新たな担い手の確保等が課題となっている。そこで、下葉とり、高さ揃え、重量選別、結束を同一機械で行う花き選別機の整備を図り、一連の出荷作業の機械化体系を確立することにより、品質及び生産性の向上、経営規模の拡大を進め、担い手農家の確保や、農家所得の向上を図る。	ハ	3	24	10	27	3	43,200	38,880	31,104		7,776		4,320	3	3	(7)	ア
②	園芸農業防災施設整備事業	沖縄県では台風の襲来や病害虫の発生により農作物の被害が大きくなるため、農家経営に対する不安や生産意欲の減退などの課題がある。そこで、農産物の産地化を図るため、台風対策用のハウス等の施設の導入を行う。	ハ	2	24	10	26	3	25,293	22,764	18,211		4,553		2,529	3	3	(7)	ア
③	本部町有害鳥獣駆除対策事業	本部町における鳥獣による農林水産業に係る被害については毎年のように発生しているため、捕獲箱による駆除及び銃器駆除を行い、被害防止の為に施策を総合的且つ、効果的に実施する必要がある。	ハ	5	24	9	29	3	6,372	6,073	4,858		1,215		299	3	3	(7)	ア
④	もとぶ自産自消推進モデル構築事業	観光文化の町である本町は、観光客向けのホテルやレストラン、飲食店等を数多く有しているが、地元産食材のまとまった出荷組織がなく、個別の生産者単位では定期・定量出荷が困難であるため、地元産の食材はほとんど活用されていない。地元で生産されたものを地元で消費する『自産自消推進モデル』を構築し、年間300万人が訪れる本町の観光業と農業をリンクさせることで地域経済の活性化につなげる。	ハ	5	24	9	29	3	15,000	15,000	12,000		3,000			3	3	(7)	ア
⑤	もとぶビージャー産地確立推進事業	沖縄県内で消費されている山羊肉の約8割が輸入山羊肉であるという事実から、本事業により県内産の山羊を改良増殖することで産地消費を推進する。	ハ	2	25	6	27	3	44,252	39,827	31,861		7,966		4,425	3	3	(7)	ア
⑥	もとぶブランド牛基盤づくり支援事業	肉用牛生産農家及び農業生産法人のもとぶ牛ブランド化の基盤創出のため、優良母牛の導入に対する補助を行う。	ハ	5	25	6	29	3	21,000	10,500	8,400		2,100		10,500	3	3	(7)	ア
3	もとぶのマーサムン・ジラシムンづくり支援事業	本部町の特産品を開発するため、本部町内の企業等に開発を委託し、より多くの特産品をつくりあげる。また、開発した特産品を紹介し、開発後の販売促進、町のPRを行う。なお、開発した特産品については、その製法・仕様を本部町内の企業等に無償で提供する。	ホ	4	25	7	29	3	19,281	19,281	15,424		3,857			3	3	(9)	イ
4	本部町文化拡充事業	沖縄の伝統文化である音楽、琉球舞踊、琉球民謡、方言、遊び、エイサー等を通して触れ合う場、学ぶ場を提供し、沖縄独自の伝統文化の継承を図る。	リ	6	24	10	30	3	7,230	6,257	5,005		1,252		973	3	1	(5)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所			備考				
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G								
										B	C			D	E			F			
											交付金交付額	負担額			市町村	その他					
①	音楽のまちづくり事業	琉球古典音楽、沖縄民謡、クラシック、ポップスなど、ジャンル枠を超えて多数の音楽家を輩出している本町を「音楽のまち」としてイメージを確立し、様々なジャンルの音楽イベントを開催しまちの活性化につなげる。また音楽の持つ感動体験は児童生徒にとってかけがえのない体験であり、この体験を通して豊かな感性を育む。	リ	5	24	10	29	3	2,500	2,000	1,600				400		500	3	1	(5)	ア
②	モトブンチュ人材育成事業	沖縄の伝統文化である琉球舞踊、琉球民謡、方言、遊び、エイサー等を通して触れ合う場、学ぶ場を提供し、沖縄独自の伝統文化の継承を図る。	リ	5	25	6	30	3	4,730	4,257	3,405				852		473	5	1	(1)	
5	赤土流出防止検討調査事業	本町をはじめ沖縄県内で以前から問題とされてきている、海洋への土壌流出について、本町内での発生源調査や、その発生源に対する土壌面の被覆、ほ場等周辺へのグリーンベルトの植栽配置及び排水路でのフィルター材の設置など、流出面から河川へ至る線への対策を実施することで赤土の流出抑制を図る。	レ	5	24	10	29	3	19,858	19,858	15,886				3,972			3	1	(1)	イ
6	本部町低地環境整備事業	本部町の地勢は全面が海で囲まれ、背後の山間部に挟まれた狭い平地に自治を形成している。大型の台風時には高潮による床上浸水等が発生しているため、地域住民及び観光客の安心・安全を図るためにも、低地部の排水計画及び施設整備を行う。	レ	4	25	7	29	3	10,000	10,000	8,000				2,000			3	2	(4)	イ
7	上本部飛行場跡地利用推進事業	本事業は返還から44年間、計画的に利用されることなく放置され続けた上本部飛行場跡地の計画的利用を推進することを目的としており、農業振興及び観光振興を連携させた地域活性化策を同跡地で展開するために、跡地内においてインフラや公共施設、農業・観光振興施設など地域活性化に資する施設の整備促進を図る。	ヨ	1	25	8	26	3	665,000	600,000	480,000				120,000		65,000	3	3	(13)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	恩納村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	300,000	300,000		300,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期				総事業費	交付対象事業費				交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考			
					年	月	年	月		A	B	C	負担額			G	章	節		項	目	
													交付金交付額									
													沖縄県		市町村							その他
合計									389,199	385,016	300,000	85,016	4,183									
1	恩納村観光促進・安心滞在型観光推進事業	本村の観光振興・観光客誘客促進を図るために、国指定文化財である「仲泊遺跡」や農水産物販売センター隣接地へ観光情報発信・郷土資料提供の場として「恩納村文化情報センター」を村観光拠点地域として整備する。また、スポーツコンベンション事業の促進、村内の景勝地等の沿道や海岸の景観保全と植栽等の育成に努め観光客受入体制を整備する。その他、国内誘客プロモーション事業として本村伝統芸能や特産品等を県内外で紹介し観光誘客の促進を図る。	イ	5	24	6	29	3	389,199	385,016	300,000				4,183	3	3	(2)	ウ			
①	文化・観光情報発信拠点整備事業	恩納村の歴史・文化並びに地域における各種イベント等の観光関連情報を観光客へ発信する拠点及び、地域住民が郷土の歴史・文化等を学習する場とし、新しい観光資源を活用した文化交流型産業を担う人材の育成を図る拠点として、「恩納村文化情報センター」の建設工事を実施する。	イ	3	24	8	27	3	348,822	348,822	271,045				77,777	3	3	(2)	ウ	10月変更(事業費変更)		
②	恩納村「みどりの回廊」整備事業	魅力ある観光地づくりを行うため、国道58号線周辺を緑あふれる癒しの沿道景観づくりのほか、海浜における漂着ゴミ等の処理などを行い、観光客の誘客促進を図り地域活性化へ繋げる。	イ	5	24	9	29	3	16,220	16,220	12,976				3,244	3	3	(2)	ウ			
③	県外観光客誘客促進事業(おんな村観光物産展事業)	東京池袋(サンシャインシティ)において本村の観光、文化、特産品を紹介する観光物産展を開催する。エィサーの実演、特産品の販売等を行い、物産品の販路拡大、観光PRを実施する。	イ	3	24	6	26	6	5,357	3,974	3,179				795	3	3	(2)	イ	10月変更(事業費変更)		
④	県内外観光客誘客促進事業(「春や春おんなWEEKでたのしまナイト!!」事業)	沖縄県内の若手芸能トップレベルの実力を持つ「沖芸琉球芸能専攻OB会」のメンバーを中心に琉球芸能、組踊り、芝居空手などの舞台公演を実施するとともに会場周辺での地元特産品販売等を実施する。	イ	5	25	2	29	3	7,800	5,000	4,000				1,000	3	3	(2)	イ			
⑤	観光地危険生物駆除事業(ハブ駆除事業)	外来種のタイワンハブやタイワンスジオが観光客の多く訪れる真栄田岬や国頭方西海道(歴史の道)周辺で、頻繁に発見、捕獲されるようになり観光地での周遊や国頭方西海道の散策者への咬症事故が予想されるため、その周辺を、重点区域とし積極的に駆除する。	イ	2	24	7	26	3	5,000	5,000	4,000				1,000	3	3	(2)	ウ			
⑥	恩納村観光地観光客安全対策事業	観光リゾート地としてグレードアップと観光客等の安心安全確保のため、村内観光地駐車場等に防犯カメラを設置する。	イ	1	25	8	26	3	6,000	6,000	4,800				1,200	3	3	(2)	ウ			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	宜野座村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		30,300,000	376,245	376,245		376,245

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考			
					事業始期	年	月	事業終期		年	月	負担額					交付対象外経費		
												A	B	C				D	E
合計									472,187	470,311	376,245		94,066		1,876				
1	観光振興プロジェクト事業	安心安全な観光客受入体制を確保するために、花の村づくり運動を村内全域で推進し、美化活動、阪神タイガース春季キャンプの受入体制強化、文化活動、着地型観光客誘致を推進し、観光シーズンだけではなく、年間を通して誘客できる観光資源を構築する。	イ	10	24	7	34	3	183,009	181,133	144,905		36,228		1,876	3	3	(2)	ウ
①	景観維持緑化振興事業	地域にある観光資源（自然文化体験、民泊、スポーツ合宿等）を開拓、推進する。花と緑豊かな生活環境を育み、美しい景観をみんなが共有できるよう、花の村づくり運動を村内全域に推進するため、村内の幹線道や観光、文化施設周辺の植栽、草刈りなどの美化活動を実施する。	イ	10	24	7	34	3	4,200	4,200	3,360		840			3	3	(2)	ウ
②	阪神タイガース春季キャンプ受入事業	阪神春季キャンプの受入体制の強化を図り、キャンプ中はもちろん年間を通して誘客出来る観光資源として開拓していく。	イ	10	24	7	34	3	7,859	7,859	6,287		1,572			3	3	(2)	ウ
③	宜野座村文化のまちづくり魅力発見事業	教育・観光振興、人材育成を図るとともに、宜野座村の魅力アピールし村全体の活性化を図るため、宜野座村文化センター「がらまんホール」を中心に、文化イベント事業の開催、お出かけアウトリーチ事業、国際交流イベント事業を実施する。	イ	10	24	9	34	3	14,066	12,190	9,752		2,438		1,876	3	2	(7)	イ
④	松田の馬場及び松樹勢回復事業	宜野座村指定文化財（史跡）である「松田の馬場及び松並木」の樹勢回復を目的とした施肥や枯損木の撤去等を実施し、景観を維持させるとともに、松田区内の文化財と一体となった歴史的空間を創出することにより、文化財の保護や活用を図る。	イ	9	25	5	34	3	3,686	3,686	2,948		738			3	2	(1)	イ
⑤	宜野座村着地型観光客誘客推進事業	宜野座村の着地型観光を推進するため、本村の地域資源を活用した地域発信の観光事業を展開し、着地型観光商品の事業化に向けた取り組みを推進するとともに、地域企業等との連携を密にし、着地型観光受入の基盤整備、地域ガイド等（散策ツアー、松田鍾乳洞等のガイド）の支援を行う。	イ	9	25	4	34	3	21,218	21,218	16,974		4,244			3	1	(2)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所				備考						
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G	章	節	項	目							
										B	C	負担額												
												D							E	F				
交付金交付額		負担額																						
⑥	リバーパーク整備事業 (無地番地調査委託事業)	漢那福地川周辺においては、自然を活かした土地利用の推進、ちいきと連携した公園等の整備を推進しているが、その中心ともいべき未来ぎのぎに隣接する川沿いの用地が無地番地となっている。この用地を活用する為に必要な調査を行う。	イ	1	25	8	26	3	3,885	3,885	3,108				777					3	2	(7)	イ	7月変更(事業追加)
⑦	スポーツ施設機能高度化事業 (総合体育館機能高度化事業)	観光振興の観点からスポーツイベントの誘致を推進するため、また、青少年や競技者の技術向上に寄与し、幅広い年齢層の人々に対して健康増進及び地域のスポーツ振興に貢献するため施設の機能強化を実施する。	イ	1	25	8	26	3	128,095	128,095	102,476				25,619					3	3	(2)	ウ	7月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更)
2	学力向上及び教育支援等事業	学習の基礎学力の確実な定着を図るため、小学校・中学校へ学習支援員の配置及びICT機器の整備を行うとともに、待機児童の解消を推進するため、幼稚園の預かり保育を実施する。	チ	10	24	8	34	3	38,889	38,889	31,111				7,778					3	5	(3)		
①	学力向上及び教育支援等事業	児童生徒一人一人が確かな学力と生きる力を身につけるとともに、チームティーチングによる指導で判断力、思考力、表現力とねばり強さを育て、学習の基礎・基本の確実な定着を図っていくため、村内小学校へ学習支援員、中学校へ習熟度別対応支援員を配置する。	チ	10	24	8	34	3	14,880	14,880	11,904				2,976					3	5	(3)	ア	
②	幼稚園預かり保育事業	親子が健やかで安心して日常生活を送れるような支援を充実するため、幼稚園において預かり保育を実施する。	チ	10	24	8	34	3	9,200	9,200	7,360				1,840					3	5	(3)	ア	
③	学校ICT機器整備事業	ICT機器の活用による児童生徒一人一人にわかりやすい授業を実施し、児童生徒の理解力を高めるため、小中学校のICT機器を整備する。	ヌ	1	25	6	26	3	14,809	14,809	11,847				2,962					3	2	(2)	イ	
3	農林水産活性化プロジェクト事業	エコビレッジ構想を推進するため、減農薬、減化学肥料による環境保全型農業を目指した「有機の里宜野座村」を確立するとともに、地域内外からの集客交流者数の増加による経済波及効果を図るため、滞在型市民農園を開設する。 また、ブルーツーリズムの受入機能強化を図り観光業と連携した漁業経営の安定向上を図るため、浮魚礁の設置や漁港機能の充実・強化を行う。	ハ	10	24	7	34	3	21,777	21,777	17,420				4,357					3	3	(7)	ウ	
①	有機の里宜野座村確立事業	エコビレッジ構想を推進するため、専門技術員による栽培指導を実施する。	ハ	10	24	7	34	3	13,382	13,382	10,705				2,677					3	3	(7)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所		備考					
					事業	事業	交付対象事業費			交付対象外経費									
					始期	終期	A	B	C		負担額								
					年 月	年 月				沖縄県	市町村	その他	G						
②	宜野座村エコビレッジ推進事業	エコビレッジ構想をするため、宜野座村エコビレッジ推進協議会開催、農業経営アドバイザーの設置、滞在型市民農園の開設・運営状況等先進地調査を行う。	ハ	9	25	5	34	3	1,295	1,295	1,035		260		3	3	(7)	ウ	
③	浮魚礁設置事業	漁獲量の増加、ブルーツーリズムの受入機能の充実、漁業経営の安定を図るため、浮き魚礁を設置する。	ハ	1	25	5	26	3	5,000	5,000	4,000		1,000		3	3	(7)	ウ	
④	漁港機能強化車両購入事業	水揚げ及びトラックへの荷揚げ作業の効率化を図るためフォークリフトを購入する。 水揚げの作業効率を上げることで、より新鮮な魚介・モズク等の流通が促進し、漁獲高、収入UPによる水産業の振興を図る。	ハ	1	25	8	26	3	2,100	2,100	1,680		420		3	3	(7)	ウ	7月変更(事業追加)
4	サーバーファーム設備機能高度化事業	沖縄は地震も少なく、安定した電力供給が出来ることで県外企業からバックアップデータセンターの拠点として注目されており、さらなる事業の拡大を図り、多様化するデータセンターのニーズに対応するため、設備の機能の高度化を図る。	リ	1	25	7	26	3	166,307	166,307	133,045		33,262		3	3	(3)	ア	
①	サーバーファーム設備機能高度化事業	サーバーファームに入居する企業への円滑な業務支援を行うため、多様化するのニーズに対応できる施設として機能の充実・強化に向けた基本調査を実施する。	リ	1	25	7	26	3	21,000	21,000	16,800		4,200		3	3	(3)	ア	10月変更(事業概要・事業費変更)
②	サーバーファーム施設環境整備事業	入居企業が求める「安心安全なデータ管理」、「運営環境への信頼」を強固にし、安定した施設利用、収益UPに繋げるため、空調施設などの施設環境の機能維持・向上を図る。	リ	1	25	7	26	3	145,307	145,307	116,245		29,062		3	3	(3)	ア	7月変更(事業追加)
5 ①	宜野座村防災基盤強化整備事業	災害が発生した際の住民や観光客への安心安全を確保するため、避難者用食料などの備蓄及び被災に対処するための資機材の運搬や被災者の搬送などに利用できる防災車両を整備する。また、役場庁舎と各避難所へ保管庫を設置して、災害用資機材及び生活必需品の購入をし、災害に強い安心安全なむらづくりを推進する。	レ	1	25	8	26	3	62,205	62,205	49,764		12,441		3	2	(4)	イ	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	金武町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		30,300,000	647,981	647,981		647,981

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間			総事業費 A	交付対象事業費 B			交付金交付額 C	負担額 D			交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考		
					年	月	年		月	A	B		C	D	E		F	G	章		節	項目
					合計								823,762	823,762	647,981		175,781					
1	① ぶなしめじ6次産業化事業	付加価値向上と販路拡大により、林業及び商工業の振興を図るため、町内で年間約260トン生産される「ぶなしめじ」の加工品開発を行う。	ハ	1	25	6	26	3	10,000	10,000	8,000			2,000				3	3	(7)	イ	
2	金武町観光振興プロジェクト	金武町内への観光客等の誘客を図るため、金武地区公園内等を整備するとともに、ギンバル訓練場跡地において癒しの場となる温泉施設を整備、近隣の2級河川の億首川管理用道路の修景整備を実施する。	イ	2	24	12	26	3	475,740	475,740	369,568			106,172				3	3	(2)		
	① ウォーキングコース等整備事業	陸上競技大会や県外大学合宿等の誘致を図るため、町営グラウンドと隣接する金武地区公園内等にゴム状のチップ舗装を整備する。	イ	2	24	12	26	3	65,763	65,763	41,587			24,176				3	3	(2)	ウ	
	② 温泉掘削事業	田園と海と川を活かしたウェルネスの里をテーマにギンバル訓練場跡地の整備を進めており、町の活性化を目指し、周辺住民や観光客の誘客を図るため、癒しの場となる温泉施設を整備する。	イ	1	25	8	26	3	142,983	142,983	114,386			28,597				3	3	(2)	ア	7月変更(事業追加)
	③ 億首川周辺環境整備事業	周辺地域一帯となった観光資源の拡充を行うため、ギンバル訓練場跡地開発地に隣接する2級河川の億首川管理用道路を整備する。	イ	1	25	8	26	3	266,994	266,994	213,595			53,399				3	3	(2)	ウ	7月変更(事業追加)
3	① 金武町雇用対策事業	ギンバル訓練場跡地利用に係る人材を進出企業等への雇用を促進するため、進出企業等が町民を雇用した場合の研修費用を支援する。	ホ	4	25	4	29	3	10,000	10,000	8,000			2,000				3	3	(10)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所		備考	
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G				
										B	C			D	負担額		
											E	F			交付対象外経費		
4	教育の振興に資する事業	将来を担う人材の育成を図るため、小中学校における情報科教育及び英語教育の充実、きめ細かな学習支援、気になる子どもへの特別支援及び海外姉妹校との交流を行う。また、子育て環境の改善に向けて、幼稚園の預かり保育を実施する。	チ	10	24	8	34	3	72,326	72,326			57,857				3
①	小中学校学習等支援事業	チームティーチング指導、電子黒板等による情報化教育、英語指導助手を活用した英語教育、習熟度別によりきめ細かな学習支援を実施する。	チ	10	24	8	34	3	29,161	29,161	23,328				3	5	(3) 7
②	幼稚園預かり保育事業	子育て環境を改善するために、嘱託職員を配置し、預かり保育を実施する。	チ	10	24	8	34	3	5,806	5,806	4,644				3	5	(1) 7
③	特別支援教育支援事業	ノーマライゼーションの理念に基づき、学習生活・学校生活等における困難を改善又は克服するため、発達障害等を持つ幼児・生徒へ適切な指導及び支援を行う。	チ	10	24	12	34	3	27,331	27,331	21,864				3	5	(2) 7
④	金武中学校・米国ハワイ州カボレイミドルスクール姉妹校交流事業	国際的な視野を持つ、国際性豊かな人材育成を図るため、異文化での日常生活・学校生活の体験を通じた本格的な英語の習得に向けて、海外姉妹校との交流を行う。	チ	9	25	6	34	8	4,472	4,472	3,577				3	5	(4) 7
⑤	ICT教育備品整備事業	児童・生徒への情報教育を推進し、学力向上を図るため、IT教室へのパソコンの整備、各教室へ電子黒板等を整備する。	チ	1	25	5	25	8	5,556	5,556	4,444				3	5	(4) 7
5	① 金武町青年海外派遣事業	本町と海外移住国との友好親善関係及び人材育成の推進に資することを目的に、金武町の青年2人を南米に派遣する。	カ	10	25	6	34	3	1,980	1,980	1,584				3	4	(1) 1
6	① 文化観光振興拠点施設機能強化事業	自然・スポーツ・各種イベント等の既存の地域観光資源と連帯した魅力あるまちづくりの形成及び本島北部地域（やんばる）、本県の観光振興に寄与することを目的に、地域文化の継承発展や生涯学習の振興など文化力の向上を図るため、文化振興拠点施設の機能強化を実施する。	リ	1	25	5	25	10	78,435	78,435	62,748				3	1	(4) 7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所				備考		
					年	月	年	月	交付対象事業費			交付対象外経費									
					A			B	C	負担額			G								
								D	E	F											
7	たのしく暮らせる安心のまちづくり事業	災害に強いまちづくりに取り組むため、防災インフラの整備に取り組む。	レ	3	25	4	28	3	175,281	175,281	140,224			35,057			3	2	(4)	イ	
①	防災情報システム整備事業	大規模災害の発生に備え、災害に強く安全な街づくりに向けて、迅速かつ正確な情報を住民や観光客等に伝達するため、防災行政無線を整備する。	レ	3	25	4	28	3	159,531	159,531	127,624			31,907			3	2	(4)	イ	
②	避難経路標識設置工事	津波災害に備え、住民や観光客等の安全対策を講じるため、海岸沿いから津波避難場所までの避難経路を示す矢印及び海拔を示す標識を設置する。	レ	1	25	6	26	3	15,750	15,750	12,600			3,150			3	2	(4)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	伊江村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	400,000	400,000		400,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考		
					年	月	年	月		A	B	C	負担額			G	章	節		項目	
													沖縄県	市町村							その他
合 計									517,243	517,243	400,000	0	117,243	0	0						
1	村立診療所人工透析施設整備事業	人工透析患者の住民が、離島である本村で安心して暮らせるようにするとともに、本村に訪れる人工透析が必要な観光客に対し、安全・安心な観光を提供するため、人工透析施設を整備する。	ル	2	24	7	26	3	459,506	459,506	356,887					102,619				7月変更（事業費変更）	
2	伊江村観光振興事業	主要観光施設やアクセス道路において、景勝地等案内板を設置する。また、花の島づくりに向け、プランターの設置などを実施し、観光客の受け入れ態勢を強化する。	イ	5	24	10	29	3	38,597	38,597	29,333										
①	フラワーロードプロジェクト推進業務	年間を通して休耕地や沿道等に四季を通じた植栽を行うとともに、名所・景勝地等案内板を設置する。	イ	3	24	11	27	3	5,517	5,517	4,193									7月変更（事業追加）	
②	村花・世界のゆり植栽推進業務	村花・世界のゆりを植栽し、花の島づくりを推進する。	イ	5	24	10	29	3	3,131	3,131	2,379									7月変更（事業追加）	
③	名所・景勝地等案内板設置工事	花の名所・景勝地等に案内板を設置し、観光客受入態勢を強化する。	イ	3	24	10	27	3	29,949	29,949	22,761									7月変更（事業追加）	
3	伊江村人材育成事業	本村は、離島が故に高校進学と同時に親元を離れ、自立した生活を余儀なくされる現実にある。そのため中学校を卒業するまでに基礎学力を身に付けさせ、生まれ育った島への誇りと感謝の心をもち、社会で生き抜く力を備えた人材育成を図るべく学習教育環境の充実・強化を図る。	チ	9	25	7	34	3	19,140	19,140	13,780										
①	確かな学力を育む学習支援員配置事業	小、中学校への免許外教科担当者の解消と専科教諭の配置、児童生徒1人1人に「確かな学力」を身につけさせるための学習支援員の配置、更には発達障がいなど様々な障がいがある児童生徒に対し特別支援教育支援員などの配置を行い、自立し生きていくための土台づくりを行う。	チ	9	25	7	34	3	14,857	14,857	10,697									7月変更（事業追加）	
②	各種大会派遣費助成事業	本村の児童生徒のスポーツ、文化活動等において、地区大会や県大会等への派遣旅費について助成する。	チ	9	25	7	34	3	4,283	4,283	3,083									7月変更（事業追加）	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	読谷村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	670,000	622,472	47,528	670,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考			
					事業初期	事業中期	事業後期	事業終了		A	B	交付金交付額		負担額			G		
												C	D					E	F
					年	月	年	月					沖縄県	市町村					
合 計									860,896	837,514	670,000	167,514			23,382				
1	読谷型観光の振興事業	読谷型観光の推進に向けて、地域性にあった景観づくりの方針を明らかにし、良好な景観づくりの推進を行うとともに、スポーツコンベンションの誘致、特に冬季におけるプロスポーツキャンプ等の誘致と、それを起爆剤とした観光誘客を実施する。	イ	10	24	6	34	3	313,336	313,336	250,665	62,671			3	3	(2)		
1	① 景観形成事業	地域性にあった景観づくりの実現に向けて、景観法に基づく景観計画のもとでの方針を明らかにし、読谷村の地域特性を活かした魅力ある優れた景観形成のための景観地区指定に向けた住民説明会及び法定手続図書の作成を行う。	イ	1	24	9	26	3	5,397	5,397	4,317	1,080			3	3	(2)	ウ	
1	② スポーツコンベンション誘致促進事業	スポーツコンベンションの誘致及び観光客の誘客や物産販売の促進のため、本村でキャンプをしているプロスポーツ団体の本拠地において、キャンプ受入体制のアピールと観光や特産物をPRするイベントを実施する。	イ	10	24	6	34	3	21,648	21,648	17,318	4,330			3	3	(2)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所				備考	
					年	月	年	月	交付対象事業費			交付対象外経費								
									A	B	C		負担額							
													D	E	F	G				
1	③ 残波岬サッカー場管理棟整備事業	平成24年度に当交付金で整備した残波岬サッカー場(旧 残波岬いこいの広場グラウンド)のためのクラブハウス機能を兼ね備えた管理棟を建設し、利用者の利便性向上と管理機能の強化を図る。当施設には、サッカー場利用者用のロッカールーム、トイレやサッカー場で使用する用具・芝管理用機械の格納庫等で構成される。	イ	2	24	10	26	2	65,196	65,196	52,156					3	3	(2)	ア	7月変更(事業追加)
1	④ 読谷村地域振興センター(仮称)基本実施設計等支援委託業務	今まで読谷村を素通りしていた観光客を本村の観光施設群へ誘導するため、地域や関係する団体等と連携し、情報発信による観光振興を推進して行くための複合施設「読谷村地域振興センター(仮称)」を建設するための、基本実施設計を行う。	イ	1	25	7	26	3	37,238	37,238	29,790					3	3	(2)	ウ	7月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更)
1	⑤ 海浜海岸等環境美化推進事業	海浜海岸環境美化を推進するため、海浜海岸における清掃活動の中心的役割を担っている清掃ボランティア活動を支援するとともに、不法投棄を抑止するため、ビーチクリーナーやその運送車、ゴミ運搬車、リヤカー、移動式監視カメラを購入する。	イ	1	25	8	26	3	34,285	34,285	27,428					3	3	(2)	ウ	7月変更(事業追加)
1	⑥ 危険生物駆除事業	危険生物として駆除の対象となっているハブの咬傷被害が毎年のように発生し、村民はもとより観光客が被害にあふ事例も発生している。来村する観光客や行楽客をハブ咬傷から守るため、観光施設等の付近で、ハブが生息している箇所にハブトラップを設置し、より安全な観光地を目指す。	イ	9	25	8	34	3	15,358	15,358	12,286					3	3	(2)	ウ	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考					
					年	月	年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項	目
													D	E	F						
1	⑦ ヨミタンJOHO発信事業（読谷観光情報等PRラジオ番組制作・放送事業）	那覇から読谷にかけての本島西海岸一帯で聴取可能なコミュニティFM放送局「FMよみたん」を活用し、主にレンタカーを利用する観光客を、国道58号より西側の本村内に誘導することを目的に、観光情報番組を毎日午前中の移動想定時間帯に制作・放送する。 また、周波数を明示した読谷村観光情報を空港やレンタカー事業所等に配布し、聴取機会の向上を図る。	イ	9	25	7	34	3	3,885	3,885	3,108								7月変更(事業追加)		
1	⑧ 人口日本一の村PR事業	現在、「人口日本一の村」である滝沢村の市制以降（平成26年1月1日）に伴い、第2位である読谷村が「人口日本一の村」となる。この機会を活かし、県内外に対する本村の知名度の向上と観光客の誘客を図るため、滝沢村において「人口日本一の村」の引き継ぎ式等を開催し、マスメディアをとおしてPRするとともに、村内国道58号沿線に情報発信大型ビジョンを設置する。	イ	1	25	8	26	3	67,976	67,976	54,380								7月変更(事業追加)		
1	⑨ 世界遺産座喜味城跡管理活用事業	読谷村（沖縄県）には歴史文化の代表的シンボルである世界遺産「琉球王国のグスク及び関連遺産群（座喜味城跡）」を筆頭に、様々な歴史的文化的遺産が所在する。これらを重層的に活用し、冬場の観光客の減少時期の観光客の誘導を狙う。	イ	5	25	8	30	2	53,218	53,218	42,574								7月変更(事業追加)		
1	⑩ ヨミタンブランド力パワー・アップ大作戦事業	読谷村や読谷村の産物（＝ヨミタンブランド）の知名度UPを図ることにより、観光誘客促進と読谷村のブランド力向上の取り組みを展開する。イメージキャラクター等は、そのための重要なツールと位置づけ、今年度は、ヨミタンブランドの基本コンセプトを制定と、そのコンセプトに沿ったイメージキャラクターやロゴ、キャッチコピー等を決定する。	イ	2	25	7	27	3	4,200	4,200	3,360								7月変更(事業追加)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考				
					年	月		年	月	A	B	C		負担額			G		章	節	項	目
														D	E	F						
1	① 残波岬いこいの広場施設機能強化事業	残波岬いこいの広場内で立枯れしている樹木を伐採(伐根)し、施設内の見晴らしを良くするとともに緑のフリースペースを創造し、景観を向上させるとともに利用者の安全性の確保を目指す。	イ	1	25	9	26	3	4,935	4,935	3,948								7月変更(事業追加)			
2	共に学び、共に育つ場づくり事業	共に学び、共に育つ場づくりに向けて、二重国籍や帰国児童などで日本語を習得していない子ども達への学習支援、ITを活用した島しょ県であるハンディの克服を行う。	チ	10	24	7	34	3	121,313	121,313	97,049											
2	① 小中学校情報教育支援員配置事業	島しょ県であるハンディを克服し、国際性豊かな人材育成と情報教育を活用した学力向上への環境を整えるため、読谷村内小中学校に情報教育支援員を配置する。	チ	10	24	7	34	3	4,200	4,200	3,360											
2	② 日本語教育支援員配置事業	二重国籍や帰国児童などで日本語を習得していない子ども達への支援体制を強化するため、日本語支援員を配置する。	チ	10	24	7	34	3	4,219	4,219	3,375											

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所			備考			
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G							
										B	C			D	負担額					
											交付金交付額	沖縄県			市町村	その他				
2	③ 読谷村内小学校社会3・4年生副読本作成事業	児童一人ひとりが郷土の「読谷村」の様子や産業などに興味を持ち、自主的・主体的に学習する力を育てるため、小学校3年生・4年生用副読本「わたしたちの読谷村」を作成し配布する。今回、平成23年度より新しい学習指導要領に基づき教科書も新しく改訂されたため、教科書にあった新しい副読本「わたしたちの読谷村」を作成することにより郷土の現状と歴史について正しい理解を図り、伝統と文化を愛し、尊重する態度を養うとともに郷土に誇りを持つ人材を育てる。	チ	1	25	12	26	3	2,201	2,201	1,760			441		3	5	(1)	ア	7月変更(事業追加)
2	④ 電子黒板配置事業 (ICT活用)	ICT活用により日常の授業にユニバーサルデザインを取り入れ、誰もが分かりやすい授業を展開する為、村内小学校に電子黒板を配置し、効率的な知識の習得と定着を図る。	チ	1	25	11	26	3	108,174	108,174	86,539			21,635		3	5	(3)	ア	10月変更(事業追加)
2	⑤ 学校施設窓ガラス遮光・遮熱対策事業	児童等の学習環境の改善等を図るため、学校の窓にカーテンを設置し、亜熱帯特有の強い日差しから健康被害をもたらす紫外線と、温度上昇をさせる赤外線など、日中の教室の授業を阻害する無益な太陽光を遮断して、快適で健康的な環境を提供する。	チ	4	25	11	29	3	2,519	2,519	2,015			504		3	5	(3)	ア	10月変更(事業追加)
3	駐留軍用地跡地利用推進事業	駐留軍用地跡地は、行政が先導しなければ、住宅のスペアール化や土地の遊休化が懸念されることから、駐留軍用地跡地利用を推進するため、予備設計、環境基礎調査、駐留軍用地跡地を含めた道路網計画等の各種基本計画を策定する。	ヨ	1	24	6	26	3	114,128	114,128	91,300			22,828		3	3	(13)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所			備考						
					年	月	年	月	交付対象事業費			交付対象外経費											
					A			B			C			D	E			F	G				
					交付金交付額			負担額		その他													
			沖縄県		市町村		その他																
			章			節			項			目											
3	① 読谷村道路網計画及び道路整備プログラム策定事業	駐留軍用地跡地も含めた、読谷村全体の道路の交通機能のみならず、空間機能の観点も含め、望ましい道路の交通体系を見直し平成24年度に策定した「読谷道路網計画（仮称）」をもとに、計画の実現に向け、道路整備を戦略的に進める「道路整備プログラム」の策定を行う。	ヨ	1	24	6	26	3	6,300	6,300	5,040				1,260				3	3	(13)	イ	
3	② 楚辺通信所跡地地区計画策定調査事業	平成24年度作成の楚辺通信所跡地地区計画策定調査業務報告書に基づき、地区計画の都市計画決定を行い、跡地利用の具体化を図る。	ヲ	1	24	6	26	3	4,761	4,761	3,808				953				3	3	(13)	イ	
3	③ 読谷飛行場跡地村民センター地区都市計画決定支援事業	平成24年度に作成した、第2次読谷補助飛行場跡地村民センター地区跡地利用基本計画に基づき、公園用地としての都市計画決定に向けた支援業務を行う。	ヲ	1	24	6	26	3	5,547	5,547	4,437				1,110				3	3	(13)	イ	
3	④ 楚辺通信所跡地予備設計等支援委託事業	平成24年度作成の楚辺通信所跡地地区計画策定調査業務報告書に基づき、地区計画の実施に向け予備設計等支援業務を実施する。	ヲ	1	24	6	26	3	58,359	58,359	46,687				11,672				3	3	(13)	イ	10月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所			備考		
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G	章					節	項目
										B	C	負担額								
												D			E	F				
3	⑤ 読谷補助飛行場跡地地区広場(基本計画)策定事業	平成16年度に策定された「読谷補助飛行場跡地利用実施計画」に基づき、地区広場の基本計画を策定する。	ヲ	1	25	7	26	3	2,852	2,852	2,281			571		3	3	(13)	イ	
3	⑥ 読谷補助飛行場跡地民有地部分「北地区」実施設計等支援委託業務	平成24年度に実施した読谷補助飛行場跡地民有地部分「北地区」予備設計等支援委託業務に基づき、地区計画の実施に向け実施設計等支援業務を実施する。	ヨ	1	25	7	26	3	26,985	26,985	21,588			5,397		3	3	(13)	イ	7月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更)
3	⑦ 嘉手納弾薬庫地区一部返還跡地(国道東南部地区及び周辺)に係る土地利用計画検討委託業務	国道東南部地区及び周辺は、読谷村における駐留軍用地返還跡地であり、土地利用未計画区域となっている。当該地区を「仮称：長田川自然・歴史・文化のサンクチュアリ拠点地区」として整備する為、当該地区内に存在する複数の文化遺跡や豊かな自然環境の保全を含めた地域資源を調査するとともに、隣接する土地地区画整理地区域内の公園緑地と連続させ、観光振興も視野にいれた跡地利用の検討を行う。	ヨ	1	25	7	26	2	9,324	9,324	7,459			1,865		3	3	(13)	イ	7月変更(事業追加)
4	地域文化の創造発展事業	地域文化の創造発展に向けて、沖縄県・読谷村の自然・歴史・文化資源等を調査・整理し、伝統芸能の継承、情報発信・活用する。また、沖縄の文化の源流を確認できる環境づくりのために世界遺産喜味城跡の駐車場を整備する。	リ	5	24	10	29	3	166,602	164,946	131,955			32,991		3	1	(4)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					年	月		年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項
														D	E	F					
4	① ユンタンザフィールドミュージアム構築事業	村民の文化的生活の向上や人材育成、地域活性化、観光振興に役立てるため、読谷村の自然・歴史・文化資源等を調査・整理し、さらに集めた情報を共有・発信・活用できるように再整理する。	リ	5	24	6	29	3	6,003	6,003	4,802							3	1	(4)	ア
4	② 座喜味城跡駐車場整備事業	座喜味城跡は、2000（平成12）年に「琉球王国のグスク及び関連遺産群」として世界遺産に登録された。世界遺産登録以後は来場者が増え、現在年間約20万人（推計）の来客がいる。そのため、駐車場不足の状態です。路上駐車来客者に不便をきたしているところから、駐車場を新たに整備し、観光振興に役立てる。	リ	2	25	6	27	3	64,434	64,434	51,547							3	1	(4)	ア
4	③ 読谷村移民・出稼ぎ調査編集事業	国内外へ読谷村をアピールし、海外からの観光客の誘客や国際交流を図るため、移民・出稼ぎについて調査・整理し、集めた情報を共有・発信・活用できるように多言語の小冊子にまとめるとともに、HPを活用して情報発信を行う。	リ	5	24	9	29	3	6,325	6,325	5,060							3	1	(4)	ア
4	④ くるちの杜整備事業	沖縄固有の文化である三線の材料となる、くるち（黒木）を植樹した杜に、来場者の利便性を図るため、遊歩道等整備して、三線文化の発信と観光振興を図る。	リ	2	24	8	25	10	8,205	8,205	6,564							3	1	(4)	エ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所			備考				
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費						G			
												交付金交付額			D	負担額					
												C				E			F		
4	⑤ 文化センター機能強化事業	伝統文化・芸能イベント等において高度で効果的な演出を行うため、舞台及び音響設備を更新して、優れた芸術文化鑑賞の機会を提供するとともに、文化活動の基盤強化を図り、伝統文化の保全・継承に寄与する。	リ	1	25	7	26	3	55,670	55,670	44,536				11,134		3	1	(4)	ウ	7月変更(事業追加)
4	⑥ 沖縄語(しまくとぅば)保存継承事業	沖縄独特の口承文化や歌詞を支えてきたのは沖縄の風土から生まれてきた沖縄語です。しかし今では沖縄語を継承する世代は減り、言葉の意味さえ失われしうおそれがあります。この事業は生まれ育った地域の沖縄語で伝承されてきた民話や琉歌を調査、整理し、沖縄語に親しめる媒体(絵本やDVD等)を製作し、沖縄語になじみの薄い幼児や児童生徒らに沖縄語の教材を提供し、沖縄語に関心をもってもらい、沖縄語の保存継承に寄与するものである。	リ	5	25	8	30	3	7,576	7,576	6,060				1,516		3	1	(4)	ア	7月変更(事業追加)
4	⑦ 波平棒ハワイ公演事業	ハワイで開催されるハワイ沖縄フェスティバルの開催時期に、沖縄県の歴史文化を村長と宇波平区伝統芸能団らでもって沖縄文化を発信する。 訪問を予定している主なところは、ハワイ沖縄フェスティバル(観客約5万人)やハワイ州知事やハワイ沖縄連合会会長、村人会会長の主要人との面談を行う。又、各会の交流会などにおいて宇波平区伝統芸能を実演し、魅力を伝え、観衆に沖縄の歴史文化の魅力を体感してもらおうと同時に、同フェスティバル会場ではブースを設けて、読谷の伝統工芸品を身に付け、観衆へ読谷(沖縄)の歴史文化をPRする。	リ	1	25	8	25	9	18,389	16,733	13,386				3,347		3	1	(4)	エ	10月変更(事業追加)
5	① 長寿調査検証事業	地域の高齢者を支えるボランティア(レク担当、調理担当、健康チェック担当)と役場職員総勢30名を長寿日本一の長野県に派遣し、高齢者の生きがいづくり、食生活、健康づくりへの取り組み等、長寿日本一の地域や病院等を視察し、各公民館で行われているミニデイサービス「ゆいま〜る事業」の充実と地域の健康基盤づくりの調査検証を行う。	ヌ	2	25	9	27	1	3,235	3,235	2,588				647		3	2	(3)	ア	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					年	月		年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項
														D	E	F					
6	① 沖縄関係仮戸籍等電子化事業	戦禍により滅失し、戦後再製された沖縄戸籍（仮戸籍、福岡戸籍、臨時戸籍）は、現在でも戸籍訂正の基礎資料として重要な役割を果たしているが、紙媒体による保存であるため劣化が著しい。今後もこの公証資料を適正に管理保存し、沖縄関係戸籍に係る住民サービスを確保するため沖縄関係戸籍の電子化を実施する。	ソ	1	25	7	26	3	28,439	28,439	22,751					5,688				7月変更(事業追加)	
7	① 中学生海外ホームステイ派遣事業	本村の教育目標である「創造性・国際性に富み社会に貢献できる人材の育成と生涯学習の振興」の実現の為、村内の中学生12人を夏休みの1ヶ月間を利用し、英語圏に短期間派遣しホームステイを実施することにより、英語を学ぶことへの関心・意欲を高め、視野を広げるとともに国際感覚豊かな人材の育成を目指す。	カ	9	25	7	33	9	6,580	2,400	1,920					480				7月変更(事業追加)	
8	① 井泉環境調査事業	井泉（カー）は、上水施設が整備されるまで、住民の生活用水として利用され生活基盤を支えるとともに、祭時の場としても利用され続けてきた。このように古くから残された井泉を本村の貴重な財産としてとらえ、文化財や観光資源等として活用するとともに、災害時等における水源としての利用に向けた調査を行う。	レ	1	25	8	26	3	19,530	19,530	15,624					3,906				7月変更(事業追加)	
9	① 地域資源を活かした農業推進事業	地域資源を活かした農業の振興や地産地消推進を図るため、農産物の安定生産や小規模農家の負担軽減等を通して、地域の消費需要に対応した多様な品目の生産を目指して必要な補助を実施する。	ハ	5	25	8	30	3	83,848	67,079	53,662					13,417					

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					年	月		年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項
														D	E	F					
9	① 地産地消推進を図る生産施設設置事業	年間を通した多様な野菜を安定的に生産できる環境の構築により、地域の消費需要（直売所、ホテル、飲食店など）への対応や、「食と農」を通した地域観光のイメージアップや農業振興を図ることを目的として、JA等が設置する栽培施設の設置費の一部を補助する。	ハ	5	25	7	31	3	24,996	19,997	15,997			4,000		4,999	3	3	(7)	ア	7月変更(事業追加) 10月変更(事業概要変更)
9	② 地産地消推進を図るレンタル機械導入事業	年間を通した多様な野菜生産を安定的に生産できる環境の構築により、地域の消費需要（直売所、ホテル、飲食店など）への対応や、「食と農」を通した地域観光のイメージアップや農業振興を図ることを目的として、下記の農耕用機械及び格納庫の導入を補助し、小規模農家に農業機械のレンタルを行う。 ①小型トラクター、②小型耕うん機、③管理機、④堆肥散布機、⑤格納庫	ハ	1	25	7	26	3	16,452	13,162	10,529			2,633		3,290	3	3	(7)	ア	7月変更(事業追加)
9	③ 地産地消推進を図る製品荷姿作業施設施設整備事業	地域の消費需要（直売所、ホテル、飲食店など）への対応や、「食と農」を通した地域観光のイメージアップ、そして農業振興の推進や雇用促進等を目的として、生産者が農産物直売所や飲食店などで販売するために行う袋詰等の作業負担を軽減するための荷姿処理作業施設設置費の一部を補助する。	ハ	1	25	7	26	3	42,400	33,920	27,136			6,784		8,480	3	3	(7)	ア	7月変更(事業追加)
10	① 衛星船舶電話購入設置補助事業	現在、漁業従事者が所有する衛星船舶電話は通信方式の変更により平成26年3月末で使用できなくなる。沖縄本島周辺、米軍の訓練水域が多く、尖閣列島周辺をはじめ比較的遠くの海域に出漁している。そのような中で衛星電話は、漁業従事者の安否確認や不測の事態の際の連絡手段として必要不可欠である。通信方式の切り替えに伴う経済的負担の軽減と安全操業確保の為、衛星電話の設置補助を行う。	△	1	25	11	26	3	3,885	3,108	2,486			622		777	3	3	(7)	イ	10月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	嘉手納町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	340,000	340,000		340,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考		
					年	月	年	月		A	B	C	負担額			G	章	節	項		目	
													交付金交付額									
													沖縄県	市町村								その他
合計									508,203	506,703	340,000	166,703	1,500									
1	嘉手納町観光客誘客促進基盤整備事業	滞在型観光推進への転換を図るための観光地づくりとして、文化観光施設、学習型観光拠点施設、自然体験型観光施設、史跡等の拡充・整備を行う。 また、観光客をより長く町内で滞留させることを目的に魅力ある誘客イベントを展開する。	イ	10	24	12	33	10	365,638	364,138	230,740			133,398		1,500	5	3	(2)	イ		
①	(かでな文化センター機能向上事業)	滞在型の観光振興促進を図るため、音楽や芸能、講演会など様々な催事に対応できるよう、かでな文化センター施設の機能向上を図る。	イ	2	24	6	28	3	90,894	89,394	43,980			45,414		1,500	5	3	(2)	イ	10月変更(事業費変更) 12月変更(事業概要・事業費変更)	
②	(観光史跡説明板整備事業)	魅力ある観光地づくりを目指し、町内に点在する史跡・旧跡への説明板の設置、観光資源への導線を確認するための多言語説明板等の設置を実施する。	イ	2	24	12	26	3	3,000	3,000	2,000			1,000			5	3	(2)	イ		
③	(比謝川緑地広場整備事業)	体験型・滞在型の観光振興の強化を図るため、現在、エコツアーを開催している比謝川において観光客や施設利用者の利便性を高める受入基盤の整備を行う。	イ	3	24	12	27	3	14,000	14,000	9,800			4,200			5	3	(2)	イ		
④	(道の駅かでな機能拡充事業)	嘉手納基地展望のため道の駅かでなに訪れる観光客の更なる誘客と施設内の物品販売所やイベント等へ誘導を図るため、施設前面にある県有地を購入し、道の駅かでなの施設機能強化に向けた整備を行う。	イ	1	25	6	26	3	221,660	221,660	153,500			68,160			5	3	(2)	イ		
⑤	(観光施設安全対策推進事業)	本町へ訪れた観光客が安全・安心に滞在できる観光地を形成するため、主要観光施設である道の駅かでなへ防犯カメラ12台、モニター、デジタルレコーダー等を設置し、防犯機能を強化する。	イ	1	25	12	26	3	7,875	7,875	4,400			3,475			5	3	(2)	イ	10月変更(事業概要・事業費変更)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所				備考	
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G	振興計画該当箇所						
										B	C	負担額			章	節	項	目		
												D		E						F
交付対象事業費			交付対象外経費																	
⑥	(うたの日コンサート事業)	沖縄出身のトップアーティスト「BEGIN」が主体となって開催している「うたの日コンサート」における会場設営に係る経費の一部を補助し、同コンサートを誘致することで多くの観光客を誘客し、町の活性化を図る。	イ	5	25	6	30	3	8,000	8,000	6,000					5	3	(2)	イ	
⑦	(屋良城跡公園総合再整備基本計画策定事業)	観光資源に乏しい本町においても、屋良城跡公園及び比謝川沿岸部等風情のある場所を有しており、近年では自然を生かしたエコツアーや川祭りの開催等観光源となりうる素材が増えつつある。そのようなことから、城跡の名勝や比謝川の自然を体験する設備を整備することで、観光入域客数の増加や地域活性化を図り、魅力的な嘉手納町の形成を目指し、計画を策定する。	イ	1	25	8	26	3	3,885	3,885	2,900					5	3	(2)	イ	
⑨	(嘉手納町比謝川利活用基礎調査事業)	本町には、沖縄県本島で最大流域面積を持つ比謝川が流れており、湿生植物や野生鳥獣の生息地として自然環境が残っている。このような自然環境を活かした観光地を形成するため、遊歩道の延長や自然体験型の施設を整備し、年間50万人が訪れる道の駅かでなど動線を結ぶことにより、本町を訪れる観光客が自然に触れられ、町の魅力を体験してもらうことで、観光振興を図っていく。	イ	1	25	10	26	3	6,919	6,919	3,460					5	3	(2)	イ	10月変更(事業追加)
⑩	(観光施設ICT整備事業)	嘉手納町へ来訪した人々に、嘉手納町の観光情報を発信するため、観光拠点施設道の駅かでなへICT技術を活用した基盤整備を行い、情報発信を強化することにより、町内全体の観光資源の活用と回遊性の向上を促進する。	イ	1	25	10	26	3	9,405	9,405	4,700					5	3	(2)	イ	10月変更(事業追加)
2	嘉手納町未来へ羽ばたく人材育成支援事業	学力を高め国際化・情報化に対応できる人材育成を目指す、児童生徒の授業に係る学習効果をより高めるための環境を整備する。そのために小中学校へ学習支援員、英会話指導員、英語指導員、パソコン指導員を配置する。心的要因等を抱える児童生徒の支援のためスクールカウンセラーを活用。また、不登校児童生徒の減少を図るため、教職員を補佐する指導員を配置する。	チ	10	24	12	34	3	37,862	37,862	29,900					3	5			
①	(学習支援員配置事業)	基礎学力向上対策の上で課題となっている算数・数学、国語の基礎学力定着のため、チームティーチング、習熟度別授業、長期休業中の個別指導及び放課後の補習授業に必要な学習支援員を小・中学校へ配置する。	チ	10	24	12	34	3	10,544	10,544	8,400					3	5	(3)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所			備考							
					事業 始期	事業 終期	交付対象事業費			交付対象外 経費	振興計画											
							年	月	年		月	A	B	C		負担額						
																D	E	F	G	章	節	項
②	(英語力強化事業)	本町は平成22年度に教育課程特例校の認定を受け、英語教育に取り組んでいる。町立幼・小・中学校でネイティブスピーカー活用し、日常的に英語に親しめる環境をつくる。さらに、本町の英語特例校としての特徴を生かすため、中学校に英語指導員を配置し、習熟に応じた学習個別支援を行い、英語力の向上を図る。	チ	10	24	12	34	3	13,741	13,741	10,900				2,841			3	5	(4)	7	
③	(ICT 活用事業)	教科学習や総合的な学習の時間、特別活動の時間において教科担任と連携しパソコン指導にあたるとともに、ICTを活用した授業の促進と情報化時代に対応できる人材の育成を図る。	チ	10	24	12	34	3	7,891	7,891	6,200				1,691			3	5	(4)	7	
④	(不登校対策生徒指導支援員配置事業)	継続的な支援活動及び支援体制を構築することで教育環境を充実させ、生徒の自己存在感を育み、基礎学力等の向上を図るとともに、個別指導や相談等を必要とする不登校生徒に対応するため、教職員を補佐する支援員を配置する。	チ	10	24	12	34	3	3,094	3,094	2,400				694			3	5	(3)	1	
⑤	(スクールカウンセラー活用事業)	スクールカウンセラー(臨床心理士)を青少年センターへ配置し、心的要因を抱える児童生徒及び子育てに悩む保護者に対して専門的立場から相談を行う。また、教職員に対しても、発達障害のある児童生徒への対応、関わり方など研修を実施する。	チ	9	25	4	34	3	2,592	2,592	2,000				592			3	5	(3)	1	
3	① (戦災滅失戸籍沖縄関係書類電子化事業)	当町の戸籍は第2次大戦により焼失したため、臨時戸籍・仮戸籍申告書・福岡戸籍が作成され、町の耐火金庫にて保管している。これらの書類は戸籍訂正等の際の根拠資料として現在でも交付しているが、紙の劣化が激しく長期保存に耐えないため、今後も国民の身分の公証資料として活用するために電子化する。また戸籍受付帳についても、紙の劣化が激しく150年の長期保存には耐えないため、早急に電子化を実施する。	ソ	1	25	7	25	12	25,077	25,077	19,300				5,777			3	3	(5)	1	
4	① (雇用促進事業)	全国に比べ失業率の高い沖縄において雇用情勢の改善を図るため、就職相談窓口を開設する。就職相談窓口により求人・求職者を結ぶ就労支援を行い、求職者へ就職意識の高揚と事業者の雇用拡大に繋げていく。	ホ	5	25	4	30	3	3,633	3,633	2,800				833			3	3	(10)	7	
5	① (墓地基本計画策定事業)	本計画は、嘉手納町全域(米軍基地を除く)を対象とし、町内に立地する墓地の状況や住民意向を把握し、墓地の集約や適正配置に関する計画を策定するとともに、住民に対して墓地の建設や管理に関する規則の周知徹底を行い嘉手納町内における墓地の望ましいあり方についての指針を示すため実施する。	レ	2	25	6	27	3	4,771	4,771	3,600				1,171			3	2	(6)	7	10月変更(事業概要変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所		備考					
					事業 始期	事業 終期	交付対象事業費			交付対象外 経費	振興計画								
							年	月	年		月	A	B		C	負担額			
																D	E	F	G
6	① (廃棄物リサイクル事業)	本町では一般家庭及び事業者から年間約600トン程度の木くず等(草、剪定枝等)が排出されており、また、台風等での公園・街路樹の倒木処理は産業廃棄物として最終処分場で処理している状況である。一方、本町で策定されている一般廃棄物基本計画において、木くず等を焼却せずチップ化し、再資源化することで町内の土地づくりや堆肥に活用する施策があり、これらの木くず等の再資源化を実施し、本計画の推進を図る。	レ	1	25	4	26	3	16,072	16,072	12,300				3	1	(2)	7	
7	安全・安心、人にやさしく、災害に強いまち『嘉手納町』整備事業	嘉手納町内の防災・減災の強化の実現に向けて、津波浸水想定警戒区域内に津波避難タワーの設置、避難所施設の防災機能強化を図る。また、災害時要援護者に挙げられる、観光で訪れている来町者に対して災害に強い観光施設の整備、海拔表示等を行い一時避難場所の拡充と速やかな避難被誘導を図る。さらには、町民、来町者へ減災リーフレット配布で更なる避難の効果促進と防災への啓発の強化を図り、本町の安全・安心の確保と人にやさしく、災害に強いまちづくりを実施する。	レ	1	24	12	26	2	50,000	50,000	37,500				3	2	(4)	イ	
	① (避難施設防災強化整備事業)	嘉手納町内の防災・減災の強化の実現に向けて、避難所(災害時要援護者優先施設)や防災保管施設(道の駅かでな)などにおいて、防災機能強化として、非常食料の備蓄、生活必需品の備蓄、避難所設置応急対策備品の確保を図り、避難所の防災機能を強化する。合わせて、保管用の備蓄倉庫を設置する。	レ	1	25	7	26	2	40,000	40,000	30,000				3	2	(4)	イ	
	② (防災啓発事業)	嘉手納町内の防災・減災の強化の実現に向けて、海拔表示を海拔の低い地域を中心に、道路に設置されている電力柱、NTT柱、信号柱及び視認性の高い場所へ掲示する。合わせて、ハザードマップの情報や避難場所等が掲載されている減災リーフレットを作成し、一般町民、児童生徒、来町者へ配布する。	レ	1	25	7	26	2	10,000	10,000	7,500				3	2	(4)	イ	
8	① (沖縄フェスティバルinハワイ派遣事業)	継承者が減少している状況にある民俗芸能を広く公開し、民俗芸能への理解と認識を深め、貴重な文化遺産としての保存、伝承を図る。町指定の無形文化財である千原エイサーをハワイで開催されるフェスティバルへ派遣し、現地で演舞を披露することにより、本町の歴史ある伝統文化の魅力を多くの方々々に体感してもらおう。また、県人会会員が最も多いハワイにおいて移住者と交流を深めることで文化振興の場を広げる。	リ	1	25	7	25	11	5,150	5,150	3,860				3	1	(4)	エ	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	北谷町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	894,947	694,947	200,000	894,947

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		事業開始年	事業開始月	事業終了年	事業終了月	総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					A	B					交付対象事業費			C	交付対象外経費			G						
											交付金交付額				負担額									
											D	E	F		H				I	J				
合計											1,182,846	1,181,196	894,947		286,249		1,650							
1	観光振興事業	本町の観光産業の更なる発展を目指し、西側全面が海に面している特徴を生かした魅力ある観光地形成に向けた施設等の充実強化、観光シーズンに時期を合わせたイベントの実施、国指定の史跡である「伊礼原遺跡」を新たな観光資源としての開発、黒麹菌と北谷の塩を生かした特産品の開発、観光情報発信のため観光情報センターの整備、国内外での観光プロモーション等を行う。	イ	7	24	7	31	3			412,984	411,334	279,798			131,536		1,650	3	3	(2)			
①	北谷町観光情報センター整備事業	観光客に観光情報を発信するとともに、物産振興と文化振興の推進、地域安全と環境浄化活動の拠点にもなりうる観光振興の拠点とするため、観光情報センターを整備する。H24年度に規模を変更したことに伴い工事費が増加したため、H25年度予算も含めて執行する。	イ	2	24	10	26	3			52,223	52,223	38,610						13,613	3	3	(2)	ウ	10月変更（事業費変更） 12月変更（事業費変更）
②	北谷町文化発信拠点整備事業	沖縄文化に触れられる観光を提供し、観光振興に寄与することを目的として、約6,500年前からの集落跡として極めて重要とされ、国の史跡に指定された「伊礼原遺跡」を観光資源として活用するために縄文時代の生活空間の具現化をテーマとした伊礼原遺跡を復元整備し、出土品等を展示する博物館を建設する。H24年度事業費では全ての建設予定地の購入が出来なかったため、H25年度予算も含めて執行する。	イ	7	24	11	31	3			48,753	48,753	33,900			14,853				3	3	(2)	7	10月変更（事業費変更） 12月変更（事業費変更）
③	北谷町観光物産プロモーション事業	北谷町の知名度を一層向上させ、本町への観光客誘客推進と地域特産品の交流を図るため、県外、国外における、観光誘致対策事業、誘客プロモーション事業を展開する。	イ	1	24	8	26	1			6,116	6,116	4,000			2,116				3	3	(2)	イ	
④	西海岸歩行者ネットワーク整備事業	夕日や砂浜を見ながら海辺の散歩ができる憩いの空間を創設し観光地として魅力の増強を図るため、安良波公園からフィッシュアリーナ地区までの地域を一体的に利用できるように遊歩道を整備する。H24年度は擁壁工事、造成工事等を実施しており、H25年度では舗装工事、植栽工事、照明設置工事等を実施する。	イ	2	24	8	28	3			61,523	61,523	40,130			21,393				3	3	(2)	ウ	10月変更（事業費変更） 12月変更（事業費変更）

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考					
					事業	事業	交付対象事業費			交付対象外経費								
					初期	終期	交付金交付額	負担額										
					年 月	年 月		沖縄県	市町村		その他							
A	B	C	D	E	F	G	章	節	項	目								
⑤	宮城海岸マリンレジャーゾーン整備事業	県内有数のダイビングスポット、サーフスポットである宮城海岸において、居心地の良い空間を提供し観光客の満足度を高めマリン産業の振興を図るため、宮城海岸マリンレジャーゾーンとして海岸護岸の舗装及び休憩舎の整備をする。H24年度からの継続事業であり、H25年度はH24年度で実施出来なかった場所を整備する。	イ	2	24	7	26	2	13,543	13,543	8,600		4,943					10月変更（事業概要・事業費変更） 12月変更（事業費変更）
⑥	北谷公園（ビーチ等）活性化事業	既存のサンセットビーチの隣接地に新たな商業施設やホテルの開業、さらに大型ホテル建設がスタートするなかで、観光資源であるビーチへの歩行者導線やビーチ施設、北谷公園施設のグレードアップを図る目的で、今年度は屋外プール屋根設計を実施する。また、年次的に施設整備を行う。	イ	3	25	6	28	3	4,000	4,000	3,200		800					10月変更（事業費変更）
⑦	海業振興事業	観光客誘客を図る施設整備の一環としてフィッシャリーナ地区へアプローチする道路の付帯施設整備（舗装工、照明工、植栽工、サイン工事等）、景観性・利便性向上を目的とした施設整備（護岸緑地工事、中央広場工事、護岸緑地・中央広場照明工事）及びマリン事業関連施設整備（駐車場・駐艇場等）を実施する。	イ	2	25	6	27	3	199,115	199,115	130,510		68,605					10月変更（事業概要・事業費変更） 12月変更（事業概要、事業費変更） 3月変更（事業費変更）
⑧	特産品開発施設整備事業	本町の地場産業である泡盛産業、泡盛用黒麹製造及び製塩事業などを活用した特産品開発の拠点となる施設を整備するために今年度は必要な調査事業として、町内特産品開発事業者等の先進地視察を行うとともに、施設整備に向けた基本構想を策定する。	イ	1	25	6	26	2	1,216	1,216	972		244					
⑨	観光振興地域活性化事業	観光地としての景観形成のため本町の観光拠点地域においてイルミネーション装飾を実施する。また、ビーチ及び多目的広場等の観光拠点において、一層の賑わいをもたらす新たな観光資源の創出に向けたエイサーやハワイアンフラ等を披露する地域エンターテイメント事業を実施する。併せて、国内外及び県内外からの誘客推進するため、パンフレット、SNSサイト等の多言語コンテンツを活用してこれらの事業の情報発信を行い、地域活性化と着地型観光の促進を図る。	イ	1	25	9	26	2	10,000	10,000	8,000		2,000					
⑩	海業観光資源開発事業	アラハビーチ沖合に畜養生舎を設置し、ジンバイザメやマンタ、ネコザメ等を飼育・展示し新たな観光資源の開発を図る。	イ	1	25	9	26	3	16,495	14,845	11,876		2,969	1,650				10月変更（事業追加）

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					振興計画 該当箇所	備考					
					事業 始期	事業 終期		A	B	C	負担額				G				
											交付金交付額	負担額							
												交付金交付額				沖縄県	市町村	その他	
年 月	年 月		D	E	F		章	節	項	目									
2	人材育成事業	国際化に対応した産業振興・観光振興に貢献できる資質・能力を持つ人材を育成するため、各小中学校への英語指導助手・日本語指導学習支援員の派遣や、英国へ中学生を派遣する	イ	1	24	8	26	3	21,176	21,176	16,815		4,361			3	5	(4)	7
①	英語指導助手派遣事業（小学校）	国際化に対応し、産業振興・観光振興に貢献できる資質・能力を持つ人材を育成するため、各小学校に1人の英語指導助手を派遣する。	イ	1	24	8	26	3	6,888	6,888	5,440		1,448			3	5	(4)	7
②	英語指導助手派遣事業（中学校）	国際化に対応し、産業振興・観光振興に貢献できる資質・能力を持つ人材を育成するため、各中学校に1人の英語指導助手を派遣する。	イ	1	24	8	26	3	6,562	6,562	5,200		1,362			3	5	(4)	7
③	北谷町ハワイ短期留学派遣事業	ハワイでの語学学習やホームステイを通して英語力の向上を図りながら、ハワイの町人会、県人会、ハワイ大学生との交流会を実施し、海外で活躍しているウチナンチュとの親睦を図り世界的な視野を持った人材を育てる。	イ	6	25	6	26	3	4,656	4,656	3,720		936			3	5	(4)	7
④	日本語指導学習支援員派遣事業	日本語指導学習支援員を学校に配置し、日本語が十分に理解できない外国籍児童生徒や帰国児童生徒等への学習支援を行う。	イ	5	25	4	30	3	3,070	3,070	2,455		615			3	5	(4)	7
3	① 跡地利用推進事業	「キャンプ桑江南側地区」の有効かつ適切な跡地利用計画の策定及び円滑な町用地取得を図るため、外国大学誘致検討委員会の開催や外国大学設置調査の実施、地権者意向調査を実施する。また、「キャンプ瑞慶覧（施設技術部地区内の倉庫地区の一部）」及び「陸軍貯油施設第1桑江タンクファーム」の有効な跡地利用計画の策定に向けた基礎調査を実施する。さらに、啓発活動として地権者説明会や跡地利用に関する情報発信を実施する。	イ	1	24	9	29	3	22,963	22,963	18,370		4,593			3	2	(5)	1
4	安心な生活環境整備事業	町民と観光客が安心・安全に過ごせるまちづくりを目指し、地震・津波等の災害に備えた防災拠点整備事業を実施する。また、米軍基地から派生する航空機の騒音被害の対策を日米両政府へ求めるため航空機騒音測定装置を設置する。	イ	6	25	8	29	3	174,723	174,723	139,274		35,449			3	2	(4)	1
①	防災拠点整備事業	県内有数の観光地である美浜地域は海拔が低く、避難場所の確保が緊急課題となっている。住民や観光客対応を含めた防災拠点として機能の集約化を図るとともに、本交付金を活用して基本計画を策定する。そのうちの防災広場にあたる用地を購入した後、避難箇所としての機能を有した広場の面整備を行っていく。	イ	1	25	8	29	3	158,145	158,145	126,012		32,133			3	2	(4)	1
②	航空機騒音測定装置の更新及び新設事業	米軍基地から派生する航空機騒音の測定を実施することにより、住民生活における騒音被害の実情を把握し、日米両政府へ対策を求める。既存の機器2基（砂辺局、桑江局）の更新及び、新規に1基（吉原局）の設置を行う。	イ	1	25	8	26	3	16,578	16,578	13,262		3,316			3	2	(4)	1
5	① 北谷町特定駐留軍用地内土地取得基金事業	駐留軍用地跡地の有効かつ適切な利用を推進するため、特定駐留軍用地内の土地を先行取得し、公有地の拡大を図る。	イ	9	25	9	34	3	551,000	551,000	440,690		110,310			3	3	(13)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	北中城村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	400,520	370,000	30,520	400,520

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外経費 G	振興計画該当箇所			備考		
								B	C	負担額			章	節		項	
										D		E					F
合 計							512,038	505,857	400,520		105,337	6,181					
1	ツーリズム「北中城」促進事業	国内外の観光客誘致や観光環境の強化に向けて、世界遺産に登録された『中城城跡』や国指定重要文化財『中村家住宅』など、数多く存在する貴重な歴史文化遺産を活かし、付加価値を加えた魅力ある観光地の形成に取り組むと共に、新たな観光資源発掘や観光団体の育成・強化を図り、本村を訪れる観光客の満足度を向上する事業を促進していく。	イ	10	24	6	34	3	171,188	170,507	132,251						
①	あやかりの杜滞在型施設活用事業	長期滞在型のある宿泊施設、キャンプ場等がある「あやかりの杜」を活用した、野外活動や沖縄の自然や伝統文化の学習等を実施する。	イ	5	24	6	29	3	5,477	5,477	4,381						
②	歴史文化散策路ネットワーク整備事業	誘客を図るため、世界遺産「中城城跡」を核として、村内にある歴史文化遺産の活用と、村の魅力を発信するとともに、徒歩で周遊できる散策遊歩道整備を実施する。	リ	6	24	7	30	3	17,109	17,109	13,687						
③	北中城まつり活性化事業	県内外の誘客及び村民コミュニケーション醸成を図るため、夏場の祭りとして、沖縄の伝統文化である「青年エイサー」、秋場の「北中城まつり」の開催、そして冬場の祭りとして、沖縄の温暖な気候を活かした日本一早い「ひまわりまつりin北中城」を開催する。	イ	10	24	6	34	3	19,822	19,141	15,312						
④	荻道・大城湧水群周辺環境整備事業	平成の名水百選に選ばれた湧水群について、新たな観光資源としての活用を目指し、水質の調査や、世界遺産「中城城跡」のすぐ近くに点在するという環境を活かし、湧水群周辺整備を実施する。	イ	5	24	6	29	3	16,000	16,000	12,800						
⑤	東海岸まちづくり整備事業	本村の東海岸地域における低未利用地（遊休農地等）の有効的な土地利用を図るため、津波等の災害に強い防災基盤施設等の整備と併せて、魅力ある「食」の資源を活かした特色ある観光地として都市的基盤整備を行う。	ハ	6	24	6	30	3	30,153	30,153	24,122						

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考					
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月	A	B	C	負担額			G	章	節		項 目				
										D	E							F			
																			沖縄県	市町村	その他
⑥	観光コミュニティバス導入事業	村内にある観光資源をターゲットとした観光コミュニティバス導入に向け、本村の観光特性・交通特性・課題を把握し、地域間交流の活性化と観光客誘客推進のための公共交通構築を図る。	イ	6	24	6	30	3	12,000	12,000	9,600				2,400						
⑦	地域活性化キャラクター作成事業	本村の認知度向上と地域資源の情報発信・観光客誘客強化を図るため、イメージキャラクターの募集、マスコット化、商標登録、着ぐるみの作成等を行い、本村PRのツールとして活用する。	ハ	9	25	6	34	3	23,512	23,512	18,809				4,703						
⑧	景観計画策定事業	本村における景観特性や目指すべき「将来像」及び「景観形成に関する方針」等を示し、良好な景観形成のための行為の制限等を定めることにより、実現性の高い景観形成を推進するため、景観計画を策定する。	ソ	2	24	7	26	3	4,500	4,500	3,600				900						
⑨	公営墓地整備事業	墓地散在化の抑制と整理、景観的な配慮や住環境の改善を図るといったこれまでの取組とあわせて、沖縄独特の墓地問題の解決に取り組むため、公営墓地整備に向けた基本設計及び実施設計を実施する。	ソ	5	25	7	29	3	42,615	42,615	29,940				12,675						7月変更(事業追加)
2	駐留軍用地跡地等利活用事業	返還の合意された、または返還された駐留軍用地の効果的で効率的な計画策定と管理を行い、駐留軍用地跡地利用の早期実現化を可能とする取り組みを推進する。	ヨ	7	24	6	31	3	124,681	124,681	99,744				24,937						
①	アワセゴルフ場地区観光拠点づくり事業	観光客誘客が期待される駐留軍用地跡地である「アワセゴルフ場地区」の観光拠点まちづくり及び安心安全なまちづくりを推進し、災害にも強く魅力ある観光まちづくりを目指し、災害時及び災害復旧時を想定した避難路、輸送路、物資供給などの調査・計画策定を実施する。	ヨ	5	24	6	29	3	13,241	13,241	10,592				2,649						
②	アワセゴルフ場地区歴史・まちづくり映像保存事業	アワセゴルフ場地区は、戦前は肥沃な土地に恵まれた比嘉集落が形成され、自作農で生産性も高く豊かな集落であったが、戦後、強制的に土地が収用され60年余あまりにわたって米軍娯楽施設のゴルフ場として使用され、平成22年7月に返還された。 そのような戦前の営みからゴルフ場利用、返還合意から土地利用までの歴史文化の継承を図るため、映像記録、編集を実施する。	ヨ	7	24	6	31	3	940	940	752				188						
③	アワセゴルフ場地区利用推進プロジェクト管理事業	プロジェクト管理能力のあるプロジェクトマネージャーの助言を得て跡地利用の迅速な推進を図るため、アワセゴルフ場跡地開発の全体計画の作成、工期の短縮検討、進捗管理、将来予測、ステークホルダー(プロジェクトに関係しているあらゆる人々)との調整及び管理を実施する。	ヨ	4	24	7	28	3	8,700	8,700	6,960				1,740						

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所			備考				
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G								
										B	C			D	負担額						
											交付金交付額	沖縄県			市町村	その他		E	F		
④	アワセゴルフ場地区総合整備計画事業	平成24年度に見直ししたアワセゴルフ場地区総合整備計画のうち、「健康増進」・「スポーツ施設」・「スポーツ交流」に係る公共施設整備（多目的アリーナ）の設計を行う。	ヨ	2	24	12	26	3	22,300	22,300	17,840			4,460		3	3	(13)	イ		
⑥	サウスプラザ地区跡地利用事業	アワセゴルフ場地区と当該地区を一体的に整備するため、造成基盤整備（調整池）の設計を実施する。	ヨ	2	24	7	26	3	6,500	6,500	5,200			1,300		3	3	(13)	イ		
⑦	喜舎場ハウジング地区跡地利用推進事業	駐留軍用地キャンブ瑞慶覧「喜舎場ハウジング地区」内における跡地利用推進計画として、喜舎場スマートICのフルインター化に向けた、交通量調査、道路構造、跡地利用などの調査を実施する。	ヨ	5	25	6	30	3	16,000	16,000	12,800			3,200		3	3	(13)	フ		
⑧	キャンブ瑞慶覧特定駐留軍用地推進基金事業	キャンブ瑞慶覧ロウワープラザ住宅地区の跡地利用を促進するための基金を創設し、公用地の先行取得を行う。	ヨ	6	25	12	30	3	57,000	57,000	45,600			11,400		3	3	(13)	フ	12月変更(事業追加)	
3	① 雇用サポートセンター事業	活力ある地域づくりを目指し、高い水準で推移している失業率の改善を図るため、若者や退職期を迎えた団塊の世代の再就職希望対応など、雇用サポートセンターでの継続した雇用支援を実施する。	ホ	10	24	6	34	3	2,364	2,364	1,891			473		3	3	(10)	フ		
4	① 沖縄戦戦後復興調査事業	戦後67年を迎え、聞き取り調査の対象者（当事者）が高齢化する中、米兵が綴った日誌など未調査の英文資料（比嘉太郎・マーフィン資料）の翻訳を行うとともに、聞き取り調査等を行う。	ソ	6	24	6	30	3	15,950	15,950	12,760			3,190		3	4	(2)	ウ		
5	農水産アクティブティ事業	北中城村の第1次産業・第2次産業・第3次産業の連携を図り、農水産物の付加価値を高め、村全体の産業振興に取り組むため、本村独自のブランドの形成を図りながら販路の拡大を推進する。また、農水産業の安定化を図るため、経営改善指導や循環型農業の推進など取り組みを行う。	ニ	10	24	7	34	3	76,161	70,661	56,525			14,136		5,500	3	3	(9)		
①	地域ブランド構築事業	産業振興、担い手育成を図ることを目指し、農水産物資源を活かし付加価値を高めるための北中城村独自のブランド化に向けた商品開発を行う、販路拡大の拠点となるアンテナショップの設備を拡大し、積極的な販売を展開する。また商品選定委員会で選定された特産品の販売拡大や県外物産展フェアへの出店も同時に行う。	ニ	10	24	7	34	3	31,900	29,700	23,757			5,943		2,200	3	3	(9)	イ	7月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業				総事業費					振興計画該当箇所	備考					
					事業開始年	事業開始月	事業終了年	事業終了月	交付対象事業費				交付対象外経費							
									A	B	C	負担額								
												D				E	F	G		
②	軟弱野菜生産支援事業	村内の農家は露地生産が多く、天候不良による影響を受けやすく計画生産が難しい状況にある。耐候性野菜栽培施設（パイプハウス）を導入し、軟弱野菜の産地形成に取り組む。	ハ	5	25	6	30	3	33,000	29,700	23,760			5,940		3,300	3	3	(7)	ア
③	農業経営改善支援事業	生産性の向上と後継者不足及び耕作放棄地の解消を目指し、農業者の技術支援及び助言と、就農を希望する若者の人材育成のため、農業経営改善支援員を派遣する。	ハ	10	24	7	34	3	4,252	4,252	3,401			851			3	3	(7)	エ
④	再資源化ストックヤード活用推進事業	焼却回避によるゴミ減量化を目指し、青草、伐採木の堆肥化・再資源化を図るとともに、堆肥化された植物ゴミを農業へ再活用し、循環型農業の推進を図る。	ソ	10	24	7	34	3	7,009	7,009	5,607			1,402			3	1	(2)	ア
6	① 災害時要援護者避難支援事業	観光客を含む災害時要援護者の円滑な避難を図るため、避難支援事業及び災害時の要援護者情報整備とシステム導入を行う。	レ	4	24	6	28	3	11,000	11,000	8,800			2,200			3	2	(4)	イ
7	エコアクション推進事業	村全域を植物公苑と見立て、特徴的な自然の保全や観光拠点周辺及び住宅地内の緑化促進を実施するとともに、北中城村新エネルギービジョンに掲げられた「クリーンエネルギーの導入」、「省エネルギー化」及び「リサイクルの促進」などの長期目標の達成に向けたエコアクションプログラムの策定、CO2削減の取り組みの先駆けとして、公共施設への太陽光発電システムの設置、照明器具のLED化、エコカーの導入を行う。	レ	10	24	7	34	3	33,580	33,580	26,863			6,717			3	1	(3)	
①	全村植物公苑化推進事業	本村まちづくりの基本目標の1つである「全村植物公苑づくり」のもと、村全体を植物公苑とみため、観光拠点周辺の地域緑化を行う。	イ	10	24	7	34	3	9,497	9,497	7,597			1,900			3	1	(6)	イ
②	公共施設等エコアクション推進事業	北中城村全体でCO2削減に向けたエコアクションの先駆けとして、公共施設においてクリーンエネルギー（太陽光）の先行導入と照明機器等の省エネルギー化のためのLEDへの切り替え、エコアクションプログラムの策定に向けた基礎調査を行う。	レ	6	24	12	30	3	24,083	24,083	19,266			4,817			3	1	(3)	ア 12月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業				総事業費					振興計画該当箇所	備考			
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月	交付対象事業費			交付対象外 経費								
							A	B	C		負担額							
											D	E	F			G		
8	国際化・ICT人材教育推進事業	国際化社会に対応できる人材の育成に向けて、外国人や英会話能力の優れた講師による生きた英語による英会話指導を幼稚園・小中学校で行うとともに、子どもから大人までを対象に米国の教育機関の講座を開講する。また、英語圏だけではなく、本村の海外子弟の多い地域へ派遣を行い、国際人材の育成を図るとともに、情報社会に対応できる人材育成や情報モラル教育の推進に向けて、学校ICTを活用した指導と基礎操作の習得支援を行う。	チ	10	24	7	34	3	15,194	15,194	12,153		3,041			3	5	(4)
①	総合英会話指導支援事業	国際性豊かな人材育成を目指し、外国人や英会話能力の優れた講師による生きた英語に触れることにより「総合的な学習の時間」や「特別活動」などの時間において、国際理解教育の一環として、指導員による英会話指導を行う。	チ	10	24	7	34	3	6,552	6,552	5,241		1,311			3	5	(4) 7
②	アメリカ教育機関ネットワーク形成事業	国際化社会に対応できるよう、子どもから大人までを対象とした人材育成・教育方法等を教育現場に活かすため、米国の教育機関（ワシントン州立大学）とWEBシステムを活用して、米国大学教員による集中講座を行う。	チ	10	24	8	34	3	4,755	4,755	3,804		951			3	5	(4) 7
③	学校ICT活用指導支援事業	コンピュータ操作指導やITに関する専門的な知識向上のために、指導員を配置するとともに、操作指導・インターネットモラルなどのIT教育の推進を図る。	チ	10	24	7	34	3	1,641	1,641	1,312		329			3	5	(4) 7
④	南米3カ国青年研修派遣事業	友好親善と国際交流の推進を図るため、本村出身者が多くいる南米3カ国（ペルー、アルゼンチン・ブラジル）に研修生を派遣する。また、北中城村の文化・伝統等を発信と将来を担う人材ネットワークの形成を図り、国内外の観光客誘客強化のための人材育成を目指す。	チ	10	24	7	34	3	2,246	2,246	1,796		450			3	5	(4) 7
9	歴史文化継承基盤整備事業	世界遺産「中城城跡」を含め、村内の歴史風致資産調査と、学校での歴史教育や歴史研究者、郷土史家らの文化財活用のためのデータベース化を図る。	リ	6	24	7	30	3	24,682	24,682	19,744		4,938			3	1	(5)
①	琉球歴史風致資産調査事業	村内に所在する旧跡・文化財等の現況を把握するための現地調査（所見作成・写真等記録作成・位置測量等）を実施するとともに、調査成果や既存の資料について情報発信のための資料整理（台帳の整理とPC打ち込み・実測図作成・材質分析等）を行う。	リ	6	24	7	30	3	22,226	22,226	17,780		4,446			3	1	(4) 7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考						
					事業 初期	事業 終期	交付対象事業費			A	B		C	負担額				G	章	節	項	目	
							年	月	年					月	D	E							F
②	中城間切ノロ関係資料集作成事業	島袋ノロらが活動していたとされる近世～近代の中城間切（当時の行政単位で現在の北中城村・中城村）に焦点を絞り、ノロが執り行った祭祀実態などを明らかにするため、それぞれのノロが管轄した拝所の現地調査や、関連資料（古文書・位牌等）の収集や聞き取り調査を実施する。	リ	6	24	7	30	3	2,456	2,456	1,964					3	1	(4)	ア				
10	子育て環境充実サポート事業	より良い子育て環境づくりと幼児・児童の健全育成を目指し、子育て世代への就労支援や共働き世帯のサポート強化を図るため、幼稚園預かり保育給食の提供体制、特別支援教育支援員の充実を行う。	ホ	10	24	7	34	3	31,988	31,988	25,589					3	2	(2)	イ				
①	幼稚園預かり保育給食対応事業	幼稚園預かり保育（午後）において、小・中学校と同様の学校給食を提供するため、賃金調理員の配置を行う。	チ	10	24	7	34	3	931	931	744					3	2	(2)	イ				
②	特別支援教育支援員配置事業	村内の幼稚園、小学校、中学校に在籍する園児・児童・生徒のうち、特別に支援を要する子ども達に対し、支援員を配置することで該当児の学校（園）生活における介助及び学習支援を実施する。	チ	9	25	4	34	3	31,057	31,057	24,845					3	2	(2)	エ				
11	① 沖縄関係仮戸籍・福岡戸籍等電子化事業	村で保管している戦災滅失した戸籍を再製するために作成された仮戸籍申告書や福岡戸籍等の電子化事業を実施し、身分関係を公証する資料として適正に管理保存をする。	ソ	1	25	6	26	3	5,250	5,250	4,200					3	2	(5)	イ				

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	中城村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	405,937	390,000	15,937	405,937

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考		
					年	月	年	月		A	B	C	負担額			G	章	節		項目	
													沖縄県	市町村							その他
合 計									510,228	507,428	405,937	101,491	2,800								
1	護佐丸歴史資料図書館の整備事業	沖縄や中城村の歴史や文化、世界遺産等について村民等が学ぶ場所として、また、村内外に広く知らしめる情報発信拠点として、護佐丸歴史資料図書館の建設を行う。なお、当該施設は、災害時に地域住民等の身の安全を確保するため、「防災タワー」を兼ねた複合施設とする。	リ	4	24	9	28	3	88,885	88,885	71,108			17,777		3	1	(4)	ウ	10月変更(事業費変更)	
2	災害対策避難路整備事業	村民の「安心・安全」な生活環境を確保するため、低海拔地域の学校や既存集落の台風や津波等対策として災害時の緊急避難路の整備築造工事を行う。 ①津覇地内(その2) 延長=158m ②久場地内 延長=130m	レ	2	24	9	26	3	22,193	22,193	17,754			4,439		3	2	(4)	イ	10月変更(事業費変更)	
3	観光客誘客促進・受入基盤強化整備事業	本村の観光資源を活かした観光振興に向けて、集客できる世界遺産とマリインレジャーゾーンへの必要な施設の充実・強化を図る。 また、今後更なるキャンプ誘致に向けて経年劣化している吉の浦公園内の各種施設の機能強化整備を行いキャンプ地施設としての充実を図るとともに、観光情報発信も多言語化で行ったり、まつりを通して村のPRを行う。	イ	9	25	4	34	3	210,846	210,846	168,675			42,171		3	3	(2)			
①	中城城跡ライトアップ事業	風光明媚な世界遺産「中城城跡」を観光振興の目玉として更に推進するため、城跡のライトアップを行い、普段日中しか行かない中城城跡の観光を光の演出により日没後も観覧できる観光メニューを提供するとともに集客増を目指す。	イ	1	25	4	26	3	60,000	60,000	48,000			12,000		3	3	(2)	ウ	7月変更(事業費変更) 10月変更(事業費変更)	
②	マリインレジャーゾーン施設整備事業	本村で各種マリインレジャーの拠点となっている久場埼海岸において、便益及びレジャー施設の整備を行い、観光客などを受入れるための環境を整え、世界文化遺産中城城跡に次ぐ観光施設を目指す。	イ	2	25	6	27	3	3,961	3,961	3,168			793		3	3	(2)	ウ	10月変更(事業費変更)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所			備考					
					年	月	年	月	交付対象事業費			交付対象外経費										
					A			B			C			D		E		F	G			
					A			B			C			D		E		F	G			
③	キャンプ誘致施設整備事業	国内外のプロサッカーチームや日本陸連の強化選手等のキャンプやプロバスケットボールチームの練習場として利用されている吉の浦公園各種施設への今後更なるキャンプ誘致に向けて経年劣化している公園内の各種施設の機能強化整備を行うとともに、県内でも数少ないサッカー専用の芝生を有すサッカー場の適正管理を行い、スポーツコンベンションの推進を図る。	イ	1	25	4	26	3	112,798	112,798	90,238				22,560			3	3	(2)	ウ	7月変更(事業費変更) 10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)
④	観光客誘客促進事業	本村や沖縄県の観光客誘客促進のため、本県のサッカーチームの県外試合の際に、試合前やハーフタイムに地域のキャラクターごさまる等を活用して本村・沖縄県の観光PR活動やキャンプ誘致活動を行うことで、観光客誘客促進を図る。また、サッカー教室など地域でのイベント開催を通して、地域のスポーツ振興を図る。	イ	1	25	6	26	3	7,000	7,000	5,600				1,400			3	3	(2)	ア	12月変更(事業費変更)
⑤	中城護佐丸まつり事業	本村観光地の目玉である、世界遺産「中城城跡」にて、観光客の誘客とともに村民意識の高揚と親睦による地域活性化及び商工・観光振興の観点からも伝統と文化に根差した観光誘客イベントとして「中城護佐丸まつり」を開催する。	イ	1	25	6	26	3	8,000	8,000	6,400				1,600			3	3	(2)	ア	
⑥	村HP多言語化事業	本村と歴史的、文化的に関連が深い国や地域との沖縄振興に資する交流関係を広げるため、また、観光振興のための観光情報も含め、外国人向けに本村ホームページを多言語化して情報発信を行う。	イ	1	25	4	26	3	4,408	4,408	3,526				882			3	3	(2)	イ	10月変更(事業費変更)
⑦	海外移住者子弟研修生受入事業	南米に移住した中城村出身者の子弟を研修生として受け入れ、日本語研修、企業研修、伝統文化・芸能の習得を通して、ウチナーンチュとしてのアイデンティティの形成を図り各国村人会のリーダーとして社会の発展に寄与する人材を育成するとともに、移住国との友好親善に努め観光振興への展開として、南米と沖縄の観光の架け橋になってもらうことを目的として実施する。	イ	9	25	4	34	3	3,535	3,535	2,828				707			3	3	(2)	ア	
⑨	クラブハウス施設整備事業	スポーツコンベンションの推進を図る目的で当交付金の平成25年度事業として整備を行っている吉の浦公園周辺施設の一つであるサッカー場に、キャンプ誘致の受入基盤を更に強化整備するため、ミーティングルームやレフリースルーム、更衣室等の設備を兼ね備えた「クラブハウス」を整備する。	イ	2	26	1	27	3	11,144	11,144	8,915				2,229			3	3	(2)	ウ	12月変更(事業追加)
4	教育・子育て環境づくり整備事業	地域特性を活かした教育を推進するため、郷土の歴史・文化、伝統音楽、情報通信等の学習環境の整備を図るとともに、特別教育支援員及び英語指導補助員の配置等を実施する。また、子育て支援として相談体制の強化やボランティア育成に取り組む。	チ	10	24	10	34	3	101,264	101,264	81,009				20,255			3	5	(4)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考									
					事業	事業	A	交付対象事業費			G											
								年	月	年				月	年	月	B	C	負担額			
																			沖縄県	市町村	その他	
年	月	年	月	年	月	D	E	F														
①	中城の歴史と文化を学ぶプロジェクト	「郷土の歴史・文化についての学習」を充実させるため、小中学校の教材等を編纂する。今年度は小学生向け教材の企画検討、執筆者編集委員会の設置等を行う。平成25年度末に小学生向け教材の納品を行い、平成26年度末に中学生向け教材の納品を行う予定である。	チ	3	24	10	27	3	9,838	9,838	7,870				1,968			3	5	(3)	イ	
②	学校ICT環境整備等による学習意欲学力向上推進事業	児童生徒が、コンピューター等の情報手段に慣れ親しみ適切に活用できるよう、情報支援員の配置やコンピューターの設置等により環境を整備する。	チ	10	24	11	34	3	37,923	37,923	30,338							3	5	(4)	ア	10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)
③	きめ細かな児童生徒支援事業	特別に支援を要する児童生徒や学習が遅れ気味の児童生徒について、個に応じたきめ細かな支援を行うため、特別教育支援員や学習支援員を各学校に配置する。 また、家庭の理由で不登校になる児童生徒が多いため、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーを配置し、児童生徒と保護者に対して、精神的にきめ細かく支援する体制を整備する。	チ	10	24	11	34	3	22,190	22,190	17,752							3	5	(3)	ア	
④	国際理解人材育成事業	学校の外国語活動及び国際教育を充実させるために英語指導の補助員を配置する。	チ	10	24	11	34	3	4,080	4,080	3,264							3	5	(4)	ア	
⑤	ごさまる学力パワーアップ事業	生徒の学習意欲を引き出し、確かな学力を身につけるためには、その日の学びの定着や繰り返し学習が必要である。そのために、「学習定着のための機会」の提供として土曜講座等を開催する。	チ	4	25	4	29	3	10,332	10,332	8,265							3	5	(3)	ア	10月変更(事業費変更)
⑥	児童館・子育て支援センター強化事業	子育ての不安を解消し、子供たちへの虐待を防ぐため、相談体制の強化を図るとともに、地域のボランティア育成を強化する。	ハ	10	24	10	34	3	16,901	16,901	13,520							3	2	(2)	イ	10月変更(事業費変更)
5	輪ギクの安定生産に向けた取組	輪ギクの作業効率向上および生産拡大を図るため、施肥作業と選別・調整作業の機械化を実施する。	ハ	2	24	6	26	3	14,000	11,200	8,960							2,800	3	3	(7)	ア
6	ごさまるエネルギープロジェクト	中城村に建設中の吉の浦火力発電所は、沖縄で初めて導入されるLNG(液化天然ガス)を燃料として発電を行う。液化された天然ガスが気化する際に発生する廃熱を中城村の地域振興と地域エネルギーシステムの確立に利用するため琉球大学及び中城村商工会の産官学連携により共同研究を行う。	ア	2	24	11	26	3	7,000	7,000	5,600							1,400	3	3	(5)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所	備考					
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G							
										B	C					D	負担額			
											E	F					市町村	その他		
7	中城村文化財総合調査整備活用事業	本村の多くの有形・無形の文化財についての悉皆調査を行い現況を把握し、経年劣化や破損している文化財の修復や説明板設置等の整備を行う。さらに、世界文化遺産「中城城跡」の精密模型や3D画像を作成するための城郭全体のレーザー測量を実施する。	リ	9	25	4	34	3	63,124	63,124			50,499		12,625					3
①	文化財悉皆調査事業	5ヵ年計画で民俗調査専門員(嘱託員)による村内文化財の悉皆調査を行い文化財の位置や現況等を把握し、それを整理公開していくことで村民の文化財の保護意識高揚と活用を図っていく。	リ	5	25	4	30	3	2,760	2,760	2,208		552			3	1	(4)	ア	
②	村内文化財整備事業	村及び県指定文化財の保存及び活用を図るため修復やサインの設置を行う。	リ	9	25	6	34	3	21,764	21,764	17,411		4,353			3	1	(4)	ア	10月変更(事業費変更)
③	古道ハンタ道保全活用基本計画作成事業	本村では、ハンタ道(旧歴史の道)の道路整備を実施したが、道沿いの駐車場や便益施設、道路周辺文化財のサイン等の整備不足もあり、文化財や景観環境等周辺観光素材の十分な活用が出来ていない、今後の活用を図るために、追加整備や新たな活用方法等の基本計画を作成し、今後の文化・観光振興につなげていく。	リ	2	25	6	27	3	5,600	5,600	4,480		1,120			3	1	(4)	ア	
④	中城城跡詳細測量事業	中城村が平成27年度に建設を計画している「(仮称)護佐丸歴史資料図書館」に展示する中城城跡詳細模型を作成したり、中城村役場や中城城跡共同管理協議会のホームページで公開する中城城跡の3D画像を作成するため中城城跡の城郭全体のレーザー測量を実施する。	リ	1	25	6	26	3	33,000	33,000	26,400		6,600			3	1	(4)	ア	
8	中城村景観形成事業	本村における、村土利用の基本方針に沿った、景観特性にあった、実現性の高い有効的村土利用と景観形成を推進するため、景観計画を策定、景観条例を制定する。	ソ	1	25	7	26	3	2,916	2,916	2,332		584			3	1	(6)	ア	7月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	西原町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	292,926	292,926		292,926

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考		
					年	月	年	月		A	B	C	負担額			G	章	節		項目	
													沖縄県	市町村							その他
合 計									366,162	366,162	292,926	73,236									
1	西原町観光客受入基盤強化事業	西原町の観光振興を図る観点から、観光まちづくりを推進し観光客の受入基盤を強化するため、沖縄らしい景観の整備、農水産物物流・加工・観光拠点施設整備、文化財周辺の環境整備及び文化財案内板等を設置する。	イ	5	24	8	29	3	63,664	63,664	50,931	12,733									
①	公園樹木等環境整備事業	観光振興の観点から、沖縄らしい風景・景観等を保全するため、観光地形成促進地域内の公園樹木の環境整備を行う。	イ	5	24	8	29	3	31,439	31,439	25,151	6,288									
②	沖縄らしい風景づくり推進事業	本町の地域特性を活かし、自然と文化、都市が調和した沖縄らしい風景・景観を保全するため、景観法に基づく景観計画を策定する。	イ	3	24	10	27	3	4,200	4,200	3,360	840									
③	農水産物流通・加工・観光拠点施設整備事業	地域振興及び観光情報の拠点施設として、地域特産品を販売・消費できる農水産物直売所を中心に伝統文化等の地域資源の展示・紹介・イベント広場等の施設及び加工所並びにレストラン等の諸施設を整備する。	イ	2	25	6	28	3	23,510	23,510	18,808	4,702						7月変更(事業概要・事業費変更) 12月変更(事業概要・事業費変更)			
⑤	文化財及び文化財周辺環境保全事業	観光振興及び文化財保護の観点から、町内に散在する文化財及び文化財周辺域の環境整備を行う。	イ	1	25	6	26	2	2,960	2,960	2,368	592									
⑥	文化財サイン設置事業	本町の文化財資源を活用した観光振興を図るため、町内に散在する文化財及び文化財周辺に案内板等を設置する。	イ	1	25	6	25	12	1,555	1,555	1,244	311									
2	次代を担う人材育成事業	西原町の次代を担う児童生徒の心豊かな人間性を育み、将来の沖縄振興を支える人材育成の観点から、教育環境の整備・充実を図る。児童の国際感覚を育むため、英語活動指導員を派遣するとともに、心の問題をサポートする教育相談員の配置、学習支援員及び特別支援教育支援員を配置する。また、児童生徒の文化活動や部活動に対し、県外大会派遣費用助成を行う。さらに各小中学校に電子黒板等のICT環境を整備する。	チ	10	24	8	34	3	103,482	103,482	82,784	20,698									

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所	備考					
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費				G				
												負担額								
												交付金交付額	沖縄県				市町村	その他		
													章	節	項	目				
①	小学校英語活動指導員派遣事業	幼い頃から英語に触れ、学ぶことは、将来国際性を身につける上で大変貴重な体験となり、英語を学ぶことにより、国際的視点、感覚への足掛かりとなる。児童の国際感覚を育むため、町立小学校に英語活動指導員を派遣し、英語教育の充実を図る。	チ	5	24	8	29	3	1,840	1,840	1,472					3	5	(4)	ア	
②	教育相談員配置事業	いじめや校内暴力、不登校等、問題行動の未然防止や早期発見、早期対応を図るため、児童や保護者の相談窓口、学校及び教育委員会等のパイプ役として町教育委員会教育相談室に教育相談員を配置する。	チ	5	24	8	29	3	2,880	2,880	2,304					3	5	(3)	イ	
③	学習支援員配置事業	全国学習状況調査で、全国最下位という結果が続く本県において、児童生徒の学力向上及び人材育成を図るため、町内小中学校に学習支援員を配置する。	チ	4	25	4	29	3	13,064	13,064	10,451					3	5	(3)	ア	
④	特別支援教育支援員配置事業	教育振興の観点から、特別な支援を要する児童生徒に対し、個に応じたきめ細やかな支援を行うため町内小中学校に特別支援教育支援員を配置し、支援体制の拡充と質の向上を図る。	チ	4	25	4	29	3	22,161	22,161	17,728					3	5	(3)	ア	
⑥	教育情報化支援事業	将来の沖縄振興に資する人材育成及び学力・情報活用能力等の向上を図るため、各小中学校に電子黒板等のICT環境を整備し、より魅力的かつ分かりやすい授業環境を整える。	チ	6	25	6	31	3	63,537	63,537	50,829					3	5	(3)	ウ	12月変更(事業費変更)
3	ICT技術を活用した観光振興・人材育成推進事業	ICTを活用した観光振興を図るため、ポータルサイトの構築や観光アプリ開発を行う。また、観光情報拠点を整備し、観光客へのタブレット端末貸出を行う。さらにIT技術人材育成施設を整備し、webデザインやアプリ開発などの人材を育成するとともに、インターネット動画配信番組の制作に取り組む。	イ	4	24	11	28	3	73,354	73,354	58,683					3	3	(2)	ウ	
4	西原町平和推進プロジェクト事業	第二次世界大戦で唯一地上戦となった沖縄戦の実情を風化させることなく後世へ継承し、平和思想を世界に発信するため、西原町平和音楽祭を開催する。	ソ	5	25	4	30	3	1,749	1,749	1,399					3	4	(2)	ウ	
5	スポーツ環境整備事業	西原町陸上競技場は、毎年プロサッカーチームの試合や合宿等が行われている。今後、国内外トップチームの誘致をさらに進め観光資源としても活用するため、芝管理用トラクターやその他の備品を整備し、機能強化に取り組む。	イ	1	24	12	26	2	105,697	105,697	84,557					3	3	(2)	イ	12月変更(事業費変更)
6	子育て世代ゆいまーる支援事業	低所得故に共働き世代が多い沖縄県においては、待機児童も多く、この受皿となる各保育施設の充実や子育て支援の充実には特に必要であるため、これに関連する各種施策を実施する。	ヌ	3	25	7	28	3	18,216	18,216	14,572					3	2	(2)	イ	
①	世代間交流推進事業	低所得県故の共働き世代に対応した子育て施策の拡充を図り、地域の高齢者から沖縄独特の伝統芸能や文化を次世代に継承するため、幼児から高齢者にいたる3・4世代が交流できる世代間交流施設を整備する。	ヌ	3	25	7	28	3	16,934	16,934	13,547					3	2	(2)	イ	7月変更(事業追加)
②	認可外保育施設支援事業	認可外保育施設において安心して子どもを預けられるようにするため、支援員を派遣し、保育士の事務負担を軽減し、もって保育業務に専念できる環境を整備し保育の質の向上を図る。	ヌ	3	25	8	29	3	1,282	1,282	1,025					3	2	(2)	イ	7月変更(事業追加)

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	与那原町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	1,028,000	1,018,400	9,600	1,028,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考				
					年	月		年	月	A	B	C				負担額			G
																D	E	F	
合 計								1,287,977	1,285,039	1,028,000	0	257,039	0	2,938	3	3	(2)		
1	与那原町観光振興事業	本町の観光資源を広くPRする多言語案内板・誘導板、モニュメントなどを設置する。与那原大綱曳の継承発展を図り、史跡、レジャー施設及び商店街イベントを組み合わせて観光・ウォーキング・買い物・散策ルートを作り、商工観光振興につなげていく。	イ	6	24	10	34	3	83,170	81,870	65,496	0	16,374	0	1,300	3	3	(2)	
①	大綱曳倉庫・作業場整備事業	現在、仮設倉庫に一時保管している与那原大綱曳の関連備品等の適切な保管、大綱の資材となる藁の保管及び網づくり作業場の確保のため倉庫を建設する。	イ	1	25	6	27	3	46,250	46,250	37,000	0	9,250	0	0	3	3	(2)	イ
②	滞在型観光構築推進事業	本町に滞在し集客できる仕組みを構築するため、町内観光ガイドの育成等人材育成事業、地域特性を生かした体験メニューの開発、観光まちづくり委員会の構築、知名度アップのための情報発信、観光ガイドブックのブラッシュアップ、民泊家庭の発掘を行う。	イ	9	25	7	34	3	10,000	10,000	8,000	0	2,000	0	0	3	3	(2)	イ
③	地域活性化イベント支援事業	商店街大通りに関してイベントを開催して誘客活動を活発に行うことにより商業・観光活性化につなげていく。そのイベント実施に要する経費の助成とイベント用品の整備を行い、観光振興と商業振興を図る。	イ	10	24	10	34	3	3,000	2,700	2,160	0	540	0	300	3	3	(8)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期		総事業費	交付対象事業費					振興計画 該当箇所	備考						
					事業 始期	事業 終期		A	B	C	負担額				G					
											交付金交付額	負担額								
												D				E	F			
年	月	年	月				沖縄県	市町村	その他											
章:節:項:目																				
④	商工会青年部南北交流支援事業	若年交流を通して沖縄のPRを図るとともに将来のリピーターを生み出すことで誘客と観光振興につなげることを目的として、本町商工会青年部と北海道浜中町商工会青年部が共同して行う「南北青少年女性体交流」へ支援を実施する。	イ	10	24	10	34	3	3,000	2,000	1,600	0	400	0	1,000	3	3	(2)	イ	
⑤	観光地美化・緑化きれいなまちづくり事業	町内散策コースの美化・緑化を促進し、観光客が安心・安全で気持ちよく町内を回遊できるように環境美化・整備を行い観光振興を図る。	イ	6	24	10	30	3	20,920	20,920	16,736	0	4,184	0	0	3	3	(2)	ウ	
2	与那原町観光交流施設等整備事業	本町で実施される各種イベント来訪者と町民の交流が実施できる交流施設を整備する。また、観光客が史跡巡りや街中観光で散策できるよう、駐車場を整備する。	イ	4	24	9	28	3	943,000	943,000	754,370	0	188,630	0	0	3	3	(2)	ウ	
①	来訪者と町民の交流施設整備事業	来訪者と町民が親睦を深める交流会等の開催が可能な施設を整備し、将来のリピーターを生み出し持続可能な観光振興を図る。また、台風や地震といった災害時には来訪者の避難施設として活用し、安全安心な観光受入れ体制を整備し本町の観光振興を図る。	イ	4	24	9	28	3	931,000	931,000	744,770	0	186,230	0	0	3	3	(2)	ウ	7月変更(事業費変更)
②	交流施設駐車場整備事業	本町が取り組む新たな観光資源創出の一環として、来訪者と町民が親睦を深める交流会等の開催が可能な施設、さらに、災害時に来訪者の避難施設として活用することを目的に交流施設を建設するが、施設機能の向上と最大限に活用するために駐車場を整備する。	イ	1	25	12	26	3	12,000	12,000	9,600	0	2,400	0	0	3	3	(2)	ウ	12月変更(事業追加)
3	次代を担う人材育成事業	学力向上及び人材育成を図る観点から、教育相談員の配置や情報通信教育、英語教育、特別支援教育の為に学習支援員を配置する。その効果を更に促進する為に、デジタルテレビや電子黒板等といった学習支援機器等を整備する。	フ	6	24	10	30	3	71,697	71,697	57,357	0	14,340	0	0	3	5	(3)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期		総事業費 A	交付対象事業費					交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所			備考			
					年	月		年	月	B	C 交付金交付額	負担額			章	節		項		
												D 沖縄県		E 市町村					F その他	
																				目
①	学校ICT環境整備等による学習意欲学力向上推進事業	将来を担う児童生徒の学力向上及び人材育成を図る為、デジタル教科書の活用の充実、ソフトを利用するデジタルテレビ、電子黒板等を整備する。また、各教職員や情報教育支援員が、ICTを活用した、きめ細かな教育が支援できるよう人員配置を行う。	チ	6	24	10	30	3	7,195	7,195	5,756	0	1,439	0	0	3	5	(4)	7	
②	きめ細かな児童生徒支援事業	特別な支援を要する児童生徒をはじめ、学習の遅れ気味な児童生徒に対し、個に応じたきめ細かな支援を行う為に、スクールカウンセラー・学習支援員・特別支援員を配置する。	チ	5	24	11	29	3	57,400	57,400	45,920	0	11,480	0	0	3	5	(3)	7	
③	国際理解人材育成事業	沖縄振興の発展に重要な国際的感覚や視点を身に付ける人材育成の為に、英語指導員(ALT)の他に英語指導の補助員を配置し、外国語活動及び国際理解教育を充実させる。	チ	5	24	11	29	3	6,302	6,302	5,041	0	1,261	0	0	3	5	(4)	7	
④	沖縄文化推進事業	沖縄の特異文化である歌・三味線や、様々な音楽文化を継承するため、地域人材を生かした音楽教室を開催し、地域イベントへの積極的な参加をはかる。	チ	5	24	11	29	3	800	800	640	0	160	0	0	3	5	(1)	7	
4	ほっとハート子育て応援事業	待機児童の多くを占めている0歳児の受け入れを拡充するため、0歳児を9人以上受け入れるために看護師を配置する認可保育園へその経費の一部を助成する。	ヌ	10	24	8	34	3	3,000	3,000	2,400	0	600	0	0	3	2	(2)	イ	
5	与那原町東浜水路憩いの広場整備事業	中城湾港マリナタウンプロジェクトにより造成された東浜地区と既成市街地との間には水路が創出され、新たな観光資源としての東浜水路を活かした観光産業の育成を図るための拠点として、東浜水路沿いに憩いの広場とやんばる船の展示施設を整備する。	イ	3	25	6	28	3	15,000	15,000	12,000	0	3,000	0	0	3	3	(2)	ウ	10月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期		総事業費						振興計画 該当箇所	備考						
					事業 始期	事業 終期	A	交付対象事業費			G	章			節	項	目			
								B	C	負担額										
										D								E	F	
年	月	年	月	年	月	年	月	年	月											
6	船舶電話通信機器設置補助事業	本町漁業組合に所属する漁業者が現在使用している衛星船舶電話が平成25年度末にアナログからデジタル化に移行するため、平成26年度から使用不能となる。それに備えて衛星船舶電話通信機器（デジタル機器）の設置補助を行い、遠方漁業船の安全確保と漁業振興を図る。	ハ	1	25	5	26	2	16,380	14,742	11,793	0	2,949	0	1,638	3	3	(7)	7	
7	与那原町地域防災計画策定事業	本町は太平洋に面した、海拔の低い平坦地に住宅街が密集した地勢にあり、これまで経験したことのない大きな被害をもたらした東日本大震災のような大規模な災害に備え、町民と来訪者の安心と安全を確保するため総合防災マップ（地震・津波・高潮・土砂災害）を作成する。また、避難計画（津波避難計画および土砂災害避難計画）を策定し、様々な災害へ対応できるよう地域防災計画を策定する。	レ	2	25	6	27	3	13,730	13,730	10,984	0	2,746	0	0	3	3	(4)	イ	10月変更(事業概要変更)
8	軽便鉄道与那原駅跡公園整備事業	与那原駅跡を復元し、軽便鉄道の歴史を感じる与那原町の新しい観光スポットとして公園及び道路の整備を行う。軽便鉄道の与那原駅跡の整備後、高齢者や障がいをもつ方々が利用しやすい環境を整備するため駐車場用地を購入し駐車場の整備を行う。 また、駅跡整備に関してより魅力ある観光スポットとする為、公園部分追加整備を行うとともに、平成24年度に引き続き駅跡整備を実施する。	イ	3	24	9	27	3	142,000	142,000	113,600	0	28,400	0	0	3	3	(2)	ウ	10月変更(事業追加) 12月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	南風原町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	630,936	634,000	-3,064	630,936

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考					
					年	月	年	月		A	B	C	負担額				G				
													交付金交付額					D	E	F	
													沖縄県	市町村							その他
合計											799,362	790,969	630,936	0	160,033	0	8,393				
1	南風原町人材育成事業	南風原町の児童生徒の学力向上及び人材育成のためには、地域社会全体での生活環境の改善も含めた取組が必要である。そのため、青少年の友好都市及び移民先(ハワイ・南米)への派遣や、ICTの更なる推進、忘学等による不登校児童生徒へのきめ細かな対応など多角的な施策の展開を行う。	ハ	10	24	7	34	3	253,260	253,260	200,778	0	52,482	0	0	3	5	(3)			
①	青少年国際交流事業	町内の青少年リーダーを海外へ派遣し、教育・文化・歴史産業などの視察研修、そして現地の学校への体験入学、ホームステイを実施する。研修を通して国際的視野を広め、国際化時代に対応しうる青少年リーダーの育成を図る。また、参加した青少年達に対して事後活動を定期的に行い、地域で自主的な活動を行えるようサポートする。	ハ	5	24	8	29	3	3,492	3,492	2,793	0	699	0	0	3	5	(4) 7			
②	小学校英語指導助手配置事業	小学生のうちから英会話に触れさせ、外国の言語や文化について興味を持たせ英語力を向上させる為に、外国語に精通した日本人を各小学校に配置する。	ハ	10	24	8	34	3	7,200	7,200	5,760	0	1,440	0	0	3	5	(4) 7			
③	学力調査等事業	学力が低い沖縄県において、本町を担う児童生徒の学力向上推進のために、学力調査等を専門業者に委託する。	チ	10	24	7	34	3	2,632	2,632	2,105	0	527	0	0	3	5	(3) 7			
④	学習支援員配置事業	沖縄の学力の低さは、基礎学力の不足が原因と言われている。そこで、基礎学力を定着させるため、授業に遅れがちな児童生徒に対するきめ細かな指導により基礎学力向上を図るため、学習支援員を配置する。	チ	10	24	9	34	3	13,374	13,374	10,699	0	2,675	0	0	3	5	(3) 7			
⑤	特別支援教育支援員配置事業	児童生徒の総合的な学力向上を目的として、教室内で授業中に全体の指導についていけない子ども（学習障害者や注意欠陥多動性障害者など学習や生活面の特別な教育的補助を必要とする児童生徒）の個別指導や授業外の補習、円滑に学習を行うためのサポート（介助や安全確保）などを教師と連携して行う補助員を配置する。	チ	10	25	1	34	3	49,234	49,234	39,387	0	9,847	0	0	3	5	(3) 1			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所			備考			
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費						G		
												交付金交付額			負担額					
												D			E				F	
⑥	学校ICT推進事業	沖縄県は学力テスト結果が下位に位置し、低所得者も多いことから、学力向上を図る為に電子黒板とデジタル教科書やデジタルペンさらにネットワークを介してデジタルコンテンツ等を十分に利用するため学校内ネットワーク器機の整備、ICT支援員を配置する。	チ	5	24	11	29	3	150,498	150,498	118,572	0	31,926	0	0	3	5	(3)	7	7月変更(事業概要・事業費変更) 10月変更(事業概要・事業費変更)
⑦	児童生徒健全育成事業	怠学や問題行動・暴力行為等の不登校生徒の居場所として自立支援教室を設置、専任の指導員を配置し、よりきめ細やかな対応、均等な学習指導を行う。また、怠学等の児童生徒の校外指導を行うため校外指導員を配置する。	チ	10	24	9	34	3	6,933	6,933	5,546	0	1,387	0	0	3	5	(3)	イ	
⑧	教育相談支援事業	不登校または不登校傾向にある児童生徒や、子どもへの対応に悩みを持つ保護者に対する支援を充実させるため、教育相談支援員を小中学校に配置する。	チ	10	24	9	34	3	3,960	3,960	3,168	0	792	0	0	3	5	(1)	イ	
⑨	中学校外国人英語指導助手配置事業	中学校英語教育の充実と国際理解教育推進に資するため、外国人英語指導員を中学校へ派遣する。	ハ	10	24	9	34	3	3,780	3,780	3,024	0	756	0	0	3	5	(4)	7	
⑩	南風原町青年海外派遣事業	本町の青年達を、特に移民先の南米やハワイへ派遣し、町人会や、移民の次世代の青年たちとの交流を深める。言語、文化理解をはじめ、移民の歴史や現在の状況、世界のあらゆる動きの中で同じ町の人として励まし合い、助け合う繋がりを構築できる人材を育成する。その成果を今後の町の将来を担うリーダーとしての自覚を持って活動をしてもらう。	ハ	9	25	6	34	3	1,730	1,730	1,384	0	346	0	0	3	4	(1)	イ	
⑪	南風原町各種大会派遣助成事業	小・中学校の児童生徒が、県外で開催される運動競技大会又は文化関係大会に参加する際の派遣費の補助をする	ハ	9	25	7	34	3	1,837	1,837	1,469	0	368	0	0	3	5	(4)	イ	7月変更(事業追加)
⑫	南風原町県外等派遣助成事業	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、町内に在住する小学生・中学生及び地域青年会等が運動競技及び文化活動に対して必要な派遣費用の助成を行う。	ハ	9	25	7	34	3	2,979	2,979	2,383	0	596	0	0	3	5	(4)	イ	7月変更(事業追加)
⑬	魅力的な体験学習事業	沖縄振興に資する人材育成のため、机上の学習だけではなく体験学習を取り入れた授業を行うことで児童生徒の探究心や想像力を育て学ぶことに対する「興味」「楽しさ」を実感してもらう。	チ	9	25	7	34	3	3,397	3,397	2,717	0	680	0	0	3	5	(3)	7	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所			備考			
					年	月	年	月	A	B	C	負担額						G		
					交付対象事業費		D	E				F								
					交付金交付額				交付対象外経費											
⑬	南風原町児童生徒県外交流事業	徳島県のサマーキャンプに南風原町の小学校高学年及び中学生を派遣し、徳島県つるぎ町の半田中学校での交流会、つるぎ町及び徳島市での自然・文化体験プログラムで文化交流や自然学習等を体験する。	リ	5	25	7	25	9	2,214	2,214	1,771	0	443	0	0	3	5	(4)	イ	7月変更(事業追加)
2	観光・産業振興事業	沖縄の特徴である美しい海が本町にはなく、これまで他市町村に劣っていた観光分野に力を入れ町全体の産業の活性化を図る。既存の観光資源の保存・再生・活用を重点をおいた観光振興の取り組みを行う。各団体、企業、事業者をはじめ、基幹産業である農業も含めた産業振興を進める。同時に町内の求職者を雇用し町内の道路、公園等の美化を図り利用しやすい施設整備を行う。	イ	10	24	7	34	3	353,119	347,035	277,623	0	69,412	0	6,084	3	3	(2)		
①	南風原町観光景観美化整備事業	本県は亜熱帯性の固有な自然環境であり、年間を通して植物の繁茂がある。町内の観光ルートの環境美化を町内の求職者を雇用して実施し、クリーンな南風原町を目指す。	イ	10	24	7	34	3	6,442	6,442	5,153	0	1,289	0	0	3	1	(6)	ア	
②	かすりの道景観活性化プロジェクト	魅力的な観光地、まちづくりを形成するため、地域の観光資源である「かすりの道」に観光客誘客をねらう。地域住民参加による色鮮やかな花の植栽等の緑化活動、地域ガイド活動、道並などの整備を行い滞在型観光客の受け入れ体制を整える。イベントを開催するなどし、かすりの道の来訪者(観光客・地元客)が安心・安全に散策できる散策体験プログラムや地域住民と協働で整備を行う。	イ	10	24	9	34	3	5,000	5,000	4,000	0	1,000	0	0	3	3	(2)	ウ	
③	やさしい観光地づくり事業	滞在型ツアーなど観光客が求める情報提供を行うため、観光パンフレット等の紙媒体とスマートフォンの連携をし、興味喚起から現地の誘導までをワンストップで提供する。野外ホットスポット(ワイファイアンテナ)を建て、スムーズな情報提供を行うことで、町独自の観光案内システム(アプリケーション)制作を、地域における滞在制の向上を目的として実施する。	イ	10	24	9	34	3	31,549	31,549	25,239	0	6,310	0	0	3	3	(2)	ウ	
④	デザイン・くくり担い手育成事業	本町の琉球緋は伝統工芸品として有名だが、現在不足している「デザイン・くくり」の継承者を育成する必要がある。デジタル方法で新しいデザインを生み、管理できる新たな道を開く。若い担い手の活動の場を提供し、かすりの伝統工芸の継承を促進しつつ、新しい分野での発展の可能性を向上させる。緋の基礎知識、全行程も学びながら、デザインくくりの技術を習得させ「デザインくくりの担い手」として、即戦力になるまで3年間育成する。	イ	10	24	9	34	3	30,000	30,000	24,000	0	6,000	0	0	3	1	(4)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所			備考	
					年	月	年	月	交付対象事業費			交付対象外経費							
									A	B	C		負担額						
													D	E	F	G			
⑤	担い手経営戦略事業	琉球絣に携わる担い手が、生産をするだけでなく、グローバルな視点を持ち、全国、世界に対応できる人材を育成し、産業として成り立つよう経営戦略を長期的に学ぶ。新たな絣工芸品の開発及び二次加工製品の新技术との融合により付加価値のある製品開発を行い、成果展を開催する。	イ	10	24	9	34	3	6,000	6,000	4,800	0	1,200	0	0	3	1	(5)	イ
⑥	伝統工芸と観光戦略事業	伝統工芸品である琉球絣は貴重で町民の憧れの品となっている。その良さを町内外の方々知ってもらうため、滞在型観光につながる絣体験のコンテンツをプログラム化し、本町でしか経験できない体験を創る。さらに絣事業の拠点でもある琉球絣会館を観光客のニーズに対応し、琉球絣の行程が見学できるよう改修工事を行い、町内外からの観光客増加を図る。	イ	10	24	9	34	3	56,190	56,190	44,952	0	11,238	0	0	3	3	(2)	ウ
⑦	町独自の商品開発技術力強化事業	地域資源の活用や異業種連携による商品開発及び企業と連携により消費者ニーズを踏まえたデザイン性・機能性に優れた南風原らしい、商品開発等を行い産業展開する。プロジェクトチームを組み南風原らしい商品開発を行い、生産、販路まで、展開し、競争力を高める。H24年度はターゲットを2点に絞り、H25年度は実際に商品を作り、販路を開拓する。	イ	3	24	9	27	3	8,322	8,322	6,657	0	1,665	0	0	3	3	(9)	エ
⑧	南風原町地域農業活性化事業	本町では、以前から夏野菜の代表であるヘチマの栽培が盛んで、生産量は毎年県内の上位に位置している。しかし、野菜、花卉、果樹等の露地栽培では、本県特有の気象条件(台風、長雨、干ばつ等)病害虫、鳥獣等による被害が後を絶たず安定供給の妨げになっている。それらの被害、影響の軽減を図る為、耐候性施設(強化型パイプハウス)を設置する経費に対し補助を行い、今後のヘチマの品質向上と安定供給を図る。	ハ	10	24	9	34	3	23,970	18,262	14,609	0	3,653	0	5,708	3	3	(9)	イ
⑨	農業生産体制強化事業	農産物の生産体制の強化を図る上で作物の安定供給並びに品質確保は欠かせない要素である。道路の凸凹による荷崩れを防止し、生産分の品質向上を図る為にアスファルト舗装を施工するとともに、耕作地への歩行並びに運搬車両の安全性を確保するため、防護柵を設置し、環境整備を図る。	ハ	2	24	10	26	3	35,800	35,800	28,640	0	7,160	0	0	3	3	(7)	エ
⑩	南風原名人制度創設事業	観光の国際化や多様な観光ニーズに対応するため、本町の地域人材を活用した地域発の観光商品の事業化に向けた取組を推進する。町での体験ツールを増やす目的で、町内の名人(得意なこと)制度を創設する。名人として認定委員会より認定し、認定証を発行。認定した後は名人名簿に登録してもらい体験学習のプログラムに参加し、町民と共に滞在型観光の実現を図る。	イ	3	25	6	28	3	1,082	1,082	865	0	217	0	0	3	5	(6)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所		備考			
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費					G		
												交付金交付額			負担額				
												D			E			F	
⑪	民泊啓発推進事業	本町には宿泊施設がないため、滞在型観光の振興の妨げとなっている。宿泊体験の推進を図り、滞在型観光を促進するため、企画・運営職員を配置し、宿泊体験家庭の開拓やシステムの構築などを行って、観光推進体制を強化していく。	イ	3	25	6	28	3	4,598	4,598	3,678	0	920	0	0	3	3	(2)	ウ
⑫	南風原地域発信力強化事業	ヘチマ生産日本一を誇る本町では、南風原産ヘチマの愛称を「はえばる美瓜（ビュウリー）」と名付け、本町のブランド化を図るため、ビュウリースダンスユニットを結成した。そのビュウリースダンスユニットを活用し、物産展やイベント等で、販売促進活動を行い、南風原産ヘチマ及び本町の観光PRを図り、本町の魅力等情報発信を行う。	イ	5	24	9	29	3	3,125	3,125	2,500	0	625	0	0	3	5	(6)	イ
⑬	ヒーローのまちづくり事業	全国的ヒーローである「ウルトラマン」の生みの親である金城哲夫さんは本町出身者である。本町の観光振興、地域活性化のため、金城哲夫さんにちなんだまちづくりを行う。町民主体に誘致活動を行い、金城哲夫さんのフォーラムやウルトラマン映画上映、脚本コンペ、映像化を定期的に行い、地元客及び観光客を本町へ誘導し、活性化を図る。	イ	9	25	6	34	3	5,568	5,568	4,454	0	1,114	0	0	3	3	(2)	ウ
⑭	南風原町観光情報発信ツール制作事業	日本観光協会の調査では観光客が目的地決定に参考にしているものとしてインターネットが1位となっていることから、南風原町観光協会のホームページを整備し、本町の観光発信ツールとして活用し情報発信を行う。観光客へ本町の魅力を迅速且つ的確に伝えていくことで、ニーズに合わせた内容充実型観光の創出及び観光客等の誘致を図る。	イ	1	25	6	26	3	4,861	4,861	3,888	0	973	0	0	3	3	(2)	ウ
⑮	黄金森公園スポーツ施設活性化事業	良好なスポーツ・トレーニング環境の提供により観光と結びつけたスポーツコンベンションの誘致、開催を図るため、「黄金森公園陸上競技場」の競技機器の整備を行う。	イ	2	25	7	27	3	18,580	18,580	14,864	0	3,716	0	0	3	2	(1)	イ
⑯	南風原町観光振興計画策定事業	平成24年度に同交付金を活用し、平成25年4月に南風原町観光協会が発足する。推進基盤が整備されたのを機に、本町の豊富な観光資源を活かした総合的・効果的な観光振興をより一層推進するため、町、観光関係団体、観光事業者、町民などが観光立町の実現という共通の目標に向かって、それぞれの立場で取り組むものと位置づけた観光振興計画を策定する。	イ	1	25	6	26	3	3,558	3,558	2,846	0	712	0	0	3	3	(2)	ウ
⑰	シマじまガイド事業	着地型観光メニューとして「シマじまガイド」（町内ディープな名所案内巡り）を実施し、本町の観光まちづくりを推進している南風原町観光協会に委託する。「シマじまガイド」では、訪問客に地元の魅力をあますところなく伝えようと、これまでにない新しいまち歩きコースを策定し、参加しやすさ、定時出発をキーワードに南風原町内に広く展開していく。	イ	10	24	7	34	3	4,240	4,240	3,392	0	848	0	0	3	3	(2)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					開始	終了	交付対象事業費			G	章		節	項目						
							年	月	A						B		C	負担額		
																		年	月	D
18	南風原町観光PR促進事業	南風原町のイメージキャラクターを観光PRツールとして有効活用し、各種イベントや、マスメディアへのPRを始め、観光施設・町民交流スポットなど、町内外においてPR活動をしていきます。さらに、南風原らしい特産品をつくり、南風原町の観光振興に繋げるとともに、町内の観光情報を一元化するため、観光案内所をつくる。	イ	9	25	7	34	3	56,234	55,858	44,686	0	11,172	0	376	3	2	(2)	ウ	7月変更(事業追加) 12月変更(事業概要・事業費変更)
19	南風原町観光駐車場整備事業	琉球絨の産地である南風原町本部地区にある『かすりの道』や『かすり会館』といった観光地へ自動車や観光バスで訪れた方々が、周辺散策の拠点として活用できるように、観光用駐車場の確保・整備を行う。	イ	9	25	7	34	3	48,000	48,000	38,400	0	9,600	0	0	3	2	(2)	ウ	7月変更(事業追加)
3	環境にやさしいまちづくり事業	自然の景観に恵まれ、独特な伝統文化が育まれた沖縄には毎年多くの観光客が訪れている。豊かな自然環境を守ることは沖縄振興に欠かせないため、私たちが環境に配慮した生活をし、環境の保全に貢献する社会づくりに向けた取り組みが必要である。そのため焼却処分されていた食品廃棄物を資源として再利用する”循環の環”の構築、子ども達を中心に環境教育を実施する。また、町が率先して地球温暖化防止対策を実施すると共に、町独自の「新エネルギービジョン」を策定し、更なる環境にやさしいまちづくりを推進する。	レ	5	24	7	29	3	35,596	35,596	28,476	0	7,120	0	0	3	1	(2)		
1	はえばるリサイクル事業	町内での食品廃棄物の循環を構築するため、町内で発生する食品廃棄物(生ごみ、廃食用油含む)を分別回収し、それらで養豚用飼料や堆肥、バイオディーゼル燃料を生産する。	レ	5	24	7	29	3	16,520	16,520	13,216	0	3,304	0	0	3	1	(2)	ア	
2	環境学習支援事業	児童館や学校、教育委員会等と連携し、小学4、5年生を対象に、専門家による「体験型」の環境教育・環境学習を実施する。	レ	5	24	7	29	3	788	788	630	0	158	0	0	3	1	(1)	オ	
3	草木リサイクル事業	「循環のシステム」を構築するため、町内から出る草木を堆肥化し、農地で活用する。	レ	5	24	7	29	3	7,214	7,214	5,771	0	1,443	0	0	3	1	(2)	ア	
4	省エネ施設推進事業	高温多湿な状況にある、児童生徒の教育環境の改善に向けた省エネと節電効果の対策として小中学校の普通教室に扇風機設置を行う。	レ	3	24	10	27	3	6,255	6,255	5,004	0	1,251	0	0	3	1	(3)	ア	
5	地域新エネルギービジョン策定事業	地球温暖化の原因となる温室効果ガスを削減する手段として、南風原町全体で化石エネルギーに代わる新たなエネルギーの導入を検討・実施していくため、地域新エネルギービジョンを策定する。	レ	1	25	6	26	3	4,819	4,819	3,855	0	964	0	0	3	1	(3)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所	備考					
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G							
										B	C	負担額								
												D				E	F			
4	災害に強いまちづくり事業	地震や大雨などの自然災害、交通事故といった人的災害などに対する町独自の自主防災体制を強化するため、防災無線、携帯用無線機器の整備や避難所の機能強化により、災害時に住民や観光客への情報発信や被災地と災害対策本部との速やかな通信により、被害を最小限に抑えるような対策を講じる。	レ	10	24	10	34	3	25,545	23,400	18,719	0	4,681	0	2,145	3	2	(4)		
①	防災体制強化事業	沖縄県は島しょ県であるため、大災害が発生すると孤立する可能性がある。町独自の自主防災として食料等の備蓄やスーパー減災マップ、地域防災計画の修正を行い、様々な災害に瞬時に対応できる体制を整える必要がある。特に、本町の地域防災計画には津波に関する項目がなく、東日本大震災での多くの被害は津波によるものである。島しょ県である沖縄だからこそ、東日本大震災を教訓にし、地域防災計画等を整え、防災体制の強化を図る必要がある。	レ	5	24	10	29	3	13,710	13,710	10,968	0	2,742	0	0	3	2	(4)	イ	7月変更(事業概要・事業費変更)
②	災害時等避難施設改修事業	台風等の自然災害による被害が多発しているため、台風などの災害や不発弾処理等非常時の避難施設である地域公民館や集会施設の整備を行う。	レ	10	24	12	34	3	10,726	8,581	6,864	0	1,717	0	2,145	3	2	(4)	イ	10月変更(事業概要・事業費変更)
③	災害時等避難施設防災体制強化事業	沖縄県は島しょ県であり、大災害が発生すると孤立する可能性があるため、災害時の避難施設である地域公民館や集会施設の備品(AED)を整備する。	レ	5	24	11	29	3	1,109	1,109	887	0	222	0	0	3	2	(4)	イ	
5	子育て世代支援事業	本町は年少人口(0~14歳)の割合が19.6%、市町村別では全国7位となっている。又、ひとり親世帯数も本県は6.16%(全国2.84%)全国1位であり、子育て家庭に対する保育サービスの提供は、認可保育園の定員枠では補いきれていない。そのため保育園で実施している5歳児保育から公立幼稚園へシフトするため幼稚園保育時間終了後の預かり保育を実施し保育サービスの拡大を図る。また、学童クラブも本県は民設民営がほとんどで、民間施設を借用している事業者の家賃補助を行うことで、保育料軽減を図る。	ヌ	10	24	8	34	3	7,212	7,112	5,689	0	1,423	0	100	3	2	(2)		
①	放課後児童の居場所づくり支援事業	学童クラブの経営安定化を図ることを目的に、町内の学童クラブ10園中、民間施設を借用し運営を行っているクラブに対して一月50,000円の上限で家賃補助を行う。	ヌ	10	24	8	34	3	2,310	2,310	1,848	0	462	0	0	3	2	(2)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費						振興計画該当箇所	備考						
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月	A	交付対象事業費			G	章			節	項	目			
								B	C	負担額										
										D								E	F	
交付金交付額			交付対象外経費																	
②	預かり保育事業	幼稚園の教育時間終了後も引き続き園児の健やかな成長を支えるため、預かり保育教諭を配置する。	チ	9	25	4	34	3	1,255	1,255	1,004	0	251	0	0	3	2	(2)	イ	
③	幼稚園保育充実支援員配置事業	平成25年度より町立幼稚園の保育時間を正午までから午後2時まで延長し、併せて給食の提供を行う。給食の提供は通常保育の担任と預かり保育教諭の2名体制で対応する予定ですが、預かり保育は保護者の選択制のため、クラス数が減る場合もあり、支援する職員を配置し安心・安全な給食時間を提供する。またそれに伴う給食配送用備品を整備する。	チ	9	25	6	34	3	1,647	1,647	1,317	0	330	0	0	3	2	(2)	イ	7月変更(事業概要・事業費変更)
④	認可外保育施設環境整備事業	子育て世代の人口増に伴い待機児童が増え続けていることから、待機児童の受け皿となっている認可外保育園の施設整備に対して補助を行うことにより保育環境を向上させる。	ヌ	3	25	7	28	3	2,000	1,900	1,520	0	380	0	100	3	2	(2)	イ	7月変更(事業追加)
6	南風原文化・歴史・伝統継承事業	戦争で失った町独自の文化・歴史・伝統を後世へ継承し町内外への発信と、他地域との交流を深めるため、交流施設の整備、沖繩戦の負の遺産である壕を平和と命を考える体験施設として保存管理する。また、貴重な歴史資料等のデータベース化、伝統芸能等を保存継承するための取り組みを行う。	リ	10	24	7	34	3	116,755	116,691	93,351	0	23,340	0	64	3	1	(4)		
①	陸軍病院壕公開活用事業	本町は沖繩戦で人口の4割以上が犠牲になった。戦中は後方陣地として町全域に日本軍陣地が構築され、沖繩陸軍病院も置かれた。町では悲しい歴史を二度と繰り返してはいけないという強い決意をもって、陸軍病院壕群20号を整備した。県内外から訪れる多くの人々に戦争と平和、命について考えてもらう施設として公開活用の取り組みを行う。	リ	10	24	7	34	3	5,856	5,856	4,684	0	1,172	0	0	3	1	(4)	ア	
②	資料の公開活用事業	南風原文化センターに収蔵されている貴重な歴史資料をデータベース化して整理し、公開活用の幅を広げつつ後世へ継承していく。	リ	5	24	8	29	3	15,565	15,565	12,452	0	3,113	0		3	1	(5)	ア	
③	子ども平和学習交流事業	町内の小学校4校から6年生を8人選考し、事前学習で、戦争と平和(太平洋戦争の歴史、沖繩戦の状況や広島原爆の様子など)や差別・人権(ハンセン病に関すること、被差別部落など)を学習し、歴史の中での戦争や差別の問題を考える。本研修は県外の施設や人を訪ね視野を広める。学習したことを報告書としてまとめると共に、報告会で発表する。事業後も過去に参加したOBたちと協力し自分たちができる活動を展開する。	ハ	10	24	5	34	3	1,499	1,435	1,148	0	287	0	64	3	1	(4)	エ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所	備考			
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G						
										B	C			D			E		F
											交付金	交付額					沖縄県	市町村	
④	伝統芸能保存育成事業	町内には数多くの伝統芸能がある。各字・自治会の伝統芸能の保存や継承への取組に必要な衣装や獅子舞などの道具の補修や買い換えに対し助成を行うことで伝統芸能継承を推進する。	リ	10	24	8	34	3	5,000	5,000	4,000	0	1,000	0	0	3	1	(4)	ウ
⑤	南風原町海外移住者子弟研修生交付金事業	文化交流を推進するため、南風原町出身の海外移住者子弟を南風原町に研修生として受け入れ、移民の歴史はもちろん、相互の文化を学習させる。	リ	10	24	7	34	3	1,500	1,500	1,200	0	300	0	0	3	4	(1)	ア
⑥	伝統文化交流施設活性化事業	地域交流センターは、各地域に伝わる伝統芸能の発表の場、本土の中高生の平和学習の講演会・演奏会等に活用されているが、施設の備品（黄金ホールテーブル・イス、研修室モニター等）の配置が不十分であるため、備品の整備を行うことにより施設の充実及び機能の強化を図り、今後の文化活動・伝統芸能の継承や他の地域との文化・伝統交流等、総合的な文化事業を展開し地域活性化に繋げる。	リ	3	24	10	27	3	6,953	6,953	5,562	0	1,391	0	0	3	1	(4)	ウ
⑦	南風原町クサティ森等保全事業	南風原町の集落は首里の近郊にあり、王朝時代の集落形態を今に残している。集落のクサティ森には遺跡や御嶽（ウチ）、殿（ドン）、拝所などの史跡が多数ある。宇津嘉山のクサティ森は沖縄戦で軍司令部壕が建設され戦跡としても重要である。これらの歴史文化の保全継承及び文化資源を活用した観光振興を図るため、旧軍司令部壕の一部復元、説明板・散策道・休養施設整備及び整備のための用地取得を行う。	リ	6	25	8	31	2	20,000	20,000	16,000	0	4,000	0	0	3	1	(5)	ア
⑧	南風原文化センター取蔵庫増改築事業	南風原文化センターに収蔵されている貴重な歴史資料データベース化業務とあわせて、資料の保存環境を整備して公開活用の幅を広げつつ後世へと継承する。	リ	1	25	6	26	3	42,735	42,735	34,188	0	8,547	0	0	3	1	(4)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所 章 節 項 目	備考				
					年	月	年	月	交付対象事業費			交付対象外経費								
									A	B	C		負担額							
													D	E			F	G		
⑨	南風原文化センター 利活用推進事業	南風原文化センターの図書室で所蔵している図書資料の利活用を推進するために、図書の整理、登録作業をし、授業等の「調べ学習」に役立てるように必要な装備品や書棚を整備する。また南風原文化センターと沖縄陸軍病院壕の施設を紹介しながら夏場の見学に実用的なイラスト入り団扇を作成し、あらゆる機会に配布する。さらに南風原文化センター利用者層を拡大するため、平和学習・沖縄の文化と歴史の学習で訪れる団体のために常設展示室で放映している3種類の映像（「沖縄陸軍病院」「沖縄戦後史」「人びとの暮らし」）に、聴覚障がい者、難聴者、外国人のための音声（英訳、中国語訳、韓国語訳、スペイン語訳、ポルトガル語訳）、日本語字幕などを入れたDVDを制作する。制作は6種類各3本で、既存DVDとは区別し、必要に応じて放映する。	リ	5	25	7	30	2	17,647	17,647	14,117	0	3,530	0	0	3	1	(4)	ナ	7月変更(事業追加)
7	健康長寿復活事業	沖縄県の平均寿命が男性30位、女性3位となり、「長寿県沖縄」の維持が危うくなっている。その要因として青壮年層での生活習慣病による死亡率が全国より高いことが挙げられている。その背景には米軍統治時代の影響を受け、食生活も欧米化し高脂肪食となっていることがいわれている。「長寿県沖縄」を取り戻すために、各個人のライフサイクルにあった食生活および生活習慣を再構築するための支援をする。	ソ	1	25	10	26	3	7,875	7,875	6,300	0	1,575	0	0	3	2	(1)	ア	
①	長寿県復活食の応援事業	長寿県復活に向けて、南風原町の生活習慣病の予防と内臓脂肪の改善するために、油を使わない食事と野菜の摂取を増やす食事のレシピ集を作成し全世帯に配布する。そのレシピ集を活用し、町民へライフサイクルに応じたバランス食を啓発していく。	ソ	1	25	10	26	3	7,875	7,875	6,300	0	1,575	0	0	3	2	(1)	ア	10月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	渡嘉敷村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	250,000	106,917	143,083	250,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間			総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考			
					年	月	年		月	A	B	C	交付金交付額			G		
													負担額					
													沖縄県				市町村	その他
								D	E	F								
合 計								312,970	312,506	250,000	62,506	464						
1	渡嘉敷村観光推進事業	渡嘉敷村の観光振興を図るため、県内外へのPR活動や観光情報の発信、及び観光地等の美化清掃や自然環境保全事業を実施し、受け入れ体制の充実強化を図る。また、離島苦解消のための事業や、歴史遺産を活用した観光資源の創出により、観光客の更なる誘致を促進する。	イ	10	24	4	34	3	156,572	156,572	125,256		31,316					
①	渡嘉敷村観光客誘致促進及びPR促進事業	継続的な観光振興を推進するため、県外からの修学旅行受け入れ活動の強化、県内外で開催される観光イベント等でのPR活動、広告媒体を活用した観光情報の発信を行う。	イ	3	24	7	27	3	7,645	7,645	6,116		1,529			7月変更(事業費変更)		
②	慶良間海域サンゴ保全活動事業	慶良間海域のサンゴを保全しながら、持続的に利用するための対策を講じるため、座間味村と共同でサンゴ保全活動計画、及びその運用ルールを策定する。	イ	1	25	6	25	12	2,199	2,199	1,759		440					
③	渡嘉敷村美化清掃事業	観光地としてのイメージアップを図るため、海浜、道路、公園など観光客が利用する公共施設の景観浄化を図る。	イ	3	24	7	27	3	27,435	27,435	21,948		5,487			7月変更(事業費変更)		
④	旅客船インフォメーション映像制作事業	渡嘉敷村営定期船では日本語音声による旅客へのインフォメーションを行っているが、高齢者、障害者等をはじめ、外国人旅行者への周知が行き届いている状況にないため、映像を通じたインフォメーション映像を制作し、すべての利用者へ正確・確実な情報伝達ができるよう環境を整える。	イ	1	25	5	25	7	1,796	1,796	1,436		360					
⑤	渡嘉敷村交通コスト負担軽減事業	渡嘉敷村営定期船の欠航、または予定運航時刻に変更が生じた場合の補完的移動手段として、那覇空港～渡嘉敷ヘリポート間のヘリコプターチャーター便の利用者に対し、料金の半額を補助する。	イ	9	25	5	34	3	2,079	2,079	1,663		416					
⑥	戦争遺跡遊歩道設置事業	渡嘉敷村内には、去る戦争当時の旧日本軍の陣地跡が存在しているため、平和学習の根拠地として遊歩道を設置して整備を図る。	イ	1	25	5	26	1	106,604	106,604	85,283		21,321					

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費				G					
												負担額									
												交付金交付額	沖縄県				市町村	その他			
													章	節	項	目					
⑦	渡嘉敷港ターミナル外観整備事業	渡嘉敷村港ターミナルの屋根瓦が、台風により破損欠落した部分があり、観光客等利用者の安全確保のため、修復工事を行う。また、外壁等の塗装が剥離しているため、島の玄関口としてのイメージアップのため塗装工事を行う。	イ	1	25	7	26	3	8,814	8,814	7,051			1,763		3	3	(2)	ウ	7月変更(事業追加)	
2	渡嘉敷村農地保全事業	農作物のイノシシによる被害拡大を防ぎ、農家に安心して安定的に農産物を生産させ、農業振興を図るため箱罟等を設置してイノシシを捕獲駆除する。	ハ	10	24	8	34	3	1,250	1,250	1,000			250		3	3	(12)	イ		
3	渡嘉敷村教育振興事業	離島へき地の子ども達の教育環境を改善し、教育の機会を平等に与え学力の向上を図る。村外で実施されるスポーツ大会や文化発表会等への派遣を支援し、教育意欲の向上を図る。また、保育環境を充実させ、親子が健やかで安心した日常生活が送れるよう預かり保育を実施する。	チ	9	24	9	34	3	7,226	6,762	5,408			1,354		464	3	5	(2)	7	
①	小学校学習支援員配置事業	村内2校の小学校は、児童数の減少により複式学級となっているが、子ども達の学力向上の推進及び教職員の負担を軽減するため、小学校教諭の資格を有する学習支援員を配置する。	チ	2	24	9	26	3	3,744	3,744	2,995			749		3	3	(11)	イ		
②	児童・生徒派遣支援事業	村外で実施されるスポーツ大会や文化発表会などの各種教育活動に参加し、小規模校では体験出来ない貴重な経験を積むことにより、離島の教育的なハンディを克服する。	チ	9	25	7	34	3	2,456	1,992	1,593			399		464	3	5	(2)	7	7月変更(事業追加)
③	幼稚園預かり保育事業	保育環境を充実させ、親子が健やかで安心した日常生活が送れるよう、幼稚園において預かり保育を実施する。	ト	9	25	7	34	3	1,026	1,026	820			206		3	2	(2)	イ	7月変更(事業追加)	
4	渡嘉敷村福祉対策事業	介護を必要とする高齢者が、住み慣れた島を離れずに古里にて安心して介護サービスが受けられるような体制を整えるため、居宅介護施設の整備を行う。また、高齢者をはじめ住民生活をサポートするため、訪問用の車両を購入し、村内福祉サポートに役立てる。	ヌ	1	25	7	26	3	76,953	76,953	61,562			15,391		3	2	(3)	7		
①	渡嘉敷村高齢者生活福祉センター施設整備事業	現在の福祉施設は居室がないため、要介護状態の高齢者を受け入れることが困難である。安心安全な受け入れ体制を整えるため、渡嘉敷村高齢者福祉センター内部を改修し、居宅介護に対応出来る施設整備を行う。	ヌ	1	25	7	25	12	75,423	75,423	60,338			15,085		3	2	(3)	7	7月変更(事業追加)	
②	渡嘉敷村住民個別訪問サポート体制づくり事業	高齢者の独居世帯及び高齢者世帯への福祉支援体制の構築のため、実態調査、状況把握、日頃からの見守り訪問を中心とした戸別訪問等の充実を図り、長寿県沖縄の高齢者を取り巻く環境を整備し、更なる長寿を手助けしていきたい。また、台風接近等における住居の対策状況確認や、避難の際の誘導体制及び避難所への移動等にも必要になるため、軽自動車を購入し、渡嘉敷村の高齢者福祉事業のスムーズな活動・行動に役立てたい。	ヌ	1	25	7	25	10	1,530	1,530	1,224			306		3	2	(3)	7	7月変更(事業追加)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					年	月		年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項目
														沖繩県	市町村	その他					
5	渡嘉敷村安全安心な観光地づくり事業	離島である地理的条件から、村外からの迅速な支援応援を受けることが困難な状況が予想されることから、災害発生時の応急対応体制の整備や、災害発生や被害を未然に防ぐ体制づくりを整備する必要がある。	タ	2	25	7	27	3	65,969	65,969	52,774					3	3	(11)	イ		
①	渡嘉敷村救急対応整備事業	渡嘉敷村は年間10万人余の観光客が訪れており、観光産業が村の基幹産業となっている。しかしながら、非常備消防団体となっており、救急搬送に対応できない状況である。安心安全な観光客受入態勢を確保するために、公共施設へのAEDの設置と、急患発生時に対応出来るよう救急車を整備する。	タ	1	25	7	26	3	13,691	13,691	10,952					3	3	(11)	イ	7月変更(事業追加)	
②	渡嘉敷村防災備蓄倉庫購入設置事業	地震や津波などの大規模災害発生時の村民・観光客に対応できる備蓄食糧や災害対応用品の確保と、それらを保管する備蓄倉庫を購入し設置する。観光シーズンには村民の3倍近い観光客が島に滞在するため、観光客にも対応出来る備蓄体制を構築する。	タ	1	25	7	26	3	10,878	10,878	8,702					3	3	(11)	イ	7月変更(事業追加)	
③	渡嘉敷村内観光エリア樹木安全確保事業	観光的に美観を損ねている村内至る所に繁茂している外来植物の討伐と、毎年襲来する台風の度に起こる倒木被害や、道路決壊等の原因にもなっている幹線道路沿いの樹木の伐採を行うことにより、災害の未然防止を図る。	タ	2	25	7	27	3	27,525	27,525	22,020					3	3	(11)	イ	7月変更(事業追加)	
④	渡嘉敷村集落内排水安全安心確保事業	本島は年間10万人を越える観光客が来島し、観光が基幹産業となっている。しかしながら台風の常襲地帯となっており、豪雨時の浸水被害が発生している。そのため集落内排水路の堆積土撤去等を実施することにより、浸水被害防止や悪臭発生を防止し、災害に強い安心安全な観光地、衛生環境の良い観光地としてのホスピタリティー向上を図る。	タ	1	25	7	26	3	10,875	10,875	8,700					3	3	(11)	イ	7月変更(事業追加)	
⑤	渡嘉敷村災害時避難所環境改善事業	災害時の避難所に指定されている「阿波連生活館」は、渡嘉敷島観光のメインの地である阿波連地区に設置されており、住民はもとより観光客の避難も想定して指定された施設である。現在の衛生環境や施設環境では、災害時の避難者に不快や不便を与えることとなるため、整備が必要である。整備の内容としては、現在トイレが男女兼用の1箇所しかないため、男女別々のトイレの設置と空調機の設置を行う。	タ	1	25	7	26	3	3,000	3,000	2,400					3	2	(4)	イ	7月変更(事業追加)	
6	渡嘉敷村生活環境整備事業	本村には、個人営業での開業が困難であることから、民間の理・美容室が存在しないため、村営にて設置運営している。離島における定住促進や生活環境の整備と、高齢者や障害者及び乳児連れの母親等、船舶での移動が困難な住民への対応のため、老朽化した内部の改修と機能低下した備品等の改修を行い、引き続き運営を行っていきたい。	タ	1	25	7	26	3	5,000	5,000	4,000					3	3	(11)	イ	7月変更(事業追加)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	座間味村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	330,000	320,425	9,575	330,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考					
					年	月	年	月		A	B	C	負担額			G	章	節	項		目				
													交付金交付額									D	E	F	
													沖縄県	市町村											その他
合 計									420,927	412,505	330,000		82,505		8,422										
1	座間味村観光産業活性化事業	低迷する観光業活性化を図るため、観光客誘致県外PR活動、各種イベント活動事業の補助、観光総合窓口の開所、海中からのサンゴ礁海域のライブ映像発信により観光客の誘致に努め、安心安全で快適な観光地づくりとして、屋根付き歩道の整備、防災無線の充実、健康増進・歴史文化をテーマとしたビジターセンター施設の建築に向けた調査及び海域利用のルール作りを行いそれぞれの施策にて観光客増加に取り組む。	イ	10	24	7	34	3	293,157	291,010	232,807	0	58,203	0	2,147	3	3	(12)	7						
①	座間味村海域安全隊事業	海水浴場利用者へ安心安全に利用できるよう観光トップシーズンから秋口の修学旅行受入時期までライフセーバー員を配置し、質の高い観光地受入体制を構築する。	イ	10	24	8	34	3	10,000	10,000	8,000	0	2,000	0	0	3	3	(12)	7						
②	座間味村がんばる観光支援事業	観光客誘致とリピーター確保のため、既存イベントプログラムの強化拡充や観光大使による県内外周知活動、県外アミューズメント施設での誘致活動等を実施する。	イ	10	24	7	34	3	15,000	15,000	12,000	0	3,000	0	0	3	3	(12)	7						
③	座間味村観光受入拠点事業	365日対応の観光案内業務とタイムリーな観光情報発信及びダイビングや民宿事業者への取次案内をスムーズに行い、外国人を含めた観光誘客に向け、企画立案と事業展開を実施する観光協会へ補助を行い、観光客の誘致と満足度向上を図る。	イ	10	24	10	34	3	21,467	19,320	15,456	0	3,864	0	2,147	3	3	(12)	7						
④	座間味村慶良間海域活用ダイビング利用ルール策定事業	観光と自然保護の両立を図るため、エコツーリズム推進法にて承認された本村と隣村の渡嘉敷村からなる慶良間諸島海域利用にあたり海域利用方法、保全方法、罰則等を定めた指針を策定し、自然と共生する観光地づくりを行う。	イ	1	25	7	26	3	2,199	2,199	1,759	0	440	0	0	3	3	(12)	7						
⑤	座間味村歴史文化・健康づくり拠点整備事業	観光客の受け入れ態勢の整備と満足度向上を図るため既存港公園内へ拡張整備を行う。本年度は東屋、ベンチを取付け、人工芝によるグラウンド整備とビジターセンター建築に向けた用地購買や詳細設計を行う。	イ	4	24	10	28	3	80,000	80,000	64,000	0	16,000	0	0	3	3	(12)	7						
⑥	座間味村美ら島づくり花の森整備事業	観光誘致と受入体制の整備のため特定公園である本村の自然を生かした魅力ある景観形成促進のため、フラワーパークの構築や、玄関口でのウェルカムフラワーを設置し、年間をとおして花と緑で観光客を迎え入れる。	イ	10	24	10	34	3	20,541	20,541	16,432	0	4,109	0	0	3	1	(6)	4						

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所	備考				
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費				G			
												交付金交付額					交付対象外経費		
												D	負担額						
沖縄県		市町村	その他																
⑦	座間味村ホエールネットNEXT事業	観光地として観光客の安心と安全の確保と災害時におけるいち早い対応を構築するためIP網を屈指した防災無線の取付と、離島の離島である阿嘉・慶留間及び隣村の渡嘉敷村を結ぶ高速無線LAN設備を増強し、質の高い情報網の構築を図る。	イ	2	25	7	27	3	80,000	80,000	64,000	0	16,000	0	0	3	2	(6)	イ
⑧	座間味村サンゴ礁の絶景ライブ配信事業	ラムサール条約へ登録された本村の自然豊かな海中内映像を全世界へ発信する水中ライブカメラを設置し、観光客誘致と座間味ブランド化の確立を図る。	イ	1	25	7	26	3	15,000	15,000	12,000	0	3,000	0	0	3	2	(12)	ア
⑨	座間味村阿嘉漁港ターミナル機能強化事業	観光客受入態勢の整備として村の玄関口である阿嘉港ターミナルに全天候型の屋根付き歩道を整備し、快適な観光地形成を構築する。	イ	1	25	7	26	3	48,950	48,950	39,160	0	9,790	0	0	3	3	(2)	ウ
2	座間味村農林水産業振興事業	水産業の底上げと観光とリンクした地産地消の促進を図るため、地元漁協組合と連携し鮮魚販売及び冷凍製氷機導入に対し補助を行う。また、サンゴ保全再生を目的に、若手技術者育成を図るため、地元村漁協及びサンゴ研究施設と連携し活動実施に要した費用を補助する。	ハ	10	24	10	34	3	62,735	56,460	45,166	0	11,294	0	6,275	3	3	(12)	イ
①	座間味村鮮魚美食事業	地元で採れる新鮮な水産物の食材を観光客や宿泊施設へ提供と流通を図るため、流通・売上等管理システムを導入し、観光とリンクした地産地消を促進する。	ハ	5	24	10	29	3	6,852	6,166	4,932	0	1,234	0	686	3	3	(12)	イ
②	座間味村サンゴ（海の森）育成・植付事業	白化現象やオニヒトデの異常発生の影響により、失われたサンゴ礁海域の回復に向け、地元漁協及び海洋研究所とタイアップのもと、サンゴの種の養殖と育成及び海への植付に係る生育活動の人材支援活動事業費の補助を行う。	ハ	10	24	10	34	3	7,098	6,388	5,110	0	1,278	0	710	3	3	(12)	イ
③	座間味村鮮魚冷凍製氷施設整備事業	地元漁協の水産冷凍冷蔵施設の老朽化により、計画的な漁業が出来ず生産者の意欲低下を招いていることから、観光とリンクした水産業推進を図るため、施設取替整備に係る費用を補助し安定した漁業により水産物の水揚げを確保する。	ハ	1	25	7	26	3	48,785	43,906	35,124	0	8,782	0	4,879	3	3	(12)	イ
3	座間味村定住条件整備事業	離島の離島を抱える本村では、その地理的要因や自然条件、高い生活コスト・交通コスト等、様々な条件と不利性により都市部との格差が生じている。安定した生活を送っていくためにはきめ細かいサービスと条件整備が必要であり、そのため災害対策、悪天候時の交通の確保、本島・離島間の輸送コストの低減を図り定住促進に資するよう努める。	タ	1	24	7	25	3	28,852	28,852	23,081	0	5,771	0	0	3	3	(11)	ア
①	座間味村島ちゃび解消移動手段安定化対策事業	離島交通ネットワーク手段の確保として、船の欠航時やダイヤ変更時に、チャーターヘリコプターを利用した場合、運賃の一部補助を行う。	タ	10	24	7	34	3	5,985	5,985	4,788	0	1,197	0	0	3	3	(11)	ウ
②	座間味村村内運航に係る対策事業	離島と離島を結ぶ海上交通手段として、小型船舶の資格を有する賃金職員2名を採用し、座間味島と阿嘉島間を定時運航、渡嘉敷村と座間味村の諸島間新規運航を実施し交通手段の確保と観光振興を図る。	タ	10	24	9	34	3	3,468	3,468	2,774	0	694	0	0	3	3	(11)	ア
③	座間味村慶留間・阿嘉地区避難路整備事業	地震・津波発生時において村内で孤立する集落及び観光客の安全確保を図るため、山頂へ通じる旧道を活用した避難路整備を行い災害に強い村づくりを図る。	タ	2	25	5	27	3	18,864	18,864	15,091	0	3,773	0	0	3	2	(4)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所				備考			
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G	章	節	項	目					
										B	交付金交付額							C		負担額		
											D	E								F		
④	座間味村自動車航送運賃低減化事業	離島住民の利便性向上を確保するため、高額である本島⇄座間味村間のフェリー車両航送に係る運賃補助を実施し、高い交通コストの改善を図る。	タ	9	25	7	34	3	535	535			428	0	107	0	0	3	3		(11)	7
4	座間味村外来植物討伐事業	自然環境保全と観光地として景観保持のため、村内至る所で野生化した外来種「モクマオウ木、ギンネム木」繁殖の抑制を図るため討伐事業を実施する。	レ	10	24	7	34	3	36,183	36,183	28,946	0	7,237	0	0	3	1	(1)	7	7月変更(事業費変更)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	粟国村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	260,000	260,000		260,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費 A	交付対象事業費					交付対象外経費 G	振興計画該当箇所			備考			
					年	月	年	月		B	C	負担額				D	E	F		章	節	項目
												沖縄県	市町村	その他								
合 計									325,857	325,002	260,000	0	65,002	0	855							
1	観光受入支援・整備事業	粟国村の自然や伝統文化を活かした交流型観光の推進並びに着地型観光を充実していくために情報発信の媒体の製作や観光産業に関わる人材育成を実施する。また、イベント等を開催し、県内外より観光客を誘致する。そして、充実した観光メニューを提供するために観光施設の整備や機能拡充を行う。	イ	5	24	7	29	3	167,228	167,228	133,782	0	33,446	0	0	3	3	(2)				
①	地域資源活用観光推進事業	島の自然や伝統文化などの地域資源を観光資源として広めていくための観光商品開発やイベントの開催及び観光等に従事する人材育成を行う。	イ	2	24	8	26	3	31,500	31,500	25,200	0	6,300	0	0	3	3	(2)	ウ			
②	環境美化促進事業	観光地の景観を維持していくために観光地及び観光地へのアクセス道路などの美化・緑化活動を重点的に実施する。	イ	5	24	7	29	3	8,855	8,855	7,084	0	1,771	0	0	3	3	(2)	ウ			
③	マハナ崎整備事業	景勝地マハナ崎近くにバリアフリー化のトイレを整備する。	イ	2	24	6	26	3	19,560	19,560	15,648	0	3,912	0	0	3	3	(2)	ウ			
④	公衆無線LAN設置事業	粟国空港、粟国港などの観光客が集まる場所にインターネットが利用できるWiFiスポットを整備する。	イ	1	25	6	25	9	1,260	1,260	1,008	0	252	0	0	3	3	(12)	ア			
⑤	ヤヒジャ海岸周辺環境整備事業	粟国島形成の際の火山活動の痕跡が残る様々な地質が存在している西ヤマトゥガー海岸からマハナ崎にかけてのヤヒジャ海岸周辺を散策できるよう駐車場や階段等の周辺整備や用地取得を行う。	イ	2	25	6	27	3	11,040	11,040	8,832	0	2,208	0	0	3	3	(12)	ア			
⑥	東ヤマトゥガー周辺環境整備事業	パワースポットの観光地の「東ヤマトゥガー」周辺での東屋、安全防止柵及び駐車場の整備を行う。	イ	1	25	6	26	3	23,050	23,050	18,440	0	4,610	0	0	3	3	(12)	ア			
⑦	大正池公園機能拡充事業	平成24年11月に粟国島内全てが県の鳥獣保護区域を受けており、その中でも大正池公園は年中を通し多くの野鳥が訪れるエリアであるが、公園内の橋やトイレ等が劣化しており、訪れた客への危険性が高いため安全性及び利便性向上に向けた改修工事及び野鳥観察施設設置を行いパードウォッチングエリアとしての機能拡充を図る。	イ	1	25	6	26	3	17,738	17,738	14,190	0	3,548	0	0	3	3	(2)	ア			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業				総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考		
					年	月	年	月	A	B	C	負担額			G	章	節	項		目	
												交付金交付額									
												沖繩県	市町村								その他
⑧	電気自動車導入支援事業	観光客の村内での移動手段が自転車のみであることから、観光客の移動手段確保と新エネルギーの推進に向けて電気自動車の導入及び電気スタンドを設置する。	イ	1	25	6	26	3	27,800	27,800	22,240	0	5,560	0	0	3	3	(2)	ウ		
⑨	地質遺産活用推進事業	粟国島形成の際の火山活動の痕跡が残る様々な地質が存在している海岸周辺の地質遺産を中心とした新たな観光資源の発掘を行う。そのために地質調査や観光資源としての方策の検討を行い推進計画を策定する。また、村民への地質遺産の素晴らしさを知ってもらうために村民を対象とした学習会を行い、地質を活用した観光振興事業を進める。	イ	2	25	7	27	3	5,425	5,425	4,340	0	1,085	0	0	3	3	(12)	ア	7月変更（事業追加）	
⑩	あぐにデジタルアーカイブ化事業	島の豊かな自然や伝統文化等、島にまつわる多種多様な資料をデジタル化し、それらを管理システムに集約・管理し利便性を向上させることで、村民および観光客の郷土学習に寄与する。	イ	2	25	7	27	3	21,000	21,000	16,800	0	4,200	0	0	3	3	(2)	オ	7月変更（事業追加）	
2	災害に強い観光地づくり推進事業	周辺が海に囲まれている本村は、豊かな自然に恵まれている反面、台風や地震・津波等の災害が発生した際に対応する施設整備が遅れている。村民や観光客の生命財産を守るための施設整備や防災・減災に向けた対策を実施し、災害に強い安心安全な観光地づくりに取り組む。	レ	2	24	8	26	3	109,535	109,535	87,628	0	21,907	0	0	3	2	(4)	イ		
①	多目的施設整備事業	本村が進めている村民と観光客が交流できる施設整備と災害時における村民・観光客等の生命・財産を確保するための避難場所及び非常食等を備蓄する施設を併せた複合施設を整備するとともに、施設備品や災害備蓄品等の購入を行う。	タ	2	24	8	26	3	61,360	61,360	49,088	0	12,272	0	0	3	2	(4)	イ		
②	小中学校体育館屋根長寿命化事業	粟国小中学校体育館は、児童生徒の学習活動のみならず、災害時の緊急避難場所としても地域防災計画に示されている。しかし、周囲12kmで海岸からの最短距離が300mという塩害の被害を受けやすい環境の下、台風襲来の塩害により耐久性が悪くなっていることから、粟国小中学校の体育館の屋根を改修し、災害時の避難場所としての機能強化を図る。	レ	1	25	6	26	3	18,900	18,900	15,120	0	3,780	0	0	3	2	(4)	イ		
③	粟国村離島振興総合センター長寿命化事業	粟国村の産業振興、文化振興の拠点として、また、避難施設として地域防災計画でも指定されている粟国村離島振興総合センター（昭和59年完成）の劣化調査、施設の剥離部分の改修、外壁の塗装及び内部電気の修繕等の長寿命化に向けた工事を行う。	タ	1	25	7	26	3	29,275	29,275	23,420	0	5,855	0	0	3	2	(4)	イ	7月変更（事業追加）	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考							
					事業 初期	事業 終期	交付対象事業費			A	B		C	負担額			G	章	節	項	目		
							年	月	年					月	D							E	F
3	定住条件整備事業	離島村である本村の住民が住み慣れた島で安心して暮らし続けることができるよう子育てや教育、住環境及び医療等における不利益を克服し、快適に暮らせるよう生活基盤を整備し、定住条件を促進していく。	タ	9	25	4	34	3	43,094	42,239	33,790	0	8,449	0	855	3	3	(11)					
①	沖縄関係戸籍電算化事業	沖縄関係戸籍は、戸籍訂正の基礎資料として重要な役割を果たしているが、紙媒体による保存であるため劣化が著しい。持続的な沖縄関係戸籍に係る住民サービスを確保するため沖縄関係戸籍を電算化する。	ソ	1	25	5	26	3	9,065	9,065	7,252	0	1,813	0	0	3	2	(5)	イ				
②	定住促進住宅整備事業	産業振興に向けた担い手確保を目的に、若者のIターン、Uターン者の定住施設を充実するため、集合住宅を整備する。	タ	2	25	6	27	3	20,180	20,180	16,144	0	4,036	0	0	3	3	(11)	イ				
③	児童・生徒派遣支援事業	離島である本村の児童生徒の諸教育活動への派遣費を支援する。	ハ	9	25	6	34	3	4,271	3,416	2,732	0	684	0	855	3	5	(2)	7				
④	小中学校ICT学習環境強化事業	将来を担う児童生徒が、コンピューターや情報通信ネットワークなど情報手段に慣れ親しみ、適切に活用出来る環境を構築する。	ハ	1	25	7	26	3	9,578	9,578	7,662	0	1,916	0	0	3	5	(4)	7	7月変更(事業追加)			
4	和牛改良支援事業	本村の畜産業の支援のため、付加価値の高い仔牛が生産できるよう県外からの優良母牛の導入支援を行う。	ハ	4	25	6	29	3	6,000	6,000	4,800	0	1,200	0	0	5	3	(3)	イ				

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	渡名喜村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	280,000	32,825	247,175	280,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考		
					年	月	年	月		A	B	C	負担額			G	章	節		項	
													D	E							F
合計									352,757	352,757	280,000		72,757								
1	環境保全・美化推進事業	島の自然と人文の調和を基調とした魅力的な観光地づくりを推進するため、集落内や観光スポット周辺等の緑化及び美化活動を実施するとともに、外来植物（ギンネム等）の駆除及び在来植物の保全育成を図る。	イ	10	24	7	34	3	25,583	25,583	20,466		5,117		3	3	(12)	7			
2	防災備蓄品等整備事業	災害に強いむらづくりを推進するため、災害時に住民及び観光客が避難する避難所に非常食及び毛布等の生活用品、発電機等を整備する。	イ	1	25	7	26	3	6,008	6,008	4,806		1,202		3	3	(2)	ウ	7月変更(事業費変更)		
3	戦災滅失戸籍等沖縄関係書類電算化事業	紙媒体で保存されている沖縄関係戸籍（いわゆる福岡戸籍等）を電算化し、安定的かつ継続的な沖縄関係戸籍に係る住民サービスを確保する。	ソ	1	25	6	26	3	7,442	7,442	5,953		1,489		3	2	(5)	イ	7月変更(事業費変更)		
4	離島苦解消移動手段安定化対策事業	離島観光の利便性及び離島住民の交通基盤の向上を図るため、フェリーが悪天候などにより欠航し、沖縄本島と本村間におけるチャーターヘリを利用した場合、事業所に対し利用者の運賃の一部を補助する。	イ	9	25	7	34	3	2,000	2,000	1,600		400		3	3	(11)	ウ			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	南大東村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	250,000	250,000	0	250,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		事業初期	事業終期	総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考				
					A	B				C	負担額			G						
											交付金交付額		沖縄県				市町村	その他		
											D	E							F	
合 計									318,182	312,504	250,000	0	62,504	0	5,678					
1	南大東村定住促進事業	本村は、沖縄本島から400キロ遠隔に位置し、定住環境の整備が大きな課題となっていることから、沖縄本島からの健康診査機材の搬送事業や、専門病院での検査受診に対する渡航費の助成、多目的交流拠点整備、特殊資格所有者の居住する集合住宅の整備を行う。	タ	1	24	10	30	3	144,334	143,765	115,011	0	28,754	0	569	3	3	(11)		
①	健康診査用機材搬送事業	特定健診等の集団健診に使用する健診機材及び胸部レントゲン車の海上移送船運賃及び荷役料、検査技師等の来島渡航費の負担軽減を図り、住民健診が安定的に実施できる環境を整えることにより定住促進を図る。	ル	5	24	10	28	11	1,094	1,094	875		219			3	3	(11)	イ	
②	専門病院受診渡航費助成事業	沖縄本島で専門の治療や検査の受診を余儀なくされている住民の経済的負担を軽減するため、渡航費を助成する。	ル	5	25	6	30	3	5,685	5,116	4,092		1,024		569	3	2	(11)	イ	
③	南大東村多目的交流拠点整備事業	村民交流、伝統文化継承や人材育成、農漁村を中心とした各種研修をはじめ、観光客との交流を図るとともに、災害時には、村民及び観光客の避難施設として活用するため、村の多目的拠点施設を整備する。	タ	3	25	6	28	3	28,035	28,035	22,428		5,607			3	2	(4)	イ	
④	特殊資格所有者確保整備事業	島内住民への必要な行政サービスの提供に向けて、島内で確保が困難な人材を島外から受け入れることが可能となるよう、特殊資格を持つ島外の者が島内での生活環境を整えるため、集合住宅を整備する。	タ	1	25	7	26	3	109,520	109,520	87,616		21,904			3	3	(11)	イ	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考		
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月		A	B	C	負担額			G	章	節		項 目	
											D	E							F
2	南大東村観光振興事業	観光客誘致「1万人」を目指し各種観光条件整備を行う。島の歴史を刻んできたさとうきび列車の復興、島特有の地形、池を活用し観光プログラムの開発等、観光客に安心して優しい施設整備を行う。	イ	1	24	12	29	3	90,833	90,833	72,666	0	18,167	0	3	3	(12)		
①	シュガートレイン復活夢実現事業	島の歴史と共に、のどかで活気あふれる時代を走った”さとうきび列車”は、近代産業遺産として島の象徴であり、復活することが島民の夢である。その夢を実現するとともに、全国の鉄道ファン（100万人）等観光客を誘客するため、シュガートレインを整備する。	イ	3	25	6	28	3	15,750	15,750	12,600		3,150		3	3	(12)	7	
②	花いっぱいウリン環境整備事業	観光地としての魅力向上を図るため、観光客が訪れる観光地や施設、観光地へのアクセス道路等の美化清掃を行う。	イ	1	25	6	26	3	19,240	19,240	15,392		3,848		3	3	(12)	7	
③	星野洞楽々歩道整備事業	観光施設として人気の高い星野洞は、入洞帰路が急勾配なため、入洞者に不便を来たしている。高齢者や車イス等利用者が楽に入洞し神秘的な空間の広がる星野洞を堪能することができるため、移動式歩道を整備する。	イ	2	25	6	27	3	5,250	5,250	4,200		1,050		3	3	(12)	7	
④	大池地区水辺環境保全事業	本村最大規模のカルスト湖である大池は、水草が繁茂し景観を損なうだけでなく、生態系への影響が懸念されるなど、観光分野や環境保全の点から課題となっている。その課題を解決するために、水草除去、水路浚渫、危険防止の橋梁を新設し、大池にカヌー体験プログラムを導入するなどして、新たな観光資源の開発を図る。	イ	5	24	12	29	3	50,593	50,593	40,474		10,119		3	3	(12)	7	
3	南大東村防災体制促進事業	自然災害や日常で発生する人為的災害への備えを行うことにより安心して住みよい村作りを構築する。突発的に発生する病気や怪我に対しての初期対応救命救急や緊急搬送、災害時の避難施設の整備を行い、村民や観光客の安全安心等を確保する。	レ	1	25	6	26	3	17,445	17,445	13,956	0	3,489	0	3	2	(4)	イ	
①	南大東村救急対応整備事業	緊急時の救命救急措置と診療所等への緊急搬送を迅速に行うため、島内の主要箇所にAEDの設置及び緊急搬送車両1台を整備する。また、感染症対策として初期対応による蔓延防止を図るため、感染症対策保護資機材を整備する。	タ	1	25	6	25	12	12,720	12,720	10,176		2,544		3	2	(4)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所				備考		
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G							
										B	C			D	負担額					
											交付金交付額	沖縄県			市町村	その他	E		F	
②	安心安全強化対策事業	現在、ゲートボール場として使われているスパーク南大東（屋内ゲートボール場）の耐震強化を図り、地震等、自然災害発生時における住民や観光客の避難場所とする。	レ	1	25	6	26	3	4,725	4,725	3,780			945			3	2	(4)	イ
4	① 人材育成派遣事業	子供達の多様な能力と心身の発達や育成を図るため、島外で開催される各種大会の派遣費を助成する。	ハ	5	25	6	30	3	3,832	3,448	2,758			690		384	3	5	(2)	ア
5	① 仮戸籍電算化事業	平成24年度に構築した戸籍総合システムに臨時戸籍簿等（沖縄の特殊事情による戸籍）をセットアップし、滅失防止をするとともに保管、管理の強化を図る。	ソ	2	24	8	26	3	10,188	5,463	4,370			1,093		4,725	3	2	(5)	イ
6	① 南大東村安らぎ空間整備事業	墓地管理の利便性を高めるとともに、参拝者や墓地利用者の安らぎの空間づくりに繋げるため、墓地整備計画に基づき、墓地内進入路と駐車場を整備する。また、区画整理を実施する墓地の壘園化に向けた基礎づくりとする。	タ	1	25	6	26	3	34,561	34,561	27,648			6,913			3	2	(5)	イ
7	① 安心安全荷役強化事業	南大東港は、外洋からの波を消波する施設（防波堤等）がなく船舶が係留する泊地は、静穏時でさえ1~2mの波高が常時あり、また季節風の吹く時には瞬時に風向きが変わり港に波が浮揚することもあり船から荷揚げした貨物は迅速に荷捌きを行わなければならない、大型の機動性のあるフォークリフトを導入し安心安全な荷役作業を確立する。	タ	1	25	6	26	3	16,989	16,989	13,591			3,398			3	3	(11)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	34_北大東村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	596,227	568,227	28,000	596,227

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期				総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考			
					年	月	年	月		A	B	交付金交付額					G		
												C		負担額					
												D	E	F				H	I
合 計									745,285	745,285	596,227	149,058							
1	魅力的な観光地づくり促進事業	観光振興に向けた北大東島の魅力向上のため、観光に重要なアクセス道路や周回道路の修景及び美化の重点的な実施を行う。また、地域資源である伝統文化『八丈太鼓』の担い手を育成するとともに、伝統文化の交流発表を行い、観光誘客を促進する。	イ	10	24	7	34	3	8,500	8,500	6,800		1,700			3	3	(12)	
①	観光アクセス道路美化緑化推進事業	島の観光に重要なアクセス道路や周回道路等の修景及び美化の重点的な実施を行い、魅力的な観光地づくりを促進する。	イ	10	24	7	34	3	2,500	2,500	2,000		500			3	3	(12)	ア
②	地域の観光文化資源の担い手育成事業	島の文化資源である『八丈太鼓』の担い手を育成するとともに、県外等での交流発表を開催し、観光誘客を促進する。	イ	10	24	7	34	3	6,000	6,000	4,800		1,200			3	3	(12)	エ
2	オンライン双方向授業支援モデル事業	地理的条件によって、遠隔地である離島において教育環境格差は、大きな課題である。そこで、都市部と同様の学びを受ける事が可能なオンライン双方向授業を行う。	チ	1	25	4	34	3	11,000	11,000	8,800		2,200			3	3	(11)	イ
3	定住条件特別対策事業	北大東島における子育て・教育環境を整備するため、預かり保育や特別支援教育の充実を図る。また、離島の不利性を克服するため、スポーツ大会や交流学習等における児童生徒の渡航費や島内で対応できない医療サービスを受ける妊婦等の渡航費の一部を助成する。	タ	10	24	7	34	3	11,000	11,000	8,800		2,200			3	3	(11)	イ
①	離島の定住促進に向けた子育て基盤構築事業	待機児童を解消するため、2歳児を含む未就学園児に対する幼稚園の預かり保育を強化する。また、特別支援教育を充実させるため、学習支援員を配置する。	タ	10	24	8	34	3	7,500	7,500	6,000		1,500			3	3	(11)	イ
②	離島の児童の交流促進事業	離島の不利性を克服し、児童生徒の島外・県外交流を促進するため、スポーツや交流学習における渡航費の一部を負担する。	タ	10	24	7	34	3	3,000	3,000	2,400		600			3	3	(11)	イ
③	離島特別医療質確保推進事業	離島の不利性を克服し、妊婦等の健康を守るため、妊婦検診など島内で対応できない医療サービスを受ける際の渡航費の一部を助成する。	タ	10	24	7	34	3	500	500	400		100			3	3	(11)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所				備考		
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			交付対象外経費								
										B	C	負担額			G						
												D	E	F							
4	北大東村複合型福祉施設整備事業	本村は、地理的条件や小規模人口の自治体という社会的条件等が相まって、福祉サービスの基盤整備が立ち遅れ、高齢者の福祉サービス等を村外に依存せざるを得ず、島を離れる状況が増加している。そこで、住み慣れた地域の中で安心して暮らしていく事が出来るように、複合型福祉施設を整備する。	ヌ	1	25	7	26	3	320,141	320,141	256,112			64,029			3	3	(11)	イ	7月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更)
5	北大東養殖産地協議会養殖事業	離島である北大東村では、水産業において他の地域との差別化を図る為に、水質管理に負担が少なく、且つ安全に成長を促進させる『バイオ技術を用いて海水をろ過する陸上養殖システム』での養殖事業確立と継続的養殖研究に向けて施設設置の取組を実施する。	イ	1	25	7	26	3	359,644	359,644	287,715			71,929			3	3	(12)		7月変更(事業追加)
6	食の安心基盤構築事業	北大東村の定住化を支える農業振興と台風等の災害時の食料確保を支える基盤整備に向け、種苗等生産施設を整備し、村による地域の種苗供給等の農業基盤を構築する。平成24年度事業にて種苗施設を建設し、隣接設備として平張りハウスを整備する。	カ	1	25	12	26	3	35,000	35,000	28,000			7,000			3	3	(12)	イ	12月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	伊平屋村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	397,894	397,894		397,894

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費 A	交付対象事業費 B			交付対象外経費 G			振興計画 該当箇所			備考	
					事業 初期	事業 中期	事業 後期	事業 終了		交付金交付額 C	負担額		合計額							
											年	月		年	月	沖縄県 D	市町村 E	その他 F		
					合計									498,068	497,373	397,894		99,479		
1	伊平屋島観光商工業活性化事業	伊平屋島の定住を支える重要な産業である観光振興を図る為、各観光地周辺の美化清掃や集落景観の保全や活用による観光振興策を実施する。また、観光資源の魅力を県内外に情報発信するため観光ポスターや観光カレンダー等の製作を実施する。そしてこれまでの取り組みの検証と今後の観光ニーズを確実にとらえ、持続可能な観光地のあり方として観光推進計画の策定を行う。これらにより、観光客の受入体制の整備及び誘客促進を図り、観光消費の拡大を目指す。	イ	10	24	6	34	3	65,950	65,950	52,759		13,191			3	3	(12)	7	
①	商工観光産業支援事業	村内における商工業の総合的な改善発展、地域ブランド化の構築に資する観光振興、リピーターをターゲットとしたパンフレットの作成、村内体験プログラム実施者と連動した民泊受入の組織運営、実施を行うと同時に、人材育成に係る講習会等を島外専門家と連動し、入域観光客数増加並びに村内受入者の人材育成を目指す。	イ	5	24	6	29	3	13,447	13,447	10,757		2,690			3	3	(2)	オ	
②	観光地イメージアップ推進事業	魅力的な観光地づくりの推進を目的とし、海浜、道路、公園など観光客が利用する公共施設等の美化、清掃や花木の植栽などを実施する。	イ	10	24	6	34	3	15,563	15,563	12,450		3,113			3	3	(2)	ウ	
③	誘客イベント推進事業	村のメインイベントである「いへやまつり」「伊平屋ムーンライトマラソン」や村の自然資源等を活用した、イベント並びに、島外において「伊平屋村」をPRするイベントを開催することにより、伊平屋村の認知度を高め、入域観光客数の増加を目指す。	イ	5	24	6	29	3	23,240	23,240	18,592		4,648			3	3	(12)	7	10月変更(事業費変更)
④	観光情報発信強化事業	村の観光イメージ戦略のひとつとして、各ターゲット層を分類した、観光ポスターの刷新、観光カレンダー・葉書等を制作し、TPOに応じた使い分けを行い、島外へ情報発信し、観光客誘発につなげる。	イ	2	24	7	26	3	4,300	4,300	3,440		860			3	3	(12)	7	
⑤	観光推進計画策定事業	村のマスタープランである「第4次総合計画」に連動したアクションプラン「観光推進計画」を策定し、今後の伊平屋村の観光指針を確立させ、入域観光客数増加を目指す。	イ	1	25	6	26	3	9,400	9,400	7,520		1,880			3	3	(2)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考							
					事業 初期	事業 終期	交付対象事業費			負担額			G	章	節		項	目					
							A	B	C	D	E								F				
																				年	月	年	月
2	伊平屋島農林水産業振興事業	本村の農業振興を図ることを目的とし、土づくりから生産体制、加工から流通、販売に至る産業基盤の支援を実施する。また、森林の持つ公益機能性を十分に発揮させるため、間伐や保育を行うとともに、新たな産業として林産副産物（木炭・シイタケ等）の生産支援を行う。さらに、水産資源のさらなるブランド化を図るため、養殖施設の機能強化とあわせマーケット調査を行う。	ハ	3	24	7	27	3	108,828	108,828	87,061				21,767				3	3	(7)		
①	堆肥利用促進事業	堆肥の利用促進による地力向上と減農薬化による農産物のブランド化を目指し、既存の堆肥生産施設の機能強化を実施する。	ハ	2	25	6	27	3	21,356	21,356	17,084				4,272				3	3	(7)	ウ	
②	病害虫防除事業	作物の生産性の向上と農家所得の向上を目指し、さとうきびの収量低下の原因となっている病害虫の被害を防ぐため防除駆除を実施する。	ハ	3	24	7	27	3	10,750	10,750	8,600				2,150				3	3	(7)	ウ	
③	干ばつ対策事業	夏場や作付け時期となる終期・春期の水不足に対応するため、作業効率の高いマリンタンクの設置と送水ポンプを設置し、生産性の効率化と農家所得の向上を目指す。また、近年、慢性化する干ばつに対応するため、小規模ため池等、水源確保を図る。	ハ	3	24	7	27	3	10,660	10,660	8,528				2,132				3	3	(7)	カ	10月変更(事業概要・事業費変更)
④	特産品等販路拡大推進事業	島で生産されるモズクや黒糖関連商品、魚類燻製商品やその他加工品の販路拡大を目指し、島外での販売促進やイベント等への出展を支援する。	ハ	2	24	7	26	3	12,862	12,862	10,289				2,573				3	3	(7)	イ	10月変更(事業費変更)
⑤	魚類養殖場機能強化助成事業	ヤイトハタの品質向上と安定生産を図るため、近年、県で開発された「ヤイトハタ高密度養殖」の技術活用を実施するに当たり海水ブローワー等の増設を図る	ハ	2	25	6	27	3	36,000	36,000	28,800				7,200				3	2	(7)	カ	
⑥	ヤイトハタ等県外出荷検証助成事業	昨今、注目されつつあるヤイトハタ等の県外出荷に伴う品質劣化による鮮度低下を防ぐため、急速凍結機をリースし、実施検証を図り販路促進の拡大を図る。	ハ	2	25	6	27	3	2,200	2,200	1,760				440				3	2	(7)	カ	
⑦	輪作・転作等促進農業用排水施設整備事業	台風等の風災により、減少した2期作農家を支援するため、輪作・転作が可能な水田排水施設の整備を行う。また、輪作・転作による農家主体の集団営農化を目指し課題の抽出と行動計画を定めた事業推進計画を策定する。	ハ	2	25	6	27	3	3,000	3,000	2,400				600				3	2	(7)	カ	
⑧	林産副産物生産支援事業	新たな産業として林産副産物（木炭・シイタケ等）の生産支援を行い雇用の創出と新規特産物の開発を目指す。	ハ	3	25	7	28	3	12,000	12,000	9,600				2,400				3	3	(7)	カ	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業				総事業費					振興計画該当箇所	備考			
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月	A	交付対象事業費			G							
								B	C	負担額								
										D		E	F					
交付金交付額		負担額			交付対象外経費		章 節 項 目											
3	伊平屋島人材育成強化事業	将来の伊平屋島の発展を担う人材の健全な育成を図るため、地域学習の一環として、古くから受け継がれてきた伝統文化、伝統芸能について、老人会等との連携による課外講座を実施するとともに、自然資源の保全と歴史文化の利活用を強化する。また、児童生徒の確かな学力の向上とグローバル時代に適した人材育成を推進するため海外短期留学や英語キャンプを実施する。	ハ	10	24	7	34	3	13,485	12,790	10,231		2,559	695	3	5	(1)	7
①	伝統文化継承支援事業	島への誇りと愛着を醸成し、次世代を担う健全な人材を育成するため、社会教育の一環として伝統文化、伝統芸能について、老人会等との連携による課外講座を実施する。	ハ	5	24	7	29	3	7,687	7,687	6,149		1,538		3	5	(1)	7
②	特別支援教育支援員配置事業	本事業は、各小中学校にある特別支援学級に支援員を配置し、個々にあったきめ細かい学習支援を図る。伊平屋小学校（特別支援員）2名・伊平屋中 1名配置	チ	9	25	4	34	3	3,348	3,348	2,678		670		3	5	(3)	7
③	英語学習支援事業	グローバルな時代に適応できる国際性豊かな人材を育成するため、小中学生を対象としたイングリッシュキャンプの開催による動機付けや、本村の中学生を海外に派遣し、異文化体験する機会を与え、将来の本村及び地域社会へ貢献できる人材の育成を図る。	チ	9	25	6	34	3	2,450	1,755	1,404		351	695	3	5	(4)	7
4	伊平屋島定住条件整備事業	離島という特殊事情に起因する沖縄本島との格差については、特に子育て環境、医療福祉、社会的弱者対策において脆弱性が高く、定住促進の妨げとなっていることから、これらの分野を重点的に支援し、あらゆる住民が協働参画し、課題の克服による離島振興を図ることとする。	タ	10	24	8	34	3	159,976	159,976	127,980		31,996		3	3	(11)	イ
①	幼稚園預かり保育支援事業	伊平屋島の定住条件を整備するため、幼稚園預かり保育強化として嘱託保育士を配置する。	ヌ	5	24	8	29	3	1,700	1,700	1,360		340		3	2	(2)	イ
②	妊婦健診渡航費助成事業	妊婦健診の受診促進として、通院に要する船賃、宿泊費等を助成する。	ル	10	24	7	34	3	2,000	2,000	1,600		400		3	3	(11)	イ
③	慢性疾患児童等通院時渡航費助成事業	専門医療健診の受診促進のため、通院に要する船賃、宿泊費等を助成する。	ル	9	25	4	34	3	2,160	2,160	1,728		432		3	3	(11)	イ
④	介護福祉士育成事業	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、地域包括ケアシステムの充実強化を図るため、介護福祉士の資格者を育成するための養成講座を行う。	ヌ	1	25	6	26	3	1,000	1,000	800		200		3	2	(3)	7
⑤	高齢者福祉施設整備事業	島内に一箇所しかない高齢者福祉施設の需要増加によるデイサービス時のトイレや洗面等の待ち時間を解消するため既存施設の改修を行う。また、ショートステイや緊急避難時の在宅介護者の受入に対応するため、既存事務所や倉庫の増改築により、8名分の増床を行うとともに事務所及び相談室を新たに増設する。また、増設に伴う施設備品の整備を行う。	ヌ	2	24	11	26	3	113,759	113,759	91,007		22,752		3	2	(3)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所	備考					
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G							
										B	C					D	E		F	
											交付金	交付額					沖繩県	市町村		その他
⑥	地域自立支援推進事業	行政と住民が協働して行う島づくりの体制を構築するため、住民主導型のワークショップの開催による行動評価や、課題抽出・解決策の検討、行動計画の策定を行う。	タ	3	24	7	27	3	3,000	3,000	2,400		600			3	2	(7)	7	
⑦	集落環境整備事業	地域住民による自助、共助、公助の仕組みづくりを推進するため、集落環境整備計画の策定と協働による主体的な取り組みについて助成を行う。	タ	5	25	6	30	3	5,000	5,000	4,000		1,000			3	2	(7)	7	
⑧	自動車航送コスト負担軽減事業	島と島外を結ぶ唯一の交通手段である村営フェリーにおいて、特に移動の大きな支障及び住民生活を圧迫する要因となっている自動車航送運賃コストを軽減するため、その一部を助成する。	タ	10	24	11	34	3	22,857	22,857	18,285		4,572			3	3	(11)	7	
⑨	伊平屋村地域水道ビジョン策定事業	村の重要なライフラインである水道水について、今後の交流人口の増加への対応や緊急時における危機管理に対応するため、水道に関する課題と分析評価を行い、将来像や目標を設定し、安全な飲料水の確保に努める。	タ	1	25	6	26	3	4,000	4,000	3,200		800			3	3	(11)	イ	
⑩	遺体安置設備整備事業	本村には遺体安置設備が無く、病死はもとより、突発的な事件、事故の際の遺体保管について支障をきたしていることから、遺体安置用の保冷库を一基購入する。	タ	1	25	6	26	3	2,500	2,500	2,000		500			3	3	(11)	イ	
⑪	障がい者自立支援事業	本村の社会福祉法人によるサービス管理者等の人材育成について助成することにより、島内での人材育成、人材確保を推進する。それにより、障害者等の雇用環境や生活環境の充実を図る。	ヌ	5	25	7	30	3	2,000	2,000	1,600		400			3	2	(3)	イ	7月変更(事業追加)
5	伊平屋島災害に強い村づくり推進事業	地域住民はもとより訪れる観光客等に安心・安全な地域環境を提供するため「災害に強い村づくり」の構築に向けた、防災行政無線システムのデジタル化、瓦礫の撤去、緊急搬送車両の整備を実施する。	レ	1	25	7	26	3	149,829	149,829	119,863		29,966			3	2	(4)	イ	
①	伊平屋村防災行政無線施設(同報系)整備事業	村内における安心・安全対策として、老朽化した防災行政無線システムをデジタル化することで、住民等への情報伝達を強化する為に実施する。親局設備更新、子局双方向通信化、全世帯戸別受信機運用、住民向け携帯メール配信等を実施し、情報伝達精度の向上を図る。	レ	1	25	7	26	3	139,829	139,829	111,863		27,966			3	2	(4)	イ	7月変更(事業追加)
②	災害等瓦礫処理事業	台風常襲地帯である沖繩県で平成24年度接近した台風は、12個を数え、本村においても大量の瓦礫が発生した。トタン等金属製の廃材は島内で処理ができず、離島という地理的状況下で、これから台風シーズンに向け、それらの瓦礫の飛散による二次災害防止のため、島外搬出処理を実施する。	タ	1	25	7	26	3	2,000	2,000	1,600		400			3	2	(4)	イ	7月変更(事業追加)
③	伊平屋村救急対応整備事業	小規模離島である本村は常備消防が無く、緊急時(特に救急搬送等)には代用車(公用車等)での対応を余儀なくされている状況である。その為、緊急(急患等)時の救命救急措置と緊急搬送を敏速に行うため救急車を整備する。	レ	1	25	8	26	3	8,000	8,000	6,400		1,600			3	2	(4)	イ	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	伊是名村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	280,000	280,000		280,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間			事業開始	事業終了	総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考						
					年	月	年				月	A	B	C	負担額			G					
															交付金交付額				D	E	F		
															沖縄県							市町村	その他
合計											382,739	350,007	280,000	70,007	32,732								
1	伊是名島観光振興事業	本村の経済を牽引する先導的な産業として観光産業を位置づけ、平成15年5月に「観光立村」を宣言し平成17年には全国で初めて「環境協力税」を導入するなど、観光と環境美化を大切に観光振興を図っている。 観光客誘客の取り組みとしてトライアスロン大会の開催、更には漁業体験、農業体験などをおした民家体験宿泊を推進し「いげな島体験修学旅行」として県外からの修学旅行生が年々増加傾向にある。 そこで、観光地のイメージアップを目的とした緑化活動、資源を活かした魅力ある観光地に必要なルールづくりなどに取り組み、本村観光振興につなげる。	イ	10	24	7	34	3	188,520	188,520	150,814		37,706		3	3	(12)						
①	観光地等クリーンアップ事業	本村に数多く点在する史跡や文化財を地域資源として活用していくため、村内の各種イベントで使用する会場や観光施設、観光ルート等と併せて草刈作業や花壇等の環境整備を行いながら花木の植栽など美化活動を強化する。さらに島全体を観光地として環境整備を行い緑化活動を推進する。	イ	10	24	8	34	3	32,711	32,711	26,168		6,543		3	3	(12)	7					
②	沖縄らしい風景づくり推進事業	本村の魅力ある自然や文化・景観等を保全・活用による人と自然が共生するむらづくりを推進するため、地域と一体となった魅力的な観光地となるために必要なルールづくりに取り組み、伊是名らしい景観計画を策定する。	イ	2	24	10	26	3	5,774	5,774	4,619		1,155		3	1	(6)	7					
③	いげな尚円王まつり支援事業	琉球国王「第二尚氏始祖 尚円王」の生誕地である歴史的な背景を活用し、尚円王をキーワードにイベント活動を実施し広く県内外に伊是名島の魅力を発信するため「いげな尚円王まつり」を開催し、通年とおして安定的な観光誘客の促進を図る。	イ	10	24	8	34	3	7,000	7,000	5,600		1,400		3	3	(12)	7					

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所			備考				
					年	月	年	月	交付対象事業費			交付対象外経費									
					A			B			C			D		E		F	G		
					A			B			C			D		E		F	G		
④	赤土等流出防止対策事業	沈砂池に堆積した土砂や繁茂した雑木で、沈砂池機能が低下している状況にある。そこで、赤土流出防止対策として沈砂池や排水路等の浚渫及び沈砂池土羽の保護のための張りコンクリート等の機能強化と沈砂池周辺の外来植物であるモクマオウやギンネム等の雑木の除去を併せて行い、美しい自然環境の保全に努め、更なる観光振興を図る。	イ	2	24	12	26	3	57,287	57,287	45,829			11,458			3	3	(7)	カ	10月変更(事業費変更)
⑤	いげな88トライアスロン大会支援事業	いげな88トライアスロン大会については大会選手・関係者をあわせて1,000名あまりが来島し大会を盛り上げているが受入体制の強化、さらなるイメージアップをめざし通年をとおして安定的な観光誘客の促進を図る。	イ	9	25	6	34	3	10,000	10,000	8,000			2,000			3	3	(12)	ア	
⑥	観光ガイドマップ事業	多様化する観光客のニーズに対応すべく、宿泊施設や観光名所の説明などを盛り込んだ村の魅力をPRする伊是名島観光ガイド(マップ)を作成、印刷する。	イ	1	25	6	26	3	1,200	1,200	960			240			3	3	(12)	ア	
⑦	「尚円王(金丸)生誕の村」整備事業	本村は、第一尚氏王統の元祖及び第二尚氏王統の始祖尚円王生誕の地であり、数々の王家ゆかりの史跡・文化遺産が多く残されている。平成27年度に尚円王生誕600年を迎えるため、尚円王に関する史跡等の整備・復元や関連行事を行う。本村から琉球の歴史を県内外へ発信することで更なる誘客による観光振興を図る。	イ	5	24	11	29	3	52,973	52,973	42,378			10,595			3	1	(4)	ア	7月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更)
⑧	環境に優しい村づくり事業	周囲が海に囲まれている本村の海岸に頻繁に漂着する海岸漂着ゴミを処理し、観光地としてのイメージアップを図るため、小型焼却炉や積込み機械、運搬車両の導入を行う。	イ	1	25	7	26	3	21,575	21,575	17,260			4,315			3	3	(2)	イ	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所			備考	
					年	月	年	月	交付対象事業費					交付対象外経費					
									A	B	C	負担額							
												D	E		F	G			
2	伊是名島定住条件整備促進事業	伊是名村は、沖縄本島との交通機関は船に頼らざるを得ず、移動の大きな支障となっていることから自動車航送運賃コスト負担の軽減及び妊婦健診や人工透析などの村内で対応できない医療受診のための通院等に要する本島移動費及び宿泊費を助成を行うことで、定住条件を改善し、さらに伊是名らしい古民家を修復・復元しUターン・Iターン者の定住促進につなげ、「住みよい村伊是名村」の振興を図る。	ソ	10	24	7	34	3	128,673	97,141	77,711		19,430		31,532	3	3	(11)	
①	伊是名村自動車航送コスト負担軽減事業	離島の定住条件の向上を図るため、沖縄本島の今帰仁村運天港を結ぶフェリーの自動車航送運賃を軽減する。	ソ	10	24	7	34	3	41,362	9,830	7,864		1,966		31,532	3	3	(11)	7
②	妊婦健診渡航費助成事業	14回の妊婦健康診査時の渡航費等及び宿泊料や36週以降の滞在時の宿泊料の一部を助成する。	ソ	10	24	9	34	3	1,797	1,797	1,437		360			3	3	(11)	イ
③	人工透析医療受給者助成事業	本村は、沖縄本島との交通機関は船に頼らざるを得ず、移動の大きな支障となっている。村内の人工透析医療受給者が医療受診のための通院等に要する本島移動費及び宿泊費の助成を行うことで、定住条件を改善を図っていく。	ソ	10	24	9	34	3	3,157	3,157	2,525		632			3	3	(11)	イ
④	伊是名らしい古民家修復・復元事業	本村における貴重な資源である古民家の修復や、古民家が消失し空き屋敷となっている敷地に古民家（赤瓦屋根・サング石垣・屋敷林）を復元し、Uターン・Iターン者向け定住住宅として定住促進を図るとともに観光地としてのイメージアップを図る。	ソ	5	25	7	30	3	82,357	82,357	65,885		16,472			3	1	(6)	7 7月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画 該当箇所	備考			
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G					
										B	C	負担額						
												D				E	F	
交付金交付額			交付対象外経費															
3	尚円王の里人材育成事業	本村には高校がないため、島の子どもたちは中学校を卒業すると島を出なければならない。親元を離れ自立し日々変化する社会を柔軟に且つたくましく生き抜くために、「生きる力」を育むための教育が必要であり、さらに、教育の質を高めるための取り組みを充実させるため、コーディネータの配置、学習支援員の配置、幼稚園の預かり保育の強化、交流事業の充実、食育環境の充実、生まれ育った島のことを理解させるための学習内容の充実等、人材育成を推進する体制づくりの強化を図る。	イ	10	24	8	34	3	36,753	36,753	29,401		7,352			3	5	(2)
①	伊是名村人材育成推進事業	幼稚園、小学校、中学校の教育の質を高め学校教育を充実発展させるために教育指導コーディネータを配置し、時代を担う児童生徒の人材育成に努める。	イ	10	24	8	34	3	2,400	2,400	1,920		480			3	5	(3) 7
②	人材育成事業（日高小との交流事業）	北海道日高小学校と伊是名小学校の交流事業は19回を教える児童が沖縄との環境が異なる北海道での自然や文化気候そこで生活している人々との交流や体験を経験することで個々の個性や自主性を養うことを目的とする。	イ	10	25	2	34	3	1,499	1,499	1,199		300			3	5	(3) 4
③	児童生徒島外諸教育活動支援事業	離島である本村の児童生徒の島外での諸教育活動への派遣費を支援し、本村から本島への移動をスムーズに行えるよう実施する。	イ	10	24	8	34	3	3,134	3,134	2,507		627			3	5	(2) 7
④	学習支援配員置事業	本村の未来を担う児童の人材の育成を図る観点から、小学校における教育活動の支援及び学習に遅れのある児童生徒への学習支援を実施する。	イ	10	24	12	34	3	1,693	1,693	1,354		339			3	5	(3) 7
⑤	幼稚園預かり保育支援事業	離島である本村では、学童保育所がないため保護者が安心して仕事ができる環境整備として教育課程に係る教育時間終了後に幼稚園預かり保育の強化として嘱託保育士を配置する。	イ	10	24	12	34	3	849	849	679		170			3	2	(2) 4
⑥	海外短期留学支援事業	近年多様化する国際社会に早い時期に海外で経験を積むことにより本人の自立、国際社会への対応能力を養うことによりよりよい人材育成につながる。	イ	9	25	6	34	3	1,060	1,060	848		212			3	5	(4) 7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業				総事業費					振興計画該当箇所	備考			
					事業 開始 年	事業 開始 月	事業 終了 年	事業 終了 月	交付対象事業費				交付対象外 経費					
									A	B	C	負担額						
												D				E	F	G
⑦	学校ICT推進事業	小・中学校の教育用パソコン、電子黒板、校内LAN等のICT環境を整備し、児童生徒の情報活用能力を育成するとともに「分かりやすい授業」を実践し「確かな学力」を定着させ、将来を担う人材育成を図っていく。	ハ	1	25	6	26	3	19,795	19,795	15,836		3,959		3	5	(4)	7
⑧	学校外学習支援事業	高校受験対策の一環として、生徒の学校外での学習を支援することにより、学校の授業でカバーできないきめ細かい学習支援を支援するため、村営の学習塾を開設する。	ハ	9	25	4	34	3	6,323	6,323	5,058		1,265		3	5	(3)	7
4	伊是名村農林水産振興事業	村内畜産農家の減少に伴う堆肥原料の不足を補うため、沖縄本島からの堆肥購入費用及び海上輸送費用を助成し、安定した有機肥料の供給による土づくりの促進し農作物の生産性の向上のほか畜産農家の子牛の導入補助を行うことで強い畜産農家の促進を目指す。	ハ	10	24	12	34	3	28,793	27,593	22,074		5,519	1,200	3	3	(7)	
①	伊是名村土づくり支援事業	村内畜産農家の減少に伴う堆肥原料の不足を補うため、沖縄本島からの堆肥購入費用及び海上輸送費用を助成し、安定した有機肥料の供給による土づくりの促進及び農作物の生産性の向上を目指す。	ハ	10	24	12	34	3	16,793	16,793	13,434		3,359		3	3	(7)	ウ
②	伊是名村優良繁殖雌牛導入促進事業	本村における畜産業の振興を図るため、計画的に優良繁殖雌牛を導入する肉用牛繁殖農家等に対し、導入費用の一部を助成することにより、肉用牛の飼養頭数増加と農家経営の安定化に向けた取り組みを推進する。	ハ	5	25	7	30	3	12,000	10,800	8,640		2,160	1,200	5	3	(1)	イ 7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	久米島町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	380,000	380,000	0	380,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考					
					年	月	年	月		A	B	C	負担額				G				
													交付金交付額					D	E	F	
													沖縄県	市町村							その他
合計										491,900	482,693	380,000	0	102,693	0	9,207					
1	久米島農林水産業活性化推進事業	本町の第一次産業を活性化させ、地域の持続的な経済振興を図るため、養殖車エビのブランド力向上のために必要な施設整備や漁船保全施設の機能強化整備支援や畜産の産地形成を推進するとともに、島の海洋資源である海洋深層水の冷熱を利用した夏場の野菜栽培技術の実用化を目的とした実証実験を行う施設の整備を行う。また、循環型農業の構築を促進するため、町営堆肥センターの生産ライン等の機能強化整備を行う。	ハ	3	24	10	29	3	118,694	114,359	91,485	0	22,874	0	4,335	3	3	(12)			
①	海洋深層水冷熱利用野菜栽培実証事業	久米島の地域資源である海洋深層水の冷熱利用により、既に確立された夏場の野菜栽培技術の商用化に向けた実証実験を行うため、冷熱利用野菜栽培ハウスの整備を行う。	ハ	3	24	11	27	3	46,047	46,047	36,837	0	9,210	0	0	3	3	(7)	キ		
②	車エビ養殖場設備強化事業	本町の基幹産業である水産業の経営安定化を図り、主要品目である車エビの品質及びブランド力向上のために必要な、車エビ養殖場の水門及び排水管の整備、発電機、プレハブ冷凍庫の設置等を行う。	ハ	1	25	4	26	3	36,608	32,948	26,358	0	6,590	0	3,660	3	3	(12)	イ 10月変更(事業費変更) 12月変更(事業概要・事業費変更)		
③	漁港施設機能強化事業	本町の基幹産業である水産業の振興を図るため、主要漁港の一つである鳥島漁港に漁船巻揚機(ウインチ)を設置する。	ハ	1	25	8	26	3	6,753	6,078	4,862	0	1,216	0	675	3	3	(12)	イ 10月変更(事業費変更)		
④	久米島町循環型農業促進事業	本町の地域資源を有効活用した循環型農業の構築を促進するため、堆肥の主原料である「バガス」の品質低下を防ぐ原料庫の整備、堆肥袋詰め機や運搬車輛の整備等を行い、町営堆肥センターの生産性の向上を図り生産ラインの機能強化を行う。	ハ	1	25	8	26	3	27,833	27,833	22,266	0	5,567	0	0	3	3	(7)	ウ 10月変更(事業費変更)		
⑤	くめじま山羊振興活性化事業	山羊の優良品種の導入と普及、山羊牧場の建設により、地域ブランド「くめじま山羊」の確立と全町的な肉用山羊生産供給体制を確立し、山羊生産農家の活性化と所得増を図ると共に地産地消と観光資源としての山羊食文化の推進を図る。	ハ	4	25	10	29	3	1,453	1,453	1,162	0	291	0	0	3	3	(7)	エ 10月変更(事業追加)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業				総事業費					振興計画 該当箇所			備考		
					事業 初期	事業 終期	交付対象事業費			交付対象外 経費									
							年	月	年		月	A	B	C	負担額			G	
					年	月	年	月	A	B	C	沖繩県 D	市町村 E	その他 F	G	章		節	項
2	久米島特産品開発・ 販路開拓事業	本町の特産品である久米島紬や海洋深層水等の付加価値を高めるとともに、販売促進及び販路拡大を図るため、県内外でのPRや販売にかかる人材育成、新しい特産品の開発等を実施する。	ニ	10	24	7	34	3	52,231	48,906	39,124	0	9,782	0	3,325	3	3	(12)	
①	久米島紬販売促進事業	久米島紬の付加価値を高め販路拡大を図るため、消費者ニーズに即した商品開発や新商品の展示会やファッションショーの開催、問屋呉服店への販即訪問等を支援する。	ニ	10	24	7	34	3	2,500	2,250	1,800	0	450	0	250	3	3	(12)	ウ
②	海洋深層水全国展開 事業	海洋深層水関連商品の販路拡大を図るため、首都圏において開催される商談会への参加及びPR用パンフレットの作成を行う。	ニ	3	24	7	27	3	2,081	2,081	1,664	0	417	0	0	3	3	(12)	ウ
④	久米島特産品販路開 拓事業	本町特産品の販路拡大及び若手後継者の育成を図るため、流通・商品開発専門の外部アドバイザーやコーディネーターを配置し新商品の開発や既存商品のデザイン等の改良等を行う他、知名度向上のため県内・県外での開催される物産展への定期的な出店やビジネス戦略等の研修会等を実施する。	ニ	3	25	7	28	3	47,650	44,575	35,660	0	8,915	0	3,075	3	3	(12)	ウ
3	久米島観光誘客促進 事業	本町の観光産業を活性化させ持続的な経済振興を図るため、戦略的な誘客活動を行うためのニーズ調査や久米島の知名度向上を図るためのプロモーションを実施する。また、旅行業者と連携した旅行商品の企画、効果的な誘客に繋がるシュガーライド久米島（サイクルイベント）等各種イベントの開催など観光誘客に繋がる事業を実施する。	イ	9	25	7	34	3	54,582	53,035	42,427	0	10,608	0	1,547	3	3	(12)	ア
①	久米島観光振興促進 事業	久米島の良さを効果的に伝え観光客の誘客を促進するため、島の魅力を活かした旅行商品の企画、各種イベントの開催や広報活動等を実施し、観光産業の振興を図る。	イ	9	25	6	34	3	34,373	32,826	26,260	0	6,566	0	1,547	3	3	(12)	ア
②	久米島観光調査事業	久米島観光における効果的な誘客戦略を構築するため、マーケティング調査と現状実態把握を行い、変化が著しい旅行者のニーズ調査を実施する。	イ	1	25	5	26	3	7,504	7,504	6,003	0	1,501	0	0	3	3	(12)	ア
③	久米島観光WEBプロ モーション事業	本町の観光誘客の課題である知名度不足の解消を図るため、大手IT企業を活用した観光プロモーションを実施する。	イ	1	25	5	26	3	12,705	12,705	10,164	0	2,541	0	0	3	3	(2)	イ
4	久米島観光客受入体 制整備事業	本町の観光ブランドを向上させ持続的な経済振興を図るため、新たな久米島の魅力等を効果的に発信する情報発信システムの整備、観光関連施設周辺の津波災害避難経路や鍾乳洞の整備など観光客の受入体制の整備を実施する。	イ	3	24	7	27	3	57,890	57,890	46,312	0	11,578	0	0	3	3	(12)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					年	月		年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項目
														D	E	F					
①	地域発信力強化促進事業	新たな久米島の魅力等を効果的に発信する地域の情報発信力の強化を図るため、地域FM放送局を活用した情報発信システムの整備を行う。	イ	3	24	11	27	3	6,200	6,200	4,960	0	1,240	0	0	3	3	(12)	イ	10月変更(事業費変更)	
②	安心安全な観光まちづくり事業	安心安全な観光まちづくりを目指し、津波被害対策として緊急避難階段等の整備を行う。	イ	1	25	7	26	3	3,000	3,000	2,400	0	600	0	0	3	2	(4)	イ	10月変更(事業費変更)	
③	ヤジヤーガマ整備事業	本町唯一の鍾乳洞であるヤジヤーガマを観光施設としての利活用を促進するため、自然環境や生息する動植物に配慮した自然体験施設として整備する。	イ	2	24	12	26	3	48,690	48,690	38,952	0	9,738	0	0	3	3	(12)	イ		
5	久米島環境保全・美化推進事業	本町の観光資源である自然環境を保全し持続的な地域経済の振興を図るため、赤土流出対策、防犯灯のLED化によるCO2排出抑制、島在来植物に特化した公園整備を行う。また、観光地周辺の美化緑化や海岸線に漂着する漂着ゴミの回収、処理体制を強化する。	レ	10	24	7	34	3	130,213	130,213	98,022	0	32,191	0	0	3	1	(3)			
①	赤土等流出防止対策事業	農地保全はもとより観光資源である海岸の保全を図るため、裸地状態の畑へグリーンベルト(ベチパー)の植栽や増殖を行うとともに、排水路に堆積した赤土のしゅんせつ等を実施する。	レ	10	24	7	34	3	5,694	5,694	4,555	0	1,139	0	0	3	1	(1)	イ		
②	球美の島エコアイランド化推進事業	低炭素島しょ社会の実現と自然豊かな環境に配慮した島づくりの推進を図るため、町内に設置されている水銀街灯のLED化事業等を実施する。	レ	5	24	11	29	3	38,472	38,472	30,777	0	7,695	0	0	3	1	(3)	イ	10月変更(事業費変更)	
③	球美の島緑化推進事業	久米島に自生している花や花木(クメノサクラ、ツツジ、椿、ショウキズイセン等)の保全を図るために、島の在来花木を年中楽しむことができる公園整備を実施する。	レ	4	24	8	28	3	16,300	16,300	13,040	0	3,260	0	0	3	1	(1)	イ	12月変更(事業費変更)	
④	環境美化促進事業	本町の海岸線に漂着する漂着ゴミや観光地の美化作業後の草木等の回収、処理体制の強化を図り豊かな自然環境を保全するため、回収した漂着ゴミ等を処理場へ運搬するために必要な車両等を購入する。	レ	1	25	7	26	3	29,981	29,981	23,984	0	5,997	0	0	3	1	(2)	イ		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考					
					年	月		年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項	目
														沖繩県	市町村	その他						
⑤	観光地美化緑化促進事業	観光地としての魅力向上を図るため、観光客が訪れる観光施設や公共施設、観光地へのアクセス道路等の美化清掃や各種イベント向け緑化を行う。	イ	9	25	7	34	3	39,766	39,766	25,666	0	14,100	0	0	3	3	(12)	7	7月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)		
6	久米島地域資源発掘・活用促進事業	本町の有する豊かな自然や歴史・文化等の地域資源を効果的に活用するため、赤瓦の古民家の保存など魅力的な景観の創出、芸能・文化等の保存継承を行うとともに、合併以前に実施していた大綱曳を復活させる。また、若い世代の地域づくりへの積極的な参画を図るため、現代版組踊りの制作等を実施する。	リ	10	24	7	34	3	75,808	75,808	60,645	0	15,163	0	0	3	1	(4)				
①	沖縄らしい風景づくり推進事業	本町の優れた景観を次世代に受け継ぎ独自の景観形成を推進するため、行政担当者のスキルアップを図り、町景観条例に基づく景観形成に取り組む団体及び個人が実施する屋根等の外観の景観形成に有効な部分の新設及び改良に要する経費の一部を助成する。	リ	5	24	9	29	3	4,100	4,100	3,280	0	820	0	0	3	1	(6)	7			
②	古民家活用事業	本町に数多く点在する伝統的な赤瓦の古民家を保全活用し美しい景観の創出を図るため、本町の偉人である仲原善忠生家の保全整備等を実施する。	リ	5	24	11	29	3	38,700	38,700	30,960	0	7,740	0	0	3	1	(6)	7	12月変更(事業費変更)		
③	個性豊かな文化の振興事業	伝統芸能の保存及び後継者育成を推進し地域伝統文化の振興を図るため、文化振興の活動を行っている団体の行う保存継承イベント開催を支援する。	リ	5	24	7	29	3	3,908	3,908	3,126	0	782	0	0	3	1	(4)	イ			
④	文化遺産保存活用事業	豊かな自然とともに、数多く残されている地域色豊かな歴史文化等の文化遺産を活かした観光振興を図るため、町指定文化財である石墓の調査及び修復整備や古文書(博物館資料)の修復、貴重生物のはく製の制作、町内行事映像記録の収集等を行う。	リ	10	24	8	34	3	15,111	15,111	12,088	0	3,023	0	0	3	1	(4)	7			
⑤	久米島現代版組踊り創作事業	若い世代の地域づくりへの積極的な参画を促進し魅力ある観光地形成を図るため、久米島の歴史的遺産にスポットをあてた創作現代版組踊りを実演する。	リ	3	24	12	27	3	7,989	7,989	6,391	0	1,598	0	0	3	1	(5)	7			
⑥	大綱曳き保存復活事業	伝統的行事の保存継承と文化的資源を活用した観光振興を図るため、合併以前、旧村(具志川村)で伝統行事として実施されていた大綱曳き10数年ぶりに復活させ、大綱曳きイベントを実施する。	リ	1	25	6	26	3	6,000	6,000	4,800	0	1,200	0	0	3	1	(4)	7			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費							振興計画 該当箇所	備考		
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G	振興計画 該当箇所					
										B	交付金交付額			C	負担額				
											D	E			F			章	節
7	久米島教育環境の充実・整備事業	本町の児童生徒が離島である地理的要因等に左右されない教育環境を享受できるよう、外国語指導員の配置等を行う。	チ	10	24	8	34	3	2,482	2,482	1,985	0	497	0	0	3	5	(4)	ア
①	英語指導員配置事業	小学校における外国語活動及び国際理解教育を充実させるために英語指導員を配置する。	チ	10	24	8	34	3	2,482	2,482	1,985	0	497	0	0	3	5	(4)	ア 10月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	八重瀬町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	520,000	520,000		520,000

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考					
					年	月	年	月		A	B	C	負担額			G	章	節		目				
													交付金交付額								D	E	F	
													沖縄県	市町村										その他
合 計									668,489	652,136	520,000		132,136		16,353									
1	八重瀬町人材育成事業	本町では、外国語指導強化、パソコン指導強化などを早期教育で実施し、伝統芸能や文化等の特色を絡めながら重点的に行うことで、学力向上はもちろん、郷土愛溢れる豊かな人材を育成する。さらに、中学生を外国へ派遣する国際交流事業でも、早期教育で国際力に強いリーダーの育成を図る。	^	10	24	6	34	3	49,128	48,768	39,012		9,756		360	3	5	(4)						
①	八重瀬町外国語指導強化事業	小学校・幼稚園において国際化に柔軟に対応できる力を養うため、通常の授業とは別に、夏休みや冬休みを利用した特別英語教室を開催する。	^	10	24	7	34	3	13,183	13,183	10,546					3	5	(4)	7					
②	八重瀬町パソコン指導強化事業	迅速に進むIT社会へのニーズに伴うべく、パソコン操作の能力向上を義務教育で強化するため、ITに特化した指導員を町内の小中学校に配置する。	^	10	24	7	34	3	6,613	6,613	5,290					3	5	(4)	7					
③	八重瀬町学力向上支援事業	小学校及び中学校に学習支援員を配置し、学習の遅れがある児童生徒への学習指導を通して、児童ひとり一人の学習意欲を高め学力向上を目指し、学校及び学級の運営を円滑にする。	^	9	25	4	34	3	13,226	13,226	10,580					3	5	(3)	7					

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考			
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月	A	交付対象事業費		負担額			G	章	節		項 目		
								B	C	D	E							F	
																			交付金交付額
④	八重瀬町伝統芸能文化の継承事業	中学校において、伝統芸能の特別授業を行い八重瀬町の伝統文化の継承を図るため、組踊、三線、エイサー等の講演会を開催する。	ハ	10	24	6	34	3	900	900	720		180		3	5	(1)	7	
⑤	八重瀬町国際交流人材育成事業	教育・文化・歴史・産業などの視察研修や青少年団体との交流及びホームステイ等の活動を通して、国際的視野を広め、友情を深め、国際化時代に対応しうる青少年の育成を図るため、青少年リーダーを海外に派遣する。	ハ	10	24	7	34	3	5,880	5,520	4,416		1,104		3	5	(4)	7	
⑥	汗水節の心啓発事業	汗水節はふる里の歌として親しまれ今日に歌い継がれてきました。本町出身の仲本稔氏作詞のその歌詞に込められた想いは、生活に苦しむ当時の人々の心を励ます内容でした。この「汗水節の心」を広く県民に啓発し、現代に生きる人々の働く喜びや健康で社会奉仕に取り組む姿勢をめざし、生きる力、豊かな心を育み人材を育成する。	ハ	1	25	7	26	3	326	326	260		66		3	1	(4)	7	
⑦	教育施設環境整備事業	園児の感受性豊かな人格形成を図るため、夏場においても、安全・快適な学習環境を保持できるよう空調設備を整備する。 幼稚園2園の設計委託業務及び、設置工事を行う。	ハ	1	25	8	26	3	9,000	9,000	7,200		1,800		3	5	(3)	ウ	
2	八重瀬町観光資源活性化事業	沖縄県の観光客が増加するなか本町においては観光客の通過地点でしかない。そのため、観光資源である八重瀬公園のさくらの整備・管理等を行い観光資源の活用は図り、観光情報の収集・発信でPRの強化、イベント開催等を行うことで農産物や特産物の販売促進に結び付く観光拠点づくりに取り組む。また、八重瀬町らしい景観を守り観光振興を図るため景観重点地区等の検討や新たな観光拠点の整備を行う為に観光拠点整備基本計画を策定する。	イ	10	24	6	34	3	516,517	510,712	406,864		103,848		5,805	3	3	(2)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考					
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月	A	交付対象事業費		G	振興計画							
								B	C		負担額							
											D			E	F			
交付金交付額			交付対象外経費			章	節	項	目									
①	八重瀬町イベント事業	観光客誘客を図るため、町特有の地域資源を活用したイベントを行い、国内外へ情報を発信することで観光地の集客を図り、地域特産物等のPR等を実施する。	イ	10	24	6	34	3	21,220	16,235	12,988		3,247	4,985	3	3	(2)	イ
②	八重瀬町観光地美化作業事業	観光地としての魅力向上を図るため、町内の観光客が訪れる観光地や施設、観光地アクセス道路等の美化清掃を行う。	イ	10	24	6	34	3	48,935	48,935	39,148		9,787		3	3	(2)	ウ
③	八重瀬さくらのまち整備事業	八重瀬公園を主として、町内各施設のさくらの整備、重点的な維持管理を行い、南部のさくらの名所としてアピールすることで地域の知名度向上と観光地としての魅力向上をはかる。	イ	9	25	6	34	3	2,722	2,722	2,177		545		3	3	(2)	ウ
④	八重瀬町景観重点地区等検討事業	「八重瀬町景観計画」を基に重点地区、重要建造物、重要樹木等の指定に向けた調査・検討を行い、更に、「八重瀬町景観計画」の周知を図る。	イ	1	25	6	26	3	6,000	6,000	4,800		1,200		3	1	(6)	ア
⑤	八重瀬町観光振興基本計画及び観光拠点整備計画策定事業	南部の主要観光地の通過ルートである立地を活かして、観光資源の線的、面的なネットワークを推進するとともに、農業・漁業などの生産分野や地域の自然・歴史・文化を活用した多様な体験・滞在・交流型観光の育成を図り、新たな観光産業の創出のため、八重瀬町観光振興基本計画と観光拠点整備計画を策定し、各種取り組みを戦略的かつ積極的に実施していきます。	イ	1	25	6	26	3	17,500	17,500	14,000		3,500		3	3	(2)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考						
					事業	事業		A	B	C	負担額			G	章	節	項		目					
											年	月								年	月	D	E	F
⑥	水産振興刺し網漁(追込み漁)推進事業	高齢化により衰退しつつある伝統漁業の刺し網漁(追込み漁)を守り、水産振興と滞在型観光を推進するため、後継者の育成及び体験型観光漁業(観光客・児童生徒等)を実施する。	イ	1	25	6	26	3	8,200	7,380	5,904			1,476		820	3	3	(2)	イ				
⑦	坂名城の郷整備事業	坂名城の浜を整備することにより、観光施設の充実を図り、町のイベントや浜で自然体験等を行うことにより観光振興につなげるため、アクセス道路整備工事及び遊歩道測量設計業務を行う。	イ	5	24	9	29	3	209,443	209,443	167,554			41,889			3	3	(2)	イ	7月変更(事業費変更) 10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)			
⑧	ハナンダー(自然橋)整備事業	ハナンダーとは琉球石灰岩が自然の侵食により形成された自然橋で、その下には白水川が流れており、町の名勝地となっている。景観づくりを行い観光資源として活用するため、ハナンダーの周辺整備をする。	イ	1	25	7	26	3	20,260	20,260	16,208			4,052			3	3	(2)	イ	12月変更(事業費変更)			
⑨	資料館観光活用事業	化石人骨「港川人」を中心に展示が行われている本町立資料館を観光地として活用し充実を図るため、港川フィッシャー遺跡から出土した県内最古と思われる土器の復元と港川人復元模型の制作を行い展示公開する。	イ	2	24	6	26	3	5,582	5,582	4,465			1,117			3	3	(2)	イ	7月変更(事業概要・事業費変更)			
⑩	八重瀬町歓迎看板設置事業	観光振興を推進するため、本町を訪れた人へ一目で八重瀬町をPRできる看板を設置し、情報発信の強化を行う。	イ	1	25	6	26	3	23,356	23,356	18,684			4,672			3	3	(2)	イ				

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考				
					事業	事業		A	B	C	負担額			G	章	節	項		目			
											開始	終了								D	E	F
											年	月										
⑪	八重瀬町情報発信事業	ホームページの観光機能を強化し、国内外へ情報の発信を行うことで、観光客等の誘客を促進する。	イ	1	25	6	26	3	10,510	10,510	8,408				2,102					10月変更(事業費変更)		
⑫	八重瀬町戦跡整備事業	八重瀬町の地域資源を活用するため、町内で確認されている戦争遺跡(ガラビ壕・ヌヌマチガマ)の安全調査及び駐車場等を整備し歴史・平和学習等へ活用する。	イ	3	25	6	28	3	107,242	107,242	85,793				21,449							
⑬	運動公園施設等整備事業	プロチーム・大学のキャンプでも利用されるサッカー場・野球場・ソフトボール場等の施設を整備しハイレベルな練習環境等を整備、スポーツツーリズムの振興を図る。	イ	5	24	9	29	3	10,571	10,571	8,456				2,115					10月変更(事業追加)		
⑭	観光地安全対策事業	各種スポーツキャンプやスポーツ大会等で、町内外から多数の利用者がある運動公園施設に防犯カメラを設置し、利用者の安全・安心を確保する。	イ	1	25	12	26	3	24,976	24,976	18,279				6,697					12月変更(事業追加)		
3	八重瀬町ブランド創造事業	八重瀬町の地域資源を観光資源に開発、ブラッシュアップを図り、物産展の開催や県内外へのPR活動、積極的な情報発信等により、八重瀬町観光ブランドの認知度向上を図る。このことにより八重瀬町の地域活性化を促し、農家及び商業者の所得向上を目指す。	イ	10	24	7	34	3	35,934	35,934	28,747				7,187							

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業初期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所	備考				
					年	月	年	月	交付対象事業費							交付対象外経費			
									A	B	C	負担額							
												D	E				F	G	
①	八重瀬観光資源構築に関する事業	平成24年度に八重瀬のブランドを構築するために、八重瀬ブランドのデザイン（ロゴ・パッケージ等）の製作及び効果的に情報発信するためPRキャラクターの創出を図った。 平成25年度はそれらを活用し県内外へ広く八重瀬町観光ブランドを発信し八重瀬町の地域活性化を図る。	イ	2	24	7	26	3	6,904	6,904	5,523					3	3	(9)	イ
②	八重瀬町観光資源ブランド開発に関する事業	本町の地域資源を魅力ある観光資源として提供するために、地域資源の調査・掘り起こし、そして魅力を伝えるための観光資源の安心・安全なプログラム化、ガイドの育成を図る。さらに八重瀬観光ブランドの戦略構想を計画しその集大成として観光イベントを実施する。	イ	10	24	7	34	3	10,000	10,000	8,000					3	3	(9)	イ
③	八重瀬カラベジブランド構築に関する事業	地域ブランドとして「八重瀬カラフルベジタブルプロジェクト」が定着しつつあり、今後、販路拡大を図り生産者の所得向上及び地域活性化を図るため、カラベジ製品の開発や物産展の開催によるPR等を実施する。	イ	10	24	7	34	3	10,000	10,000	8,000					3	3	(9)	イ
④	八重瀬町体験観光指導者及び民泊受入家庭育成事業	八重瀬町の観光振興を推進するにあたり、安心安全な体験観光受入を担う人材育成及び民泊受入家庭の新規開拓、安心安全な講習会を実施する。	ハ	9	25	6	34	3	9,030	9,030	7,224					3	5	(6)	イ
4	八重瀬町農業振興事業	農業用機械・施設等の整備を行い農業経営の安定化を推進し農産物の生産振興を図る。生ゴミ再資源化の取り組みを促進することにより循環型農業を促進する。	ハ	4	24	6	28	3	47,828	37,640	30,112					3			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考						
					事業	期	交付対象事業費		A	B	C		負担額			G		章	節	項	目		
							年	月					年	月	D							E	F
①	八重瀬町循環型環境保全事業	生ゴミをゴミとして焼却するのではなく、肥料として活用しゴミの減量化を行うことで循環型農業の取り組みを行う。	ハ	2	24	6	26	3	1,040	1,040	832				208			3	1	(2)	ア		
②	農業用機械施設整備事業	共同利用機械等の生産条件の整備を実施することにより、市場ニーズに対応できる安定生産・出荷に向けた産地形成を図り、農業経営の安定化を推進するとともに、農産物の生産振興を図る。	ハ	3	25	10	28	3	46,788	36,600	29,280				7,320			3	3	(7)	ア	10月変更(事業追加) 12月変更(事業費変更)	
5 ①	教育施設省エネ化推進事業	環境にやさしい教育施設を推進するため、八重瀬町役場地球温暖化対策実行計画に基づき照明設備をLED化し省エネ化を推進する。 小学校体育館の照明設備LED取替委託業務及び工事を行う。	レ	9	25	8	34	3	14,000	14,000	11,200				2,800			3	1	(3)	ア	7月変更(事業追加)	
6 ①	防災マップ作成事業	亜熱帯気候である沖縄県では毎年多くの台風が接近・襲来しており、平成24年度にいたっては、大型で猛烈な台風が何度も接近、襲来している。また島しょ県である沖縄は、大規模災害時には物資の補給が困難となり、孤立してしまう恐れがあるため、物資を配給する避難所を日頃から住民に周知しておく必要があり、台風や大雨、その他さまざまな災害に備え、住民向けの防災マップを作成し、日頃から避難場所や危険区域を周知することで防災力の強化を図る。	レ	1	25	10	26	3	5,082	5,082	4,065				1,017			3	2	(4)	イ	10月変更(事業追加)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	多良間村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	244,603	244,603	0	244,603

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費 A	交付対象事業費					振興計画 該当箇所	備考				
					事業 初期	事業 中期	事業 後期	事業 終了		交付対象事業費 B	交付金交付額 C	負担額					交付対象外 経費 G			
												沖縄県 D	市町村 E	その他 F						
																		章	節	項
合 計									329,116	305,756	244,603	0	61,153	0	23,360					
1	① 防災行政無線施設整備事業	多良間村の情報通信施設である防災行政無線施設をデジタル化に更新し、更に、現在カバーされていない集落以外の地域にも増設整備する。このことにより、行政情報、災害時の緊急情報を住民や観光客等へ迅速かつ的確に情報提供できるようになり、安心安全の確保が可能になる。	リ	1	25	6	26	3	206,772	206,772	165,417					3	2	(6)	イ	7月変更(事業費変更)
2	多良間村観光関連施設等整備事業	本村には、国指定の重要無形民俗文化財の「八月踊り」を始めとした文化財や史跡等多くの文化遺産が残されている。また、多良間島・水納島はサンゴ礁の広がる青い海と緑豊かな自然に囲まれており、島全域が県立自然公園の指定を受けている。このような資源を利用し観光産業の振興を図っていくため関連施設の整備を行う。	イ	10	25	6	34	3	30,500	30,500	24,400					3	3	(2)	ウ	
	① 観光関連施設整備事業(東屋等)	本村の地域資源を活かした観光産業の振興を図るため、観光関連施設等に東屋等を整備し快適な環境づくりによる観光地形成を推進する。	イ	2	25	6	27	3	25,500	25,500	20,400					3	3	(2)	ウ	
	② 美化緑化推進事業	観光地形成に向け、公園、道路等の主要施設の環境美化を行い、観光関連施設の緑化推進を図る。	イ	10	25	6	34	3	5,000	5,000	4,000					3	3	(2)	ウ	
4	① 多良間村資源循環活用施設基本計画作成事業	基幹作物であるさとうきびのトラッシュ(夾雑)や伐採木、家庭から出る草木の堆肥化・資源化を図るため、バイオマス資源の調査、各資源の有効利用の検討を行い、持続可能な農業を中心とした循環型社会の構築を目的とした基本計画を作成する。作成後は、基本計画を基に、資源循環型農業を確立するため資源循環活用施設を整備する。	ハ	1	25	6	26	3	4,400	4,400	3,520					3	3	(12)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					年	月		年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項
														D	E	F					
5	多良間村農業生産基盤安定化事業	さとうきびの生産基盤安定化に向けて、イネヨトウかく乱法によりフェロモンチュープを設置し交尾率を低下させ、イネヨトウの次世代密度の低下を図るとともに、さとうきび害虫に対して効果的な農薬の活用を促進し、さとうきびの収量及び品質の向上に努める。	ハ	5	25	7	34	3	53,360	30,000	24,000				6,000	23,360	5	3	(4)	ウ	
①	イネヨトウかく乱法防除事業（フェロモンチュープ）	さとうきびの生産安定と品質向上を図るため、フェロモンチュープを設置し、雌を探す雄の行動を阻害し、交尾率を低下させることにより、イネヨトウの次世代密度低下を図る。	ハ	5	25	7	30	3	20,000	20,000	16,000				4,000		5	3	(4)	ウ	7月変更(事業追加)
②	さとうきび農薬購入補助事業	さとうきびの植えつけ時、これまで使用していた農薬が害虫への効力が少なく、さとうきび苗の発芽が悪いため、害虫への効力の強い農薬（プリンスペイト）の購入費に補助し、さとうきびの収量及び品質の向上に努める。	ハ	5	25	7	34	3	33,360	10,000	8,000				2,000	23,360	5	3	(4)	ウ	7月変更(事業追加)
6	① オニヒトデ駆除事業	観光客が安全・安心にダイビング等を楽しむとともに、オニヒトデによるサンゴの食害を防ぎ、多良間村の観光の目玉であるきれいな海を守るため、オニヒトデの駆除を実施する。	イ	1	25	7	26	3	3,000	3,000	2,400				600		3	2	(2)	イ	7月変更(事業追加)
7	① 中学校空調設備設置事業	亜熱帯気候である沖縄は、年間を通して高温多湿な状況が長期間続くことから、児童・生徒の学習環境を改善し学習に集中できる環境を整備するため、空調設備を設置する。	チ	1	25	7	26	3	3,983	3,983	3,186				797		3	3	(11)	イ	7月変更(事業追加)
8	① 干ばつ対策灌 waters タンク整備事業	多良間村の土層は浅く保水力に乏しく慢性的な干ばつ被害を受けている。この干ばつ被害を打開するため、村内にあるため池の水を利用し、干ばつ期に灌水できるようにエンジンポンプ付き水タンクの整備を行う。	ハ	1	25	10	26	3	25,725	25,725	20,580				5,145		5	3	(4)	ウ	10月変更(事業追加)
9	① 快適生活環境推進事業	農業振興のための貯水池、肉用牛等家畜の副産物（糞・堆肥）がハエ等の格好の産卵場所となり、害虫の異常発生が起こっている状況である。このため、高性能煙霧機を導入し害虫を駆除することで伝染病の予防と快適な生活環境の造成を図る。	タ	1	25	12	26	3	1,376	1,376	1,100				276		3	3	(11)	イ	12月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

様式 1

(単位:千円)

地方公共団体名	竹富町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	513,292	513,292		513,292

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費 A	交付対象事業費 B			交付金交付額 C	負担額			交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所 章:節:項目	備考		
					事業始期	事業終期		D	E	F									
					年	月						沖縄県	市町村	その他					
					年	月													
合 計								641,624	641,624	513,292		128,332							
1	島人の福祉プラン	離島・へき地における定住促進や地域活性化を図るため、子育て支援体制の構築や離島の妊婦健診や渡航費用の経済的負担の助成を実施する。	ヌ	1	25	4	26	3	5,417	5,417	4,332			1,085		3	2	(2)	イ
	① 子育て支援事業	保育サポーター育成講座の開催や会員登録の増加を推進し、各島々での子育て環境や生活基盤を整備することで定住促進や雇用安定化、地域振興を図る。	ヌ	1	25	6	26	3	2,516	2,516	2,012			504		3	2	(2)	イ
	② 妊婦支援事業	離島・へき地における妊婦の経済的負担を軽減し定住促進や地域活性化を図るため、産婦人科の医療機関がない本町の妊婦の妊婦検診等の渡航費用や宿泊費の助成を実施する。	ヌ	1	25	4	26	3	2,901	2,901	2,320			581		3	2	(2)	ア
2	島々の観光整備プラン	本町が有する自然や文化資源等の地域資源を活用した観光の振興に向けて、利便性や安全性の向上に必要な駐車場等施設の充実・強化、八重山圏域の石垣市や与那国町と連携した誘致キャンペーン活動や島嶼における情報通信環境の構築等を実施する。	イ	3	24	8	27	3	296,970	296,970	237,574			59,396		3	3	(2)	イ
	① 観光客誘致対策事業	本町及び石垣市、与那国町を含めた八重山郡の観光振興を図るため、県内外、国外で街頭キャラバンや商談会、ゆるキャラマスコットを活用したキャンペーン等、観光客誘致プロモーションを実施する。	イ	2	24	8	26	3	31,837	31,837	25,469			6,368		3	3	(2)	ウ
	② 小浜島観光関連事業	小浜島のマングローブ等の自然資源や海岸景観地等の観光スポットとしての利便性の向上や安全性を確保し、観光地としての充実・強化を図るため、アクセス道路や駐車場を整備する。	イ	2	24	9	26	3	33,611	33,611	26,888			6,723		3	3	(2)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所		備考					
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費			G	章		節				
												交付金交付額										
												負担額										
沖縄県			市町村	その他																		
③	西表浦内観光関連事業	西表島浦内川のカヌーツアーやジャングルクルーズを利用する観光客の利便性や安全性を確保するため、浦内川河口付近の駐車場を整備する。	イ	2	24	9	26	3	54,835	54,835	43,868				10,967			3	3	(2)	ウ	
④	竹富町地域総合ポータルゲートウェイ事業	平成24年度に構築したポータルサイトのシステム及びリソースを最大限に活用して行くためのオリジナルアプリの開発や、Wi-Fi整備を行う。また、当該事業を国内外に情報発信していくための効果的なプロモーション活動を展開し、本町の周遊観光の推進と特産品等の販路拡大に向けた情報インフラの活用促進を図る。	イ	3	24	10	26	3	53,667	53,667	42,933				10,734			3	3	(2)	ウ	7月変更(事業概要変更)
⑤	黒島観光関連事業	黒島の自然や文化資源等の観光スポットとしての利便性の向上や安全性を確保し、観光地としての充実・強化を図るため、主要なアクセス道路や休憩所を整備する。	イ	2	25	9	27	3	3,020	3,020	2,416				604			3	3	(2)	ウ	
⑥	旧太陽の村危険廃屋解体撤去工事及び公園等整備事業	平成24年度事業において危険建物を撤去し、公園等の整備設計を実施した旧太陽の村跡地において、平成25年度においては、前年度の実設計をもとに展望台や遊歩道を設置し、住民や観光客の交流を促進することによって観光振興の拠点地域とする。	イ	3	25	7	28	3	120,000	120,000	96,000				24,000			3	3	(4)	ア	7月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更)
3	島々の景観形成プラン	観光地へのアクセス道路の美化による景観保全や安全性を確保するため、主要路線の美化清掃や植栽等の道路整備を実施する。	イ	10	24	8	34	3	186,759	186,759	149,406				37,353			3	1	(6)	ア	
①	観光道路美化推進事業	観光地へのアクセス道路の美化による景観保全や安全性を確保するため、主要路線の美化清掃や植栽等の道路整備を実施する。	イ	10	24	10	34	3	56,180	56,180	44,944				11,236			3	1	(6)	イ	
②	観光景観地・指定文化財美化保全事業	沖縄らしさや、魅力ある観光地づくりを推進し、観光振興を図るため、観光スポットとなっている国、県、町指定文化財の美化・保全を行う。	イ	10	24	8	34	3	3,005	3,005	2,404				601			3	1	(4)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画 該当箇所	備考				
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G	章			節	項目		
										B	C	負担額								
												D							E	F
交付金交付額		負担額																		
③	黒島主要路線ギ木化事業	黒島の主な産業は肉用牛生産と観光産業となっており、ギ木とその背景の牧場風景を活かした県道213号線は「日本の道100選」にも選定され観光道路となっていることから、島全体を観光地として魅力向上を図る為、県道以外の主要道路にもギ木柵を設置する。	イ	10	24	10	34	3	110,000	110,000	88,000				22,000				10月変更 (事業費変更) 12月変更 (事業概要変更)	
④	竹富町デイゴヒメコバチ防除事業	県花のデイゴ木に寄生するデイゴヒメコバチ(害虫)を薬剤で駆除するため、薬剤注入を委託実施する。	イ	10	24	12	34	3	286	286	228				58					
⑤	墓地景観形成事業	沖縄特有の文化により、墓地が散在化している状況であることから、墓地計画の策定により墓地集約化や観光地としてのまちなみや優れた自然景観を保全する。	ソ	1	25	6	27	3	8,064	8,064	6,451				1,613					
⑥	不法投棄抑制事業	美しい島々の景観保全や質の高い観光地形の形成を図るため、各島に不法投棄されたゴミの一斉撤去、処分を実施する。	イ	2	25	6	26	3	8,180	8,180	6,544				1,636					
⑦	景観計画ガイドライン作成委託業務	景観計画に示された景観基準について、地域住民と行政が共通認識のもと取り組むことができるガイドラインを作成する。	イ	1	25	6	26	3	1,044	1,044	835				209					
4	① 竹富町ペット適正飼養推進事業	西表島の貴重な生態系の保全、特に絶滅の恐れがあるイリオモテヤマネコを保全するため、西表におけるペットの適正飼養を推進する。西表ペット適正飼養推進会議の開催や、イエネコ持込制限に関する調査、収容したペットの飼育ボランティア制度の確立等を実施する。	レ	1	24	6	26	3	6,004	6,004	4,803				1,201					
5	島々の産業振興プラン	地域の基幹産業であるさとうきび糖業及び畜産業の経営体強化を図るため、製糖施設の近代化整備及び優良母牛の導入促進助成等を実施する。	ハ	10	24	9	34	3	93,521	93,521	74,816				18,705					
①	和牛生産推進事業	本町の和牛生産を推進するため、口蹄疫侵入防止対策として、各離島港湾に消毒専用マットを設置し、消毒薬散布等を実施する。また、優良母牛購入費用やワクチン摂取の一部を助成する。	ハ	10	24	9	34	3	15,524	15,524	12,419				3,105					
②	含みつ糖製糖施設近代化事業	地域の基幹作物であるサトウキビ・糖業に係る衛生管理の徹底充実や品質向上、生産コスト低減による経営体質強化を図るため、西表島の含みつ糖製糖施設を整備する。	ハ	1	25	6	26	3	77,997	77,997	62,397				15,600					

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画 該当箇所	備考			
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			交付対象外 経費	G			振興計画 該当箇所		
										B	C	負担額							
												D						E	F
交付対象事業費												振興計画 該当箇所							
6	島人育成プラン	離島・へき地における 地域人材や将来を担う人材の育成を図るため、教育環境・設備の充実強化や派遣費の助成を実施する。	チ	10	24	8	34	3	52,953	52,953	42,361		10,592		3	5	(2)		
	① 読書支援事業	図書館設置が困難な地理的条件にある本町の地域住民への生涯教育支援として、学校図書室を地域へ開放すると共に、図書事務員を配置する。	チ	2	24	10	26	3	5,044	5,044	4,035		1,009		3	5	(2)	ア	
	② 竹富町児童・生徒の心と体を育む支援事業	竹富町内の児童生徒が、町外のスポーツ大会や各種コンクール等へ派遣される際の、派遣費用を補助する。	チ	10	24	8	34	3	2,237	2,237	1,789		448		3	5	(2)	ア	
	③ 学校ICT環境整備事業	将来の沖縄振興に資する人材の育成と教育の振興、学力向上を図るため、ICT端末等を活用した情報の多様化、高度化に対応した教材を導入する。	チ	1	25	6	26	3	45,672	45,672	36,537		9,135		3	5	(2)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成25年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	与那国町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,770,000	445,645	445,645	0	445,645

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費 A	交付対象事業費					振興計画 該当箇所	備考					
					事業 初期	事業 中期	事業 後期	事業 終了		交付金交付額 B	C	負担額					交付対象外 経費 G				
												沖縄県 D	市町村 E	その他 F							
																		章	節	項	目
合 計									572,012	557,060	445,645	111,415	14,952								
1	観光客等誘致促進・受入体制強化事業	日本最西端の与那国島を魅力あふれる観光地にするため、豊富な自然資源・景観・伝統文化・芸能に触れ、体験できる「場」の充実や、「日本最西端与那国島国際カジ釣り大会」等のイベントと連携した他のイベントの開催による観光誘客の促進、Webサイトや旅行事業者等と連携した各種広報媒体等を活用した「情報発信」体制の構築、海水浴場に公衆トイレや水場の受入体制整備等を実施する。	イ	5	24	6	29	3	81,300	81,300	65,040				16,260			3	3	(12)	7
①	地域振興対策事業	「日本最西端与那国島国際カジ釣り大会」及び「与那国島一周マラソン大会」に、これまでの入賞者やゲスト等を招くことにより既存の観光イベントへの参加促進を図る。また、夜間のイベントとして、島内では滅多に行われない花火の打ち上げ、他の体験型観光メニューへの参加者の招待などの企画も行い、既に定着しているイベントとの連携を図る。このような複合かつ多様な「イベント」の連携を図り、かつ、内容の「情報発信」を行うことで、観光客等の誘客と滞在時間の長期化を促進し、地域振興に結び付ける。	イ	5	24	6	29	3	9,950	9,950	7,960				1,990			3	3	(12)	7
③	与那国町観光ガイドブック作成事業	現状に見合ったガイドマップを作成し、観光ニーズに対応しさらにPR活動等により誘客を図る。	イ	1	25	6	26	3	1,850	1,850	1,480				370			3	3	(12)	7
⑥	サンニヌ台景勝地整備事業	利便性と安全性が確保された景勝地を提供し観光客が安心して利用できる環境を整備するため、崖の崩落および塩害により危険な状態のサンニヌ台の展望台と遊歩道の整備を実施する。	イ	2	24	9	26	3	30,000	30,000	24,000				6,000			3	3	(12)	7
⑦	久部良バリ観光地駐車場整備事業	利便性と安全性が確保された景勝地を提供し観光客が安心して利用できる環境を整備するため、久部良バリへのアクセス路および駐車場の整備を実施する。	イ	2	24	9	26	3	35,000	35,000	28,000				7,000			3	3	(12)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考					
					年	月		年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項	目
														沖繩県	市町村	その他						
⑧	与那国島特産品アピール力強化事業	日頃より触れる機会の少ない与那国町の特産品の良さを知ってもらう為に、平成25年度離島フェアの集客力を利用し出展を行い、特産品のPRを行って県内及び県外への販路開拓を行う。参加事業所には店舗レイアウトや陳列方法、POPの作成方法などの専門家による事前講習を行い、より魅力を伝える事の出来る特産品のアピールを目指す。	イ	5	25	6	30	3	4,500	4,500	3,600					3	3	(12)	7			
2	農水産業活性化事業	本町が置かれている「孤島」という立地条件を克服して安定した農業生産基盤を構築するためには、年間を通じた農業用水の確保を目的とするため池及びかんがい排水施設の整備、生産効率を向上させる近代生産施設の導入、及び輸送時の品質低下を防ぐための簡易農道（石粉道路）の表層舗装と町道・農道の雑木伐採が必要である。これら事業を実施することで、本町の主要農産品であるさとうきび・水稲・長命草などの生産性・品質を向上させ、農家所得の増加を図る。	ハ	5	24	7	29	3	84,080	69,128	55,302					3	3	(7)	エ			
①	与那国町農業用水対策事業	農業用水の確保を目的とするため池及びかんがい排水施設の整備、生産効率を向上させる近代生産施設の導入、及び輸送時の品質低下を防ぐための簡易農道（石粉道路）の表層舗装と町道・農道の雑木伐採が必要である。これら事業を実施することで、本町の主要農産品であるさとうきび・水稲・長命草などの生産性・品質を向上させ、農家所得の増加を図る。	ハ	2	24	7	26	3	40,000	40,000	32,000					3	3	(7)	エ			
②	与那国町さとうきびイネヨトウ防除事業	さとうきびの安定生産を図ることを目的に、夏植え70ha、春植え20ha、株出し30haを対象に農薬購入に対する農家購入補助を行う。	ハ	5	25	6	30	3	8,000	6,400	5,120					3	3	(7)	エ			
③	与那国町さとうきび干ばつ対策事業	さとうきびの安定生産を図ることを目的に、干ばつ時に備え、大型タンク散水車（15t）を購入し、干ばつ時に対応出来るよう体制を整備する。それらのことにより、自然災害より少しでも農家所得安定を図る。	ハ	5	25	6	30	3	20,000	16,000	12,800					3	3	(7)	エ			
④	優良牛繁殖雌牛導入事業	与那国町の和牛生産を推進すると共に、繁殖雌牛の生産基盤の拡充・強化を図り、改良を促進し、肉用牛の資質向上を図るために、町が農業者、農業組合法人を含む農業生産法人に対して優良繁殖雌牛購入費用の一部を助成し、購入費用の1/3以内、1頭当たり200千円を上限として助成するものとする。与那国町の繁殖雌牛頭数800頭の約10%で見込んだ80頭（年間16頭）を目標に5年計画で導入する。	ハ	5	25	6	30	3	9,600	3,200	2,560					3	3	(7)	エ			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考					
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月		A	B	C	負担額			G	章	節		項 目				
											D	E							F			
																				沖縄県	市町村	その他
⑤	水産物輸送コスト負担軽減事業	与那国町は、離島のさらに離島であるが為、地理的不利性を解消し、水産業の活性化を図るため、与那国町漁業協同組合が沖縄本島へ出荷する生鮮水産物の空路輸送料に対し補助金を交付を実施する。	ハ	5	25	10	30	3	6,480	3,528	2,822				706		2,952	3	3	(7)	エ	10月変更(事業追加)
3	教育環境充実事業	本事業は、「国境」の「孤島」である与那国島に安心して住み続けるために必要な教育環境の格差是正と、国際交流を通して地域文化を見つめ直す機会を提供することにより、町の将来を担う人材を育成すると共に島外との交流・交易を推進し、将来の人口の増加と地域の活性化を図ることを目的とし、次の活動を行う。	チ	5	24	7	29	3	26,363	26,363	21,090				5,273			3	5	(2)	イ	
①	家庭学習支援モデル事業	本事業では、小中学生を対象とする家庭学習支援のため、既存の複合型公共施設に設置されているWeb会議システムを用いたオンライン双方向授業を行う「町営学習塾」を開設する。 授業は現役東大生を講師とし、日本最高峰の学びを与那国の子供たちへ提供することにより、単に知識のみでなく、勉強の方法や学ぶ姿勢を身につける場を提供し、教育環境格差の大きい離島の地において、中央と同じ授業を受けることが可能な環境を整備する。これにより、U・Iターンを阻害する要因である中央との教育環境の格差を解消し、人口の増加と地域の活性化を担う人材の育成を図る。	チ	5	24	7	29	3	16,300	16,300	13,040				3,260			3	3	(11)	イ	
②	教育諸活動助成事業	本事業は、町内の児童生徒の各種大会派遣費（航空運賃等）を助成することにより、与那国に住む子供たちが持つ多様な能力・才能を発揮する機会を提供すること。この住民負担の軽減により、貴重な経験を得ることができる機会をより多く提供し、本町の未来を拓く子供たちの能力向上を図る。	チ	5	24	7	29	3	6,000	6,000	4,800				1,200			3	3	(11)	イ	
③	地域国際交流事業	本事業では、本町の姉妹都市である台湾・花蓮市への小学生のホームステイを行い、島の次世代を担う青少年少女に異文化交流と体験学習を深めることにより、国際的な広い視野と高い語学力を持つ人材を育成を図る。	チ	5	24	8	29	3	2,269	2,269	1,815				454			3	3	(12)	オ	
④	与那国町ジュニア海外語学研修派遣事業	本事業は、町内の中学生を対象として、ジュニア期の早い時期に欧米への語学研修（短期ホームステイ）の支援を行う。ジュニア期の語学研修は、海外での生活体験を通して外国語への学習意欲を喚起する。また、国際交流を通して地域文化を見つめ直す機会を提供することになり、豊かな国際感覚を身につけた人材の育成、及び町の将来を担う人材の育成を図る。	チ	5	24	8	29	3	1,794	1,794	1,435				359			3	3	(12)	オ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考						
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月	A	B	C	負担額			G	章	節		項 目					
										交付金交付額	負担額											
											沖縄県							市町村	その他			
年	月	年	月				D	E	F													
4	地域文化の継承と生涯学習支援事業	これまで「地名と風土」と「民族編」に続いて歴史編を発行しており、2009年にユネスコによる与那国語（方言）の消滅危機種に認定されたことから、先人の残した島固有の言葉と伝統文化の保全継承の重要性、与那国語（方言）のすばらしさの再認識と次世代継承を目的に「与那国語（方言）辞典」の発刊に向け関連イベントを実施する。	リ	5	24	7	29	3	2,310	2,310	1,848				462			3	1	(4)	7	
5	安心・安全のまちづくり事業	世代を超えて住み続けるために必要不可欠な定住条件を整備することを目的として実施する。	ヌ	4	25	6	29	3	19,452	19,452	15,560				3,892			3	3	(11)	イ	
①	与那国町すこやか子育て支援事業	就学前児童を対象として、教育課程に係る教育時間終了後に公共施設の一室を利用して、子どもにとって安心・安全な場所を設け、遊びの場を提供し、保護者の子育て支援をする。	ヌ	4	25	6	29	3	3,456	3,456	2,764				692			3	2	(2)	7	
②	介護ヘルパー支援事業	介護サービス事業所がない本町は、利用者に十分な介護サービス提供が行えない状況にある。当分の間、町役場がサービス提供に必要な人材等を確保し、安心、安定した介護サービスの提供を行う。	ヌ	1	25	7	26	3	2,996	2,996	2,396				600			3	2	(3)	7	7月変更(事業追加)
③	子育て支援事業	平成24年度交付金で事業化した保育所建設は平成25年度に繰越しているが、当初計画時に全体事業費が不足となり、設計委託業及び建設工事費となったため、平成25年度において工事費及び備品購入費と追加する必要がある。	ヌ	1	25	7	26	3	10,000	10,000	8,000				2,000			3	2	(2)	イ	7月変更(事業追加) 12月変更(事業費変更)
④	介護支援事業	平成24年度交付金で事業化した介護支援センター建設は平成25年度に繰越しているが、当初計画時に全体事業費が不足となり、設計委託業及び建設工事費となったため、平成25年度において備品購入費と追加する必要がある。	ヌ	1	25	7	26	3	3,000	3,000	2,400				600			3	2	(3)	7	7月変更(事業追加)
6	少子高齢化対策事業	本町唯一の医療機関である与那国診療所には、各専門医がないため、出産または専門医療を受けるためには、海で離れた石垣島の病院へ通院する必要がある。そのため妊娠から出産までに必要となる渡航費等の費用について補助を行う。	ル	5	24	7	29	3	1,507	1,507	1,205				302			3	3	(11)	7	
7	離島定住条件基盤整備事業	本事業では、住民が定住し続けるために必要な社会生活基盤の維持・充実、誇りの持てる地域づくり・魅力的な観光地づくり、及び地域をベースとした新たな産業・雇用の創出の支援を図り、若者や子育て世代を中心とした島外への人口流出を防ぎ、島の活力の維持・創出に繋げていくため実施する。	タ	5	24	7	29	3	6,500	6,500	5,200				1,300			3	3	(11)	ウ	
①	公共交通路線支援事業	本事業は、地方バス運営に必要な費用を支援することにより、生活路線バスの安定的な運営を維持し、定住するための必要な条件整備すると共に、来島者の利便性向上を図る。	タ	5	24	9	29	3	3,000	3,000	2,400				600			3	3	(11)	ウ	

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			G								
										B	C					D	負担額				
											交付金交付額	沖繩県					市町村	その他	振興計画		
章	節	項	目																		
②	ドゥナン・ファンド推進事業	本事業では、与那国町「ばんだドゥナン島基金」条例を改訂し、ふるさと納税を積み立てている「ばんだドゥナン島基金」から、『ドゥナンファンド』への資金供給を行うとともに、原資となる資金を提供している、ふるさと納税者への情報公開とPR活動、ファンド運用にあたっての、監査・事業審査を適正に実施する体制づくりと同ファンドの運用・管理事業に必要な、『ドゥナンファンド』の情報発信の仕組みづくり・運営体制づくりを行う。	イ	5	24	8	29	3	3,500	3,500	2,800			700			3	3	(12)	7	
8	防災安全基盤強化事業	「孤島」である本町では、地震・津波による大規模災害発生時には、島外からの救援・支援に長時間を要し、避難生活も長期間に亘ることが想定される。よって、住民・観光客等の被災者の長期避難生活を想定した非常用食料・日用雑貨・備品・救助装備品等の整備、及び備蓄庫を併せて整備する。これら整備によって、地理的な不安要因がある本町の災害発生時における安全・安心の確保を図る。	レ	2	25	6	27	3	40,500	40,500	32,400			8,100			3	2	(4)	イ	
①	与那国町防災情報伝達システム導入事業	緊急時会議システムの導入及び既存の防災行政無線施設とのマッチングによる住民への情報伝達手段の効率的な連絡体制、情報伝達システムの構築を図る。	レ	2	25	6	27	3	15,000	15,000	12,000			3,000			3	2	(4)	イ	
②	与那国町安全基盤対策事業	与那国町の玄関口である空港・港及び3集落主要箇所に防犯カメラの設置、及び3集落内の防犯灯(258基)を毎年、襲来する台風により塩害や強風等の損傷が激しい。そのため長寿命で経済性に優れたLED防犯灯に取り替えを行う。	レ	2	25	6	27	3	12,000	12,000	9,600			2,400			3	2	(4)	イ	
③	与那国島海域・安心安全方策調査事業	国境に面している与那国島での海域を守るため、漁船を町が造船し新規の就漁者や老朽化した漁船の代替船として漁民にリースする事業の仕組み作りなどの設立方策調査を実施する。	レ	2	25	6	27	3	5,000	5,000	4,000			1,000			3	2	(4)	イ	
⑤	与那国町地域防災計画(津波編)策定事業	平成23年度に策定された「与那国町地域防災計画」を補完するため、与那国町地域防災計画(津波編)を追加作成する。現在計画では、津波被害想定及び予防対策を記載しているがH25年3月新たに津波浸水予測が発表されたことと、集落ごとの実情に即した避難計画と具体案が示されていないため、新たため検討委員会により必要事項を検討する。	レ	1	25	12	26	3	8,500	8,500	6,800			1,700			3	2	(4)	イ	12月変更(事業追加)
9	与那国島歴史文化交流支援事業	多様な観光ニーズに対応するため、与那国町の地域資源を活用した地域情報の発信施設を整備する。具体的には、台湾花蓮市と姉妹結結30年を迎えるこの間の様々な交流の歩みを記録し形として残し、また、現存している与那国島の明治時代から現代までの記録写真を展示するなど、与那国島に関する多種多様な資料の整理及び展示施設を建設し、与那国島の自然以外の魅力を観光客など島内外へアピールすることを目的とする資料館及び観光の拠点施設として「与那国島歴史・文化・交流資料館」(仮称)を整備する。	ソ	1	25	7	26	3	310,000	310,000	248,000			62,000			5	1	(1)	イ	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。